



高体連会誌

第67号

山梨県高等学校体育連盟

原画/千葉菜摘 (山梨県立甲府南高等学校)

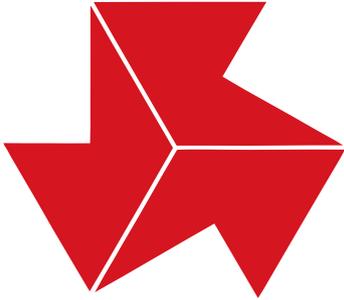
高体連会誌

第66号



山梨県高等学校体育連盟

高体連のマークの由来



このマークは、全国高等学校体育連盟が発足して間もなく作成されたもので、若人の力と技と明朗な精神を象徴するものである。

競技は力であり、進歩は技の練磨にまつ、競技者はこれをつつむに明朗な精神をもってせねばならない。

高体連のマークを構成している三つのKは、つぎのドイツ語の頭文字をとったものである。

KRAFT 力 KUNST 技 KLARHEIT 明朗な精神
真を意味し、真紅の色彩は、「高い理想」と「希望に燃える若人の情熱」を象徴するものである。

高体連の歌

作詞 増田文雄
作曲 小松清

一、あけゆく 大空
あかねの 朝の陽
仰ぐ心は さやかに晴れて
ともに肩組み 鍛えゆく
生命はつらつ 意気あがる
友よいざ つどいなん
高体連 高体連 われら若し

二、さみどり萌えたつ
希望の この土
しかと踏みしめ 大気に伸ばす
この手この足 躍進の
ちから溢れて 血はおどる
友よいざ つどいなん
高体連 高体連 われら若し

三、世紀のひかりは
野山に 波路に
うた声たかく こだまとひびき
たぬまゆ努力 技を練る
行方ほまれの 花かおる
友よいざ つどいなん
高体連 高体連 われら若し

(昭和32年7月15日制定)

令和6年度 全国高等学校総合体育大会



第76回山梨県高等学校体育大会



令和6年度 関東高等学校体育大会



令和6年度 山梨県高等学校体育連盟役員



会 長 山田 芳樹



副会長 橘田 浩



副会長 野崎 哲司



副会長 丸山 淳



副会長 塩沢 和明



副会長 若林 秀則



理事長 古田 厚司

令和6年度会誌 目 次

「温故知新」	山梨県高等学校体育連盟 会長 山田 芳樹	2			
持続可能な運動部活動を目指して	山梨県教育委員会 教育長 降旗 友宏	3			
第76回山梨県高等学校総合体育大会得点表		4			
第76回山梨県高等学校総合体育大会成績（学校対抗）		6			
第76回春季関東地区高校野球山梨県大会成績		7			
第77回山梨県高等学校総合体育大会冬季大会成績		8			
第72回山梨県高等学校定時制通信制総合体育大会成績		9			
令和6年度関東高等学校体育大会成績		10			
令和6年度全国高等学校総合体育大会成績		42			
令和6年度全国定時制通信制総合体育大会成績		58			
令和6年度関東高等学校選抜大会成績		61			
令和6年度全国高等学校選抜大会成績		81			
令和6年度正副会長退任被表彰者・功労者表彰		90			
専門部報					
体操部	92	新体操部	99	スケート部	106
陸上競技部	93	バドミントン部	100	レスリング部	107
相撲部	94	柔道部	100	なぎなた部	107
バスケットボール部	94	剣道部	101	ヨット部	108
サッカー部	95	弓道部	102	ホッケー部	108
バレーボール部	95	自転車競技部	102	アーチェリー部	109
ソフトテニス部	96	フェンシング部	103	ゴルフ部	109
卓球部	96	ボクシング部	103	カヌー部	110
水泳部	97	ローイング部	104	ライフル射撃部	110
登山部	97	テニス部	104	定通制部	111
ラグビー部	98	ウエイトリフティング部	105	特別支援学校部	111
ハンドボール部	98	空手道部	105		
ソフトボール部	99	スキー部	106		
指導者研修会					112
特別表彰等選手寄稿					120
事務局報					
令和6年度高体連役員一覧表					136
令和6年度高体連正副会長・専門部役員一覧表					137
議事録					138
令和6年度歳入歳出決算書					142
令和7年度歳入歳出予算書					144
山梨県高等学校体育連盟規約					145
令和6年度全国高等学校総合体育大会競技会場・競技日程一覧表					147
令和6～令和13年度関東高等学校体育大会開催予定					148
令和6年度関東高等学校体育大会開催予定					149
令和6～令和10年度関東高等学校選抜等大会開催予定					151
令和6年度山梨県高等学校体育連盟主要年間行事予定					153

「温故知新」



山梨県高等学校体育連盟 会長 山田 芳樹

本連盟は、昭和23年に28校が加盟して創設されて以来、今年で77年目となります。この間、高校生の健全な心身の発達を図るため、高等学校の体育・スポーツ活動の振興と発展に取り組んでまいりました。現在、全日制38校、特別支援学校10校、定時制7校、通信制5校の本連盟への加盟を得る中で、38競技の専門部を設置し目的達成のため様々な事業に取り組んでまいりました。

今年度の高体連主催大会については、一昨年5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上5類へ移行されたことを受け、すべて平時の大会として開催することができました。特に本連盟主催の最大行事であります第76回県高校総体春季大会は、県下の高校生が「する人・観る人・支える人」として大会に参加し、3日間の大会期間中に約6,500名の選手が33の競技で熱戦を繰り広げることができました。一方、学校の負担を軽減するための新たな取組として総合開会式においては、これまで、各校生徒・教職員併せて約20名が参加していたところを、今年度は各校10名までとさせていただき時代の流れに即した大会となるよう配慮したところです。

県外の大会に目を向けますと、6月の関東大会では県代表として出場した「個人延べ35名・団体延べ8校」が優勝を収めました。続く8月に福岡県を中心に開催された全国高校総合体育大会では、男子陸上競技、男子ハンドボール、女子柔道の個人、男子ウエイトリフティングの個人、女子ウエイトリフティングの個人・団体、男子空手道の個人・団体の5競技において全国制覇を成し遂げ、高体連関係者のみならず広く県民に感動を与えてくださいました。

さて、運動部活動の歴史を紐解いてみますと、明治初期の大学や軍隊において、当時来日した諸外国の教師や将校が、学生に海外の各種スポーツを伝えたことに由来するといわれています。1880年代には外来スポーツを愛好していた学生たちが、課外活動組織として学内にスポーツクラブ（運動部）をつくったことで、学生のスポーツ活動が活発になり、その後、大学でスポーツを行ってきた教師たちが全国に広め、そして、文部省が課外スポーツを奨励するようになり運動部活動が学校教育活動に位置付いていったといわれています。その後、時代の変遷による学習指導要領の改訂に伴い、運動部活動は教育課程内外に位置づけられ現在に至っています。

運動部活動におけるスポーツは、明治初期から今日に至るまで競技の種類やルールが変わっていく中でも、スポーツを通して交流したり、より高い水準の技能や記録に挑戦したりするなどして、その楽しさや喜びを味わいながら我々の生活をより豊かにする活動だと考えています。

現在の子供たちが社会で活躍する頃には、我が国は厳しい挑戦の時代を迎えていると予想されている今だからこそ、高等学校教育の一環として高校生に広くスポーツの機会を提供し、体育・スポーツの振興を図るとともに、心身ともに健全な高校生を育成することが必要であると考えます。私たち高体連の使命は、歴代の諸先輩方が築いてこられた、伝統を継承しつつも、これからの時代に即したもので無ければならないと感じております。長い歴史を誇る本連盟を、長年にわたり支え続けてくださいました関係者の皆さま、並びに、御支援、御協力をいただいております関係各位、日ごろから生徒の指導に献身的に御尽力いただいております各校の指導者の方々に深く感謝申し上げます。

結びに、今年度は県高体連という大きな組織の会長として、その職責の遂行に注力した1年でした。1年を振り返りますと、微力でありましたが、県教育委員会、副会長をはじめ役員の皆様方、そして、各専門部・学校理事の皆様から御理解、御支援をいただき、その任を果たしてこられたものと思っております。改めて皆様に感謝申し上げますとともに、今後、より一層の県高体連へのお力添えをお願い、高体連会誌第67発刊における会長の挨拶とさせていただきます。



持続可能な運動部活動を目指して

山梨県教育委員会 教育長 降 籬 友宏

山梨県高等学校体育連盟は昭和23年に創設されて以来、本県高等学校の体育・スポーツ活動の振興・発展のほか、高校生の健全な心身の発達や競技力の向上、指導者の資質向上に御貢献いただき、歴代関係者の皆様の不断の御努力に対し、深く敬意を表する次第であります。

今年度は福岡県を中心に佐賀県、長崎県、大分県、北海道、福島県、和歌山県において、「ありがとうを強さに変えて 北部九州総体2024」が開催され、ハンドボール、空手道、ウェイトリフティング、陸上競技、柔道で優勝するなど多くの高校生が活躍されました。また、パリではオリンピック・パラリンピックが開催されるなど、スポーツが大きく取り上げられる年となりました。

さて、学校現場に目を向けると、学習指導要領解説において部活動について一部見直しが行われ、「部活動の現状の位置付けの明確化」、「部活動における多様な生徒・ニーズへの配慮」があらためて明文化されました。そこには、生徒の自主的・自発的な参加により行われること、どの生徒でも参加しやすい活動内容や活動時間等とするなどの工夫を行うこと、複数のスポーツや文化・科学分野等の様々な活動も含めて幅広く経験できるよう配慮することなど、時代のニーズに応じた部活動の在り方について述べられています。

これまで学校教育の一環として行われてきた部活動は、生徒同士や教員との人間関係の構築を図ったり、生徒自身が活動を通して自己肯定感を高めたりするなど、その教育的効果が高いと認められています。部活動の在り方については時代に応じて変化していくものの、特に運動部活動が、スポーツの楽しさや喜びを味わい、好ましい人間関係を築くなど、豊かな心、健やかな体など「生きる力」を育成するために大きな役割を担っていることは間違いありません。

一方で運動部活動の運営にあたっては、少子化による部員数の減少や教員の働き方改革など、様々な課題があり、どれも簡単に解決できる問題ではなく、教師側にとって大きな負担となっていることも事実です。今後は、山梨県高等学校体育連盟と各学校の連携をより一層深め、運動部活動に励む高校生にとってウェルビーイングの実現のために、有意義な運動部活動が展開されることを期待しております。

結びに、山梨県高等学校体育連盟の更なる充実と学校教育並びにスポーツ活動が、なお一層発展されますよう祈念し、あいさついたします。

第76回山梨県高校総体 学校対抗総合得点表（男子）

番号	学校名	総合順位	総合得点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36		
				スキー	スケートS	スケートF	体操	陸上競技	相撲	バスケット	サッカー	バレーボール	ソフトテニス	卓球	水泳	登山	ラグビー	ハンドボール	ソフトボール	新体操	バドミントン	柔道	剣道	弓道	自転車	フェンシング	ボクシング	ローイング	テニス	ウエイト	空手道	レスリング	ヨット	ホッケー	アーチェリー	ゴルフ	カヌー	ライフル	硬式野球		
1	北杜	21	9.0	1.0	0.5		1.0	0.5	1.0		0.5	1.0	0.5		1.0	0.5						1.0	1.0				0.5													0.5	
2	韮崎	10	17.0				0.5	0.5	3.0	0.5	0.5	5.0	0.5		0.5		0.5					0.5	5.0																		0.5
3	韮工	23	8.0				0.5	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5			1.0					0.5							0.5													1.0
4	甲陵	36	3.1						0.5				0.5			0.5								0.5	0.5		0.5														0.1
5	帝京	33	4.0							2.0																															2.0
6	航空	2	40.0				0.5	9.0	5.0	5.0	7.0	0.5										5.0			0.5	0.5	3.0													4.0	
7	甲一	12	13.6				0.5	1.0	0.5		1.0	0.5	0.5	2.0	1.0		1.0			0.5	0.1	0.5	2.0				0.5	0.5						0.5						2.0	
8	甲南	11	14.5				2.0	1.0	1.0		5.0	1.0	0.5	0.5						1.0		1.0	0.5				0.5													0.5	
9	甲西	20	9.1				0.5	1.0	0.5	0.5	2.0	1.0	0.5		0.5			0.5	0.1	0.5	0.5						0.5													0.5	
10	甲東	23	8.0				1.0	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5						0.5		0.5	0.5				1.0														0.5	
11	昭和	15	12.0				0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	3.0	0.5					2.0					1.0	1.0														1.0	
12	神村	25	7.0																								7.0														
13	甲工	3	39.0			0.5	2.0	2.0	0.5	2.0	3.0	1.0	5.0	0.5	3.0	0.5	1.0				5.0	1.0	2.0	1.0	3.0	3.0	2.0												1.0		
14	城西	13	13.0				3.0	1.0	1.0		0.5									1.0							1.0		2.0				2.0				0.5		0.5		
15	甲商	7	22.0				0.5	0.5	1.0		7.0	0.5	0.5						3.0		7.0	1.0																	1.0		
16	東海	8	21.0				1.0	2.0	7.0					0.5	0.5	0.5	0.5	3.0	3.0				0.5	0.5		0.5								0.5					2.0		
17	駿台	4	31.5				5.0	0.5	2.0		3.0	0.5	1.0		7.0		1.0		0.5		0.5	0.5	0.5	0.5	5.0	0.5													4.0		
18	英和	40	0.0																																						
19	清和	35	3.5				0.5		0.5		0.5												2.0																		
20	山学	1	47.0	0.5			9.0	2.0	2.0		3.0	5.0	3.0		7.0									0.5			3.0	1.0			2.0								9.0		
21	農林	28	5.0				0.5	0.5	0.5		0.5	0.5											0.5	0.5				0.5		0.5									0.5		
22	白根	33	4.0				0.5	0.5	0.5	0.5																	0.5	0.5			0.5									0.5	
23	巨摩	18	11.0				7.0	0.5	0.5					0.5						0.5			0.5				0.5													1.0	
24	青洲	15	12.0				1.0	3.0	0.5	0.5	1.0			0.5			1.0						3.0				0.5	0.5												0.5	
25	身延	31	4.1				2.0	0.5		0.5					0.5						0.1																		0.5		
26	身延山	40	0.0																																						
27	笛吹	19	10.6				1.0	1.0	1.0	0.5	1.0	0.5		0.1						0.5		0.5	0.5	1.0			0.5										2.0		0.5		
28	日川	6	23.0				1.0	5.0	1.0	2.0	0.5	0.5		1.0	5.0	2.0		0.5	0.5								3.0												0.5		
29	山梨	29	4.5				0.5	0.5		0.5	1.0			0.5			0.5							0.5																0.5	
30	塩山	36	3.1						0.5	0.5	0.5			0.5			0.5										0.5													0.1	
31	都留	22	8.6				1.0	0.5	0.5		0.5	2.0	0.5	0.5		0.5				0.1																			0.5		
32	上野原	31	4.1				2.0	0.5	0.5	0.5	0.5																												0.1		
33	自然学	25	7.0					7.0																																	
34	興譲館	27	5.6				0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	0.5	0.5		0.1									0.5			0.5													0.5	
35	吉田	9	18.6	0.5	2.0		2.0	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5		0.1	0.5						0.5	7.0			0.5	0.5					0.5							2.0		
36	河口湖	17	11.1				0.5	2.0	0.5	0.5	0.5	0.5		0.1													2.0									2.0			1.0		
37	北稜	14	12.5		0.5		1.0	2.0	0.5	0.5	0.5	0.5									0.5	0.5	0.5	0.5		0.5	0.5	1.0		2.0								1.0			
38	明誠	5	30.0	3.0		0.5	0.5	1.0	9.0	0.5	1.0	2.0		0.5	3.0		0.5										1.0												7.0		
39	富士学	29	4.5				0.5	0.5						1.0									1.0														0.5		1.0		
42	わかば	40	0.0																																						
43	桃花台	38	0.5				0.5																																		

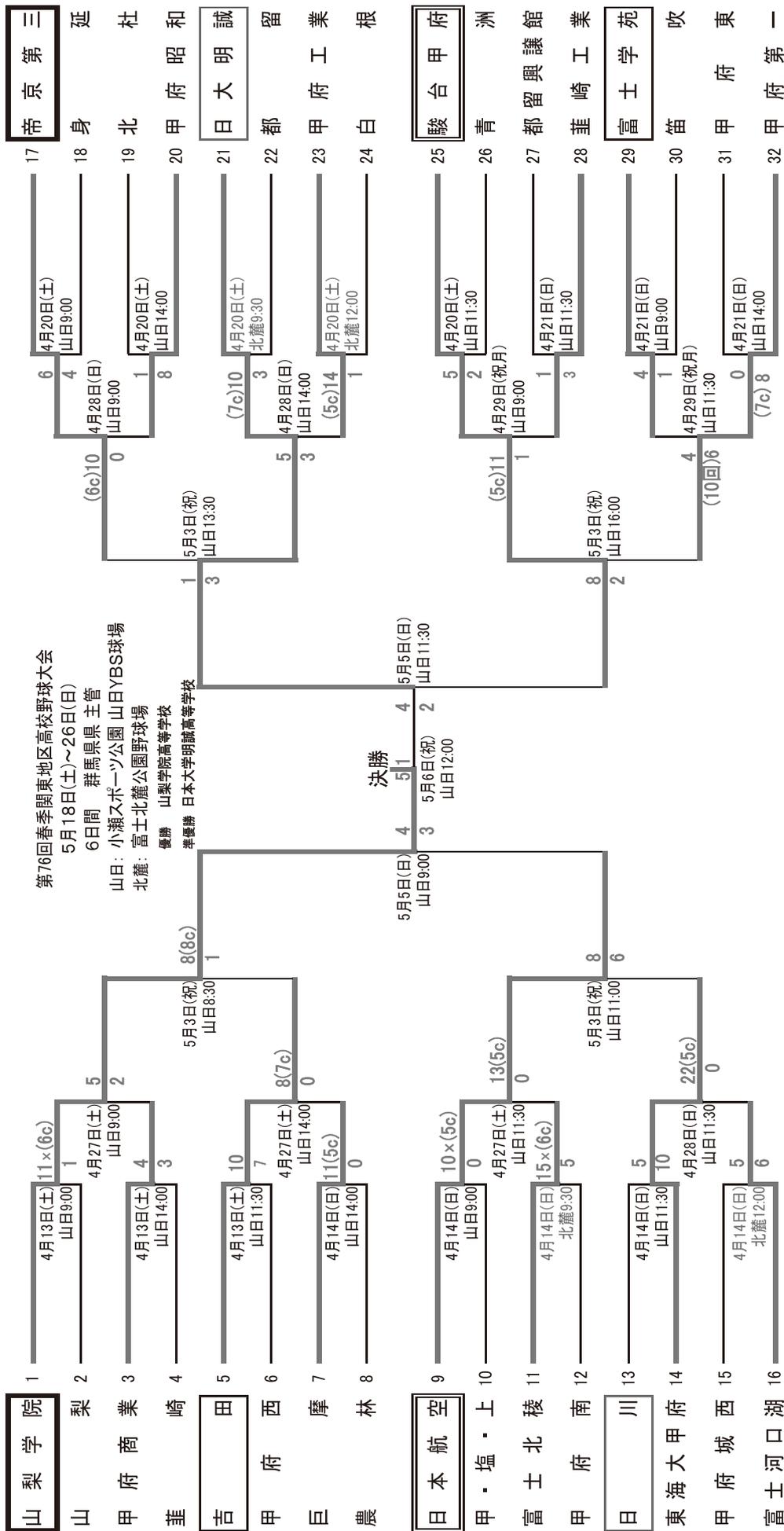
第76回山梨県高校総体 学校対抗総合得点表 (女子)

番号	学校名	総合順位	総合得点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
				スキー	スケートS	スケートF	体操	陸上競技	バスケット	サツカー	バレーボール	ソフトテニス	卓球	水泳	登山	ハンドボール	ソフトボール	新体操	バドミントン	柔道	剣道	弓道	自転車	フェンシング	ボクシング	ローイング	テニス	ウエイト	空手道	レスリング	なぎなた	ヨット	ホッケー	アーチェリー	ゴルフ	カヌー	ライフル	
1	北杜	16	11.2	2.0				0.5	1.0		1.0	0.5					0.2				0.5	5.0					0.5											
2	韭崎	5	16.7					2.0	3.0		1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.2		0.5		0.5	7.0																
3	韭工	37	0.0																																			
4	甲陵	31	2.5										0.5			0.5							0.5		0.5			0.5										
5	帝京	14	11.5						0.5	1.0	7.0						3.0																					
6	航空	1	31.5					0.5	7.0	3.0	5.0		7.0	0.5							5.0					0.5		3.0										
7	甲一	13	11.7					0.5	0.2			1.0		0.5	3.0	0.5		0.5	0.5		0.5	1.0				0.5		0.5						2.0				
8	甲南	7	13.7					9.0	0.2		0.5	0.5	0.5						0.5		1.0	1.0						0.5										
9	甲西	10	12.5	0.5			3.0	1.0	0.5		0.5	0.5	2.0	2.0				0.5	0.5							1.0												
10	甲東	10	12.5					2.0	0.5		1.0	0.5	0.5	1.0					1.0		0.5	0.5				5.0												
11	昭和	18	10.0					0.5	0.5		0.5	1.0	1.0	0.5	1.0		1.0		0.5							1.0					2.0							
12	神村	37	0.0																																			
13	甲工	35	1.2					0.5												0.2		0.5																
14	城西	21	9.0				1.0	2.0	1.0		0.5	0.5		0.5			0.5		1.0							0.5								0.5			0.5	
15	甲商	3	17.7					1.0	1.0	0.5	1.0	3.0	5.0	0.5			0.2		3.0		2.0	0.5																
16	東海	24	6.2	0.5				1.0			3.0						0.2		0.5		0.5															0.5		
17	駿台	9	13.0					5.0	0.5		0.5	1.0	1.0	3.0		0.5			0.5						0.5		0.5											
18	英和	25	6.0	1.0					0.5									0.5	0.5		0.5						3.0											
19	清和	4	17.0					0.5				0.5	5.0				2.0		7.0					2.0														
20	山学	2	31.5	3.0				3.0					3.0	0.5			5.0	3.0	5.0				1.0				7.0		1.0									
21	農林	34	1.5					0.5					0.5														0.5											
22	白根	31	2.5						0.5		0.5			0.5									0.5				0.5											
23	巨摩	6	14.0					7.0	0.5		0.5	0.5	0.5	0.5					0.5				3.0				1.0											
24	青洲	19	9.5				0.5	1.0	0.5		2.0	2.0				0.5		0.5	1.0				0.5			0.5		0.5		0.5								
25	身延	29	2.6					2.0			0.5	0.1																										
26	身延山	37	0.0																																			
27	笛吹	10	12.5					1.0	0.5		0.5	7.0	0.5						0.5				0.5														2.0	
28	日川	14	11.5					0.5	0.5		0.5	0.5				5.0			1.0				0.5				3.0											
29	山梨	28	3.5					0.5	0.5			0.5				1.0			0.5				0.5															
30	塩山	31	2.5										0.5				0.5		0.5				0.5				0.5											
31	都留	8	13.2					0.5	1.0		0.5	0.5	1.0	5.0	0.5	2.0			2.0	0.2																		
32	上野原	29	2.6					1.0	0.5		0.5	0.1											0.5															
33	自然学	37	0.0																																			
34	興譲館	27	4.6					1.0	0.5		0.5	0.1	0.5					1.0					0.5				0.5											
35	吉田	19	9.5		0.5			0.5	0.5		0.5	1.0	0.5			3.0						0.5	0.5				0.5	1.0				0.5						
36	河口湖	22	8.5					0.5	0.5			0.5	0.5				0.5					3.0	1.0			2.0												
37	北稜	17	10.7					1.0	2.0	0.2	0.5		1.0			0.5			0.5		0.5	0.5	2.0				0.5				2.0							
38	明誠	26	4.7					0.5	0.5	0.2	0.5			0.5					0.5								2.0											
39	富士学	22	8.5					0.5	5.0		0.5									2.0	0.5																	
42	わかば	37	0.0																																			
43	桃花台	36	0.5					0.5																														

第76回山梨県高等学校総合体育大会成績（学校対抗）

種目	男子 参加校 38校			女子 参加 37校		
	優勝	準優勝	第3位	優勝	準優勝	第3位
総合	山学	航空	甲工	航空	山学	甲商
体操	上野原	甲工	明誠	甲西	城西	清和
陸上	山学	巨摩	駿台	甲南	巨摩	駿台
相撲	甲工	興譲館				
バスケットボール	航空	自然学	日川	航空	富士学	韮崎
サッカー	明誠	東海	航空	航空	帝京	甲商
バレーボール	航空	甲工	日川	帝京	航空	東海
ソフトテニス	甲商	甲南	駿台	笛吹	清和	甲商
卓球	航空	甲工	山学	航空	甲商	山学
水泳	山学	昭和	明誠	都留	駿台	甲西
登山	韮崎	甲工	甲一	甲一	昭和	都留
ラグビー	山学	日川	明誠			
ハンドボール	駿台	日川	明誠	日川	吉田	都留
ソフトボール	日川	東海	身延	山学	帝京	清和
新体操	甲工(オープン)			山学	興譲館	青洲
バドミントン	山学	甲工	甲商	清和	山学	甲商
柔道	東海	甲工	日川	富士学	北稜	甲工・都留(合同)
剣道	甲商	航空	東海	航空	河口湖	甲商
弓道	吉田	韮崎	青洲	韮崎	北杜	巨摩
自転車	甲工	笛吹	駿台			
フェンシング	清和	甲陵	駿台	清和	甲陵	
ボクシング	甲工	昭和	航空			
ボート	河口湖	吉田		河口湖	吉田	
テニス	神村	駿台	山学	山学	甲東	英和
ウェイトリフティング	日川	北稜	吉田	日川	吉田	塩山
空手道	航空	山学	甲一	航空	山学	甲一
スキー	明誠	北杜	山学	山学	英和	甲西
スケート(スピード)	吉田	北稜	北杜	北杜	吉田	
スケート(フィギュア)				駿台(オープン)		
レスリング	城西	韮工	農林			
なぎなた				昭和	青洲	
ヨット	北稜	吉田		北稜	吉田	
ホッケー	山学	白根				
アーチェリー	城西	東海	甲一	甲一	東海	城西
ゴルフ						
カーヌー	河口湖	富士学				
ライフル射撃	笛吹	城西		笛吹	城西	
野球	山学	明誠	駿台/航空			

第76回春季関東地区高校野球山梨県大会組合せ



甲・塩・上: 甲陵・塩山・上野原連合チーム

数字は試合数 ●印は予備日 は平日

月日	4/13	4/14	4/16	4/17	4/20	4/21	4/23	4/24	4/27	4/28	4/29	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/7	5/8
曜日	土	日	火	水	土	日	火	水	土	日	祝	水	木	祝	祝	祝	火	水
山日	3	3	●	●	3	3	●	●	3	3	2	●	●	4	●	2	1	●
北麓	2	2			2													
試合数	3	5	0	0	5	3	0	0	3	3	2	0	0	4	0	2	1	0
	①	②			③	④			⑤	⑥	⑦			⑧		⑨	⑩	

第77回山梨県高等学校総合体育大会冬季大会

◎スケート競技

スピード

- 1 期 日 令和6年12月13日(金)・14日(土)
- 2 会 場 富士急ハイランド・セイコオーバル
- 3 参加校 男子 吉田・北杜・北稜・山学(4校)
女子 北杜・吉田(2校)
- 4 成 績

男 子				女 子			
順位	学校名	得点	総体得点	順位	学校名	得点	総体得点
1位	吉田	58	3	1位	北杜	33	2
2位	北杜	10	1	2位	吉田	9	0.5
3位	北稜	8	0.5				
4位	山学	8	0.5				

※3位・4位は最高順位の差による

フィギュア

- 1 期 日 令和6年11月24日(月)
- 2 会 場 小瀬アイスアリーナ
- 3 参加校 女子 駿台・甲商(2校)
- 4 成 績

女 子		
順位	学校名	総体得点
1位	駿台	2
2位	甲商	0.5

◎スキー競技

- 1 期 日 令和7年1月14日(月)～15日(水)
- 2 会 場 木島平クロスカントリーコース・よませ温泉スキー場
- 3 参加校 男子 北杜・明誠・吉田・駿台・河口湖(5校)
女子 甲西・東海・英和・駿台・甲陵・帝京(6校)
- 4 成 績

	学校名	アルペン種目		ノルディック種目			合計	順位	総体得点
		大回転	回転	10kmクラシカル	10kmフリー	リレー			
男子 5校	北杜	9	10	28	28		75	2	1
	明誠	42	42				84	1	3
	吉田	7	6				13	4	0.5
	駿台		7				7	5	0.5
	河口湖	10	9				19	3	0.5

	学校名	アルペン種目		ノルディック種目			合計	順位	総体得点
		大回転	回転	5kmクラシカル	5kmフリー	リレー			
女子 6校	甲西	14	16				30	1	1.5
	東海	16	14				30	1	1.5
	英和	10	7				17	5	0.5
	駿台		12				12	6	0.5
	甲陵	9	9				18	4	0.5
	帝京	12	10				22	3	1

第72回山梨県高等学校定時制通信制総合体育大会成績

令和6年5月14日～6月1日 会場：緑ヶ丘スポーツ公園・小瀬スポーツ公園・中央高校

	優勝		2位		3位	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
陸上競技	中央定	中央定	葦崎	葦崎	日本航空	甲府工・巨摩
バスケットボール	中央定	中央定	ひばり	ひばり	都留	—
ソフトテニス	中央定	葦崎	葦崎	—	—	—
バドミントン	甲府工	中央定	中央定	山梨	山梨・巨摩	巨摩
卓球	日本航空	ひばりが丘	都留	葦崎	葦崎	巨摩
サッカー	甲府工	—	—	—	—	—

令和6年度関東高等学校体育大会成績

種目	期日	場所	出場校	成 績
体 操	5 / 31 / 6 / 2	東京都 東京体育館	男子 上野原 甲 工 明 誠	団体 上野原 得点41.400 17位 個人 中川晴輝 (甲工) 得点 37.200 89位 奈良晁希 (上野原) 得点 20.250 92位 高麗琥太郎 (明誠) 得点 16.300 94位 織田波星都 (上野原) 得点 10.700 95位 清水夢叶 (上野原) 得点 10.450 96位
			女子 甲 西 城 西 清 和 青 洲	団体 甲西 得点82.395 17位 城西 得点54.563 18位 個人 青柳星南 (清和) 得点44.699 46位 横内璃子 (甲西) 得点33.031 78位 志村芽生 (城西) 得点32.266 81位 塩澤彩華 (甲西) 得点26.865 85位 小野 楓 (甲西) 得点22.499 86位 井上柑菜 (甲西) 得点19.998 87位 丸山春音 (青洲) 得点18.832 88位 河野青葉 (城西) 得点16.632 90位 三枝佑衣菜 (甲西) 得点14.032 91位 清水朔佳 (甲西) 得点7.866 92位 池内佐和子 (城西) 得点5.399 93位 末木陽菜 (城西) 得点4.332 94位
陸 上 競 技	6 / 14 / 17	東京都 駒沢オリンピック公園陸上競技場	男子 北 杜 葦 工 甲 南 甲 西 甲 東 昭 和 甲 工 城 西 東 海 駿 台 山 学 巨 摩 青 洲 身 延 笛 吹 日 川 都 留 吉 田 興 讓 北 稜	100m 予選 準決勝 清水陽翔 (駿台) 10.95(-1.4) 1組2着 10.80(-0.7) 1組7着 三浦悠太 (日川) 11.15(-1.4) 1組4着 中込直幹 (甲工) 11.07(-1.3) 2組5着 内藤壮太 (駿台) 11.30(-1.3) 2組6着 霜田一慶 (巨摩) 11.57(-2.0) 3組6着 佐野陸翔 (駿台) 棄権 200m 予選 有井謙成 (山学) 22.61(-0.5) 1組7着 三浦悠太 (日川) 22.82(-1.6) 2組6着 内藤壮太 (駿台) 22.88(-1.6) 2組7着 清水陽翔 (駿台) 22.56(-1.5) 3組7着 五味琉生 (甲工) 23.08(-1.5) 3組8着 佐野陸翔 (駿台) 棄権 400m 予選 宮野泰希 (吉田) 50.06 1組6着 平井 敦 (甲東) 51.07 1組8着 有井謙成 (山学) 49.95 2組7着 佐井瑞生 (巨摩) 51.28 2組8着 松永晴督 (城西) 50.28 3組5着 堀之内咲 (駿台) 51.16 3組7着 800m 予選 渡邊蹴斗 (笛吹) 1:55.94 1組5着 平井 敦 (甲東) 1:56.17 1組6着 宮野泰希 (吉田) 1:55.92 2組3着 渡邊瑞希 (笛吹) 1:59.36 2組7着 フェリックス ムティアニ (山学) 1:53.63 3組1着 決勝へ 植松嶺斗 (東海) 2:02.94 3組8着 決勝 フェリックス ムティアニ (山学) 決勝1位 1:48.95 大会新記録、IHへ

種目	期日	場所	出場校	成	績	
陸 上 競 技	6 / 14 / 17	東京都 駒沢オ リンピ ック公 園陸上 競技場	男子	1500m 予選		
			北杜	佐藤新太 (山学) 3:53.26 1組8着		
			北工	大石歩六 (吉田) 4:03.25 1組11着		
			甲南	小澤駿哉 (東海) 4:03.65 1組12着		
			甲西	フェリックス ムティアニ (山学) 3:57.73 2組1着		
			甲東	大堀陽士 (巨摩) 3:57.99 2組6着		
			昭工	名取響介 (東海) 4:04.56 2組11着		
			甲工	決勝		
			城西	フェリックス ムティアニ (山学) 決勝1位 3:41.93	大会新、IHへ	
			東海	5000m 決勝		
			駿台	大堀陽士 (巨摩) 14:58.07 12位		
			山学	名取響介 (東海) 15:07.60 16位		
			巨摩	佐藤新太 (山学) 15:10.12 18位		
			青洲	保々遼斗 (山学) 15:10.92 19位		
			身延	小澤駿哉 (東海) 15:25.04 22位		
			笛吹	奥村龍羽 (山学) 15:49.78 23位		
			日川	110mH 予選		
			都留	今住天哉 (甲西) 15.79(-0.4) 1組4着		
			吉田	小野悠介 (巨摩) 16.14(-0.4) 1組5着		
			興讓	足達龍也 (城西) 16.44(-0.3) 2組6着		
			北稜	加藤ケンスケ (身延) 15.36(+0.5) 3組6着		
				平林塁任 (巨摩) 15.52(-0.5) 4組5着		
				長田一晟 (甲南) 15.72(-0.5) 4組6着		
				400mH 予選		
				清水大翔 (城西) 59.55 1組7着		
				長田一晟 (甲南) 59.98 1組8着		
				松永晴督 (城西) 55.26 2組5着		
	井本健太郎 (巨摩) 58.84 2組8着					
	水越權翔 (北稜) 56.10 3組6着					
	平林塁任 (巨摩) 57.73 3組8着					
	3000mSC 予選					
	芦澤由都 (山学) 10:03.98 1組9着					
	南澤道大 (山学) 10:51.79 1組10着					
	深澤飛翔 (巨摩) 11:09.79 1組11着					
	名取龍希 (笛吹) 9:42.91 2組8着					
	春日伶太 (山学) 10:10.95 2組11着					
	上小澤柁吾 (北稜) 10:21.85 2組12着					
	5000mW 決勝					
	清水慶吾 (吉田) 25:32.58 15位					
	原 樹 (甲工) 26:58.55 16位					
	中村真那斗 (北稜) 27:18.43 17位					
	伊藤 輪 (吉田) 27:39.28 18位					
	新島煌大 (甲南) 27:53.75 19位					
	4×100mR 予選					
	宮崎・有井・雨宮・コナマイ (山学) 42.31 1組6着					
	河野・小山・藤原・中里 (甲南) 42.79 1組7着					
	鈴木・清水・大芝・内藤 (駿台) 42.34 2組7着					
	武原・梶原・太田・野木 (吉田) 43.45 2組8着					
	其田・小柳・清水・中山 (城西) 43.01 3組7着					
	熊坂・小林・五味・中込 (甲工) 失格 3組					
	4×400mR 予選					
	宮野・野木・小佐野・梶原 (吉田) 3:27.73 1組7着					
	佐井・高荷・霜田・深沢 (巨摩) 3:28.97 1組8着					
	松永・其田・清水・中山 (城西) 3:27.31 2組7着					
	堀之内・鈴木・松木・大芝 (駿台) 3:27.99 2組8着					
	宮崎・有井・雨宮・三島 (山学) 3:24.11 3組7着					
	水越・渡邊・荒井・若山 (北稜) 3:29.82 3組8着					

種目	期日	場所	出場校	成	績		
陸 上 競 技	6 / 14 / 17	東京都 駒沢オリンピック公園陸上競技場	男子	走高跳	決勝		
			北杜	原田 朗 (北稜)	1m90	8位	
			葦工	小野悠介 (巨摩)	1m90	13位	
			甲南	前田拓夢 (山学)	1m85	16位	
			甲西	向山結音 (山学)	1m85	16位	
			甲東	杉原正真 (城西)	1m85	19位	
			昭和	平井優汰 (城西)		記録なし	
			甲工	棒高跳	決勝		
			城西	望月大椰 (昭和)		記録なし	
			東海	河野斗真 (巨摩)		記録なし	
			駿台	片山 渉 (巨摩)		記録なし	
			山学	東條厚志 (甲南)		記録なし	
			巨摩	島田知典 (甲工)		記録なし	
			青洲	鶴田大翔 (都留)		記録なし	
			身延	走幅跳	決勝		
			吹川	太田倅陽 (吉田)	7m35(+1.8)	4位	IHへ
			日留	西村友希 (都留)	7m31(+3.0)	5位	IHへ
			都田	中込翔太 (巨摩)	6m53(+3.4)	17位	
			吉讓	小柳光広 (城西)		棄権	
			興館	小林晃己 (甲工)		棄権	
			北稜	佐野陸翔 (駿台)		棄権	
				三段跳	決勝		
				西村友希 (都留)	14m09(+1.1)	9位	
				小柳光広 (城西)	13m80(+1.6)	14位	
				宮崎太郎 (山学)	13m47(+1.8)	18位	
				保坂飛亜 (城西)	13m37(+0.8)	19位	
				雨宮利享 (駿台)	13m17(+1.0)	20位	
				太田倅陽 (吉田)	12m64(+0.4)	21位	
				砲丸投	決勝		
				北原 空 (青洲)	12m65	15位	
				深澤誠也 (巨摩)	11m47	20位	
				諸星奏良 (甲東)	11m05	21位	
				土屋天人 (甲工)	10m86	22位	
				深澤明生 (巨摩)	9m93	23位	
				飯野泰史 (北杜)	9m86	24位	
				円盤投	決勝		
				北原 空 (青洲)	40m35	13位	
				諸星奏良 (甲東)	36m16	17位	
				川住柚樹 (身延)	33m99	18位	
				宮下玲央 (都留)	29m89	20位	
				土屋天人 (甲工)	29m73	21位	
				小野聖哉 (駿台)	27m60	22位	
				ハンマー投	決勝		
				渡部大和 (身延)	41m56	17位	
				小林怜依 (北稜)	36m87	19位	
	有賀琉哉 (身延)	33m88	20位				
	大芝栄人 (葦工)	33m78	21位				
	早川歩舞 (日川)	33m41	22位				
	井上 榊 (身延)	32m78	23位				
	やり投	決勝					
	依田大輝 (身延)	44m76	19位				
	東垣外 廉 (身延)	43m13	20位				
	望月陽留 (甲工)	43m10	21位				
	阿南悠希 (興讓館)	40m94	22位				
	深澤誠也 (巨摩)	39m00	23位				
	北原 空 (青洲)		棄権				

種目	期日	場所	出場校	成	績	
陸上競技	6 / 14 ~ 17	東京都 駒沢オリンピック公園陸上競技場	男子	八種競技		
			北杜	足達龍也 (城西) 3996点 12位		
			北杜	11.78(+0.3) 5m77(+2.2) 8m08 56.35		
			甲南	(695) (537) (371) (546)		
			甲西	16.36(+1.3) 23m61 1m55 5:07.33		
			甲東	(693) (210) (426) (518)		
			昭和中	清水 碧 (北杜) 3498点 13位		
			甲西	11.72(+0.3) 5m86(+2.3) 5m97 54.23		
			城東	(707) (556) (247) (630)		
			駿台	17.58(+1.3) 32m10 記録なし 5:17.38		
			山学	(565) (329) (0) (464)		
			巨摩	深澤颯太 (巨摩) 3107点 14位		
			青洲	12.00(-0.6) 5m45(+0.1) 8m12 54.27		
			身延	(651) (471) (373) (628)		
			笛吹	失格 34m50 記録なし 4:49.61		
			日川	(0) (363) (0) (621)		
			都留	工藤ガブリエル (駿台) 2590点 15位		
			吉田	11.74(-0.6) 5m90(+1.1) 7m88 56.47		
			興讓館	703 565 359 541		
			北稜	途中棄権 38m64 記録なし 途中棄権		
				(0) (422) (0) (0)		
			女子	100m 予選 準決勝		
			北杜	佐野愛実 (甲南) 13.07(+0.3) 1組6着		
			甲南	奥村 陽 (山学) 12.59(-2.1) 2組5着		
			甲西	芦澤美玖 (駿台) 13.30(-2.1) 2組6着		
			甲東	武井美来 (城西) 13.39(-0.5) 3組6着		
			昭和中	上嶋美夕 (甲南) 12.44(-0.5) 4組1着	12.30(-0.7) 2組5着	
			城東	村山陽菜 (駿台) 12.94(-0.5) 4組6着		
			駿台	200m 予選		
			山学	上嶋美夕 (甲南) 25.89(-0.5) 1組6着		
			農林	芦澤美玖 (駿台) 26.65(-0.5) 1組7着		
			巨摩	村山陽菜 (駿台) 26.50(-1.2) 2組7着		
			青洲	奥村 陽 (山学) 26.59(-1.2) 2組8着		
			身延	中村陽莉 (駿台) 26.21(-0.8) 3組7着		
			吹梨	佐野愛実 (甲南) 27.01(-0.8) 3組8着		
			山都	400m 予選		
			上野原	新井凜花 (東海) 59.64 1組7着		
			興讓館	岩間彩芽 (駿台) 1:02.62 1組8着		
			北稜	中村陽莉 (駿台) 59.42 2組6着		
				柳谷百音 (駿台) 1:00.53 3組8着		
				片山こころ (巨摩) 棄権		
				平井夏姫 (興讓館) 棄権		
				800m 予選		
			北杜	島村唯那 (甲南) 2:22.37 1組7着		
			甲南	持田美陽 (山学) 棄権		
			山学	戸澤瑠南 (山学) 2:12.55 2組1着	決勝へ	
			東海	新井凜花 (東海) 2:16.14 2組6着		
			葦崎	遠藤 華 (葦崎) 2:23.73 2組8着		
			興讓館	平井夏姫 (興讓館) 2:23.93 3組8着		
				決勝		
			山学	戸澤瑠南 (山学) 2:12.68 決勝2位	IHへ	
				1500m 予選		
			葦崎	中島 想 (葦崎) 4:41.30 1組6着		
			山学	シャロン ムワンティ (山学) 4:50.24 1組8着		
			葦崎	山本小雪 (葦崎) 5:01.76 1組11着		
			笛吹	大久保凜乃 (笛吹) 5:09.55 1組12着		
			山学	戸澤瑠南 (山学) 4:39.99 2組8着		
			葦崎	奈良村小町 (葦崎) 棄権		

種目	期日	場所	出場校	成	績
陸上競技	6 / 14 ~ 17	東京都 駒沢オリンピック公園陸上競技場	女子	3000m 決勝	
			葺崎 坂元唯花 (山学) 10:08.44 14位		
			甲南 中島 想 (葦崎) 10:11.61 16位		
			甲西 横倉つぼみ (山学) 10:28.32 20位		
			甲東 武藤 花 (甲南) 10:58.08 21位		
			昭和 大久保凜乃 (笛吹) 11:15.78 22位		
			城西 奈良村小町 (葦崎) 棄権		
			東海台	100mH 予選	
			山学 妻木恵恋 (城西) 15.51(-0.0) 1組5着		
			農林 中嶋乃愛 (巨摩) 棄権		
			巨摩 三澤怜奈 (城西) 18.05(+1.0) 2組6着		
			青洲 山口由乃 (興譲館) 16.91(-0.1) 3組6着		
			身延 武井美來 (城西) 15.45(+0.2) 4組5着		
			山梨 佐野結菜 (青洲) 棄権		
			都留	400mH 予選	
			上野原 野澤亜矢 (甲南) 1:11.44 1組6着		
			興譲館 藤森玲音 (葦崎) 失格		
			北稜 山口由乃 (興譲館) 1:11.20 2組7着		
				中嶋乃愛 (巨摩) 棄権	
				柳谷百音 (駿台) 1:06.34 3組7着	
				手塚茉凜 (昭和) 1:13.58 3組8着	
				5000mW 決勝	
				望月 玲 (身延) 26:06.72 3位 IHへ	
				中澤暖乃 (甲西) 30:39.23 13位	
				植村陽菜 (駿台) 31:00.58 16位	
				渡邊美心 (北稜) 32:02.67 18位	
	佐々木麗 (身延) 35:25.41 19位				
	4×100mR 予選				
	村山・中村・柳谷・芦澤 (駿台) 49.01 1組7着				
	廣瀬・奥村・齋藤・今井 (山学) 52.16 1組8着				
	佐野・上嶋・三井・鷹左右 (甲南) 49.17 2組6着				
	清水・中込・藤森・樋口 (葦崎) 53.27 2組8着				
	小俣・加藤・中村・山口 (興譲館) 50.20 3組7着				
	植松・奥野・前田・片山 (巨摩) 51.48 3組8着				
	4×400mR 予選				
	岩間・中村・柳谷・芦澤 (駿台) 4:00.61 1組6着				
	大原・望月・田中・磯邊 (身延) 4:19.95 1組8着				
	鷹左右・野澤・荻・島村 (甲南) 4:16.69 2組7着				
	中込・石川・中楯・相山 (葦崎) 4:26.62 2組8着				
	(巨摩) 棄権				
	(興譲館) 棄権				
	走高跳 決勝				
	片山ころ (巨摩) 1m61 10位				
	磯邊侑里 (身延) 1m50 18位				
	飯室佳暖 (城西) 1m50 20位				
	小宮山姫華 (甲南) 1m50 20位				
	廣瀬理央菜 (山学) 記録なし				
	飯島夢羽 (山梨) 記録なし				
	棒高跳 決勝				
	中村夢吹 (巨摩) 3m00 10位				
	中嶋乃愛 (巨摩) 2m60 14位				
	清水遥菜 (巨摩) 2m60 15位				
	荻亜祐美 (甲南) 記録なし				
	走幅跳 決勝				
	三井葉乃音 (甲南) 5m43(+1.3) 10位				
	加藤桃花 (興譲館) 5m08(+1.4) 17位				
	村松璃音 (甲東) 5m03(+0.2) 18位				
	小池彩葉 (巨摩) 4m78(+1.0) 21位				

種目	期日	場所	出場校	成	績
陸上競技	6 / 14 ~ 17	東京都 駒沢オリンピック公園陸上競技場	女子	樋川奏映 (甲東) 4m73(+1.2) 22位	
			葦崎南	平山果歩 (甲南) 棄権	
			甲西	三段跳 決勝	
			甲東	三井葉乃音 (甲南) 11m88(+0.9) 5位	
			昭和	平山果歩 (甲南) 11m78(+0.1) 6位	
			城西	小池彩葉 (巨摩) 10m20(+1.2) 15位	
			東海	森ゆず葉 (都留) 記録なし	
			駿台	砲丸投 決勝	
			山学	望月美来 (身延) 10m69 11位	
			農林	小林歩夏 (城西) 8m87 20位	
			巨摩	三井陽里 (山学) 8m28 21位	
			青洲	井上みなみ (甲南) 7m59 22位	
			身延	岩本奏音 (身延) 7m12 23位	
			山吹	鎌倉奈奈美 (甲西) 棄権	
			都留	円盤投 決勝	
			上野原	望月美来 (身延) 34m40 8位	
			興譲館	樋川奏映 (甲東) 30m70 17位	
			北稜	渡邊柊子 (甲東) 27m55 20位	
				三部伶音 (身延) 25m60 21位	
				伊奈心乃 (上野原) 18m57 22位	
				高橋佑菜 (甲商) 記録なし	
				ハンマー投 決勝	
				岩本奏音 (身延) 38m14 10位	
				井上みなみ (甲南) 37m73 11位	
				草場珂奈 (身延) 32m90 15位	
				伊奈心乃 (上野原) 26m91 16位	
				やり投 決勝	
				三井陽里 (山学) 40m98 6位	
				高橋佑菜 (甲商) 35m54 15位	
				渡邊柊子 (甲東) 33m20 17位	
				中村夢吹 (巨摩) 26m58 21位	
				小田切和奏 (甲東) 25m53 22位	
				磯邊侑里 (身延) 15m08 23位	
				七種競技	
				片山こころ (巨摩) 10位 4075点	
				15.48(-0.2) 1m63 7m60 27.36(-2.5)	
				(779) (771) (374) (682)	
				4m41(+0.6) 24m64 2:30.44	
				(406) (376) (687)	
				佐野結菜 (青洲)	
) 14位 3178点	
				16.99(-0.2) 1m35 6m27 28.52(-4.1)	
				(598) (460) (288) (590)	
				4m39(+0.1) 27m59 2:55.29	
				(401) (431) (410)	
	中村夢吹 (巨摩) 15位 3177点				
	17.38(-0.4) 1m40 7m67 29.87(-4.1)				
	(554) (512) (378) (491)				
	4m35(+1.9) 25m56 2:50.54				
	(391) (393) (458)				
	樋川奏映 (甲東) 棄権				

種目	期日	場所	出場校	成	績
バスケットボール	6/12	埼玉県・本庄総合公園体育館 深谷市総合体育館	男子 航空 自然	準決勝 1st 2nd 3rd 4th 計 自然 24 33 18 29 104 市立柏(千葉) 18 7 23 20 68 決勝 1st 2nd 3rd 4th 計 自然 20 26 23 25 94 つくば秀英(茨城) 27 14 15 15 71	
	6/8~9	東京都国立市 東京女子体育大学・アリーナ立川立飛	女子 航空 富士学	1回戦 1st 2nd 3rd 4th 計 航空 28 32 19 21 100 実践学園(東京) 16 16 6 8 46 2回戦 1st 2nd 3rd 4th 計 航空 18 23 20 21 82 千葉英和(千葉) 21 13 19 21 74 準決勝 1st 2nd 3rd 4th 計 航空 18 20 20 7 65 土浦日大(茨城) 8 12 2 12 34 決勝 1st 2nd 3rd 4th 計 航空 20 19 11 11 61 昭和学院(千葉) 19 15 12 9 55 1回戦 1st 2nd 3rd 4th 計 富士学 34 12 16 20 82 市立柏(千葉) 23 26 23 27 99	
サッカー	5/25	JFA夢フィールド 市原スポーツパーク	男子 明誠海	明誠 3 $\begin{pmatrix} 0-2 \\ 2-0 \\ 1-0 \\ 1-1 \end{pmatrix}$ 4 大成(東京)	
			女子 航空	東海 0 $\begin{pmatrix} 0-3 \\ 0-1 \end{pmatrix}$ 4 東京成徳深谷(埼玉)	
バレーボール	5/31~6/2	山梨県山梨市民総合体育館 山梨県小瀬スポーツ公園体育館	男子 航空	2回戦 2(25-8, 25-16) 0上野(東) 3回戦 2(25-17, 20-25, 25-15) 1上尾(埼) 準々決勝 2(25-17, 25-23) 0安田学園(東) 準決勝 2(25-22, 25-17) 0埼玉栄(埼) 決勝戦 0(14-25, 22-25) 2駿台学園(東) 準優勝	
			甲工	2回戦 2(25-17, 25-10) 0東海大高輪台 3回戦 0(16-25, 17-25) 2駿台学園(東) 3回戦敗退	

種目	期日	場所	出場校	成 績
バ レ ー ボ ー ル	5 ／ 31 ～ 6 ／ 2	山梨県小瀬スポーツ公園体育館 山梨県山梨市総合体育館	男子 興譲館	1 回戦 1 (25-23, 24-26, 21-25) 2 東京立正 (東) 1 回戦敗退
			日 川	1 回戦 2 (25-18, 25-18) 0 横浜創学館 (神) 2 回戦 0 (29-31, 23-25) 2 2 回戦敗退
バ レ ー ボ ー ル	5 ／ 31 ～ 6 ／ 2	神奈川県トッケイセキユリテイ平塚総合体育館	白 根	1 回戦 0 (11-25, 18-25) 2 安田学園 (東) 1 回戦敗退
			甲 東	1 回戦 0 (18-25, 13-25) 2 明和県央 (群) 1 回戦敗退
バ レ ー ボ ー ル	5 ／ 31 ～ 6 ／ 2	神奈川県トッケイセキユリテイ平塚総合体育館	女子 帝 京	2 回戦 2 (25-19, 24-26, 25-20) 1 修徳 (東) 3 回戦 2 (25-22, 25-19) 0 東海大相模 (神) 準々決勝 0 (22-25, 19-25) 2 共栄学園 (東) ベスト 8 (5 位)
			航 空	2 回戦 0 (14-25, 22-25) 2 大和南 (神) 2 回戦敗退
バ レ ー ボ ー ル	5 ／ 31 ～ 6 ／ 2	神奈川県トッケイセキユリテイ平塚総合体育館	東 海	1 回戦 2 (25-13, 25-21) 0 高崎女 (群) 2 回戦 1 (25-18, 21-25, 22-25) 2 横浜隼人 (神) 2 回戦敗退
			青 洲	1 回戦 2 (22-25, 25-22, 25-22) 1 三浦学苑 (神) 2 回戦 0 (19-25, 10-25) 2 小石川淑徳 (東) 2 回戦敗退
ソ フ ト テ ニ ス	6 ／ 1 ～ 3	A L S O K ぐんま総合スポーツセンターテニスコート	男子 甲 商 甲 南 甲 吹 青 洲 駿 台 甲 工 日 川	団体 1 回戦 甲南 0-③ 駒大 (東京) 2 回戦 甲商 0-③ 高崎商 (群馬) 個人 1 回戦 名取 嘉月・鈴木 陸斗 (甲 工) 1-④郡司・山影 (栃木・文星芸大附) 高山真之祐・上野 雄紀 (日 川) 0-④鈴木・菊池 (茨城・明秀日立) 2 回戦 相川 敬伍・内池 航羽 (駿 台)④-3 大場・笹原 (東京・駒大) 上條敬太郎・岡部 音夢 (笛 吹)④-3 相馬・大西 (神奈川・東海大相模) 中込 栄治・塩谷 佳司 (甲 南)④-1 松本・清水 (東京・早稲田実) 井上 道成・藤原 奏 (笛 吹)④-1 添田・中村 (東京・駒大) 飛弾 海斗・深澤 颯音 (駿 台) 0-④赤沼・君塚 (千葉・木更津総合) 後藤 駿汰・保坂 梗介 (甲 商) 2-④若生・久保田 (神奈川・小田原) 河住 昌悟・深沢 秀悠 (甲 南)④-0 石井・高森 (神奈川・法政二) 渡辺 駿・小林 侑永 (笛 吹)④-2 中野・澤 (東京・豊南) 進藤 諒・鈴木 陸叶 (甲 商) 1-④飯田・城前 (千葉・西武台千葉) 中塚 廣樹・浅川 拓海 (駿 台)④-3 金野・梅津 (神奈川・横浜創英)

種目	期日	場所	出場校	成	績
ソフットベースニス	6/13	A L S O K ぐんま総合スポーツセンター	男子 甲商南吹洲台工川 甲南吹洲台工川 青洲台工川 駿甲工川 日川	田中 颯人・横内 洸太 (青洲) 1-④尾花・後閑 (群馬・健大高崎) 進藤 健太・渡辺 琉倭 (甲工) 1-④橋本・黒田 (埼玉・川越東) 望月 天楽・井上 航 (甲商) 2-④永井・井上 (東京・明法) 望月 讓司・青木 奨 (青洲) 2-④加賀谷・三森 (栃木・宇都宮大附)	
			3回戦 相川 敬伍・内池 航羽 (駿台) 1-④八高・長尾 (群馬・東農大二) 上條敬太郎・岡部 音夢 (笛吹) ④-3 五十嵐・牧野 (群馬・前橋商) 中込 栄治・塩谷 佳司 (甲南) 3-④佐藤・高田 (神奈川・横浜創英) 井上 道成・藤原 奏 (笛吹) 3-④道祖土・原田 (千葉・木更津総合) 河住 昌悟・深沢 秀悠 (甲南) ④-0 田村・菊地 (群馬・渋川) 中塚 廣樹・浅川 拓海 (駿台) 0-④遠藤・松村 (千葉・木更津総合) 渡辺 駿・小林 侑永 (笛吹) ④-2 高橋・尾形 (神奈川・東海大相模)		
			4回戦 上條敬太郎・岡部 音夢 (笛吹) ④-R3 藤田・結城 (東京・清瀬) 河住 昌悟・深沢 秀悠 (甲南) 3-④吉野・市村 (東京・駒大) 渡辺 駿・小林 侑永 (笛吹) ④-3 館田・金内 (千葉・木更津総合)		
			5回戦 (ベスト16) 上條敬太郎・岡部 音夢 (笛吹) 1-④八高・長尾 (群馬・東農大二) 渡辺 駿・小林 侑永 (笛吹) 2-④吉野・市村 (東京・駒大)		
			女子 清和吹洲台川和商湖 青吹洲台川和商湖 吉田川和商湖 日昭和商湖 甲昭和商湖 河口湖	団体 1回戦 清和 1-② 白鷗大足利 2回戦 笛吹 ②-1 植草学園大附 3回戦 (ベスト8) 笛吹 0-② 川崎橋	
			個人 1回戦 秋山 莉子・芦沢 結愛 (青洲) 1-④角谷・若宮 (神奈川・法政二) 渡邊 美結・天野こころ (吉田) 1-④吉田・牧本 (東京・家政大附) 佐野菜々香・古屋 藍々 (日川) 1-④久保田・山崎 (群馬・健大高崎)		
			2回戦 雨宮 夢奈・渡邊この葉 (清和) ④-0 石山・手塚 (栃木・白鷗大足利) 河西 穂果・根尾 心咲 (笛吹) ④-1 山神・北山 (栃木・今市) 中村 優海・田辺 真織 (笛吹) 2-④佐野・工藤 (埼玉・上尾) 小澤柚依花・羽田 翔子 (笛吹) ④-3 堀川・大谷 (神奈川・上溝南) 浅野 雪・功刀 南緒 (昭和) ④-3 結城・マレム (東京・麴町学園) 藤原 妃花・櫻井 亜朱 (笛吹) ④-0 高橋・丸山 (群馬・太田女子) 野澤 明愛・鈴木 なお (笛吹) ④-2 縣・荒木田 (茨城・銚田一) 橋爪 利弥・深沢 小葉 (清和) 1-④高橋・上野 (埼玉・埼玉平成) 河西 陽愛・中村 美雨 (笛吹) ④-1 千野・佐藤 (埼玉・昌平) 荒川真桃媛・岩井 萌生 (笛吹) 2-④竹部・内山 (千葉・成田) 大森 海和・井上 新菜 (甲商) ④-1 廣瀬・片岡 (茨城・霞ヶ浦) 渡邊 葉月・渡辺 史緒 (河口湖) 1-④関口・金澤 (茨城・銚田一) 森嶋 サラ・佐藤 莉子 (清和) ④-2 藤田・菅澤 (茨城・水戸女子)		
			3回戦 雨宮 夢奈・渡邊この葉 (清和) 2-④岩田・溝井 (神奈川・日大藤沢) 浅野 雪・功刀 南緒 (昭和) 1-④丸山・後藤 (群馬・高崎女子) 藤原 妃花・櫻井 亜朱 (笛吹) 2-④三竹・加瀬澤 (神奈川・川崎橋) 野澤 明愛・鈴木 なお (笛吹) 0-④佐久間・富永 (東京・文大杉並) 河西 陽愛・中村 美雨 (笛吹) ④-3 出川・小澤 (神奈川・日大藤沢) 河西 穂果・根尾 心咲 (笛吹) 3-④後藤・仙澤 (東京・文大杉並) 大森 海和・井上 新菜 (甲商) 2-④生嶋・中島 (神奈川・相洋) 森嶋 サラ・佐藤 莉子 (清和) 1-④秋本・石渡 (神奈川・川崎橋) 小澤柚依花・羽田 翔子 (笛吹) 3-④藤井・藤原 (埼玉・埼玉平成)		
			4回戦 (ベスト32) 河西 陽愛・中村 美雨 (笛吹) 3-④堂上・平野 (千葉・昭和学院)		

種目	期日	場所	出場校	成 績
卓 球	6 ／ 1 ～ 2	A L S O K ぐんま ア リ ー ナ	男子 航空 甲工 山学 甲南 都留	学校対抗 1回戦 航空 2-3 文星芸大附(栃木) 甲工 3-0 綾瀬(神奈川) 山学 0-3 足利工業(栃木) 2回戦 甲工 0-3 実践学園(東京) ダブルス 1回戦 朝烏・増川(甲工) 3-1 小澤・関(沼田・群馬) 2回戦 朝烏・増川(甲工) 0-3 下田・水谷(実践学園・東京) 渡部・伊賀(航空) 3-0 三枝・當山(足利工業・栃木) 3回戦 渡部・伊賀(航空) 1-3 後藤・長尾(沼田・群馬) シングルス 1回戦 佐野 秀誠(都留) 0-3 吉元巽海(横浜商業・神奈川) 2回戦 水口 泰成(甲工) 0-3 長尾咲陽人(沼田・群馬) 渡部 舜(航空) 2-3 吉田 凱(樹徳・群馬) 小河内貴司(甲南) 1-3 宮本琥太郎(明秀日立・茨城) 市来 琉翔(甲工) 1-3 白石遼河(明秀日立・茨城) 朝烏 優寧(甲工) 0-3 南雲流石(学館浦安・千葉) 伊賀 大和(航空) 2-3 藪下拓未(実践学園・東京) 岡 直史(航空) 1-3 倉澤 遼(樹徳・群馬)
			女子 航空 甲商 山学	学校対抗 1回戦 航空 0-3 千葉商大付(千葉) 甲商 1-3 大成女子(茨城) 山学 0-3 横浜商業(神奈川) ダブルス 2回戦 横瀬・輿石(航空) 0-3 花形・松川(武蔵野・東京) 青山・新田(航空) 0-3 下鳥・長谷川(樹徳・群馬) シングルス 1回戦 小松 冬空(甲商) 0-3 伊藤百花(秋草学園・埼玉) 松澤 愛菜(甲商) 2-3 高橋朋子(前橋女子・群馬) 2回戦 横瀬 睦(航空) 1-3 落合夏鈴(千葉経大附・千葉) 輿石 郁花(航空) 2-3 下鳥 直(樹徳・群馬) 鈴木 華実(航空) 0-3 岩木仁香(横浜隼人・神奈川) 芳賀 希海(甲商) 3-2 長谷川凜香(樹徳・群馬) 河西みやび(山学) 1-3 新治舞羽(岩瀬日大・茨城) 青山ふゆ子(航空) 1-3 津田希那(武蔵野・東京) 3回戦 芳賀 希海(甲商) 0-3 牧野美玲(星槎横浜・神奈川)
水 泳	7 ／ 20 ～ 22	山新 スイ ミング ア リ ー ナ	男子 甲工 甲商 昭和一 甲西南 甲南台 都留誠 明航空 山学	※ 7月20日は大会中止のため、7月21日22日の2日間で実施 50m 自由形 タイム決勝 八木野航平(昭和) 23秒52 3位 IH突破 三品 陽人(駿台) 24秒41 26位 保坂 春輔(昭和) 25秒29 50位 小俣 圭輔(都留) 25秒46 53位 100m 自由形 タイム決勝 八木野航平(昭和) 51秒55 4位 IH突破 三品 陽人(駿台) 53秒75 37位 小俣 圭輔(都留) 55秒10 48位

種目	期日	場所	出場校	成	績
水 泳	7 / 20 〜 22	山 新 ス イ ミ ン グ ア リ ー ナ	女子	200m 平泳ぎ タイム決勝	
			甲 商 浅野 夏梨 (山 学) 2分34秒53 11位 IH突破		
			甲 一 遠藤 心翔 (城 西) 2分51秒77 42位		
			甲 西 小嶋 碧天 (都 留) 2分52秒53 43位		
			駿 台 深澤 柚乃 (航 空) 2分55秒15 46位		
			都 留 航空 松沼 真由 (甲 西) 2分55秒37 47位		
			100m バタフライ タイム決勝		
			永田 ゆりか (甲 西) 1分07秒60 45位		
			相川 実優 (都 留) 1分07秒71 46位		
			大谷 紅葉 (都 留) 1分08秒94 54位		
			200m バタフライ タイム決勝		
			相川 実優 (都 留) 2分33秒68 46位		
			大谷 紅葉 (都 留) 2分35秒27 51位		
			一瀬 そら (山 学) 2分39秒98 55位		
			200m 個人メドレー タイム決勝		
			平林 莉海 (駿 台) 2分21秒15 10位 IH突破		
			鷹野 実生 (都 留) 2分42秒56 40位		
			齋藤 和那 (甲 東) 2分45秒96 41位		
			400m 個人メドレー タイム決勝		
			平林 莉海 (駿 台) 5分02秒11 17位 IH突破		
			鷹野 実生 (都 留) 5分49秒45 47位		
			齋藤 和那 (甲 東) 5分57秒11 48位		
			4×100m リレー タイム決勝		
			都 留 (渡辺・石賀・大谷・鷹野) 4分06秒61 31位		
			甲 西 (三品・鈴木・平林・永田) 4分14秒61 37位		
			駿 台 (深澤・秋山・三森・栞原) 4分28秒76 48位		
			4×200m リレー タイム決勝		
			都 留 (大谷・石賀・渡辺・相川) 9分02秒21 28位		
			駿 台 (秋山・深澤・平林・三森) 9分06秒94 31位		
			甲 西 (三品・永田・松沼・鈴木) 9分30秒41 37位		
			4×100m メドレーリレー タイム決勝		
			駿 台 (秋山・平林・三森・深澤) 4分39秒39 29位		
			都 留 (大谷・小嶋・大谷・渡辺) 4分40秒57 30位		
			甲 西 (永田・松沼・三品・鈴木) 4分45秒33 40位		
登 山	10 / 25 〜 27	(神 三金奈 国時川 山山県 ・山足 ・明柄 浅神郡 間神郡 山ケ箱 岳根 ・町)	男子 甲 工 甲 一 北 杜 昭 和 甲 南 都 留	競技登山ではないため順位はなし	
			女子 昭 和 都 留	競技登山ではないため順位はなし	
ラ グ ビ ー	6 / 7 〜 9	県 営 熊 谷 ラ グ ビ ー 場 埼玉 県 熊 谷 市	男子 山 学 日 川	Bブロック 1回戦 (6/8) 山学 6-34 流通経済大学柏 (千葉)	
				Dブロック 1回戦 (6/8) 日川 5-52 早稲田実業 (東京)	
				Bブロック 3位決定戦 (6/9) 山学 36-5 明和県央 (群馬)	
				Dブロック 3位決定戦 (6/9) 日川 0-45 熊谷工業 (埼玉)	

種目	期日	場所	出場校	成 績
ハンドボール	6 / 1 / 3	千葉県	男子 駿台川明誠	2回戦 駿台 39 (24-10, 15-10) 20 湘南工大附 (神奈川) 準々決勝 駿台 46 (25-11, 21-18) 29 國學院栃木 (栃木) 準決勝 駿台 34 (22-13, 12-11) 24 法政二 (神奈川) 決勝 駿台 33 (16-19, 17-9) 28 藤代紫水 (茨城) ※優勝 1回戦 日川 19 (6-18, 13-16) 34 昭和第一 (東京都) ※1回戦敗退 1回戦 明誠 17 (8-15, 9-19) 34 富岡実業 (群馬) ※1回戦敗退
			女子 日川吉都留	1回戦 日川 9 (4-10, 5-10) 20 明星 (東京都) ※1回戦敗退 1回戦 吉田 12 (6-17, 6-11) 28 川和 (神奈川県) ※1回戦敗退 1回戦 都留 12 (5-18, 7-11) 29 幕張総合 (千葉) ※1回戦敗退
ソフトボール	6 / 1 / 2	稲毛海浜公園野球場 千葉県千葉市	男子 日川東海	1回戦 日川 9-4 茨城県立下妻第二高校 (茨城) 2回戦 日川 0-17 光明学園相模原高校 (神奈川) 1回戦 東海 0-13 白鷗大学足利高校 (栃木)
		セーナターソンフットボール場 千葉県総合スポーツセンター 千葉県千葉市	女子 山学帝京	1回戦 山学 9-2 光明学園相模原高校 (神奈川) 準々決勝 山学 2-1 目黒日本大学高校 (東京) 準決勝 山学 3-1 星野高校 (埼玉) 決勝 山学 0-1 高崎健康福祉府大学高崎高校 (群馬) 1回戦 帝京 2-6 千葉英和高校 (千葉)
新 体 操	6 / 1 / 2	東京都八王子市	男子 甲工	団体 甲工 4.100点 第6位 個人 甲工 岩間 巧真 17.700点 第12位 甲工 木下 勇騎 16.400点 第14位
			女子 山学興譲館青洲	個人 山学 中澤 妃花 34.300点 第24位 興譲館 仲出川彩愛 31.400点 第29位 山学 松土こころ 30.450点 第31位 青洲 黒倉ななこ 29.400点 第31位 山学 河西 真奈 28.000点 第33位 ※インターハイ出場 男子個人：岩間 巧真 (甲工) 女子個人：中澤 妃花 (山学)

種目	期日	場所	出場校	成	績	
バドミントン	6 / 7 / 9	神奈川県藤沢市秩父宮記念公園体育館 県立スポーツセンター	男子 山学 甲工 昭 甲商 青洲 城西	1回戦 甲工 青洲 昭和 城西 甲商	1-2 0-2 2-0 0-2 1-2	城東(東京) 茗溪学園(茨城) 市立千葉(千葉) 立花学園(神奈川) 昭和学院(千葉)
			2回戦	昭和 山学	0-2 2-0	実践学園(東京) 相模原弥栄(神奈川)
			3回戦	山学	2-0	目黒日本大学(東京)
			準々決勝	山学	2-0	宇都宮白楊(栃木)
			準決勝	山学	2-1	淑徳巣鴨(東京)
			決勝	山学	0-2	埼玉栄(埼玉)
			山梨学院	準優勝		
			女子 山学 清和 甲商 甲都 城西 青洲	1回戦 都留 青洲 甲商 城西	0-2 0-2 0-2 0-2	藤村女子(東京) 高崎商科大付属(群馬) 伊勢崎清明(群馬) つくば国際大学(茨城)
			2回戦	山学 清和	2-0 2-0	土浦第二(茨城) 横須賀学院(神奈川)
			3回戦	山学 清和	2-0 1-2	東京家政学院(東京) 叡明(埼玉)
			準々決勝	山学	2-0	西武台千葉(千葉)
			準決勝	山学	0-2	埼玉栄(埼玉)
			山梨学院	3位入賞		
			柔道	6 / 1 / 2	栃木県ユウケイ武道館	男子 東海 甲工 日川 北稜
2回戦	日川 東海	△0-5○ ○3-1△				桐蔭学園(神奈川) 文星芸大付属(栃木)
3回戦	東海	○3-1△				東海大浦安(千葉)
準々決勝	東海	○3-2△				県立前橋商業(群馬)
準決勝	東海	△0-3○				東海大相模(神奈川)
第3位						
女子 富士学 北稜	団体 2回戦 北稜 富士学	 △0-3○ ○1-0△				 武蔵越生(埼玉) 国士舘(東京)
3回戦	富士学	○2-1△				健大高崎(群馬)
準々決勝	富士学	○1-0△				桐蔭学園(神奈川)
準決勝	富士学	○1-0△				岩倉(東京)
決勝	富士学	○①-1△				代表戦 淑徳(東京)
優勝						

種目	期日	場所	出場校	成	績
剣道	6 / 7 ~ 9	神奈川県横浜市 横浜武道館	男子 甲商 航空 東海 甲工	団体 予選リーグ 甲商 5-0 茗溪学園 (茨城) 甲商 3-1 横浜隼人 (神奈川) 決勝トーナメント 1回戦 甲商 1-1 埼玉栄 (埼玉) 代表戦負け 予選リーグ 航空 2-0 日大高 (神奈川) 航空 2-0 幕張総合 (千葉) 決勝トーナメント 1回戦 航空 1-2 足立学園 (東京) 予選リーグ 東海 1-2 東京学館浦安 (千葉) 東海 0-5 水戸葵陵 (茨城) 予選リーグ 甲工 0-3 土浦日大 (茨城) 甲工 1-3 桐光学園 (神奈川)	
			個人 1回戦 星 改汰 コー 齋藤 (東京農大二) 2回戦 ドー ドコ 目良 (桐蔭) 1回戦 依田丞史 メー 森嶋 (慶應義塾) 2回戦 - コ 大島 (山村学園) 1回戦 角田慎太郎 - ド 浅野 (土浦日大) 1回戦 保坂柗志 メーツコ 松和 (東海大浦安)		
			女子 航空 河口湖 甲商 甲南	団体 予選リーグ 航空 1-1 東海大菅生 (東京) 航空 0-2 横浜 (神奈川) 予選リーグ 河口湖 0-2 本庄第一 (埼玉) 河口湖 0-4 新渡戸文化 (東京) 予選リーグ 甲商 2-2 東海大望洋 (千葉) 甲商 0-2 東京農大三 (埼玉) 予選リーグ 甲南 0-4 淑徳巣鴨 (東京) 甲南 0-2 深谷第一 (埼玉)	
			個人 1回戦 城内佐恵 メー 樋口 (星野) 2回戦 コ コー 飛知和 (水戸葵陵) 準々決勝 コーメメ 勝目 (桐蔭) (ベスト8) 1回戦 小川さくら メー 小嶋 (相模原弥栄) 2回戦 コー 井上 (拓大紅陵) 準々決勝 メーメツ 夏目 (共愛学園) (ベスト8) 1回戦 小松姫香 - メ 小久保 (東海大浦安) 1回戦 宮本陽菜 - コ 福田 (健大高崎)		

種目	期日	場所	出場校	成	績	
弓道	6 ／ 8 ～ 9	ユウケイ武道館（栃木県宇都宮市）	男子 吉田 予選（40射） 葦崎 19中 青洲 18中 葦崎 16中 巨摩 16中 吉田 予選（4射3中以上通過） 昭和田 松岡佑希（葦工） 4中 通過 甲工 玉川旺典（巨摩） 3中 通過 塚越遥貴（吉田） 3中 通過 清水瑛平（昭和） 3中 通過 甲工 萱沼武己（甲工） 2中	団体 予選（40射） 吉田 19中 青洲 18中 葦崎 16中		
			女子 甲一 予選（4射3中以上通過） 巨摩 田村祐希（甲一） 3中 通過 興讓館 小林実結（巨摩） 2中 北杜 高橋寧音（興讓館） 2中 山学 平島唯（北杜） 2中 山学 岩森咲良（山学） 1中	準決勝（4射3中以上通過） 松岡佑希（葦工） 4中 通過 玉川旺典（巨摩） 4中 通過 塚越遥貴（吉田） 2中 清水瑛平（昭和） 2中	決勝（射詰） 松岡佑希（葦工） 3本目失中 順位決定競技により、第4位 玉川旺典（巨摩） 1本目失中 順位決定競技により、第8位	男子団体 予選（40射） 北杜 21中 巨摩 18中 葦崎 16中
自転車競技	6 ／ 7 ～ 10	茨城県取手市 群馬県みなかみ町 サイクルスポーツセンター	男子 甲工 工稜吹田台 北笛吉駿	○スプリント (予選) 宮澤 陽大③(甲工) 11秒370 3位 1/8決勝へ 関口 快晴②(笛吹) 12秒916 20位 予選敗退 清水 遙斗①(甲工) 13秒145 23位 予選敗退 土屋 元輝①(笛吹) 13秒286 26位 予選敗退 外川 煌①(北稜) 16秒289 32位 予選敗退 (1/8決勝) 宮澤 陽大③(甲工) 3組1位 1/4決勝へ (1/4決勝) 宮澤 陽大③(甲工) 3組1位 1/2決勝へ (1/2決勝) 宮澤 陽大③(甲工) 2組1位 1-2位決定戦へ (1-2位) 宮澤 陽大③(甲工) 2位		
			男子 新藤 大登②(甲工) 1組3位 1回戦敗復へ 金井 嶺尚②(笛吹) 2組5位 1回戦敗復へ 飯島 優雅②(笛吹) 3組2位 1/2決勝へ 前田 基②(甲工) 4組2位 1/2決勝へ 野澤 響希①(北稜) 4組7位 1回戦敗復へ (1回戦敗復) 新藤 大登②(甲工) 1組4位 敗退 野澤 響希①(北稜) 1組7位 敗退 金井 嶺尚②(笛吹) 2組6位 敗退			

種目	期日	場所	出場校	成	績
自転車競技	6 / 7 / 10	茨城県取手市 取手競輪場・群馬県みなかみ町 群馬サイクルスポーツセンター	男子	(1/2決勝) 飯島 優雅②(笛吹) 1組6位	7-14位決定戦へ
			甲工	前田 基②(甲工) 2組1位	1-6位決定戦へ
			北稜	(7-14位) 飯島 優雅②(笛吹) 14位	
			笛吹	(1-6位) 前田 基②(甲工) 4位	
			吉駿	○4km速度競走	
			台	(予選) 小林 優生③(笛吹) 1組3位	決勝へ
				米倉 一豊①(甲工) 2組6位	予選敗退
				風間 遙斗①(笛吹) 2組9位	予選敗退
				小栗 青大②(甲工) 3組1位	決勝へ
				伊藤 楓①(北稜) 欠場	
				(決勝) 小林 優生③(笛吹) 1位	
				小栗 青大②(甲工) 10位	
				○スクラッチ	
				(予選) 新藤 想真②(駿台) 1組4位	決勝へ
				下村 優翔①(甲工) 1組10位	予選敗退
				廣瀬 大地③(笛吹) 2組1位	決勝へ
				比嘉 大翔②(甲工) 2組11位	予選敗退
				石田 匠①(北稜) 2組途中棄権	予選敗退
				(決勝) 新藤 想真②(駿台) 2位	
				廣瀬 大地③(笛吹) 3位	
	○ポイント・レース				
	(決勝) 筒井 和③(笛吹) 6点 10位				
	鷹取 礼①(笛吹) 0点 17位				
	望月 蓮③(吉田) 欠場				
	○1kmタイムトライアル				
	(決勝) 大橋 敦也③(甲工) 1分08秒335 1位				
	津島 悠輔②(笛吹) 1分17秒243 23位				
	○チーム・スプリント				
	(決勝) 甲工 1分19秒310 1位				
	(大橋 敦也③宮澤 陽大③比嘉 大翔②)				
	○チーム・パーシュート				
	(決勝) 笛吹 4分46秒588 1位				
	(筒井 和③小林 優生③廣瀬 大地③飯島 優雅②)				
	○学校対抗(トラック総合)				
	甲工 31点 3位				
	笛吹 25点 4位				
	駿台 7点 14位				
	○個人ロード・レース				
	(決勝) 比嘉 大翔②(甲工) 1時間54分29秒524 20位				
	飯島 優雅②(笛吹) 1時間54分29秒974 22位				
	筒井 和③(笛吹) 1時間54分30秒045 23位				
	岩森 蒼汰③(甲工) 1時間54分30秒086 24位				
	廣瀬 大地③(笛吹) 1時間57分42秒761 38位				
	小林 優生③(笛吹) 1時間59分40秒641 39位				
	大橋 敦也③(甲工) 2時間01分19秒733 43位				
	鷹取 礼①(笛吹) 2時間01分19秒958 45位				
	小栗 青大②(甲工) 途中棄権				
	新藤 大登②(甲工) 途中棄権				
	津島 悠輔②(笛吹) 途中棄権				
	小林 拓夢①(北稜) 途中棄権				
	古屋 颯介①(北稜) 途中棄権				
	野澤 響希①(北稜) 途中棄権				
	外川 煌①(北稜) 途中棄権				
	石田 匠①(北稜) 途中棄権				
	新藤 想真②(駿台) 途中棄権				
	望月 蓮③(吉田) 欠場				

種目	期日	場所	出場校	成 績
自転車競技	6 / 7 / 10	茨城県取手市 群馬県みなかみ町 取手競輪場・ イクルスポーツセンター	男子 甲工 工稜吹田台 北笛 吉駿	○学校対抗(総合) 甲工 31点 4位 笛吹 25点 6位 駿台 7点 15位 ○500mタイムトライアル (決勝) 筒井 楓②(笛吹) 39秒062 2位 後藤 真子②(笛吹) 40秒599 4位 ○2kmインディヴィデュアル・パーシュート (決勝) 筒井 楓②(笛吹) 2分44秒988 1位 後藤 真子②(笛吹) 2分57秒360 7位 ○個人ロード (決勝) 筒井 楓②(笛吹) 55分10秒 2位 後藤 真子②(笛吹) 1時間01分41秒 8位
フェンシング	6 / 7 / 9	新座市民総合体育館	男子 清和 和陵 甲陵 台西 駿台 西 女子 清和 和陵 甲陵	団体 ○清和 1回戦 シード 2回戦 清和 D3-V5 早大学院高(東京) ○甲陵 1回戦 甲陵V5-D3 大泉桜高(東京) 2回戦 甲陵D0-V5 沼田高(群馬) 個人 柳本 睦稀(清和) 予選トーナメント1回戦敗退 山本皓太郎(清和) 予選プール敗退 田中 知樹(駿台) 予選プール敗退 中村 諭志(甲西) 予選プール敗退 ----- 団体 ○清和 1回戦 清和D1-V5 高崎商大附高(群馬) ○甲陵 1回戦 甲陵D1-V5 王子総合(東京) 個人 田中 真愛(清和) 予選トーナメント1回戦敗退 坂本 莉柊(甲陵) 予選トーナメント1回戦敗退 小林 美玲(清和) 予選プール敗退 廣瀬 薫(甲陵) 予選プール敗退
ボクシング	5 / 31 / 6 / 3	千葉県 八千代総合運動公園市民体育館	男子 甲工 工空台 航駿 東海 東海 女子 昭 和	・ライトフライ級 清水 龍月(甲工) 1回戦敗退 小宮山翔天(東海) 3位入賞 ・フライ級 佐野 蓮慈(甲工) 1回戦敗退 ・ライト級 伊藤 優雅(甲工) 3位入賞 ・ライトウェルター級 立川精之助(駿台) 3位入賞 本多 志光(航空) 1回戦敗退 ・ウェルター級 村田 圭亮(甲工) 1回戦敗退 ・ミドル級 小山 ナランエルデネ(航空) 1回戦敗退 ・ライトヘビー級 飯野 晃太(航空) 3位入賞 ----- ・ライトフライ級 三枝 理子(昭和) 3位入賞 ・フライ級 大木 愛加(昭和) 3位入賞 ・フェザー級 伊坂 碧唯(昭和) 準優勝

種目	期日	場所	出場校	成	績
ローイング	6 / 1 / 2	埼玉県 戸田市戸田ボートコース	男子 河口湖 吉田	シングルスカル 工一 晃士 (河口湖) 予選C 3' 45" 72 1着 準決B 3' 58" 84 1着 決 勝 3' 51" 89 2位入賞 間根山 馨 (吉田) 予選C 4' 01" 26 3着 敗復C 4' 18" 87 2着 準決A 4' 07" 52 5着	
			ダブルスカル 河 口 湖 予選A 3' 38" 86 4着 敗復E 4' 08" 44 4着		
			舵手付きクォドルプル 河 口 湖 予選A 3' 29" 03 2着 準決A 3' 41" 02 4着 吉 田 予選C 3' 34" 10 4着 敗復A 3' 59" 77 3着 準決A 3' 48" 26 6着		
			女子 河口湖 吉田	シングルスカル 天野 綾乃 (河口湖) 予選A 4' 37" 91 4着 敗復A 4' 43" 73 4着	
			ダブルスカル 河 口 湖 予選C 4' 11" 07 2着 準決B 4' 05" 80 2着 決 勝 4' 08" 01 2位入賞		
			舵手付きクォドルプル 河 口 湖 予選B 4' 02" 64 2着 準決A 4' 14" 32 2着 決 勝 4' 10" 95 6位入賞 吉 田 予選A 4' 07" 76 3着 準決B 4' 23" 92 4着		
テニス	6 / 8 / 10	茨城県 神栖市 神栖海浜公園テニスコート	男子 駿台村	団体 1回戦 駿台 1-2 早稲田実業 (東京) 2回戦 神村 3-0 東京学館浦安 (千葉) 準々決勝 神村 2-0 橘学園 (神奈川) 準決勝 神村 1-2 湘南工大付 (神奈川) 3位	
			個人 シングルス 1回戦 岡橋 優希 6-1 中林 莉桜 (高崎商大附) 中前孝至朗 6-1 福谷 優斗 (茗溪学園) 2回戦 岡橋 優希 2-6 富澤 直人 (代々木) 中前孝至朗 7(3)6 金子 (立教池袋) 準々決勝 中前孝至朗 4-6 松村 怜 (湘南工大付) ベスト8		
			男子ダブルス 1回戦 岡橋 優希・中前 孝至朗 6-2 黒田 溪太・大熊 權 (成蹊) 2回戦 岡橋 優希・中前 孝至朗 6(5)7 曾根 大洋・高橋 朝陽 (法政二)		

種目	期日	場所	出場校	成 績
テニス	6/8~10	茨城県神栖市 神栖海浜公園テニスコート	女子 山学東 甲東	団体 1回戦 山学 1-2 山村学園(埼玉) 甲東 0-3 星の杜(栃木) 個人 シングルス 1回戦 西村 美璃 1-6 弓削田 きらら(浦和麗明) 三好 栞奈 2-6 小林 柚葵(法政二) ダブルス 1回戦 西村 美璃・三好 栞奈(山学) 2-6 米山 心・竹内 悠湊(東洋大牛久)
ウエイトリフティング	6/8~9	東京都世田谷区 駒沢オリンピック公園 屋内球技場	男子 日川 吉田 塩山 白根 北稜	【個人】 標記・・・Sスナッチ・Jジャーク・Tトータル 55kg級 高草 聡良(吉田) S79kg(4位) J99kg(3位) T178kg 4位 荻野 航(日川) S74kg(5位) J93kg(5位) T167kg 5位 依田 崇良(塩山) S68kg(7位) J91kg(7位) T159kg 7位 61kg級 飛知 和零(白根) S101kg(1位) J121kg(1位) T222kg 1位 67kg級 小林 光星(日川) 棄権 73kg級 野村龍之介(日川) S118kg(1位) J138kg(1位) T256kg 1位 晦日 馴也(塩山) S106kg(3位) J132kg(3位) T238kg 3位 81kg級 廣川光一朗(日川) S120kg(1位) J135kg(3位) T255kg 2位 守山 武志(北稜) S102kg(4位) J125kg(5位) T227kg 5位 太野 隼翔(北稜) S102kg(3位) J123kg(6位) T225kg 6位 89kg級 山本 琉輝(北稜) S107kg(4位) J134kg(3位) T241kg 3位 関戸桜太郎(吉田) S90kg(9位) J126kg(6位) T220kg 9位 96kg級 藤巻 護一(日川) S92kg(4位) J126kg(2位) T218kg 2位 +102kg級 野口 直也(白根) S121kg(1位) J160kg(1位) T281kg 1位 藤田 祐輝(白根) 棄権 【団体】 日川 2位 80点 白根 5位 54点 北稜 7位 42点 塩山 15位 24点 吉田 17位 19点
			女子 日川	45kg級 平塚 麗桜(日川) S55kg(1位) J71kg(1位) T126kg 1位

種目	期日	場所	出場校	成	績
ウェイトリフティング	6 ／ 8 ／ 9	駒沢オリンピック公園 東京都世田谷区 屋内球技場	女子 日川	49kg級 保坂 彩綺(日川) S57kg(1位) J68kg(1位) T125kg 1位 64kg級 有賀 紗菜(日川) S63kg(3位) J77kg(5位) T140kg 4位 76kg級 望月 莉歩(日川) S60kg(1位) J80kg(1位) T140kg 1位 早川 稟華(日川) S67kg(1位) J75kg(1位) T142kg 1位 【団体】 日川 2位 45点	
空手道	6 ／ 7 ／ 9	神奈川県 藤沢市 秋葉台文化体育館	男子 航空	個人形 ROUND 1-G1 生駒 明日紀(航空) Total 24.00 (通過) ・ 敗退 ROUND 1-G3 神谷 晃志(航空) Total 22.10 通過 ・ (敗退) ROUND 2-G1 生駒 明日紀(航空) Total 24.40 (通過) ・ 敗退 BRONZE-G1 生駒 明日紀(航空) Total 40.10 通過 ・ (敗退) 5位 個人組手 1回戦 中村 太耀(航空) 6-0 倉持 太一(栃木・作新学院) 岡村 海臣(航空) 10-4 小錦 昊希(茨城・県立石岡商業) 長澤 伊吹(航空) 反0-8 佐々木 壮哉(神奈川・横浜創学館) 木本 玲央(航空) 4-5 初山 龍大(埼玉・埼玉栄) 2回戦 中村 太耀(航空) 4-0 末廣 一晴(東京・世田谷学園) 岡村 海臣(航空) 2-3 新井 秋音(群馬・東京農業大学第二) 3回戦 中村 太耀(航空) 3-2 三宅 波音(神奈川・横浜創学館) 準決勝 中村 太耀(航空) 2-0 新井 秋音(群馬・東京農業大学第二) 決勝 中村 太耀(航空) 3-5 小高 悠翔(東京・世田谷学園) 2位 団体形 ROUND 1-G3 航空 Total 23.90 (通過) ・ 敗退 ROUND 2-G2 航空 Total 24.50 (通過) ・ 敗退 BRONZE-G2 航空 Total 40.70 通過 ・ (敗退) 5位 団体組手 2回戦 航空 5-0 花咲徳栄(埼玉) 3回戦 航空 3-0 高崎商科大学附属(群馬) 4回戦 航空 2-0 世田谷学園(東京) 準決勝 航空 3-0 拓殖大学紅陵(千葉) 決勝 航空 3-0 秀明八千代(千葉) 1位	
			女子 航空	個人形 ROUND 1-G1 川本 愛桜(航空) Total 24.00 (通過) ・ 敗退 ROUND 1-G2 田中 あこ(航空) Total 21.60 通過 ・ (敗退) ROUND 1-G3 生駒 歩来(航空) Total 24.30 (通過) ・ 敗退 ROUND 1-G4 永井 天舞(航空) Total 23.90 (通過) ・ 敗退 ROUND 2-G1 川本 愛桜(航空) Total 23.30 (通過) ・ 敗退	

種目	期日	場所	出場校	成	績
空 手	6 / 7 / 9	神奈川県 藤沢市 秋葉台文化体育館	女子 航空	ROUND 2-G2 永井 天舞 (航空) Total 25.00 (通過) ・ 敗退 生駒 歩来 (航空) Total 24.10 通過 ・ (敗退) BRONZE-G2 川本 愛桜 (航空) Total 41.10 (通過) ・ 敗退 3位 GOLD MATCH-G1 永井 天舞 (航空) Total 41.40 通過 ・ (敗退) 2位 個人組手 1回戦 高橋わかば (航空) 5-1 土屋 美優 (群馬・県立伊勢崎清明) 名取殊里亜 (航空) 4-2 関 心葉 (埼玉・埼玉栄) 加賀 綾乃 (航空) 10-5 黒澤 美袖 (千葉・秀明八千代) 山口 麗 (航空) 5-6 松浦 舞世 (東京・帝京) 2回戦 高橋わかば (航空) 内4-4 出嶋 美月 (神奈川・横浜創学館) 名取殊里亜 (航空) 2-1 菊池 優月 (東京・帝京) 加賀 綾乃 (航空) 5-3 廣川 颯 (茨城・東洋大牛久) 3回戦 高橋わかば (航空) 2-0 稲田 直 (東京・帝京) 名取殊里亜 (航空) 5-0 今野 美希 (茨城・東洋大牛久) 加賀 綾乃 (航空) 4-2 杉田 彩絵 (神奈川・光明学園相模原) 準決勝 高橋わかば (航空) 1-5 名取 殊里亜 (航空) 3位 加賀 綾乃 (航空) 4-2 松浦 舞世 (東京・帝京) 決勝 名取殊里亜 (航空) 先4-4 加賀 綾乃 (航空) 1位 2位 団体形 ROUND 1-G2 航空 Total 23.40 (通過) ・ 敗退 ROUND 2-G1 航空 Total 23.60 (通過) ・ 敗退 GOLD MATCH-G1 航空 Total 40.40 通過 ・ (敗退) 2位 団体組手 2回戦 航空 5-0 目黒学院 (東京) 3回戦 航空 3-1 栄北 (埼玉) 4回戦 航空 3-0 横浜創学館 (神奈川) 準決勝 航空 1-3 埼玉栄 (埼玉) 3位	
			男子 甲一	団体形 ROUND 1-G4 甲一 Total 20.40 通過 ・ (敗退) 団体組手 1回戦 甲一 1-4 保善 (東京)	
道			女子 甲一	団体形 ROUND 1-G3 甲一 Total 22.10 通過 ・ (敗退) 団体組手 1回戦 甲一 0-5 光明相模原 (神奈川)	
			男子 青洲	団体形 青洲ROUND 1-G1 Total 19.60 通過 ・ (敗退) 団体組手 1回戦 青洲 1-4 作新学院 (栃木)	
			女子 青洲	団体形 青洲ROUND 1-G1 Total 20.20 通過 ・ (敗退) 団体組手 1回戦 青洲 0-5 県立伊勢崎清明 (群馬)	

種目	期日	場所	出場校	成	績
空 手 道	6 / 7 / 9	神奈川県 藤沢市 秋葉台文化体育館	男子 山学	団体形 山学ROUND 1—G2 Total 23.00 (通過) ・ 敗退 ROUND 2—G1 Total 23.20 通過 ・ (敗退)	
			団体組手 1回戦 山学 3—2 木更津総合 (千葉) 2回戦 山学 1—3 横浜創学館 (神奈川)		
		女子 山学	団体形 山学ROUND 1—G1 Total 21.10 通過 ・ (敗退)		
			団体組手 1回戦 山学 5—0 佐野清澄 (栃木) 2回戦 山学 2—3 帝京 (東京)		
ス キ ー	1 / 27 / 29	群馬県スノーパーク尾瀬戸倉・ 尾瀬ほたかスポーツパーククロスカントリーコース	北杜 甲陵 甲西 東海 駿台 英和 明誠 吉田 河口湖	アルペン男子 大回転 渡井 陽斗 (明誠) 2'06"22 15位 鎌田 遼 (明誠) 2'12"99 32位 前原 悠希 (河口湖) 2'22"76 50位 矢崎 圭太 (駿台) 2'25"99 56位 田卷 潤之介 (吉田) 2'43"58 81位 吉澤 厘佑 (明誠) 2本目失格 回転 渡井 陽斗 (明誠) 1'44"31 11位 鎌田 遼 (明誠) 1'57"11 27位 前原 悠希 (河口湖) 2'18"15 47位 矢崎 圭太 (駿台) 2'22"19 53位 田卷 潤之介 (吉田) 2'43"09 66位 吉澤 厘佑 (明誠) 1本目途中棄権 クロスカントリー男子 10kmフリー 溝口 創士 (北杜) 49'59"3 17位 10kmクラシカル 溝口 創士 (北杜) 53'04"6 17位	
				アルペン女子 大回転 小泉 更紗 (甲西) 2'20"00 26位 丸山 彩 (東海) 2'21"15 27位 加藤 結 (駿台) 2'33"34 36位 古畑 瑠奈 (英和) 3'01"19 46位 渡邊 清香 (甲陵) 3'18"57 50位 回転 小泉 更紗 (甲西) 1'58"81 25位 加藤 結 (駿台) 2'02"49 28位 渡邊 清香 (甲陵) 2'37"41 42位 古畑 瑠奈 (英和) 2'50"54 47位 丸山 彩 (東海) 2本目途中棄権	
スケ ー ト	2 / 1 / 2	富士急ハイランドセイコーオーバル	男子 吉田 北杜	男子500m 3 雨宮 匠 吉田高校 39.31 4 山中 颯 吉田高校 39.84 5 遠山 悠希 吉田高校 40.34 6 原田 朗 富士北稜高校 41.19 男子1000m 2 雨宮 匠 吉田高校 1:19.49 3 山中 颯 吉田高校 1:19.98 8 遠山 悠希 吉田高校 1:26.63 13 原田 朗 富士北稜高校 1:59.78 男子1500m 6 比嘉 新来 北杜高校 2:06.32 7 小佐野 清十郎 吉田高校 2:07.23	

種目	期日	場所	出場校	成	績	
スケート	2/15/2	富士急ハイランド セイコオーバル	男子 吉田 北杜	8 三浦 友脩 吉田高校 2:09.91 DQ 大森 栄司 吉田高校 5000m 4 比嘉 新来 北杜高校 7:41.84 5 三浦 友脩 吉田高校 7:44.17 7 小佐野 清十郎 吉田高校 8:08.40 DQ 大森 栄司 吉田高校 2000mリレー 1 吉田高校 2:41.44 学校対抗 2 吉田高校 26点 5 北杜高校 4点 7 富士北稜高校 1点		
			女子 吉田 北杜	500m 2 湯山 綾香 吉田高校 44.52 3 上田 真帆 北杜高校 44.59 5 櫻井 満ちる 北杜高校 46.21 1000m 3 湯山 綾香 吉田高校 1:31.94 4 上田 真帆 北杜高校 1:33.43 1500m 3 田丸 愛子 北杜高校 2:31.92 3000m 2 櫻井 満ちる 北杜高校 5:08.18 3 田丸 愛子 北杜高校 5:29.48 学校対抗 2 北杜高校 22点 4 吉田高校 9点		
レスリング	6/15/2	小瀬スポーツ公園武道館	男子 城西 農林 葦工	個人対抗戦 ○55kg級グレコローマン 2回戦 竹下壺虎 (城西) VFA負け ○森田 (花咲徳栄 埼玉県) 敗復1回 ○竹下壺虎 (城西) VFA勝ち 荒井 (野田中央 千葉県) 敗復2回 ○竹下壺虎 (城西) VPO勝ち 小野 (修悠館 神奈川県) 敗復3回 竹下壺虎 (城西) VSU負け ○野村 (自由ヶ丘 東京都) 1回戦敗退 ○60kg級グレコローマン 1回戦 相澤十輝 (城西) VSU負け ○石塚 (市立太田 群馬県) 1回戦敗退 ○65kg級グレコローマン 2回戦 大津 虎白 (城西) VFA負け ○石井 (前橋西 群馬県) 2回戦敗退 ○71kg級グレコローマン 2回戦 ○清水大夢 (城西) VFA勝ち 中谷 (前橋西 群馬県) 3回戦 ○清水大夢 (城西) VSU勝ち 岡崎 (埼玉栄 埼玉県) 準決勝 ○清水大夢 (城西) VPO勝ち 伊東 (鹿島学園 茨城県) 決勝 清水大夢 (城西) VPO負け ○加藤 (市立太田 群馬県) 準優勝 ○80kg級フリースタイル 2回戦 北村龍牙 (城西) VSU勝ち 村中 (修悠館 群馬県) 3回戦 北村龍牙 (城西) VSU負け ○木崎 (足利大 栃木県) 3回戦敗退 ○125kg級フリースタイル 2回戦 ○森本 空 (城西) ポイント差勝ち 帳 (東実 東京都) 3回戦 森本 空 (城西) ポイント差負け ○藤田 (土浦日大茨城県) 3回戦敗退		

種目	期日	場所	出場校	成 績
レスリング	6 / 1 / 2	小瀬スポーツ公園武道館	男子	○55kg級フリースタイル 1回戦 ○深澤遼弥(城西) VFA勝ち 迫田(日本大学藤沢 神奈川県) 2回戦 ○深澤遼弥(城西) VSU勝ち 檜山(花咲徳栄 埼玉県) 準優勝 ○深澤遼弥(城西) VPO勝ち 北出(日本体育大学 千葉県) 決勝 深澤遼弥(城西) VPO負け ○廣橋(文化学園大学杉並 東京都) 準優勝
			○60kg級フリースタイル 1回戦 平嶋 空(城西) VSU負け ○大久保(文大杉並 東京都) 敗復2回 ○平嶋 空(城西) VPOI勝ち 檜山(霞ヶ浦 茨城県) 敗復3回 平嶋 空(城西) VSU負け ○長沼(慶応義塾 神奈川県) 5位決定戦 平嶋 空(城西) VSUI負け ○佐々木(横浜修悠館 神奈川県) 6位	
			○65kg級フリースタイル 1回戦 ○ソドビレグ(城西) VFA勝ち 山本(足利工業 栃木県) 2回戦 ソドビレグ(城西) VFA負け ○坂本(足利大学附属 栃木県) 2回戦敗退	
			○71kg級フリースタイル 1回戦 大久保蓮(城西) VSU負け ○小峰(横浜修悠館 神奈川県) 1回戦敗退	
			○80kg級フリースタイル 1回戦 北村龍牙(城西) VSU負け ○竹内(日本大学藤沢 神奈川県) 1回戦敗退	
			○125kg級フリースタイル 1回戦 ○森本 空(城西) VSU勝ち 山崎(富岡実業 群馬県) 2回戦 森本 空(城西) VSUI負け ○阿部(足利大学附属 栃木県) 敗退1回 ○森本 空(城西) VFO勝ち 石井(京葉工業 千葉県) 3位決定戦 森本 空(城西) VPO負け ○上西(館林 群馬県) 4位	
			個人成績 フリースタイル ○51kg級 1回戦 宮川侑大(農林) VSUI負け ○小島(東洋大学付属 茨城県) 1回戦敗退 敗者復活戦 宮川侑大(農林) VSUI負け ○小島(東洋大学付属 茨城県) 1回戦敗退	
			○71kg級 1回戦 相原 嶺真(農林) VSU負け ○福井(埼玉栄 埼玉県) 1回戦敗退	
			○80kg級 1回戦 水庭玄輝(農林) VSU負け ○五十嵐(日体大柏 千葉県) 1回戦敗退	
			○92kg級 1回戦 黒澤祐日(農林) VSU負け ○山中(慶応義塾 神奈川県) 1回戦敗退 敗者復活戦 黒澤祐日(農林) VSA負け ○石井(富岡実業 群馬県) 1回戦敗退	
			個人成績 グレコローマンスタイル ○51kg級 2回戦 竹下龍虎(農林) VFO ○岡(花咲徳栄 埼玉県) 2回戦敗退	
			○55kg級 1回戦 中込 帆稀(農林) VFO ○釣崎(京葉工高校 千葉県) 1回戦敗退	

種目	期日	場所	出場校	成 績
レスリング	6 / 1 / 2	小瀬スポーツ公園武道館	男子 城 西 農 林 葦 工	<p>○60kg級 2回戦 矢巻 空 (農林) VFO 負け ○花田 (足利工 栃木県) 2回戦敗退</p> <p>○65kg級 1回戦パチスタフェリッペ (農林) VFO負け ○岩崎 (花咲徳栄 埼玉県) 2回戦敗退</p> <p>○92kg級 2回戦 渡辺 瑞希 (農林) ○ VFOI 勝ち 根岸 (花咲徳栄 埼玉県) 準決勝 渡辺 瑞希 (農林) ○ VSUI 勝ち 木崎 (足利大付属 栃木県) 決勝 渡辺 瑞希 (農林) ○ VSU 負け 太田 (日工大駒場 東京都) 準優勝</p> <p>○125kg級 2回戦 齋木 瑠威 (農林) VFO負け ○佐藤 (富岡実業 群馬県) ○松井 (馬頭高校 栃木) ○長嶋 (京葉工高校 千葉県) ○山口 (磯子工 神奈川県)</p> <p>リーグ戦4連敗</p> <p>男子個人成績 フリースタイル ○65kg級 1回戦 塩澤 康介 (葦工) ポイント差負け ○大坪 (千葉県 野田中央) 一回戦敗退</p> <p>個人成績 グレコローマン ○55kg級 準々決勝 ○横山 桔平 (葦工) VSU勝ち 神長 (栃木県 馬頭) 準決勝 ○横山 桔平 (葦工) VSU勝ち 野村 (東京都 自由ヶ丘) 決勝 ○横山 桔平 (葦工) VSU勝ち 森田 (埼玉県 花咲徳栄) 優勝</p> <p>○60kg級 1回戦 ○日原 煌大 (葦工) フォール勝ち 安齋 (埼玉県 花咲徳栄) 準々決勝 ○日原 煌大 (葦工) VSU勝ち 石塚 (群馬県 市立太田) 準決勝 ○日原 煌大 (葦工) VSU勝ち 矢巻 (農林) 決勝 ○日原 煌大 (葦工) VSU勝ち 加藤 (千葉県 野田中央) 優勝</p> <p>○65kg級 1回戦 ○里村 絆徳 (葦工) ポイント差勝ち 小須田 (群馬県 館林) 準々決勝 里村 絆徳 (葦工) VSU負け ○丸太 (埼玉県 埼玉栄) 準々決勝敗退</p> <p>○80kg級 準々決勝 ○小澤 幸将 (葦工) VSU勝ち デソウザ (埼玉県 川越初雁) 準決勝 ○小澤 幸将 (葦工) フォール勝ち 田中 (埼玉県 花咲徳栄) 決勝 小澤 幸将 (葦工) フォール負け ○野村 (神奈川県 磯子工業) 準優勝</p>
			女子 農 林	<p>個人成績 ○53kg級 1回戦 小林 希帆 (農林) VFU負け ○三宅 (鹿島学園 茨城県) 1回戦敗退</p>
なぎなた	6 / 1 / 2	高崎アリーナ	男子 昭 和	<p>個人戦 オープン大会 (出場選手は全て昭和) 1回戦 明立 メメー 高橋 (浦和東) 宮野 コメー 安江 (都立調布北) 岡部 メメー 高山 (水戸農業) 土屋 ーメ 佐藤 (大宮開成) 宮野 コメー 安江 (都立調布北) 岡部 メメー 高山 (水戸農業) 土屋 ーメ 佐藤 (大宮開成)</p>

種目	期日	場所	出場校	成 績
な ぎ な た	6 ／ 1 5 2	高 崎 ア リ ー ナ	男子 昭 和	2回戦 渡邊 メー 平川 (埼玉栄) 明立 スメー 島田 (水戸農業) 宮野 スー 高野 (神大附属) 岡部 メメー 與那覇 (浦和東) 準々決勝 渡邊 メー 小井土 (中大横浜) 明立 スメー 井上 (神大附属) 宮野 メメー 岡部 準決勝 渡邊 メー 明立 宮野 メスー 岩崎 (神大附属) 決勝 渡邊 スメー 宮野 優勝 渡邊元気 準優勝 宮野拓海 第3位 明立一真
			女子 昭 和 青 洲	演技競技 久保田・青野 (植草大附属) 5 - 0 萩原・七沢 (昭和) 若生・上田 (國學院栃木) 5 - 0 市村・白倉 (昭和) 関・中野 (都立富士) 5 - 0 深澤・雨宮 (昭和) 山本・片岡 (都立城東) 5 - 0 笠井・窪田 (青洲) 個人戦 (全て昭和) 3回戦 七沢 メー 伊藤 (神大附属) 雨宮 メメー 久保田 (植草大附属) 準々決勝 七沢 - メ 片岡 (都立城東) 雨宮 - 判定 坪山 (國學院栃木) 団体戦 予選リーグ2勝 (対都立城東、市川東) 準決勝 甲府昭和4-0大宮開成 先鋒 白倉 メー 三上 次鋒 市村 引き分け 大塚 中堅 七沢 メー 小松 副将 深澤 メメー 奥 大将 雨宮 メー 佐々木 決勝 甲府昭和0-1都立富士 先鋒 白倉 引き分け 森田 次鋒 市村 引き分け 龍光寺 中堅 七沢 引き分け 明星 副将 深澤 ーメ 関 大将 雨宮 引き分け 中野 女子団体戦 準優勝
ヨ ッ ト	6 ／ 7 5 9	茨 城 県 土 浦 市 ラ ク ス マ リ ー ナ	男子 吉 田 北 稜	コンバインド (学校対抗) 17位 北稜 19位 吉田 ILCA6級 14位 後藤一太 (北稜) 20位 萱沼仁 (吉田)
			女子 吉 田 北 稜	コンバインド (学校対抗) 8位 北稜 9位 吉田 420級 7位 鈴木彩永・渡邊梨音 (北稜) 8位 天野璃音・天野瑛捺 (吉田)

種目	期日	場所	出場校	成	績
ホ ッ ケ ー	6 / 1 /2	山梨学院ホッケースタジアム・白根高校第二運動場	男子 山学	1回戦 山学 5 $\left[\begin{array}{c} 0-1 \\ 1-0 \\ 2-0 \\ 2-0 \end{array} \right]$ 1 法政第二(神奈川)	
			準決勝 山学 3 $\left[\begin{array}{c} 1-0 \\ 1-0 \\ 0-0 \\ 1-0 \end{array} \right]$ 0 利根商業(群馬)		
			決勝 山学 3 $\left[\begin{array}{c} 1-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \\ 2-0 \end{array} \right]$ 0 飯能(埼玉)		
			優勝 インターハイ出場権獲得		
			女子 巨摩	1回戦 巨摩 1 5 $\left[\begin{array}{c} 5-0 \\ 3-0 \\ 3-0 \\ 4-0 \end{array} \right]$ 0 利根商業(群馬)	
			準決勝 巨摩 1 $\left[\begin{array}{c} 0-1 \\ 1-0 \\ 0-1 \\ 0-0 \end{array} \right]$ 2 飯能(埼玉)		
			インターハイ出場権獲得戦 巨摩 3 $\left[\begin{array}{c} 3-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \end{array} \right]$ 0 大原(千葉)		
			第3位 インターハイ出場権獲得		
ア ー チ ェ リ ー	6 / 8 /9	千葉県 ゼットエーオリプリスタジアム	男子 甲一 城西 東海	団体予選 城西 1 1位 1 5 0 4点 東海 1 3位 1 3 5 8点 団体決勝 1回戦 城西 対 県立太田(群馬) 5-4 勝ち 東海 対 千葉英和(千葉) 0-6 負け 2回戦 城西 対 千葉英和(千葉) 0-6 負け 個人予選 内山 凜汰狼(城西) 1 6位 5 8 6点 以上 決勝トーナメントへ 清水 健一郎(甲一) 3 6位 5 2 1点 中村 大和(東海) 4 2位 5 1 5点 金子 虎ノ助(城西) 4 4位 5 1 0点 小山 陽平(東海) 5 4位 4 2 5点 入藏 智大(東海) 5 5位 4 1 8 丸山 瑛大(城西) 5 7位 4 0 8位 鈴木 凌和(東海) 6 4位 3 3 8点 以上 予選落ち 個人決勝トーナメント 1回戦 内山 対 柳本(千葉黎明) 6-2 勝ち 2回戦 内山 対 浦田(横須賀総合) 0-6 負け	

種目	期日	場所	出場校	成	績
ア ー チ ェ リ ー	6 / 8 ~ 9	千葉県 ゼットエーオリ プ リ ス タ ジ ア ム	女子 甲一 東海	団体予選 甲一 14位 1259点 団体決勝 甲一 対 水城(茨城) 0-6 負け 個人予選 天野 美優(甲一) 18位 523点 以上 決勝トーナメントへ 勝村 美海(東海) 47位 426点 宮村 朋(甲一) 55位 375点 坂本 絢香(甲一) 58位 361点 若山 菜々(甲一) 59位 356点 以上 予選落ち 決勝トーナメント 1回戦 天野 対 嶋田(水城) 6-5 勝ち 2回戦 天野 対 海老澤(水城) 6-4 勝ち 準々決勝戦 天野 対 古庄(足立新田) 5-6 負け	
カ ヌ ー	6 / 8 ~ 9	山梨県 富士 河口湖町 精進湖カヌー 競 技 場	男子 河口湖 富士学	カヤックフォア 予選 白根・牧野・佐野泰・佐野暁(河口湖) 1' 43" 47 第1位 …決勝へ カヤックシングル 予選 佐野暁亮(河口湖) 2' 03" 90 第1位 …準決勝へ 渡邊天汰(河口湖) 2' 10" 70 第3位 …準決勝へ 白根巧巳(河口湖) 2' 03" 22 第1位 …準決勝へ 佐野泰悠(河口湖) 2' 06" 30 第1位 …準決勝へ 牧野真汰(河口湖) 2' 07" 44 第2位 …準決勝へ カヤックペア 予選 牧野・佐野泰(河口湖) 1' 54" 79 第1位 …決勝へ 佐野暁・白根(河口湖) 1' 52" 66 第1位 …決勝へ カヤックシングル 準決勝 佐野泰悠(河口湖) 2' 05" 31 第1位 …決勝へ 佐野暁亮(河口湖) 2' 05" 84 第1位 …決勝へ 渡邊天汰(河口湖) 2' 09" 43 第4位 白根巧巳(河口湖) 2' 05" 39 第1位 …決勝へ 牧野真汰(河口湖) 2' 06" 43 第2位 …決勝へ カヤックシングル 決勝 佐野泰悠(河口湖) 2' 01" 56 第6位 佐野暁亮(河口湖) 1' 58" 08 第2位 白根巧巳(河口湖) 1' 56" 69 第1位 牧野真汰(河口湖) 2' 01" 66 第7位 カヤックペア 決勝 牧野・佐野泰(河口湖) 1' 52" 62 第2位 佐野暁・白根(河口湖) 1' 50" 24 第1位 カヤックフォア 決勝 白根・牧野・佐野泰・佐野暁(河口湖) 1' 43" 65 第1位 総合優勝(河口湖) カナディアンシングル 予選 馬淵嘉人(富士学) 2' 15" 25 第1位 …準決勝へ 仲沢 和(富士学) 2' 29" 02 第4位 …準決勝へ	

種目	期日	場所	出場校	成	績
カヌー	6/8/9	山梨県富士河口湖町 精進湖カヌー競技場	男子 河口湖 富士学	カヤックシングル 予選 田村 駿 (富士学) 2' 11" 36 第5位 …準決勝へ カナディアンペア 予選 馬淵・仲沢 (富士学) 2' 07" 63 第1位 …決勝へ カナディアンシングル 準決勝 馬淵嘉人 (富士学) 体調不良により棄権 仲沢 和 (富士学) 2' 24" 46 第1位 …決勝へ カヤックシングル 準決勝 田村 駿 (富士学) 2' 12" 92 第6位 カナディアンシングル 決勝 仲沢 和 (富士学) 2' 15" 51 第4位 カナディアンペア 決勝 馬淵・仲沢 (富士学) 2' 04" 85 第2位	
			女子 河口湖	カヤックシングル 予選 杉本水生 (河口湖) 2' 23" 42 第1位 …準決勝へ カヤックシングル 準決勝 杉本水生 (河口湖) 2' 28" 72 第3位 …決勝へ カヤックシングル 決勝 杉本水生 (河口湖) 2' 23" 55 第9位	
ライフル射撃	6/9	埼玉県長瀬総合射撃場	男子 笛吹 城西	団体 BR団体 笛吹高校 (星野・吉川・駒井) 1813.0点 6位 個人 BR60J BR60J 26位 星野 侖 (笛吹) 606.1点 28位 駒井 修斗 (笛吹) 605.5点 34位 吉川 奎太 (笛吹) 601.4点 47位 山田 翔太 (笛吹) 579.5点 48位 岡本 陸玖 (城西) 570.5点 BP60J 11位 田中 佑磨 (笛吹) 513点 12位 赤池虎汰郎 (笛吹) 499点	
			女子 笛吹 城西	団体 BR団体 笛吹高校 (伊藤・古屋・石井) 1786.1点 8位 個人 BR60WJ 22位 伊藤 梨桜 (笛吹) 613.9点 35位 志村 奈緒 (笛吹) 605.0点 41位 石井 丹菜 (笛吹) 597.8点 44位 古屋 夏希 (笛吹) 574.4点 46位 大柴 愛加 (城西) 556.5点 47位 岡村雪桃菜 (城西) 551.8点 BP60WJ 8位 上山 菜里 (城西) 497点	

令和6年度全国高等学校体育大会成績

種目	期日	場所	出場校	成 績
体 操	7 / 30 ~ 8 / 1	福岡県 北九州市立総合体育館	男子 上野原 甲 工 明 誠	団体総合 上野原 得点 46.598 45位 個人総合 中川 晴輝 (甲工) 得点 44.697 236位 奈良 眺希 (上野原) 得点 22.399 250位 高麗琥太郎 (明誠) 得点 17.900 254位 清水 夢叶 (上野原) 得点 12.466 262位 織田波星都 (上野原) 得点 11.733 265位
			女子 甲 西 清 和 青 洲	団体総合 甲西 得点 81.564 42位 個人総合 青柳 星南 (清和) 得点 43.231 141位 丸山 春音 (青洲) 得点 39.332 179位 横内 璃子 (甲西) 得点 34.232 212位 塩澤 彩華 (甲西) 得点 25.633 236位 小野 楓 (甲西) 得点 21.132 247位 井上 柑菜 (甲西) 得点 19.533 250位
陸 上 競 技	7 / 28 ~ 8 / 1	福岡県・博多の森陸上競技場	男子 山 学 都 留 吉 田	800m 予選 準決勝 フェリックス ムティアニ(山学) 1:52.84 1:47.92=大会新記録 決勝 1:45.10 第2位=大会新記録 1500m 予選 決勝 フェリックス ムティアニ(山学) 3:49.60 3:40.66 第1位 走幅跳 予選 決勝 太田 倅陽 (吉田) 7m32(+3.4) 7m13(+1.5) 9位 西村 友希 (都留) 7m18(+2.1)
			女子 身 延 山 学	800m 予選 準決勝 戸澤瑠南 (山学) 2:11.45 2:15.73 5000m 競歩 予選 望月 玲 (身延) 25:37.85 やり投 予選 三井陽里 (山学) 38m88
陸上競技(駅伝)	12 / 22	たけびしスタジアム	男子 山 学	44位 2:10:57 佐藤 新太 (2) - フェリックス ムティアニ (2) - 保々 遼斗 (2) - 前多 陽 (1) - 西崎 大貴 (1) - 南澤 道大 (3) - 芦澤 由都 (2)
			女子 山 学	41位 1:13:30 坂元 唯花 (2) - 戸澤 瑠南 (1) - シヤロン ムワンティ (2) - 千葉 美波 (1) - 横倉 つぼみ (1)
相 撲	7 / 31 ~ 8 / 2	大分県宇佐市総合運動場相撲場	男子 甲 工	団体予選1回戦 甲工1-④明德義塾 (高知) 団体予選2回戦 甲工1-④東洋大附属牛久 (茨城) 団体予選3回戦 甲工1-④金足農業 (秋田) 結果 0勝3点 予選敗退 個人戦予選 中村那偉斗 (甲工) 1勝2敗 予選敗退 渡邊元翼 (甲工) 0勝3敗 予選敗退 帯金秀弥 (甲工) 0勝3敗 予選敗退 個人体重別トーナメント 80kg級 帯金秀弥 (甲工) 2回戦敗退 100kg級 渡邊元翼 (甲工) 1回戦敗退

種目	期日	場所	出場校	成	績
バスケットボール	8/4~6	福岡市民体育館 福岡市総合体育館	男子 航空	1回戦 1st 2nd 3rd 4th 計 日本航空(山梨) 15 27 18 18 78 東海大諏訪(長野) 24 13 21 11 69	
			2回戦 1st 2nd 3rd 4th 計 日本航空(山梨) 25 25 18 12 80 福島商業(福島) 23 17 18 5 63		
バスケットボール	8/5~6	福岡市総合体育館	女子 航空	2回戦 1st 2nd 3rd 4th 計 日本航空(山梨) 19 11 20 16 66 県立石川(沖縄) 16 13 9 8 46	
			3回戦 1st 2nd 3rd 4th 計 日本航空(山梨) 9 12 9 18 48 東海大福岡(福岡) 14 15 10 17 56		
バレーボール	8/1~4	大分県中津市 中津体育センター	男子 航空	予選グループ戦 航空2(25-18、25-14) 0松本国際 勝利(決勝トーナメント進出)	
			決勝トーナメント 1回戦 航空0(23-25、23-25) 2都城工 敗退		
バレーボール	7/26~29	ダイハツ九州アリーナ、 日田市総合体育館	女子 帝京	予選グループ戦① 帝京0(28-30、22-25) 2開智 敗退	
			予選グループ戦②(敗者戦) 帝京2(21-25、25-16、25-21) 1首里 勝利(決勝トーナメント進出)		
ソフトテニス	7/30~8/1	(ベネックス総合運動公園)庭球場	男子 吹奏 南台 駿甲	個人 1回戦 佐野 優達・井上 航 (甲商) 1-④大野・小島(京都・京都文教) 有村 翔空・藤原 奏 (笛吹) 1-④松田・梶谷(和歌山・和歌山北)	
			2回戦 中塚 廣樹・浅川 拓海(駿台) 2-④町田・伊藤(秋田・秋田令和) 河住 昌悟・深沢 秀悠(甲南) ④-3大倉・森(三重・三重) 中込 栄治・塩谷 佳司(甲南) 0-④久野・義永(山口・宇部工) 井上 道成・佐野 哉大(笛吹) 0-④松尾・川浪(佐賀・嬉野)		
ソフトテニス	7/30~8/1	(ベネックス総合運動公園)庭球場	男子 吹奏 南台 駿甲	3回戦 河住 昌悟・深沢 秀悠(甲南) ④-3山本・乗越(鹿児島・鹿児島実)	
			4回戦 河住 昌悟・深沢 秀悠(甲南) 2-④丸山・室(富山・高岡商)		
ソフトテニス	7/30~8/1	(ベネックス総合運動公園)庭球場	男子 吹奏 南台 駿甲	団体 1回戦 笛吹 ②-1 福知山成美(京都) 井上・佐野 1-④ 坂田・伊藤 有村・藤原 ④-0 津田・原 渡邊・小林 ④-2 中西・白波瀬	

種目	期日	場所	出場校	成 績
ソフトテニス	7 / 30 / 8 / 1	ベネックス総合運動公園（長崎市総合運動公園） 庭球場	男子 笛吹南台商	2回戦 笛吹 0-③ 都城商（宮崎） 有村・藤原 3-④ 川崎・森 上條・佐野 1-④ 松尾・岩崎 渡邊・小林 0-④ 田中・山口
	7 / 26 / 28		女子 笛吹清和	個人 1回戦 小澤 柚依花・鈴木 なお（笛吹）④-1丹藤・千葉（青森・弘前実） 河西 穂果・根尾 心咲（笛吹）2-④花木・松本（佐賀・佐賀清和） 河西 陽愛・中村 美雨（笛吹）④-1早川・宝満（香川・尽誠学園） 2回戦 藤原 妃花・櫻井 亜朱（笛吹）1-④上米良・倉田（宮崎・宮崎商） 森嶋 サラ・佐藤 莉子（清和）2-④脇谷・北畑（和歌山・和歌山信愛） 雨宮 夢奈・渡邊 この葉（清和）④-1成松・神品（大分・大分） 小澤 柚依花・鈴木 なお（笛吹）1-④柴田・山本（岡山・就実） 河西 陽愛・中村 美雨（笛吹）0-④塚本・前川（広島・広島翔洋） 3回戦 雨宮 夢奈・渡邊 この葉（清和）3-④林・木村（広島・広島翔洋） 団体 1回戦 笛吹 1-② 高岡商（富山） 藤原・櫻井 1-④ 高井・福田 河西穂・根尾 2-④ 高倉・横山 小澤・鈴木 ④-2 水谷・多賀
卓球	8 / 4 / 8	シーハットおおむら	男子 航空甲工	学校対抗 1回戦 航空 0-3 福島東陵（福島） ダブルス 1回戦 朝鳥・増川（甲工） 3-0 岡久・辻田（徳島・城南） 渡部・伊賀（航空） 3-1 岡崎・仲村（和歌山・和歌山工業） 2回戦 朝鳥・増川（甲工） 0-3 利光・嶋田（大分・明豊） 渡部・伊賀（航空） 1-3 小園江・丸川（山口・野田学園） シングルス 1回戦 渡部 舜（航空） 3-0 北嶋孝基（青森・弘前中央） 伊賀大和（航空） 0-3 丸川智弘（山口・野田学園） 岡 直史（航空） 3-2 土田陸翔（長崎・鎮西学院） 市来琉翔（甲工） 1-3 志賀亘佑（山形・鶴岡東） 2回戦 渡部 舜（航空） 2-3 瀬尾幸太郎（長崎・鎮西学院） 岡 直史（航空） 0-3 濱田直人（北海道・北科大）
			女子 航空甲商	学校対抗 1回戦 航空 0-3 明豊（大分） ダブルス 1回戦 横瀬・興石（航空） 3-1 加島・美世（徳島・城南） 芳賀・松澤（甲商） 1-3 朝倉・宮島（長野・松商学園） 2回戦 横瀬・興石（航空） 0-3 堀部・中嶋（岐阜・富田） シングルス 1回戦 芳賀希海（甲商） 1-3 児山由奈（岐阜・関商工） 横瀬 睦（航空） 0-3 山岸愛菜（新潟・新潟産大附） 鈴木華実（航空） 2-3 浅井柚香（広島・進徳女子） 興石郁花（航空） 1-3 刀根 楓（宮崎・日南学園）

種目	期日	場所	出場校	成 績
ラグビー	12 / 27 / 1 / 7	花園ラグビー場 東大阪市	男子 山学	1回戦 (12/27) 山学 43-0 青森山田高校 (青森県) 2回戦 (12/30) 山学 38-7 秋田工業高校 (秋田県) 3回戦 (1/1) 山学 0-46 桐蔭学園高校 (神奈川県)
ハンドボール	8 / 7 / 13	福岡県久留米市	男子 駿台	○2回戦 駿台甲府 49 (27-5, 22-14) 17 岐阜東 (岐阜) ○3回戦 駿台甲府 48 (22-14, 26-14) 28 千原台 (熊本) ○準々決勝 駿台甲府 40 (20-17, 20-12) 29 法政二 (神奈川) ○準決勝 駿台甲府 36 (17-11, 19-15) 26 総社 (岡山) ○決勝 駿台甲府 32 (18-8, 14-15) 23 香川中央 (香川) ※インターハイ初優勝
			女子 日川	○1回戦 日川 23 (12-14, 11-10) 24 聖和学園 (宮城) ※1回戦敗退
ソフトボール	7 / 28 / 31 7 / 22 / 25	長崎県大村市	男子 日川	2回戦 日川 2-15 新見高等学校 (岡山県) 4回コールド
			女子 山学	1回戦 山梨学院 3-0 星城高等学校 (愛知県) 2回戦 山梨学院 1-0 長崎商業高等学校 (長崎県) 3回戦 山梨学院 3-0 笠田高等学校 (和歌山県) 準々決勝 山梨学院 0-4 佐賀女子短期大学附属佐賀女子高等学校 (佐賀県)
新体操	8 / 11 / 12	真駒内セキスイハイムアイスアリーナ (北海道)	男子 甲工	【個人総合】 甲工 土橋 瑠 27.700点 第20位 【団体】 甲工 10.875点 第16位
			女子 山学	【個人総合】 山学 中澤 妃花 33.450点 第35位
バドミントン	7 / 31 / 8 / 4	佐賀市立SAGA富文化体育館 SAGAライズパーク文化体育館	男子 山学	団体 1回戦 山学 3-0 徳島商業 (徳島) 2回戦 山学 3-0 長野商業 (長野) 3回戦 山学 1-3 日章学園 (宮崎) ダブルス 1回戦 坂本・柳 (山学) 1 $\begin{bmatrix} 19-21 \\ 21-17 \\ 19-21 \end{bmatrix}$ 2 白山・大塚 (彩星工科・兵庫) 2回戦 田上・松岡 (山学) 1 $\begin{bmatrix} 19-21 \\ 21-16 \\ 14-21 \end{bmatrix}$ 2 鈴木・矢崎 (八代東・熊本)

種目	期日	場所	出場校	成	績		
バ ド ミ ン ト ン	7 / 31 ~ 8 / 4	S A G A サ ン ライ ズ パーク S A G A ア リ ー ナ S A G A プ ラ ザ 佐 賀 市 立 諸 富 文 化 体 育 館 吉 野 ヶ 里 町 文 化 体 育 館	男子 山 学	シングルス 1回戦			
			田上 莉玖 (山学)	0	$\begin{bmatrix} 19-21 \\ 13-21 \end{bmatrix}$	2	野中 翔斗 (新田・愛媛)
			萩原 稀羅 (山学)	2	$\begin{bmatrix} 21-17 \\ 26-24 \end{bmatrix}$	0	末永 空隆 (鹿児島商・鹿児島)
			2回戦				
			萩原 稀羅 (山学)	2	$\begin{bmatrix} 21-18 \\ 21-13 \end{bmatrix}$	0	三ツ石 幸太 (岡崎城西・愛知)
			3回戦				
			萩原 稀羅 (山学)	2	$\begin{bmatrix} 21-12 \\ 19-21 \\ 21-13 \end{bmatrix}$	1	河村 匠悟 (山口県桜ヶ丘・山口)
			4回戦				
			萩原 稀羅 (山学)	0	$\begin{bmatrix} 15-21 \\ 17-21 \end{bmatrix}$	2	三木 颯斗 (茗溪学園・茨城)
			女子 清 和	団体 1回戦	清 和	3-2	花北青雲 (岩手)
			2回戦	清 和	1-3	とわの森三愛 (南北海道)	
			ダブルス 1回戦				
			阿部・仁平 (清和)	0	$\begin{bmatrix} 9-21 \\ 21-23 \end{bmatrix}$	2	神尾・梶川 (四天王寺・大阪)
			千野・望月 (山学)	0	$\begin{bmatrix} 18-21 \\ 19-21 \end{bmatrix}$	2	根波・片岡 (諫早商業・長崎)
			シングルス 1回戦				
			望月 愛生 (山学)	2	$\begin{bmatrix} 21-13 \\ 21-19 \end{bmatrix}$	0	佐伯 和奏 (富山商業・富山)
			吉田 明永 (清和)	2	$\begin{bmatrix} 21-15 \\ 21-13 \end{bmatrix}$	0	園田 愛絆 (奈良大学附属・奈良)
	2回戦						
	望月 愛生 (山学)	0	$\begin{bmatrix} 9-21 \\ 11-21 \end{bmatrix}$	2	山名 彩心 (滋賀短大附属・滋賀)		
	吉田 明永 (清和)	2	$\begin{bmatrix} 21-13 \\ 21-19 \end{bmatrix}$	0	木下 柚葵 (佐賀女子・佐賀)		
	3回戦						
	吉田 明永 (清和)	0	$\begin{bmatrix} 14-21 \\ 13-21 \end{bmatrix}$	2	名倉 蓮 (聖ウルスラ英智・宮城)		

種目	期日	場所	出場校	成	績
柔 道	8 / 10 5 14	大分県 レゾナック 武道館 スポーツ センター	男子 東海	【団体】 1回戦 東海 ○2-0△ 秋田工 2回戦 東海 △0-2○ 宇和島東 2回戦敗退 【個人】 60kg級 伊野匠郎(東海) 2回戦敗退 2回戦 GS僅差負(場外指導) 高橋(秋田 秋田県) 66kg級 寺沢龍之介(東海) 第3位 1回戦 一本勝(縦四方固) 西村(阿波 徳島県) 2回戦 優勢勝(技有り)小平(沖縄尚学 沖縄県) 3回戦 一本勝(大内刈)岡本(京都共栄 京都府) 準々決勝 一本勝(内股透)長屋(加藤学園 静岡県) 準決勝 一本負(背負投)福地(修徳 東京都) 73kg級 中村敢道(東海) 2回戦敗退 1回戦 優勢勝(技有り)泰川(沖縄尚学 沖縄県) 2回戦 GS優勢負(技有り)布木(上宮 大阪府) 81kg級 渡邊貴博(東海) 2回戦敗退 1回戦 GS優勢(技有り)久保(高松商業 香川県) 2回戦 一本負(小外刈)中嶋(杵築 大分県) 90kg級 山口賢哉(東海) 2回戦敗退 1回戦 僅差勝(指導2)須佐(羽黒 山形県) 2回戦 GS反則負 川口(長崎日大 長崎県) 100kg級 佐々木翔光(東海) 1回戦敗退 1回戦 優勢負(技有り)中濱(崇徳 広島県) 100kg超級 三瓶悠貴(東海) 2回戦敗退 1回戦 優勢勝(技有り)大橋(倉吉北 鳥取県) 2回戦 GS反則負 梶山(佐賀工業 佐賀県)	
			女子 富士学	【団体】 1回戦 富士学 ○3-0△ 東北 2回戦 富士学 ○3-0△ 国分中央 3回戦 富士学 △0-2○ 敬愛 ベスト16 【個人】 48kg級 塚田百菜(富士学) 2回戦敗退 1回戦 一本勝(崩上四方固)籠島(新発田南 新潟県) 2回戦 優勢負(技有り)大谷(敬愛 福岡県) 52kg級 太田和花(富士学) 第5位 1回戦 合技(内股 内股)木村(金足農業 秋田県) 2回戦 一本勝(送襟絞)高野(高知 高知県) 3回戦 合技(内股 縦四方固)佐藤(米沢中央 山形県) 準々決勝 一本負(合技)大井(比叡山 滋賀県) 57kg級 塩澤千咲(富士学) 2回戦敗退 1回戦 GS一本勝(背負投)五十嵐(羽黒 山形県) 2回戦 合技(大外刈 横四方固)本田(敬愛 福岡県) 63kg級 堀紗羅葉(富士学) 2回戦敗退 1回戦 一本勝(袈裟固)菅原(羽黒 山形県) 2回戦 一本負(横四方固)佐野(佐賀商業 佐賀県) 70kg級 木下亜連(富士学) 1回戦敗退 1回戦 一本負(縦四方固)濱本(創志学園 岡山県)	

種目	期日	場所	出場校	成 績
柔 道	8 / 10 ~ 14	大分県 レゾナック スポーツセン ター 武道館	女子 富士学	78kg級 小出穂香(富士学) 優勝 2回戦 反則勝(指導3)上垣(大商大 大阪府) 3回戦 一本勝(小外刈)栗原(前橋育英 群馬県) 準々決勝 一本勝(腕ひしぎ十字固)蛭田(東北 宮城県) 準決勝 一本勝(腕絡み)大前(木更津総合 千葉県) 決勝 GS優勢勝(技有り)酒井(國學院栃木 栃木県) 78kg超級 安藤雅姫(富士学) 2回戦敗退 1回戦 僅差勝(指導2)吉田(広島工大 広島県) 2回戦 一本負(横四方固)花木(新潟第一 新潟県)
剣 道	8 / 3 ~ 6	大分県大分市 レゾナック 武道スポー ツセンター	男子 甲 商 航 空	団体(予選リーグ) 甲商0-1丸岡(福井) 甲商0-2土浦日大(茨城) 個人 一回戦 戸澤 横斗(航空) -メメ 田山(聖光学院) 二回戦 星 改汰(航空) -メ 山本(丸岡)
			女子 甲 商 航 空	団体(予選リーグ) 甲商0-4龍谷(佐賀) 甲商1-2東洋大姫路(兵庫) 個人 一回戦 宮本 陽菜(航空) -コ 瀧澤(秋田北) 二回戦 小川さくら(航空) -コ 大河原(小山)
弓 道	8 / 3 ~ 6	島原復興ア リーナ弓道 場(長崎県 島原市)	男子 甲 一 葦 工	団体 予選(20射) 甲一 11中 予選通過ならず 個人 予選(4射) 三枝幹空(甲一) 3中 通過 松岡佑希(葦工) 1中 通過ならず 準決勝(4射) 三枝幹空(甲一) 3中 通過 決勝(射詰) 三枝幹空(甲一) 5本目失中 第7位(遠近競射により)
			女子 甲 一	団体 予選(20射) 甲一 9中 通過 決勝トーナメント 1回戦(20射) 甲一 対 小禄(沖縄県) 10 - 8 勝利 2回戦(20射) 甲一 対 松戸六実(千葉県) 9 - 9 競射2-1により、勝利 準々決勝(20射) 甲一 対 出雲(島根県) 15 - 15 競射2-5により、敗退 5~8位決定戦(10射) 甲一 6中 第6位 個人 予選(4射) 多間沙羅(甲一) 1中 通過ならず 武井葉菜(甲一) 0中 通過ならず

種目	期日	場所	出場校	成	績
自転車競技	7/26 ～ 29	福岡県北九州市 北九州メディアアドーム・大分県日田市 オートポリス	男子 甲工 笛吹 駿台	○スプリント (予選) 宮澤 陽大③(甲工) 11秒093 13位 予選敗退	
				○ケイリン (1回戦) 前田 基②(甲工) 5組5位 1回戦敗復へ 飯島 優雅②(笛吹) 8組4位 1回戦敗復へ (敗復) 前田 基②(甲工) 4組3位 敗退 飯島 優雅②(笛吹) 4組4位 敗退	
				○4km速度競走 (予選) 小栗 青大②(甲工) 2組8位 予選敗退 小林 優生③(笛吹) 4組2位 準決勝へ (準決勝) 小林 優生③(笛吹) 2組4位 決勝へ (決勝) 小林 優生③(笛吹) 9位	
				○スクラッチ (予選) 新藤 想真②(駿台) 2組14位 予選敗退 廣瀬 大地③(笛吹) 3組3位 決勝へ (決勝) 廣瀬 大地③(笛吹) 途中棄権	
				○ポイント・レース (予選) 筒井 和③(笛吹) 3組6位 決勝へ (決勝) 筒井 和③(笛吹) 16位	
				○1kmタイムトライアル (決勝) 大橋 敦也③(甲工) 1分07秒380 9位	
				○チーム・スプリント (決勝) 甲工 1分17秒322 7位 (大橋 敦也③宮澤 陽大③比嘉 大翔②)	
				○学校対抗(トラック総合) 甲工 3点 32位	
				○個人ロード・レース (決勝) 筒井 和③(笛吹) 2時間15分08秒 19位 大橋 敦也③(甲工) 途中棄権 岩森 蒼汰③(甲工) 途中棄権 比嘉 大翔②(甲工) 途中棄権 飯島 優雅②(笛吹) 途中棄権	
				○学校対抗(総合) 甲工 3点 35位	
			女子 笛吹	○ケイリン (1回戦) 後藤 真子②(笛吹) 2組5位 1回戦敗復へ (敗復) 後藤 真子②(笛吹) 3組3位 敗退	
				○ポイント・レース (決勝) 筒井 楓②(笛吹) 4位	
				○個人ロード・レース (決勝) 筒井 楓②(笛吹) 1時間22分14秒 12位 後藤 真子②(笛吹) 途中棄権	
フェンシング	7/23 ～ 27	S A S G A A 佐賀県佐賀市 G サ A ン アラ イズ市 パーク	男子 清和 甲陵 甲西	◎団体 ○甲斐清和 1回戦 シード 2回戦 清和D0-V5 東海大翔洋(静岡)	
				◎個人(フルーレ) 柳本 睦稀(清和) 予選プール敗退 金谷けんじ(清和) 予選トーナメント1回戦敗退	
				◎個人(エペ) 金谷けんじ(清和) 予選トーナメント1回戦敗退 中村 諭志(甲西) 予選プール敗退	

種目	期日	場所	出場校	成 績
フェンシング	7 / 23 ～ 27	SAGGAサンライズパーク 佐賀県佐賀市 SAGGAアリーナ	男子 清 和 甲 陵 甲 西	◎個人（サーブル） 柳本 睦稀（清 和） 予選トーナメント3回戦敗退 鷹野 冬麻（甲 陵） 予選プール敗退
			女子 清 和 甲 陵	◎団体 ○甲斐清和 1回戦 清 和D3-V5 諫早商業（長崎） ◎個人（フルーレ） 田中 真愛（清 和） 予選トーナメント1回戦敗退 坂本 莉栞（清 和） 予選トーナメント1回戦敗退 ◎個人（エペ） 塩谷 美雪（清 和） 予選トーナメント1回戦敗退 南 襄（甲 陵） 予選プール敗退 ◎個人（サーブル） 田中 真愛（清 和） 予選トーナメント3回戦敗退 小林 美玲（清 和） 予選トーナメント1回戦敗退
ボクシング	8 / 7 ～ 13	佐賀県 SAGGAサンライズパーク SAGGAアリーナ	男子 甲 工 航 空 駿 台	・ライトフライ級 清水 龍月（甲工） 初戦敗退 ・フライ級 中込 陽太（航空） 初戦敗退 ・バンタム級 佐野 蓮慈（甲工） 2回戦敗退 ・ライト級 伊藤 優雅（甲工） 2回戦敗退 ・ライトウェルター級 立川 精之助（駿台） ベスト16 ・ウェルター級 村田 圭亮（甲工） 2回戦敗退 ・ミドル級 小山 ナランエルデネ（航空） 2回戦敗退
ローイング	8 / 9 ～ 12	長崎県諫早市本明川水上競技場	男子 河口湖	男子シングルスカル 工一 晃士（河口湖） 予選8組 3' 41" 65 3着 準々決勝5組 4' 14" 18 1着 準決勝2組 4' 02" 15 6着 男子ダブルスカル 河口湖 予選3組 3' 55" 25 5着 敗者復活戦2組 4' 09" 19 5着 男子舵手付きクォドルプル 河口湖 予選1組 3' 29" 87 2着 準々決勝3組 3' 39" 28 3着
			女子 河口湖 吉 田	女子シングルスカル 池永 さくら（河口湖） 予選4組 4' 29" 64 2着 準々決勝4組 4' 40" 53 3着 女子ダブルスカル 吉田 予選7組 3' 54" 44 2着 準々決勝3組 4' 26" 27 3着 女子舵手付きクォドルプル 河口湖 予選4組 4' 08" 10 3着 準々決勝1組 4' 03" 09 4着

種目	期日	場所	出場校	成 績
テ ニ ス	8 ／ 2 ～ 8	大分県大分市 レゾナックテニスコート、 豊後企画テニスコート	男子 神 村	団体 2回戦 神 村 1－2 松商学園 (長野) 個人 シングルス 1回戦 岡橋 優希 (神村) 4－6 伊藤 拓(新田) 中前孝至朗 (神村) 6－0 大城 優心(沖縄尚学) 2回戦 中前孝至朗 (神村) 6－4 森田竜ノ介(光泉カトリック) 3回戦 中前孝至朗 (神村) 8－4 平井 詳大(東葉) 4回戦 中前孝至朗 (神村) 8－5 吉武 真輝(鳳凰) 準々決勝 中前孝至朗 (神村) 4－8 松永 朔太郎(大分舞鶴) ベスト8 ダブルス 1回戦 岡橋 優希・中前 孝至朗 (神村) 8－3 佐々木 樹季・柿崎 悠樹(青森山田) 2回戦 岡橋 優希・中前 孝至朗 (神村) 8－2 高松 篤輝・松永 和樹(慶風) 3回戦 岡橋 優希・中前 孝至朗 (神村) 8－5 小谷 和生・塚本 康慈(北科大高) 準々決勝 岡橋 優希・中前 孝至朗 (神村) 8－3 金子 正人・林 陸人(立教池袋) 準決勝 岡橋 優希・中前 孝至朗 (神村) 8－4 若松 泰地・前田 透空(相生学院) 決勝 岡橋 優希・中前 孝至朗 (神村) 6(4)7 2－6 木村 一翔・島 笙太(関西) 準優勝
			女子 山 学	団体 1回戦 山 学 3－0 聖霊学園(秋田) 2回戦 山 学 2－1 鳳凰(鹿児島) 3回戦 山 学 0－2 相生学院 (兵庫) 個人 シングルス 1回戦 西村 美璃 (山学) 6－0 岩本 理沙(吉賀) 三好 葉奈 (山学) 6－4 小澤 菜陽(札幌光星) 2回戦 西村 美璃 (山学) 2－6 吉野 寿桃(奈良育英) 三好 葉奈 (山学) 6－4 遠藤 愛渚(山陽女学園) 3回戦 三好 葉奈 (山学) 3－8 石井 絢(浦和麗明) ダブルス 1回戦 西村 美璃・三好 葉奈 (山学) 6－8 前橋 美憂・市川 遥瑠(鳳凰)
ウ エ イ ト リ フ テ イ ン グ	8 ／ 2 ～ 5	長崎県 諫早市 小野体育館	男子 日 川 吉 田 塩 山 白 根 北 稜	【個人】 標記・・・Sスナッチ・Jジャーク・Tトータル 55kg級 高草 聡良(吉田) S80kg(12位) J98kg(13位) T178kg 13位 61kg級 飛知 和零(白根) S96kg(3位) J119kg(2位) T215kg 2位 67kg級 小林 光星(日川) S113kg(3位) J139kg(1位) T252kg 1位

種目	期日	場所	出場校	成	績
ウエイトリフティング	8/25	長崎県 諫早市 諫早市小野体育館	男子	後藤歩レオンス(北稜) S91kg(19位) J120kg(13位) T211kg 15位	
			日川 73kg級 吉田 野村龍之介(日川) S114kg(1位) J141kg(2位) T255kg 2位 塩山 晦日馴也(塩山) S105kg(11位) J134kg(7位) T239kg 8位 白根 81kg級 北稜 廣川光一朗(日川) S125kg(2位) J135kg(7位) T260kg 4位 守山武志(北稜) S102kg(12位) J121kg(18位) T223kg 14位 太野隼翔(北稜) S99kg(20位) J118kg(23位) T217kg 20位 89kg級 山本琉輝(北稜) S107kg(10位) J135kg(6位) T242kg 6位 96kg級 藤巻護一(日川) S94kg(21位) J125kg(11位) T219kg 12位 +102kg級 野口直也(白根) S124kg(13位) J167kg(2位) T291kg 2位 藤田祐輝(白根) S123kg(5位) J166kg(3位) T289kg(3位) 【団体】 日川 3位 61点 白根 4位 56点 北稜 41位 6点 塩山 50位 3点 吉田 順位無し 0点		
			女子	45kg級 平塚麗桜(日川) S58kg(2位) J75kg(1位) T133kg 1位 49kg級 保坂彩綺(日川) S60kg(7位) J72kg(7位) T132kg 7位 59kg級 渡邊志音(吉田) S56kg(13位) J73kg(11位) T129kg 13位 76kg級 望月莉歩(日川) S70kg(2位) J90kg(2位) T160kg 2位 早川稟華(日川) S67kg(2位) J77kg(3位) T144kg 1位 【団体】 日川 1位 47点 吉田 順位無し 0点	
空手道	8/24	長崎県 佐世保市 佐世保市体育文化館	男子 航空山学	個人形 ROUND 1-G2 生駒 明日紀(航空) Total 24.50 (通過)・敗退 ROUND 2-G1 生駒 明日紀(航空) Total 21.80 通過・(敗退) ROUND 1-G7 志村 大和(山学) Total 25.00 (通過)・敗退 ROUND 1-G8 志村 大和(山学) Total 22.10 通過・(敗退) 個人組手 1回戦 木本 玲央(航空) 3-1 初山 龍大(新潟・帝京長岡) 2回戦 中村 太耀(航空) 4-0 清水 春(埼玉・埼玉栄) 3回戦 木本 玲央(航空) 2-1 廣瀬 尊(青森・青森明の星) 4回戦 中村 太耀(航空) 4-0 前田 大智(鹿児島・鹿児島城西) 5回戦 木本 玲央(航空) 3-1 風間 雄大(石川・小松大谷) 6回戦 中村 太耀(航空) 6-1下村 彪馬(福井・福井工業大学附属福井) 7回戦 木本 玲央(航空) 3-1 藤川 正義(大阪・浪速) 8回戦 中村 太耀(航空) 4-2 三浦 拓己(静岡・御殿場西) 9回戦 木本 玲央(航空) 2-0 三宅 波音(神奈川・横浜創学館) 準決勝 中村 太耀(航空) 1-0 内匠 勇一朗(岐阜・済美) 決勝 木本 玲央(航空) 4-2 浅野 詠太(福井・福井工業大学附属福井) 中村 太耀(航空) 3-0 木本 玲央(航空) 1位 2位 団体組手 2回戦 航空 2-2 御殿場西(静岡) 3回戦 航空 3-0 東福岡(福岡) 4回戦 航空 3-2 福井工業大学附属福井(福井) 準決勝 航空 3-0 浪速(大阪) 決勝 航空 1-3 高松中央(香川) 2位	

種目	期日	場所	出場校	成	績
空 手 道	8 / 2 / 5 / 4	長崎県 佐世保市 佐世保市体育文化館	女子 航空	個人形 ROUND 1-G3 永井 天舞 (航空) Total 23.30 (通過) ・ 敗退 ROUND 1-G7 川本 愛桜 (航空) Total 25.10 (通過) ・ 敗退 ROUND 2-G2 永井 天舞 (航空) Total 23.10 (通過) ・ 敗退 ROUND 2-G4 川本 愛桜 (航空) Total 23.60 通過 ・ (敗退) ROUND 3-G1 永井 天舞 (航空) Total 24.30 (通過) ・ 敗退 BRONZE-G2 永井 天舞 (航空) Total 42.50 通過 ・ (敗退) 5位 個人組手 1回戦 名取 殊里亜 (航空) 6-0 池田 心咲 (長野・松本第一) 山口 麗 (航空) 5-0 菅野 綾 (高知・県立高知工業) 2回戦 名取 殊里亜 (航空) 4-1 福崎 真央 (佐賀・龍谷) 山口 麗 (航空) 3-0 田中 ジャネラ (三重・県立川越) 3回戦 名取 殊里亜 (航空) 3-2 関 心葉 (埼玉・埼玉栄) 山口 麗 (航空) 4-2 穂野 愛星 (兵庫・神港学園) 4回戦 名取 殊里亜 (航空) 1-0 佐々木 絵梨 (広島・広島国際学院) 山口 麗 (航空) 1-0 松元 南琉 (福岡・博多) 5回戦 名取 殊里亜 (航空) 8-1 百田 美秋 (京都・京都精華学園) 山口 麗 (航空) 3-0 曾根 紅愛 (岐阜・済美) 準決勝 名取 殊里亜 (航空) 3-6 澤木 愛月 (香川・高松中央) 山口 麗 (航空) 0-7 山田 珠夕 (福井・福井工業大学附属福井) 3決 名取 殊里亜 (航空) 3-2 井下 望花 (鹿児島・鹿児島城西) 3位 山口 麗 (航空) 5-8 崎山 紬 (香川・高松中央) 5位 団体組手 1回戦 航空 5-0 県立前原 (沖縄) 2回戦 航空 5-0 長崎日本大学 (長崎) 3回戦 航空 (13)2-2(15) 帝京 (東京)	
ス キ ー 	2 / 7 / 5 / 11	北海道釧路市国設阿寒湖畔スキー場	男子 明誠山学	アルペン男子 大回転 吉澤 厘佑 (明誠) 2'07"63 86位 渡井 陽斗 (明誠) 2'13"07 111位 鎌田 遼 (明誠) 2'15"89 120位 回転 矢野 康太郎(山学) 2'06"94 97位 渡井 陽斗 (明誠) 2'07"50 99位 吉澤 厘佑 (明誠) 1本目途中棄権	
			女子 甲西 東海 帝京 駿台	アルペン女子 大回転 小泉 更紗 (甲西) 2'23"10 90位 丸山 彩 (東海) 2'28"61 109位 関 春翔 (帝京) 2'48"56 135位 回転 小泉 更紗 (甲西) 2'37"05 93位 加藤 結 (駿台) 2'46"22 106位 丸山 彩 (東海) 1本目途中棄権	
スピードスケート	1 / 21 / 23	岩手県営 スケート場	男子 吉田 北北 山山	男子500m 25 遠山 悠希 吉田高校 40.62 26 雨宮 匠 吉田高校 40.68 34 原田 朗 富士北稜高校 41.93 男子1000m 25 山中 颯 吉田高校 1:20.46	

種目	期日	場所	出場校	成	績
スピードスケート	1 / 21 ~ 23	岩手県営スケート場	男子 吉田 北杜 北杜 山学	29 雨宮 匠 吉田高校 1:21.51 37 矢崎 雅登 山梨学院高校 1:24.30 51 原田 朗 富士北稜高校 1:30.42	
			男子1500m 23 山中 颯 吉田高校 2:08.87 31 小佐野 清十郎 吉田高校 2:11.18 32 矢崎 雅登 山梨学院高校 2:11.83		
			男子5000m 10 大森 栄司 吉田高校 7:22.24 27 三浦 友脩 吉田高校 7:51.62 33 比嘉 新来 北杜高校 7:53.95		
			男子10000m 6 大森 栄司 吉田高校 14:55.72 19 三浦 友脩 吉田高校 16:22.97 24 比嘉 新来 北杜高校 16:42.94		
			男子2000m R 7 吉田高校 2:40.98		
			男子チームパシュート 14 吉田高校 5:09.51		
			男子学校対抗 13 吉田高校 28 北杜高校		
			女子 吉田 北杜	女子500m 22 上田 真帆 北杜高校 45.07 25 湯山 綾香 吉田高校 45.82 32 櫻井 満ちる 北杜高校 47.03	
			女子1000m 27 上田 真帆 北杜高校 1:32.88 34 櫻井 満ちる 北杜高校 1:35.00 36 湯山 綾香 吉田高校 1:35.37		
			女子1500m 28 田丸 愛子 北杜高校 2:30.94		
			女子3000m 28 田丸 愛子 北杜高校 5:33.66		
			女子チームパシュート 9 北杜高校 3:49.99		
			女子学校対抗 21 北杜高校		
フィギュアスケート	1 / 20 ~ 22	KOSEN新横浜 スケートセンター (横浜市)	女子 駿台	女子個人 57 入江 美友 駿台甲府高校 34.83	
				女子学校対抗 50 駿台甲府高校	
なぎなた	7 / 25 ~ 29	武道センター レゾナック	昭 和	団体戦予選リーグ 甲府昭和 3 ー 0 会津学鳳 (福島県) 先鋒 市村 引き分け 佐野 次鋒 深澤 メー 伊藤 中堅 七沢 引き分け 筒井 副将 白倉 メメー 高橋 大将 雨宮 メメー 宮渕	

種目	期日	場所	出場校	成	績
なぎなた	7/25～29	レズナック武道センター	昭 和	<p>甲府昭和 4 - 0 羽水 (福井県)</p> <p>先鋒 萩原 メメー 沼倉</p> <p>次鋒 市村 メメー 伊藤</p> <p>中堅 七沢 メスー 今村</p> <p>副将 白倉 引き分け 矢田</p> <p>大将 雨宮 メメー 三原</p> <p>演技の部</p> <p>小野・梅木 (玖珠美山) 5-0 市村・白倉</p> <p>藤川・佐々木 (奈良育英) 5-0 市村・白倉</p> <p>野久保・小砂味 (和歌山北) 4-1 深澤・雨宮</p> <p>安田・百島 (南砺福野) 3-2 深澤・雨宮</p> <p>2ペアとも予選リーグ敗退</p> <p>個人戦</p> <p>予選リーグ</p> <p>西村 (盛岡第三) 判定負け 雨宮 (甲府昭和)</p> <p>小野 (玖珠美山) メメー 雨宮 (甲府昭和)</p> <p>白倉 (甲府昭和) メメー 友本 (彦根翔西)</p> <p>白倉 (甲府昭和) メメー 高橋 (天童)</p> <p>決勝トーナメント1回戦</p> <p>山本 (都立城東) 延長スー 白倉 (甲府昭和)</p> <p>団体戦 決勝トーナメント</p> <p>牛津 (佐賀) 2 - 0 甲府昭和 (山梨)</p> <p>小森 0 - 0 市村</p> <p>久保田○ 2 - 0 白倉</p> <p>田中 0 - 0 七沢</p> <p>光岡 0 - 0 深沢</p> <p>大谷 ○ 1 - 0 雨宮</p>	
ホッケー	7/27～31	川棚大崎自然公園交流広場・佐世保市総合グラウンド	男子 山 学	<p>1回戦</p> <p>山学 3 $\begin{bmatrix} 2-0 \\ 1-1 \\ 0-0 \\ 0-0 \end{bmatrix}$ 1 小国 (熊本)</p> <p>2回戦</p> <p>山学 1 $\begin{bmatrix} 0-1 \\ 1-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \end{bmatrix}$ 1 御殿場西 (静岡)</p> <p>S0 2 - 1</p> <p>3回戦</p> <p>山学 0 $\begin{bmatrix} 0-1 \\ 0-1 \\ 0-0 \\ 0-1 \end{bmatrix}$ 3 沼宮内 (岩手)</p> <p>ベスト8</p>	
			女子 巨 摩	<p>2回戦</p> <p>巨摩 5 $\begin{bmatrix} 0-1 \\ 1-0 \\ 3-0 \\ 1-0 \end{bmatrix}$ 1 名古屋商業 (愛知)</p> <p>3回戦</p> <p>巨摩 0 $\begin{bmatrix} 0-2 \\ 0-3 \\ 0-2 \\ 0-1 \end{bmatrix}$ 8 丹生 (福井)</p> <p>ベスト8</p>	

種目	期日	場所	出場校	成	績
アーチエリ	8/5/7	長崎県かきどまり運動公園	男子 城西 甲一	団体予選 城西 44位 1444点	
			個人 内山 凜汰狼 (城西) 87位 559点 清水 健一郎 (甲一) 121位 530点 金子 虎ノ介 (城西) 131位 517点 丸山 瑛大 (城西) 178位 368点		
			女子 甲一 東海	団体予選 甲一 41位 1200点	
			個人 勝村 美海 (東海) 80位 500点 坂本 絢香 (甲一) 137位 447点 天野 美優 (甲一) 142位 434点 若山 菜々 (甲一) 170位 319点		
カヌー	8/6/9	大分県豊後高田市真玉B&G海洋センターカヌー場	男子 河口湖 富士学	～500m～ カヤックシングル 予選 佐野泰悠 (河口湖) 2' 03" 460 ②準決勝へ 準決勝 同上 2' 00" 545 ⑥敗退 カヤックペア 予選 佐野暁・白根 (河口湖) 1' 51" 731 ②準決勝へ 準決勝 同上 1' 49" 496 ③敗退 カヤックフォア 予選 佐野暁・白根・渡邊・牧野 (河口湖) 1' 37" 564 ①準決勝へ 準決勝 同上 1' 38" 567 ①決勝へ 決勝 同上 1' 36" 828 ④入賞 カナディアンシングル 予選 馬淵嘉人 (富士学) 2' 22" 108 ④準決勝へ 準決勝 同上 2' 12" 784 ⑥敗退 カナディアンペア 予選 仲沢・馬淵 (富士学) 2' 06" 155 ②準決勝へ 準決勝 同上 レーンアウト (記録なし) 敗退	
			～200m～ カヤックシングル 予選 佐野泰悠 (河口湖) 42" 789 ④準決勝へ 準決勝 同上 43" 169 ⑤敗退 カヤックペア 予選 佐野暁・白根 (河口湖) 41" 021 ④準決勝へ 準決勝 同上 41" 166 ⑥敗退 カヤックフォア 予選 佐野暁・白根・渡邊・牧野 (河口湖) 37" 141 ⑤準決勝へ 準決勝 同上 36" 970 ③決勝へ 決勝 同上 36" 621 ⑧ カナディアンシングル 予選 馬淵嘉人 (富士学) 50" 341 ③準決勝へ 準決勝 同上 53" 804 ⑧敗退 カナディアンペア 予選 仲沢・馬淵 (富士学) 46" 307 ②準決勝へ 準決勝 同上 44" 662 ①決勝進出 決勝 同上 43" 294 ④		
			女子 河口湖	～500m～ カヤックシングル 予選 杉本水生 (河口湖) 2' 26" 406 ③準決勝へ 準決勝 同上 2' 17" 149 ④敗退	
			～200m～ カヤックシングル 予選 杉本水生 (河口湖) 51" 892 ④準決勝へ 準決勝 同上 51" 980 ⑤敗退		

令和6年度 全国定通制体育大会成績結果

種目	期日	場所	出場校	成	績		
陸 上 競 技	8 / 12 ~ 15	駒 沢 オ リ ン ピ ッ ク 公 園 陸 上 競 技 場	男子	トラック競技			
			中央定	100M			
			中央通	予選	大前 遥人 (航空)	12.95	予選落ち
			甲工		谷内 優一 (中央定)	12.95	予選落ち
			都留		光木 祥太 (甲工)	12.70	予選落ち
			葦崎	200M			
			巨摩	予選	大前 遥人 (航空)	26.08	予選落ち
			航空		谷内 優一 (中央定)	25.77	予選落ち
					光木 祥太 (甲工)	26.26	予選落ち
				400M			
				予選	佐藤 来生 (中央通)	DNS	欠場
					遠藤 びくとる (甲工)	58.99	予選落ち
					天野 琉聖 (航空)	59.40	予選落ち
				800M			
				予選	中林 海斗 (中央通)	2:21.32	予選落ち
					天野 琉聖 (航空)	2:11.91	予選落ち
					宮澤 龍星 (航空)	2:13.35	予選落ち
				1500M			
				予選	宮澤 龍星 (航空)	4:43.49	予選落ち
					土橋 優汰 (葦崎)	5:53.63	予選落ち
					樋口 勇人 (中央定)	5:30.31	予選落ち
				5000M			
				予選	佐野 志温 (葦崎)	25:02.49	総合36位
					土橋 優汰 (葦崎)	DNS	欠場
				4×100mR			
				予選	遠藤 びくとる (甲工)	48.10	予選落ち
					光木 祥太 (甲工)	48.10	予選落ち
					谷内 優一 (中央定)	48.10	予選落ち
					大前 遥人 (航空)	48.10	予選落ち
					フィールド競技		
		走り幅跳び					
		予選	岩瀬 巧 (中央通)	5m13	予選落ち		
			遠藤 びくとる (甲工)	5m30	予選落ち		
			原 龍成 (巨摩)	DNS	欠場		
		砲丸投げ					
		予選	片伊木 豊 (都留)	8m70	予選落ち		
			込山 大樹 (巨摩)	8m72	予選落ち		
			平岩 伸司 (葦崎)	7m53	予選落ち		
		円盤投げ					
		予選	藤原 浩佑 (巨摩)	20m72	予選落ち		
			深沢 幸村 (中央定)	18m37	予選落ち		
			込山 大樹 (巨摩)	25m91	決勝へ		
		決勝	込山 大樹 (巨摩)	26m37	【8位】		
		女子	トラック競技				
		中央定	100M				
		中央通	予選	中沢 愛良 (中央定)	15.65	予選落ち	
		巨摩		生沼 美花 (中央定)	DNS	欠場	
		駿台		藤城 流空 (葦崎)	16.66	予選落ち	
		甲工	200M				
		葦崎	予選	大場 聖葵 (中央定)	36.12	予選落ち	
				今村 柚琶 (中央定)	39.65	予選落ち	
				伏見 菜々美 (中央定)	DNS	欠場	
			400M				
			予選	大場 聖葵 (中央定)	DNS	欠場	
				小林 希紗来 (中央定)	1:31.02	予選落ち	
				清水 心優 (葦崎)	1:22.52	選落ち	
			800M				
			予選	小林 希紗来 (中央定)	3:46.63	予選落ち	
				志村 秋空 (中央定)	3:55.98	予選落ち	

種目	期日	場所	出場校	成	績
陸上競技	8 / 12 ~ 15	駒沢オリンピック公園陸上競技場	女子 中央定 中央通 巨摩 駿台工 甲工 葦崎	100MH 予選 西嶋 佑夏 (駿台) DNS 北村 雪華 (巨摩) DNS	欠場 欠場
			フィールド競技 走り幅跳び 予選 北村 雪華 (巨摩) DNS 藤城 流空 (中央定) 3m32	欠場 予選落ち	
卓球	7 / 22 ~ 25	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	男子 航空	【団体】 「1回戦」 航空 (通) 3-0 結城第二 (茨城) 「2回戦」 航空 (通) 3-0 武蔵野星城 (埼玉) 「3回戦」 航空 (通) 3-0 山口松風館 (山口) 「4回戦」 航空 (通) 3-0 小台橋 (東京) 「準決勝」 航空 (通) 3-1 向陽台・古川学園 (通) (三重) 「決勝」 航空 (通) 3-1 庄内総合 (通) (山形)	
			女子 ひばり 甲工	【個人】 「1回戦」 上野 泰生 (航空 (通)) 3-2 村上 (青森・尾上総合) 勝田心之介 (航空 (通)) 3-0 小松 (神奈川・横浜修悠館・横須賀 (通)) 井上 晃希 (航空 (通)) 3-0 西谷 (香川・多度津) 「2回戦」 上野 泰生 (航空 (通)) 3-2 大内 (栃木・科学技術学園・宇都宮 (通)) 掛川 涼雅 (航空 (通)) 3-0 村瀬 (東京・東海大望星) 勝田心之介 (航空 (通)) 3-0 田代 (岡山・ワオ (通)) 井上 晃希 (航空 (通)) 3-0 橋本 (神奈川・秀英 (通)) 「3回戦」 伊藤 (長野・松本国際) 3-1 上野泰生 (航空 (通)) 掛川 涼雅 (航空 (通)) 3-0 小森 (奈良・天理) 勝田心之介 (航空 (通)) 3-0 田岡 (香川・丸亀 (通)) 井上 晃希 (航空 (通)) 3-0 生駒 (東京・小台橋) 「4回戦」 掛川 涼雅 (航空 (通)) 3-0 黒木 (宮崎・宮崎工業) 勝田心之介 (航空 (通)) 3-0 榎本 (山形・庄内総合 (通)) 井上 晃希 (航空 (通)) 3-0 滝沢 (新潟・十日町) 「5回戦」 掛川 涼雅 (航空 (通)) 3-2 古屋 (長野・地球環境 (通)) 勝田心之介 (航空 (通)) 3-0 森 (鹿児島・開陽 (通)) 井上 晃希 (航空 (通)) 3-0 佐野 (奈良・天理) 「6回戦」 掛川 涼雅 (航空 (通)) 3-0 地白 (三重・向陽台・古川学園 (通)) 勝田心之介 (航空 (通)) 3-0 小山 (長野・松本国際 (通)) 井上 晃希 (航空 (通)) 3-0 宮地 (静岡・クラーク記念国際・浜松 (通)) 「準決勝」 掛川 涼雅 (航空 (通)) 3-0 伊東 (長野・松本国際 (通)) 井上 晃希 (航空 (通)) 3-2 勝田心之介 (航空 (通)) 「決勝」 井上 晃希 (航空 (通)) 3-0 掛川 涼雅 (航空 (通))	
卓球	7 / 22 ~ 25	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	男子 航空	【団体】 「1回戦」 クラーク記念国際・名古屋 (通) (愛知) 3-1 ひばり	
			女子 ひばり 甲工	【個人】 「1回戦」 海野 (神奈川・星槎国際・厚木 (通)) 3-0 長田 彩里 (ひばり) 金山 (広島・東 (通)) 3-0 石田 紅羽 (ひばり) 「2回戦」 市川 莉央 (甲工) W (不戦勝) -L 小谷野 (北海道・有朋) 「3回戦」 松本 (こ) (福島・星槎国際・郡山 (通)) 3-0 市川 莉央 (甲工)	

種目	期日	場所	出場校	成 績
自転車競技	8 / 5 ~ 7	日本サイクルスポーツセンター 内北4000M日本サイクル	男子 甲 工	【1Kmタイムトライアル】 第18位 1分33秒71 新津 怜 (甲工) 第23位 1分36秒19 坂本 秀惺 (甲工) 【4km速度競走】 予選2組 3位で決勝へ 決勝5位入賞 新津 怜 【3km個人追い抜き競走】 15位 (5分16秒76) 坂本 秀惺 (甲工) 【個人ロードレース】 DNF 新津 怜 DNF 坂本 秀惺
バドミントン	7 / 29 ~ 8 / 1	神奈川県…小田原アリーナ	男子 甲 工	【団体】 「1回戦」青森 3-0 山梨 【個人】 「1回戦」 小林諒人 (甲工) 不戦勝 船越海人 (太平洋学園・高知) 中村天朗 (大通・北海道) 2-0 平山光輝 (甲工) 「2回戦」 森 夢翔 (向陽台古川学園・三重) 2-0 小林諒人 (甲工)
			女子 中央定 航空	【団体】 「1回戦」山梨 3-0 広島 「2回戦」埼玉 2-0 山梨 【個人】 「1回戦」 志村秋空 (中央定) 2-0 小武方優香 (杜陵・岩手) 「2回戦」 浦 史菜 (星槎国際福井・福井) 2-0 志村秋空 (中央定) 久保田 類 (航空) 2-0 手嶋夏希 (湧心館・熊本) 「3回戦」 久保田 類 (航空) 2-0 瀬沼桜子 (八王子拓真・東京) 「4回戦」 久保田 類 (航空) 2-0 松山羽奈 (宮崎東・宮崎) 「準決勝」 高橋妃菜花 (大宮中央・埼玉) 2-1 久保田 類 (航空)
バスケットボール	8 / 1 ~ 4	東京体育館	男子 中央定	「2回戦」 星槎国際沖縄 (通) (沖縄) 67-24 中央定
			女子 中央定	「2回戦」 県立泊 (沖縄) 51-28 中央定
ソフトテニス	8 / 4 ~ 6	有明アリーナ	男子 中央定	【団体戦】 1回戦 (山梨・中央定) 2-1 (三重・四日市工) 2回戦 (山梨・中央定) 2-1 (大阪・長尾谷) 3回戦 (山梨・中央定) 0-2 (東京・東京選抜) ※ (山梨・中央定) はベスト5位 【個人戦】 1回戦 (中央定・一瀬、斎藤) 不戦勝 (広島・まなび) 2回戦 (中央定・一瀬、斎藤) 0-4 (兵庫・西脇北) 1回戦 (中央定・芦澤、竜澤) 2-4 (富山・となみ野) 1回戦 (中央定・田村、長友) 4-2 (静岡・クラーク) 2回戦 (中央定・田村、長友) 4-3 (新潟・長岡英智) 3回戦 (中央定・田村、長友) 2-4 (栃木・日々輝学園)
サッカー	8 / 3 ~ 4	トレイニングセンター 清水ナショナル	男子 甲 工	【1回戦】 甲工 山梨 9 $\left[\begin{array}{c} 5-0 \\ 4-0 \end{array} \right]$ 0 鳥城 岡山 【2回戦】 静岡中央 静岡 2 $\left[\begin{array}{c} 1-0 \\ 1-0 \end{array} \right]$ 0 甲工 山梨

令和6年度関東高等学校選抜大会成績

種目	期日	場所	出場校	成	績	
陸上競技	10 / 19 ~ 20	カンセキスタジアムとちぎ・栃木県総合運動公園多目的広場投てき場	男子	100m	予選	
			北杜	小林昊己 (甲工)	10.95(+0.1)	1組5着
			韮崎	高野大翔 (甲工)	11.19(+0.8)	3組6着
			工一	中込直幹 (甲工)	欠場	
			甲南	200m	予選	
			甲東	雨宮剛生 (山学)	23.59(-1.7)	1組9着
			昭和三	小林昊己 (甲工)	22.91(+0.3)	3組5着
			甲工	中山翔吾 (城西)	23.17(+0.3)	3組9着
			城西	400m	予選	
			甲商	堀之内咲 (駿台)	49.93	1組6着
			東海	佐井瑞生 (巨摩)	51.15	1組8着
			駿台	其田涼雅 (城西)	52.33	3組8着
			山学	800m	予選	
			巨身	尾形柚樹 (甲一)	2:03.12	1組9着
			身吹	原 稜太 (東海)	2:02.11	2組7着
			笛都	串田義基 (山学)	1:56.85	3組4着
			北稜	1500m	予選	
				山野颯也 (笛吹)	4:03.40	2組8着
				片山寛隆 (韮崎)	4:04.09	2組10着
				本間颯太郎 (甲南)	4:13.86	2組13着
				5000m	決勝 順位	
				金山珠臣 (山学)	15:23.50	16位
				山野颯也 (笛吹)	15:42.65	20位
				片山寛隆 (韮崎)	欠場	
				110mH	予選	決勝 順位
				長田一晟 (甲南)	15.04(-0.1)	2組2着
				深澤雅矢 (駿台)	16.18(-0.2)	1組9着
	内山瑞樹 (甲工)	16.29(+1.1)	3組8着			
	400mH	予選				
	其田涼雅 (城西)	58.78	2組8着			
	長田一晟 (甲南)	55.95	3組3着			
	向山遥貴 (北杜)	59.23	3組7着			
	3000mSC	予選				
	八木勇人 (明誠)	10:18.53	1組11着			
	押山瑛汰 (甲南)	10:26.42	1組12着			
	小尾拓也 (北杜)	11:07.27	1組14着			
	5000mW	決勝 順位				
	中村真那斗 (北稜)	24:53.62	17位			
	新島煌大 (甲南)	25:42.56	19位			
	小川飛翔 (甲工)	25:51.37	20位			
	4×100mR	予選				
	五味・小林・高野・中込 (甲工)	42.45	1組7着			
	藤原・小山・中里・河野 (甲南)	43.11	1組8着			
	鈴木・雨宮・上田・松木 (駿台)	43.34	3組8着			
	4×400mR	予選				
	松尾・佐井・高荷・岡田 (巨摩)	3:31.22	1組8着			
	三島・雨宮・花輪・佐久間 (山学)	3:33.85	2組8着			
	鈴木・堀之内・松木・志村 (駿台)	3:27.01	3組6着			

種目	期日	場所	出場校	成	績	
陸上競技	10 / 19 ~ 20	カンセキスタジアムとちぎ・栃木県総合運動公園多目的広場投てき場	男子	走高跳	決勝	順位
			北杜	前田拓夢 (山学)	1m85	6位
			葦崎	山本佑真 (甲商)	記録なし	
			葦工	平井優汰 (城西)	記録なし	
			甲一	棒高跳	決勝	順位
			甲南	東條厚志 (甲南)	3m80	13位
			甲東	鶴田大翔 (都留)	3m80	17位
			昭和	片山 渉 (巨摩)	記録なし	
			甲工	走幅跳	決勝	順位
			城西	岡田悠希 (甲南)	6m59(-0.5)	15位
			商海	菱山維吹 (甲南)	6m23(-0.9)	25位
			台学	清水悠作 (葦崎)	5m86(+0.4)	26位
			身摩	三段跳	決勝	順位
			延吹	西村友希 (都留)	14m28(+0.2)	2位
			都留	保坂飛亜 (城西)	13m02(+1.1)	22位
			北稜	岡田悠希 (甲南)	12m32(+2.1)	26位
				砲丸投	決勝	順位
				飯野泰史 (北杜)	10m48	23位
				深澤明生 (巨摩)	10m31	24位
				土屋天人 (甲工)	9m98	25位
				円盤投	決勝	順位
				土屋天人 (甲工)	35m51	14位
				諸星奏良 (甲東)	33m29	22位
				川住柚樹 (身延)	30m69	23位
				ハンマー投	決勝	順位
				大芝栄人 (葦工)	40m58	14位
				有賀琉哉 (身延)	40m17	15位
	松永大河 (山学)	33m21	19位			
	やり投	決勝	順位			
	佐野耀太 (身延)	48m91	14位			
	羽田大輝 (甲一)	45m96	21位			
	依田大輝 (身延)	42m31	25位			
	女子	100m	予選	決勝	順位	
	葦崎	上嶋美夕 (甲南)	12.16(-0.1)	3組1着	12.16(+1.0) 3位	
	甲南	佐野愛実 (甲南)	12.73(+1.0)	1組8着		
	甲東	芦澤美玖 (駿台)	12.73(+1.3)	2組7着		
	城西	200m	予選			
	東海	芦澤美玖 (駿台)	25.73(-0.8)	2組5着		
	山学	上嶋美夕 (甲南)	26.43(-0.5)	3組6着		
	巨摩	村山陽菜 (駿台)	26.47(-0.5)	3組7着		
	青洲	400m	予選			
	身延	新井凜花 (東海)	1:00.16	1組8着		
	吹川	柳谷百音 (駿台)	1:00.30	2組8着		
	日川	平井夏姫 (興譲館)	59.82	3組6着		
	興譲館	800m	予選	決勝	順位	
	北稜	平井夏姫 (興譲館)	2:16.34	2組2着	2:16.82 4位	
		新井凜花 (東海)	2:20.42	2組6着		
		小林瑚音 (東海)	2:29.40	3組9着		
		1500m	予選			
		小林瑚音 (東海)	4:53.85	1組12着		
		山本小雪 (葦崎)	5:06.50	1組13着		
		松井来美 (笛吹)	4:54.02	2組11着		

種目	期日	場所	出場校	成	績		
陸上競技	10 / 19 ~ 20	カンセキスタジアムとちぎ・栃木県総合運動公園多目的広場投てき場	女子	3000m	決勝	順位	
			葦崎	遠藤華(葦崎)	10:06.13	10位	
			甲南	加々美青衣(山学)	10:56.94	24位	
			甲東	上沼真凜(山学)	11:00.60	25位	
			城西	100mH	予選		
			東海	三澤怜奈(城西)	15.85(+0.7)	2組5着	
			駿台	佐野結菜(青洲)	16.07(+1.2)	3組7着	
			学摩	中嶋乃愛(巨摩)	欠場		
			洲延	400mH	予選		
			身延	柳谷百音(駿台)	1:06.36	1組5着	
			吹川	齋藤よしの(甲南)	1:11.39	2組9着	
			日興	三澤怜奈(城西)	1:14.25	3組9着	
			譲館	5000mW	決勝	順位	
			北稜	齋藤和那(甲東)	26:46.87	8位	
				入月亜子(身延)	29:43.88	21位	
				渡邊美心(北稜)	29:45.06	22位	
				4×100mR	予選		
				樋口・中込・西澤・清水(葦崎)	52.65	1組9着	
				佐野・上嶋・萩・鷹左右(甲南)	50.11	2組6着	
				村山・芦澤・保坂・柳谷(駿台)	49.20	3組7着	
				4×400mR	予選		
				鷹左右・萩・佐藤・長谷川(甲南)	4:22.41	1組8着	
				三井・齋藤・廣瀬・今井(山学)	4:35.65	2組9着	
				柳谷・芦澤・保坂・齋藤(駿台)	4:08.13	3組7着	
				走高跳	決勝	順位	
				飯室佳暖(城西)	1m50	11位	
				堀口実生(城西)	記録なし		
				小宮山姫華(甲南)	記録なし		
				棒高跳	決勝	順位	
				中嶋乃愛(巨摩)	2m80	12位	
				中村夢吹(巨摩)	2m60	19位	
				宮原凜(巨摩)	記録なし		
				走幅跳	決勝	順位	
				村松璃音(甲東)	5m06(-0.8)	17位	
				保坂実里(駿台)	4m95(-0.1)	20位	
				齋藤菜々美(駿台)	4m98(-1.1)	26位	
				三段跳	決勝	順位	
				三井葉乃音(甲南)	12m01(+0.1)	1位	
				小池彩葉(巨摩)	10m62(+1.3)	19位	
				飯室佳暖(城西)	10m19(+1.0)	25位	
				砲丸投	決勝	順位	
				望月美来(身延)	11m22	4位	
	小林歩夏(城西)	9m29	19位				
	三井陽里(山学)	8m44	25位				
	円盤投	決勝	順位				
	望月美来(身延)	34m35	6位				
	日原里佳(日川)	23m84	22位				
	芦川郁菜(日川)	記録なし					
	ハンマー投	決勝	順位				
	井上みなみ(甲南)	33m24	13位				
	草場珂奈(身延)	27m38	19位				
	深井美羽(日川)	25m44	23位				

種目	期日	場所	出場校	成	績
				やり投 三井陽里 (山学) 41m14 磯邊侑里 (身延) 36m28 藤原美結 (日川) 22m93	決勝 順位 1位 12位 26位
相撲	11/17	栃木県宇都宮市総合運動公園相撲場	男子 興讓館	団体予選1回戦 興讓館1-②流山南(千葉) 団体予選2回戦 興讓館②-1慶應義塾(神奈川) 団体予選3回戦 興讓館1-②自由ヶ丘学園(東京) 結果 1勝4点 予選通過 団体決勝トーナメント1回戦 興讓館1-②黒羽(栃木) 個人体重別トーナメント -80kg級 相馬終斗(興讓館) 1回戦敗退 田中 秀(興讓館) 1回戦敗退 金子 聖(興讓館) 第5位 +100kg級 土方蓮志(興讓館) 2回戦敗退	
バスケットボール	2/15, 2	栃木県 日環アリーナ栃木	男子 山学 航空	1回戦 山学 宇都宮工業(栃木)	1st 2nd 3rd 4th 計 3 1 2 2 2 1 5 9 0 1 1 1 8 1 2 2 6 6 7
			準々決勝 山学 土浦日大(茨城)	1st 2nd 3rd 4th 計 1 3 1 8 2 6 1 3 7 0 2 6 3 0 1 9 1 2 8 7	
			男子 航空	1回戦 航空 つくば秀英(茨城)	1st 2nd 3rd 4th 計 2 1 2 2 2 7 1 8 8 8 1 2 2 3 1 4 1 7 6 6
			男子 航空	準々決勝 航空 八王子(東京)	1st 2nd 3rd 4th 計 1 6 1 3 1 4 1 6 5 9 2 4 2 2 1 4 2 7 8 7
			女子 航空 富士学	1回戦 航空 作新学園(栃木)	1st 2nd 3rd 4th 計 2 6 2 1 1 7 2 0 8 4 1 9 9 1 8 1 1 5 7
			女子 航空	準々決勝 航空 東京成徳(東京)	1st 2nd 3rd 4th 計 2 6 1 9 2 5 1 6 8 6 2 4 2 4 1 7 1 5 8 0
			女子 航空	準決勝 航空 土浦日大(茨城)	1st 2nd 3rd 4th 計 1 9 2 5 1 6 2 2 8 2 1 4 1 6 1 0 2 2 6 2
			女子 航空	決勝 航空 八雲学園(東京)	1st 2nd 3rd 4th 計 2 7 1 4 1 9 8 6 8 3 0 3 0 2 2 2 2 1 0 4
			女子 富士学	1回戦 富士学 埼玉栄(埼玉)	1st 2nd 3rd 4th 計 1 5 1 5 1 8 5 5 3 1 8 7 1 9 2 3 6 7

種目	期日	場所	出場校	成 績
サッカー	11 / 3 / 10	押原公園 他	女子 帝京 甲商	<p>1回戦 帝京 1 $\left[\begin{matrix} 0-0 \\ 1-0 \end{matrix} \right]$ 0 桐蔭 (神奈川県)</p> <p>甲商 0 $\left[\begin{matrix} 0-4 \\ 0-3 \end{matrix} \right]$ 7 杉並総合 (東京都)</p> <p>2回戦 帝京 0 $\left[\begin{matrix} 0-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \end{matrix} \right]$ 0 幕張総合 (千葉県)</p> <p>EX $\left[\begin{matrix} 0-0 \\ 0-0 \end{matrix} \right]$</p> <p>PK 7-6</p> <p>準決勝 帝京 0 $\left[\begin{matrix} 0-0 \\ 0-1 \end{matrix} \right]$ 1 健大高崎 (群馬県)</p> <p>3位決定戦</p> <p>帝京 0 $\left[\begin{matrix} 0-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \end{matrix} \right]$ 0 杉並総合 (東京都)</p> <p>EX $\left[\begin{matrix} 0-0 \\ 0-0 \end{matrix} \right]$</p> <p>PK 5-4</p>
ソフトテニス	1 / 24 / 25	日環アリーナ栃木	男子 甲南 笛吹	<p>1回戦</p> <p>甲南 0-③ 東海大相模 (神奈川県)</p> <p>森田・川本 2-④ 高橋・横瀬</p> <p>天野・小澤 0-④ 原田・神藏</p> <p>中村・鰻池 0-④ 宮城・岡本</p> <p>笛吹 ③-0 清瀬 (東京)</p> <p>小林・藤原 ④-2 竹井・結城</p> <p>上條・中澤 ④-0 結城・安在</p> <p>渡邊・佐野 ④-2 石山・町田</p> <p>2回戦 (準々決勝)</p> <p>笛吹 0-② 霞ヶ浦 (茨城)</p> <p>小林・藤原 1-④ 長谷川・高嶋</p> <p>上條・中澤 0-④ 善福・白川</p> <p>渡邊・佐野 - 吉井・堀</p> <p>代表決定戦</p> <p>笛吹 ②-1 東農大二 (群馬)</p> <p>上條・中澤 3-④ 小林・戸丸</p> <p>小林・藤原 ④-0 重野・坂本</p> <p>渡邊・佐野 ④-1 葭葉・野村</p> <p>笛吹は3月28日から和歌山県で行われる全国選抜へ出場</p>
	1 / 17 / 18	東京体育館	女子 清和 笛吹	<p>1回戦</p> <p>清和 1-② 霞ヶ浦 (茨城)</p> <p>森嶋・佐藤 ④-2 三橋・秋山</p> <p>勝俣・志村 3-④ 村中・渡邊</p> <p>橋爪・菅野 0-④ 菅原・片岡</p> <p>笛吹 ③-0 銚田一 (茨城)</p> <p>河西・羽田 ④-3 重田・橋本</p> <p>荒川・田辺 ④-3 日比野・大河</p> <p>藤原・櫻井 ④-0 縣・大川</p> <p>2回戦 (準々決勝)</p> <p>笛吹 ②-1 高崎女子 (群馬)</p> <p>荒川・田辺 1-④ 丸山・茂野</p> <p>河西・羽田 ④-0 佐野・伊藤</p> <p>藤原・櫻井 ④-0 清水・村松</p>

種目	期日	場所	出場校	成 績
ソフトテニス	1 / 17 / 18	東京体育館	女子 清和 笛吹	3回戦(準決勝) 第3位(ベスト4) 笛吹 1-② 星野(埼玉) 河西・羽田 ④-2 猪野・中島 藤原・櫻井 1-④ 高杉・森 荒川・田辺 1-④ 野口・石田 笛吹は3月28日から和歌山県で行われる全国選抜へ出場
卓球	12 / 26 / 27	横浜武道館	男子 甲工 甲南 山学 甲商	I部 Cリーグ 甲工 0-3 埼玉栄(埼玉) 甲工 0-3 足立学園(東京) 甲工 1-3 桐蔭学園(神奈川) 甲工 0-3 木更津総合(千葉) (リーグ5位で敗退) Bリーグ 甲南 0-3 三浦学苑(神奈川) 甲南 0-3 千葉経済附(千葉) 甲南 1-3 足利工業(栃木) 甲南 1-3 明大中野(東京) (リーグ5位で敗退) II部 Dリーグ 山学 棄権 前橋商業(群馬) 山学 棄権 千葉商大付(千葉) 山学 棄権 作新学院(栃木) Aリーグ 甲商 0-3 安田学園(東京) 甲商 0-3 藤代紫水(茨城) 甲商 1-3 鷺宮(埼玉) (リーグ4位で敗退)
卓球			女子 航空 山学 甲南 甲南	I部 Aリーグ 航空 0-3 武蔵野(東京) 航空 3-1 横浜商業(神奈川) 航空 0-3 千葉商大付(千葉) 航空 2-3 宇都宮文星(栃木) (リーグ4位で敗退) Cリーグ 山学 棄権 正智深谷(埼玉) 山学 棄権 明秀日立(茨城) 山学 棄権 横浜創英(神奈川) 山学 棄権 前橋女子(群馬) II部 Dリーグ 甲商 0-3 前橋商業(群馬) 甲商 2-3 下妻第一(茨城) 甲商 2-3 大東文化一(東京) (リーグ4位で敗退) Aリーグ 甲南 0-3 真岡女子(栃木) 甲南 2-3 東海大相模(神奈川) 甲南 0-3 木更津総合(千葉) (リーグ4位で敗退)

種目	期日	場所	出場校	成 績
ラ グ ビー	2 / 8 / 9	御勅使南公園 ラグビー場	男子 山 学	1回戦 (2/8) 山学 48-22 清真学園高校 (茨城県)
	2 / 15 / 16	スポーツセンター 球技場	神奈川県立	2回戦 (2/9) 山学 17-31 國學院栃木高校 (栃木県) 順位戦 (2/15) 山学 14-49 流通経済大学柏高校 (千葉県)
ハ ン ド ボ ー ル	2 / 1 / 2	埼玉県	男子 駿台 日川	○1位トーナメント1回戦 駿台甲府 30 (16-10, 14-14) 24 市川 (千葉) ○準決勝 駿台甲府 34 (15-17, 19-10) 27 國學院栃木 (栃木) ○決勝 駿台甲府 28 (14-15, 14-12) 27 浦和学院 (埼玉) ※優勝 (全国選抜大会出場権獲得) ○2位トーナメント1回戦 日川 21 (9-20, 12-17) 37 浦和実業 (埼玉) ※1回戦敗退
			女子 日川 駿台	○1位トーナメント1回戦 日川 19 (8-11, 11-18) 29 市立高津 (神奈川) ○代表決定戦 日川 18 (6-17, 12-13) 30 埼玉栄 (埼玉) ○最終代表決定戦 日川 19 (10-11, 9-10) 21 横浜平沼 (神奈川) ※予選敗退 ○2位トーナメント1回戦 駿台甲府 13 (6-15, 7-17) 32 明星 (東京都) ※1回戦敗退
バ ド ミ ン ト	12 / 13 / 15	群馬県 ALSOK 群馬アリーナ	男子 甲商 山学 昭和	個人 ダブルス 1回戦 秋山 真那斗 0 12-19 2 弓削 綾登 奥脇 愛斗 11-21 永沢 祥吾 (甲商) (西武台千葉) 千葉 荒瀬 尊翔 2 21-13 1 山口 雄也 萩原 稀羅 17-21 石川 朔 (山学) 21-15 (中央学院) 千葉 篠崎 奏輝 0 13-21 2 山田 煌久 政門 昊汰 9-21 磯貝 蓮太 (山学) (宇都宮南) 栃木 鈴木 啓真 0 棄権 2 田邊 耕大 和川 竜也 (山学) 湯浅 仁 (立花学園) 神奈川 2回戦 荒瀬 尊翔 0 16-21 2 相川 武蔵 萩原 稀羅 18-21 新井 佑翼 (山学) (高崎商大附) 群馬 シングルス 1回戦 篠崎 奏輝 0 11-21 2 木村 一護 (昭和) 7-21 (淑徳巣鴨) 西東京 萩原 稀羅 2 21-12 0 江部 優太郎 (山学) 21-6 (宇都宮白楊) 栃木 政門 昊汰 0 6-21 2 田代 隼也 (昭和) 17-21 (法政第二) 神奈川

種目	期日	場所	出場校	成	績			
バ ド ミ ン ト ン	12 / 13 / 15	群馬県 ALSOK 群馬アリーナ	男子 甲 商 山 学 昭 和	鈴木 啓真 0 (山学)	棄権 2	榮永 康作 (茗溪学園) 茨城		
			2回戦	萩原 稀羅 2 (山学)	2 1 - 9 2 1 - 7	0	下野 仁輝 (実践学園) 東東京	
			3回戦	萩原 稀羅 0 (山学)	1 6 - 2 1 1 7 - 2 1	2	三木 颯斗 (茗溪学園) 茨城	
			女子 清 和 山 学	個人 ダブルス				
			1回戦	仁平 彩奈 1 平出 音桜 (清和)	2 1 - 1 9 1 9 - 2 1 2 1 - 2 3	2	山下 真依 河村 令奈 (作新学院) 栃木	
				阿部唯愛来 2 竹本 月渚 (清和)	2 1 - 1 3 2 1 - 1 3	0	野村 怜菜 綿貫 瑞香 (法政第二) 神奈川	
				大杉 友愛 0 赤池 聖来 (清和)	6 - 2 1 6 - 2 1	2	本井 舞鈴 菅原 柚花 (千葉明德) 千葉	
				飯島 千佳 0 磯 佑衣奈 (山学)	8 - 2 1 1 7 - 2 1	2	松崎 玲奈 高橋 夢和 (叡明) 埼玉	
			2回戦	阿部唯愛来 2 竹本 月渚 (清和)	2 1 - 1 8 1 7 - 2 1 2 1 - 1 7	1	草間 結 生井穂乃果 (西武台千葉) 千葉	
			3回戦	阿部唯愛来 0 竹本 月渚 (清和)	2 0 - 2 2 1 4 - 2 1	2	新井 爽月 磯野 友香 (高崎商大附) 群馬	
				シングルス				
			1回戦	飯島 千佳 0 (山学)	棄権 2	2	岩井 理香 (千葉敬愛) 千葉	
				平出 音桜 0 (清和)	1 3 - 2 1 1 8 - 2 1	2	戸部 碧月 (西武台千葉) 千葉	
				竿田 陽和 2 (山学)	2 1 - 1 3 2 1 - 1 6	0	藤本 花珠 (千葉明德) 千葉	
				阿部唯愛来 0 (清和)	1 4 - 2 1 1 - 2 1	2	相川 和葉 (高崎商大附) 群馬	
			2回戦	竿田 陽和 2 (山学)	9 - 2 1 2 1 - 1 3 2 1 - 1 9	1	山下 真依 (作新学院) 栃木	
			3回戦	竿田 陽和 0 (山学)	1 7 - 2 1 9 - 2 1	2	河村 実里 (埼玉栄) 埼玉	

種目	期日	場所	出場校	成	績
柔 道	11 / 8 5 10	横 須 賀 ア リ ー ナ	男子	【男子個人】	
			東海	60kg	
			日川	1回戦	
			甲工	三浦 晃友(甲工)△GS優勢負○葛西太楼(埼玉栄)	
			北稜	2回戦	
			甲西	横瀬 里有(甲工)△一本負○内山留偉(千葉経済)	
				伊野 匠郎(東海)○GS技有り△宮田光流(國學院栃木)	
				佐藤 藍斗(東海)△優勢負○山口大颯(國學院栃木)	
				3回戦	
				伊野 匠郎(東海)△横四方固○石川一虎(足立学園)	
	66kg				
	2回戦				
	菊島 蒼健(甲工)△背負投○嶋貫蓮(足立学園)				
	流石 青(日川)△一本負○館脇大珠(文星芸大附属)				
	内藤 遥輝(東海)○合技△渡邊悠生(宇都宮)				
	帯金 秀弥(甲工)△合技○荒川克樹(牛久)				
	3回戦				
	内藤遥輝(東海)△送襟絞○高倉重衣琉(常盤)				
	73kg				
	2回戦				
	川村 英二(甲工)△一本負○吉原悠月(水戸工業)				
	吉澤 叡(甲工)△背負投○樋口劉輝(前橋商業)				
	豊嶋 信希(東海)○合技△長島光星(水戸啓明)				
	塩原 敬翔(東海)△合技○澤本陸(熊谷商業)				
	3回戦				
	豊嶋 信希(東海)△技有り○堀江颯人(日体荏原)				
	81kg				
	2回戦				
	三枝 透陽(日川)△背負投○佐野凌助(前橋商業)				
	藤田 琉聖(甲西)△合技○山崎聡太(常盤)				
	佐々木 清真(東海)○合技△山中煌明(國學院栃木)				
	幡野 優斗(東海)△GS優勢負 指導○浅野克喜(立教新座)				
	3回戦				
	佐々木 清真(東海)△反則負○諸橋琥太郎(東海相模)				
	90kg				
	2回戦				
	秋鹿 竜童(甲工) △横四方固○波多野優平(白鷗足利)				
	湯山 大蓮(北稜)△内股○星拓西(筑波秀英)				
	90kg				
	2回戦				
	山口 賢哉(東海)○横四方固△瀬上蒼太(早稲田実業)				
	塩澤 晴(東海)○小内刈△北澤優五(水戸啓明)				
	3回戦				
	山口 賢哉(東海)○合技△並木宝(習志野)				
	塩澤 晴(東海)△僅差○磯野隼輔(東海浦安)				
	準々決勝				
	山口 賢哉(東海)○合技△宮原永和(日大)				
	準決勝				
	山口 賢哉(東海)○小外刈△星拓西(つくば秀英)				
	決勝				
	山口 賢哉(東海)○技有り△新井葵大(埼玉栄)				
	優勝				
	100kg				
	2回戦				
	天野 雄策(甲工)△横四方固○坂口隼(埼玉栄)				
	崔 世賢(甲工)△棄権○高山英誉(埼玉栄)				
	酒井 涼斗(東海)○一本勝△大沼端輝(水戸葵陵)				
	今本 大輝(東海)○反則勝△萩原泰聖(栃木農業)				
	3回戦				
	酒井 涼斗(東海)△GS僅差○伊藤志竜(東海相模)				

種目	期日	場所	出場校	成 績
柔 道	11 / 8 / 10	横 須 賀 ア リ ー ナ	男子 東海 日川 甲工 北稜 甲西	今本 大輝(東海)△送襟絞○湯上大和(前橋商業) 100kg超 2回戦 今井 陸斗(日川)△技有り○山田嘉人(東海高輪台) 遠藤 玲緯(東海)○反則勝△小森谷智希(國學院栃木) 中村 那偉斗(甲工)△内股○井上大智(東海相模) 宮川 圭祐(東海)△内股○木口豪人(白鷗足利) 3回戦 遠藤 玲偉(東海)△合技○渡邊蒼織(埼玉栄)
			女子 富士学 北稜 都留	【女子個人】 48kg級 2回戦 川野 幸音(富士学)○内股透△星野杏華(横須賀学院) 準々決勝 川野 幸音(富士学)○合技△羽田野洸華(日大第三) 準決勝 川野 幸音(富士学)△嶋田怜乃愛(足利短大附属) 第3位 52kg級 1回戦 古屋 まりな(北稜)△背負投○牛丸愛莉(修徳) 市川 夢珂(富士学)○大外刈△中曾根紅葉(前橋育英) 2回戦 市川 夢珂(富士学)△横四方固○北島侑紗(桐蔭学園) 太田 和花(富士学)○内股△西島実冬(横須賀学院) 準々決勝 太田 和花(富士学)○GS僅差△吉澤麗(栄北) 準決勝 太田 和花(富士学)○技有り△山下奈々(国士館) 決勝 太田 和花(富士学)○僅差△小野京愛(埼玉栄) 優勝 57kg級 1回戦 久島(都留)△横四方固○宮崎涼花(前橋育英) 渡辺 雅子(北稜)△腕拉十字○秋田美咲(光明学園) 2回戦 矢寄 美羽(富士学)○横四方固△大石花弥乃(千葉明德) 準々決勝 矢寄 美羽(富士学)○反則勝△中静侑里(常盤) 準決勝 矢寄 美羽(富士学)△大外刈○堀花寧子(桐蔭学園) 第3位 63kg級 2回戦 前田 桃空(富士学)○合技△カイルガイサユリ(土浦日大中等) 準々決勝 前田 桃空(富士学)△技有り○小松愛南(修徳) 第5位 決勝 70kg級 1回戦 丹沢 真奈美(富士学)○大外刈△大澤奈美(利根商業) 2回戦 木下 汐蘭(富士学)○一本背負投△井上和花(横須賀学院) 丹沢 真奈美(富士学)△大外刈○伊藤優月(水戸啓明) 準々決勝 木下 汐蘭(富士学)△背負投○芝田仁美(修徳) 第5位

種目	期日	場所	出場校	成 績
柔 道	11 ／ 8 ～ 10	横須賀アリーナ	女子 富士学 北 稜 都 留	78kg級 2回戦 勝又 美涼(富士学)○僅差△佐々木花蓮(木更津総合) 準々決勝 勝又 美涼(富士学)○反則勝△古賀葵(横須賀学院) 準決勝 勝又 美涼(富士学)○僅差△宇佐美茜瑚(藤村女子) 決勝 勝又 美涼(富士学)○反則勝△荻野恵理(国土館) 優勝 78kg超級 2回戦 安藤 雅姫(富士学)○横四方固△長尾梨子(岩倉) 準々決勝 安藤 雅姫(富士学)○払腰△大貫萌衣(法政二) 準決勝 安藤 雅姫(富士学)○技有り△本川瑠菜(藤村女子) 決勝 安藤 雅姫(富士学)△払腰○福田尚央(埼玉栄) 第2位
弓 道	11 ／ 23 ～ 24	東京武道館近 的弓道場 (東京都足立区)	男子 甲 商 北 杜 北 稜 甲 工 葦 崎 甲 一 巨 摩	予選 (2 4 射) 甲商 1 6 中 通過 北杜 1 2 中 北稜 1 0 中 決勝トーナメント (1 2 射) 1 回戦 甲商 4 - 9 作新学院 (栃木県) 敗退 男子個人 予選 (3 中以上通過) 萱沼武己 3 中 通過 浅田一駿 3 中 通過 河西駿輔 1 中 一瀬天飛 1 中 清水晶太 1 中 準決勝 (3 中以上通過) 萱沼武己 3 中 通過 浅田一駿 2 中 決勝 (射詰) 萱沼武己 1 本目失中、遠近競射により 第7位
			女子 北 杜 甲 一 北 稜 河口湖 甲 商	予選 (2 4 射) 北杜 1 2 中 通過 甲一 7 中 北稜 5 中 決勝トーナメント (1 2 射) 1 回戦 北杜 1 0 - 5 厚木 (神奈川県) 勝利 準決勝 北杜 1 1 - 5 川越南 (埼玉県) 勝利 決勝 北杜 9 - 8 高崎経済大学附属 (群馬県) 勝利 優勝 女子個人 予選 (4 射 3 中以上通過) 土橋佳音 3 中 通過 田村祐希 2 中 小林楓 2 中 中田杏希 2 中 五味莉緒 1 中 準決勝 (4 射 3 中以上通過) 土橋佳音 3 中 通過 決勝 (射詰) 土橋佳音 1 本目失中、遠近競射により 第4位

種目	期日	場所	出場校	成	績
自転車	11 / 8 / 10	千葉県千葉市 TIPSTAR DOME CHIBA	男子 甲 工 笛 吹 駿 台	○200mフライングタイムトライアル 比嘉 大翔②(甲工) 11秒255 3位 新藤 大登②(甲工) 11秒812 9位 新藤 想真②(駿台) 11秒853 10位 鷹取 礼①(笛吹) 12秒447 33位 津島 悠輔②(笛吹) 12秒577 38位 清水 遥斗①(甲工) 12秒589 39位 米倉 一豊①(甲工) 12秒706 44位 下村 優翔①(甲工) 12秒776 48位 土屋 元輝①(笛吹) 12秒835 50位 小栗 青大②(甲工) 12秒976 52位 三枝 壮汰①(笛吹) 13秒205 62位 風間 遥斗①(笛吹) 13秒344 65位 野平 奏斗①(笛吹) 14秒027 72位	
			女子 笛 吹	○1kmタイムトライアル 前田 基②(甲工) 1分10秒027 8位 比嘉 大翔②(甲工) 1分10秒446 11位 新藤 想真②(駿台) 1分11秒183 16位 飯島 優雅②(笛吹) 1分11秒515 21位 清水 遥斗①(甲工) 1分13秒056 45位 関口 快晴②(笛吹) 1分13秒433 51位 新藤 大登②(甲工) 1分13秒640 55位 米倉 一豊①(甲工) 1分13秒696 56位 下村 優翔①(甲工) 1分15秒487 75位 津島 悠輔②(笛吹) 1分15秒593 78位 鷹取 礼①(笛吹) 1分15秒632 80位 三枝 壮汰①(笛吹) 1分16秒930 88位 土屋 元輝①(笛吹) 1分16秒985 89位 小栗 青大②(甲工) 1分17秒002 90位 風間 遥斗①(笛吹) 1分17秒334 92位 野平 奏斗①(笛吹) 1分19秒717 95位	
フェンシング	1 / 17 / 19	駒沢オリンピッ東京 屋内競技公園 場都体育館	男子 甲 陵	○フルーレ 1回戦甲 陵16-V45日大習志野(千葉) 敗者復活戦1回戦 甲 陵22-V45高崎商大附(群馬) ○エペ 1回戦甲 陵29-V45高崎商大附(群馬) 敗者復活1回戦 甲 陵31-V45法政二(神奈川) ○サーブル 1回戦甲 陵24-V45慶応義塾(神奈川) 敗者復活1回戦 甲 陵37-V45宇都宮中央(栃木)	
			女子 清 和 甲 陵	○フルーレ 1回戦 清 和14-V45宇都宮南(栃木) 敗者復活1回戦 清 和25-V45松戸(千葉)	

種目	期日	場所	出場校	成 績
フェンシング	1 / 17 / 19	駒沢オリンピック屋内競技場 東京都公園体育館	女子 清和 甲陵	○エペ 1回戦 甲 陵24-V45埼玉栄(埼玉) 敗者復活1回戦 甲 陵36-V45宇都宮中央(栃木) ○サーブル 体調不良による棄権等で4チーム総当たり 甲 陵44-V45王子総合(東京) 甲 陵11-V45星槎国際(埼玉) 甲 陵17-V45法政二(神奈川) 4位で全国選抜出場
ボクシング	1 / 23 / 26	山梨県 小瀬スポーツ公園 武道館	男子 昭和 航空 駿東 東海 女子 昭和 甲商	男子 ・ピン級 高橋 レオ(昭和) 1回戦敗退 ・ライトフライ級 小宮山 翔天(東海) 1回戦敗退 ・バンタム級 小坂 明輝(昭和) 3位入賞 ・ライト級 小松 直矢(昭和) 3位入賞 ・ライトウェルター級 立川 精之助(駿台) 3位入賞 ・ウェルター級 望月 力橙(昭和) 1回戦敗退 バトボルトダワーフー(航空) 1回戦敗退 ・ミドル級 花田 隼(航空) 1回戦敗退 女子 ・ライトフライ級 大木 愛加(昭和) 3位入賞 ・フライ級 笠井 あずみ(商業) 3位入賞
ローイング	11 / 2 / 3	神奈川県相模原市相模湖漕艇場	男子 吉田 河口湖 女子 吉田 河口湖	男子シングルスカル 間根山 馨(吉田) 予選A 3' 53" 49 1着 準決H 3' 57" 03 3着 決 勝 3' 59" 66 5位入賞 石田 莉久(河口湖) 予選D 4' 02" 60 3着 敗復E 途中棄権 外川小次郎(河口湖) 予選B 4' 19" 80 3着 敗復E 4' 30" 06 3着 男子ダブルスカル 吉 田 予選B 3' 40" 70 1着 準決H 3' 41" 77 3着 決 勝 3' 47" 81 4位入賞 河 口 湖 予選A 3' 35" 94 2着 準決H 3' 39" 09 1着 決 勝 3' 42" 77 2位入賞 男子舵手付きクォドルプル 吉 田 予選B 3' 41" 68 5着 敗復D 3' 59" 61 5着 河 口 湖 A 予選B 3' 26" 18 2着 準決E 3' 30" 65 2着 決 勝 3' 25" 72 3位入賞 河 口 湖 B 予選C 3' 30" 12 3着 準決F 3' 37" 29 6着 女子シングルスカル 天野 綾乃(河口湖) 予選C 4' 46" 68 3着 敗復F 5' 16" 02 1着 準決H 4' 36" 21 3着 決 勝 4' 50" 39 6位入賞

種目	期日	場所	出場校	成	績
ローイング	11 / 2 / 3	神奈川県相模原市相模湖漕艇場	女子 吉田 河口湖	横溝 心咲 (河口湖) 予選A 4' 48" 30 3着 敗復E 5' 16" 33 2着 準決H 4' 45" 26 5着	
			女子ダブルスカル 吉田	予選C 4' 04" 27 1着 準決F 4' 04" 68 2着 決勝 4' 04" 97 2位入賞	
			河口湖 A	予選A 4' 02" 43 2着 準決F 4' 10" 88 3着 決勝 4' 24" 96 6位入賞	
			河口湖 B	予選B 4' 12" 29 3着 準決E 4' 14" 92 4着	
			女子舵手付きクォドルプル 吉田	予選A 4' 14" 84 4着 敗復D 4' 39" 47 5着	
テニス	12 / 21 / 22	千葉県長生郡白子町 サニーコート等	男子 駿台 山学	男子団体 1日目 Dリーグ 駿台 1-4 東京学館浦安 (千葉) 駿台 3-2 東洋大牛久 (茨城) 駿台 3-2 共愛学園 (群馬) 2位トーナメントへ Bリーグ 山学 0-5 日大三高 (東京) 山学 0-5 足利大附 (栃木) 山学 0-5 浦和麗明 (埼玉) 4位トーナメントへ 2日目 駿台 0-3 浦和学院 (埼玉) 駿台 0-3 東葉 (千葉) 駿台 0-3 浦和麗明 (埼玉) 9位 山学 3-0 太田 (群馬) 山学 1-3 文星芸大附 (栃木) 14位	
			女子 山学 明誠	女子団体 1日目 Dリーグ 山学 0-5 白鵬女子 (神奈川) 山学 1-4 東京学館浦安 (千葉) 山学 2-3 茗溪学園 (茨城) 4位トーナメントへ Bリーグ 明誠 0-5 早稲田実業 (東京) 明誠 0-5 法政二 (神奈川) 明誠 2-3 星の杜 (栃木) 4位トーナメントへ 2日目 山学 3-2 宇都宮女子 (栃木) 山学 1-3 新島学園 (群馬) 14位 明誠 1-3 新島学園 (群馬) 明誠 0-3 宇都宮女子 (栃木) 16位	

種目	期日	場所	出場校	成 績
ウエイトリフティング	1 / 18 / 19	埼玉県 上尾市 スポーツ総合センター	男子 日川 吉田 興讓館 塩山 白根 北稜	<p>【個人】標記・・・Sスナッチ・Jジャーク・Tトータル</p> <p>男子 55kg級 樋川げんき(白根) S82kg(2位) J101kg(2位) T183kg 2位 依田崇良(塩山) S67kg(3位) J97kg(3位) T164kg 2位</p> <p>61kg級 高草聡良(吉田) S85kg(1位) J107kg(1位) T192kg 1位 白須耀生(吉田) S85kg(2位) J103kg(2位) T188kg 2位 高野裕之(日川) S 順位なし J96kg(5位) T 順位なし</p> <p>67kg級 後藤歩レオンス(北稜) S87kg(3位) J124kg(1位) T211kg 1位 小池一之介(吉田) S91kg(2位) J115kg(3位) T206kg 3位 河野幸稀(興讓館) S82kg(8位) J104kg(4位) T186kg 7位</p> <p>73kg級 志村春弥(吉田) S93kg(3位) J111kg(4位) T204kg 3位 原佑太(日川) S90kg(4位) J111kg(5位) T201kg 5位</p> <p>81kg級 大谷夢(興讓館) S107kg(2位) J136kg(3位) T243kg 3位 村田光誠(日川) S90kg(8位) J104kg(8位) T189kg 8位</p> <p>89kg級 渡邊幹太(吉田) S99kg(2位) J125kg(2位) T224kg 2位</p> <p>96kg級 佐藤政宗ジェイムス(興讓館) S93kg(3位) J121kg(1位) T214kg 2位</p> <p>+102kg級 桑田晃希(興讓館) S105kg(1位) J125kg(4位) T230kg 2位</p>
			女子 日川	<p>女子 59kg級 坂本明莉(日川) S58kg(1位) J79kg(1位) T137kg 1位 矢野幹奈(日川) S53kg(2位) J75kg(2位) T128kg 2位</p> <p>71kg級 望月莉歩(日川) S75kg(1位) J87kg(1位) T162kg 1位 有賀紗菜(日川) S60kg(3位) J66kg(3位) T126kg 3位</p> <p>+76kg級 早川稟華(日川) S69kg(1位) J84kg(1位) T153kg 1位</p>
空手道	1 / 18 / 19	栃木県 宇都宮市 ユウケイ武道館	男子 航空学洲 航山青	<p>南関東個人形 ROUND 1 五味 千空(航空) 23.1 通過 ・ 敗退 川本 実頼(航空) 22.4 通過 ・ 敗退</p> <p>ROUND 2 五味 千空(航空) 24.8 通過 ・ 敗退</p> <p>GOLD MATCH 五味 千空(航空) 40.4 通過 ・ 敗退</p> <p>2位</p>

種目	期日	場所	出場校	成	績
空 手 道	1 / 18 / 19	栃 木 県 宇 都 宮 市 ユ ウ ケ イ 武 道 館	男子 航 空 山 学 青 洲	南関東個人組手-55kg 1回戦 山村 勝己 (航空) 2-1 春山 幸輝 (千葉・木更津総合) 決勝戦 山村 勝己 (航空) 6-5 猿田 真大 (東京・保善) 1位 南関東個人組手-68kg 1回戦 齋藤 静成 (航空) 1-5 末廣 一晴 (東京・世田谷学園) 南関東個人組手-76kg 1回戦 杉野 凜久 (航空) 7-5 長濱 遼 (東京・世田谷学園) 決勝戦 杉野 凜久 (航空) 4-5 杉山 遙也 (神奈川・横浜創学館) 2位 南関東個人組手+76kg 1回戦 小林 寛汰 (航空) 2-3 関口 恵将 (神奈川・横浜創学館) 南関東個人組手代表決定戦 杉野 凜久 (航空) 5-6 穴井 紫勇 (千葉・秀明八千代) 杉野 凜久 (航空) 6-3 関口 恵将 (神奈川・横浜創学館) 南関東団体形 ROUND 1-T3 航空 23.80 (通過) ・ 敗退 ROUND 2 航空 23.60 (通過) ・ 敗退 GOLD MATCH 航空 39.40 通過 ・ (敗退) 2位 南関東団体組手5人制 1回戦 航空 3-0 木更津総合 (千葉) 準決勝 航空 1-3 保善 (東京) 3位 南関東個人組手-61kg 1回戦 吉成 優斗 (山学) 5-5先 庄山 耀太 (東京・保善) 南関東団体組手5人制 1回戦 山学 2-3 横浜創学館 (神奈川) 全国選拔出場枠決定戦 山学 1-3 世田谷学園 (東京) 南関東団体形 ROUND 1 青洲 Total 通過 ・ (敗退) 南関東団体組手3人制 1回戦 青洲 1-2 桐光学園 (神奈川)	
			女子 航 空 山 学 甲 一 青 洲	南関東個人形 ROUND 1 川本 愛桜 (航空) 22.8 (通過) ・ 敗退 ROUND 2 川本 愛桜 (航空) 22.6 通過 ・ (敗退) 3位 南関東個人組手-48kg 1回戦 藤江 空 (航空) 1-1(判3-1)横坂 ころこ(神奈川・横浜創学館) 決勝戦 藤江 空 (航空) 0-8 齊藤 光咲 (千葉・日本体育大学柏) 2位 南関東個人組手-53kg 1回戦 柳澤 希南 (航空) 6-5 内田 青葉(神奈川・光明学園相模原) 決勝戦 柳澤 希南 (航空) 8-0反 高木 身奈子(東京・帝京) 1位 南関東個人組手-59kg 1回戦 加賀 綾乃 (航空) 5-1 尾崎 史奈(東京・帝京) 決勝戦 加賀 綾乃 (航空) 9-7 杉田 彩絵(神奈川・光明学園相模原) 1位 南関東個人組手-66kg 1回戦 雨宮 ゆら (航空) 9-1 小倉 千宙(東京・駒込) 決勝戦 雨宮 ゆら (航空) 11-8 陶山 幸来(神奈川・横浜創学館) 1位 南関東個人組手代表決定戦 藤江 空(航空) 反0-8 杉田 彩絵(神奈川・光明学園相模原) 藤江 空(航空) 先1-1 高木 身奈子(東京・帝京)	

種目	期日	場所	出場校	成 績
空 手 道	1 / 17 / 18	栃木県 宇都宮市 ユウケイ武道館	女子 航空山甲青洲	<p>南関東団体形 ROUND 1 航空 23.90 (通過) ・ 敗退 ROUND 2 航空 24.30 (通過) ・ 敗退 GOLD MATCH 航空 40.80 (通過) ・ 敗退</p> <p>南関東団体組手5人制 1回戦 山学 0-3 横浜創学館 (神奈川) 全国選拔出場決定戦 山学 2-3 木更津総合 (千葉) 南関東団体形 ROUND 1 山学 Total 21.4 通過 ・ (敗退) 全国選拔出場決定戦 山学 Total 20.7 通過 ・ (敗退) 南関東個人組手+66kg 土屋 真璃 (山学)0-7 加藤 花苗 (神奈川・横浜創学館) 全国選拔出場決定戦 土屋 真璃 (山学)1-8 陶山 幸来 (神奈川・横浜創学館) 南関東個人形 ROUND 1 -G1 岡村 桜愛 (山学) Total 21.6 通過 ・ (敗退)</p> <p>南関東団体組手3人制 1回戦 甲一 1-2 駒込(東京) 南関東団体形 ROUND 1 甲一 Total 通過 ・ (敗退) 南関東団体組手5人制 1回戦 甲一 0-5 帝京 (東京) 全国選拔出場枠決定戦 1回戦 甲一 0-3 日体大柏(千葉)</p> <p>南関東団体組手5人制 1回戦 青洲 0-5 拓殖大学紅陵 (千葉) 全国選拔出場枠決定戦 1回戦 青洲 0-5 日本大鶴が丘 (東京)</p>
レス リ ン グ	2 / 1 / 2	東京都・府中市立総合体育館	男子 城西農工	<p>〈男子学校対抗戦〉 2回戦敗退 1回戦 ○城西 6-1 京葉工業 (千葉県) 2回戦 城西 2-5 ○自由ヶ丘学園 (東京都)</p> <p>〈男子個人対抗戦〉 ○51kg級 3回戦敗退 2回戦 ○山本樹稀也 (城西) VSU勝ち 山名 (東京実業 東京都) 3回戦 山本樹稀也 (城西) VPO負け ○坂本 (東京実業 東京都) ○55kg級 優勝 2回戦 ○深澤遼弥 (城西) VSU勝ち 鈴木 (花咲徳栄 埼玉県) 3回戦 ○深澤遼弥 (城西) VPO勝ち 高野 (埼玉栄 埼玉県) 準決勝 ○深澤遼弥 (城西) VPO勝ち 廣橋 (文大杉並 東京都) 決勝 ○深澤遼弥 (城西) VSU勝ち 大井 (日体柏 千葉県) ○60kg級 2回戦敗退 1回戦 ○平嶋空 (城西) VFA勝ち 篠塚 (宇都宮商業 栃木県) 2回戦 平嶋空 (城西) VPO負け ○中田 (土浦日大 茨城県) ○60kg級 2回戦敗退 1回戦 ○ソドビレグ (城西) VSU勝ち 花田 (足利工業 栃木県) 2回戦 ソドビレグ (城西) VSU負け ○齋藤 (日大藤沢 神奈川県) ○65kg級 2回戦敗退 2回戦 大久保蓮 (城西) VFA負け ○西島 (土浦日大 茨城県) ○65kg級 1回戦敗退 1回戦 相澤十輝 (城西) VSU負け ○高木 (自由ヶ丘学園 東京都) ○71kg級 3回戦敗退 2回戦 ○大津虎白 (城西) VSU勝ち 横山 (大泉 群馬県) 3回戦 大津虎白 (城西) VSU負け ○福井 (埼玉栄 埼玉県)</p>

種目	期日	場所	出場校	成 績
レスリング	2/15/2	東京都・府中市立総合体育館	男子 城西農工	<p>○125kg級 準優勝</p> <p>2回戦 ○中沢友貴 (城西) VFA勝ち 古田 (修悠館 神奈川県)</p> <p>準決勝 ○中沢友貴 (城西) VPO勝ち 江上 (東京実業 東京都)</p> <p>決勝 中沢友貴 (城西) VSU負け ○リボヴィッツ (自由ヶ丘学園 東京都)</p> <p>〈男子個人成績〉</p> <p>○51kg級 2回戦敗退</p> <p>1回戦 ○宮川侑大 (農林) VSU勝ち 八十島 (京葉工業 千葉県)</p> <p>2回戦 宮川侑大 (農林) VSA負け ○木島 (土浦日本大学 茨城県)</p> <p>○51kg級 1回戦敗退</p> <p>1回戦 竹下龍虎 (農林) VFA負け ○石橋 (土浦日本大学 茨城県)</p> <p>○55kg級 2回戦敗退</p> <p>1回戦 ○中込 帆稀 (農林) VFO 檜山 (花咲徳栄 埼玉県)</p> <p>2回戦 中込 帆稀 (農林) VSU ○大井 (日本体育大学柏 千葉県)</p> <p>○65kg級 2回戦敗退</p> <p>1回戦 ○相原 嶺真 (農林) VSU勝ち 羽島 (大泉 群馬県)</p> <p>2回戦 相原 嶺真 (農林) VSU負け ○丸田 (埼玉栄 埼玉県)</p> <p>○71kg級 2回戦敗退</p> <p>1回戦 ○バチスタフェリッペ (農林) VFA勝ち ムーシンスキー (都立第三商業 東京都)</p> <p>2回戦 バチスタフェリッペ (農林) VPO負け ○鹿野 (四街道 千葉県)</p> <p>○80kg級 2回戦敗退</p> <p>1回戦 ○水庭玄輝 (農林) VSU1勝ち 藤田 (館林商工 群馬県)</p> <p>2回戦 水庭玄輝 (農林) VSU負け ○竹内 (日本大学藤沢 神奈川県)</p> <p>○92kg級 1回戦敗退</p> <p>1回戦 黒澤祐日 (農林) VSU負け ○飯田 (東京実業 東京都)</p> <p>○125kg級 1回戦敗退</p> <p>1回戦 齋木瑠威 (農林) VFA負け ○松井 (馬頭 栃木県)</p> <p>〈男子個人対抗戦〉</p> <p>○60kg級 3位入賞</p> <p>1回戦 ○日原煌大 (葦工) VFA勝ち 角掛 (横浜修悠館 神奈川県)</p> <p>2回戦 ○日原煌大 (葦工) VFA勝ち 比嘉 (日体大柏 千葉県)</p> <p>準々決勝 ○日原煌大 (葦工) VPO勝ち 菅原 (慶応義塾 神奈川県)</p> <p>準決勝 日原煌大 (葦工) VSU負け ○古市 (日体大柏 千葉県)</p> <p>○60kg級 1回戦敗退</p> <p>1回戦 森田一想 (葦工) VSU負け ○比嘉 (日体大柏 千葉県)</p> <p>○65kg級 2回戦敗退</p> <p>2回戦 里村絆徳 (葦工) VPO負け ○手塚 (花咲徳栄 埼玉県)</p> <p>○80kg級 準々決勝敗退</p> <p>2回戦 ○小澤幸将 (葦工) VSU1勝ち 藤田 (横浜修悠館 神奈川県)</p> <p>準々決勝 小澤幸将 (葦工) VSU負け ○田中 (花咲徳栄 埼玉県)</p>
			女子 農林	<p>〈女子個人成績〉</p> <p>○53kg級 1回戦敗退</p> <p>1回戦 小林希帆 (農林) VSU負け ○関戸 (自由が丘学園 東京都)</p>
ヨット	3/29/30	千葉県千葉市稲毛ヨットハーバー	男子 吉田稜 北稜	<p>男子ILCA6級</p> <p>9位 後藤一太 (北稜)</p> <p>16位 萱沼仁 (吉田)</p>
			女子 吉田稜 北稜	<p>女子420級</p> <p>8位 鈴木彩永・渡邊梨音 (北稜)</p> <p>10位 天野璃音・天野瑛捺 (吉田)</p>
ホッケー	11/9/10	慶應義塾大学日吉ホッケー場 法政大学川崎総合ホッケー場	男子 山白学根	<p>1回戦</p> <p>山学 0 $\begin{pmatrix} 0-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \end{pmatrix}$ 0 早稲田学院(東京)</p> <p>S0 2-3</p> <p>1回戦</p> <p>白根 0 $\begin{pmatrix} 0-0 \\ 0-0 \\ 0-2 \\ 0-1 \end{pmatrix}$ 3 慶應義塾(神奈川)</p>

種目	期日	場所	出場校	成	績
ホ ッ ケ ー ル	11 ／ 9 ～ 10	法政大学川崎総合グラウンドホッケー場 慶應義塾大学日吉ホッケー場	女子 巨摩	1回戦 巨摩 7 $\begin{pmatrix} 2-0 \\ 1-0 \\ 1-0 \\ 3-0 \end{pmatrix}$ 0 大原(千葉) 準決勝 巨摩 3 $\begin{pmatrix} 1-0 \\ 1-0 \\ 1-0 \\ 0-0 \end{pmatrix}$ 0 飯能(埼玉) 決 勝 巨摩 2 $\begin{pmatrix} 2-0 \\ 0-1 \\ 0-0 \\ 0-0 \end{pmatrix}$ 1 今市(栃木) 優勝 全国選抜出場権獲得	
ア ー チ ェ リ ー	11 ／ 9 ～ 10	茨城県 笠松運動公園陸上競技場	男子 東海 城西 女子 甲一 東海 城西	男子個人 予選ラウンド 内山凜汰狼(城西) 5 8 3点 7位 金子虎之介(城西) 5 6 8点 12位 中村大和(東海) 4 3 8点 76位 雨宮比呂(城西) 4 3 8点 77位 決勝ラウンド 1回戦 中村 対 篠田(関学六浦) 0-6 負け 雨宮 対 坂井(横浜) 0-6 負け 2回戦 金子 対 茂木(所沢中央) 6-0 勝ち 3回戦 金子 対 平山(星槎国際) 6-4 勝ち 内山 対 松本(駒場東邦) 1-7 負け 4回戦 金子 対 柳本(千葉黎明) 4-6 負け 女子個人 予選ラウンド 勝村美海(東海) 5 1 7点 12位 望月珠乃(城西) 3 6 4点 47位 宮村 朋(甲一) 3 5 3点 48位 坂本絢香(甲一) 2 6 0点 50位 決勝ラウンド 1回戦 望月 対 今井(栄東) 4-6 負け 宮村 対 西村(都立武蔵) 0-6 負け 坂本 対 神野(星槎国際) 1-7 負け 2回戦 勝村 対 高木(カリタス) 4-6 負け	
カ ヌ ー ル	9 ／ 14 ～ 15	精進湖カヌー競技場	男子 河口湖 富士学	男子C-1・予選 馬淵嘉人(富士学・2年) 2' 19" 25 第1位…準決へ 男子K-1・予選 牧野真汰(河口湖・2年) 2' 06" 19 第1位…準決へ 佐野泰悠(河口湖・1年) 2' 03" 73 第1位…準決へ 田村 駿(富士学・1年) 2' 04" 15 第2位…準決へ 男子K-2・予選 牧野・佐野(河口湖) 1' 57" 60 第1位…決勝へ 男子C-1・準決勝 馬淵嘉人(富士学・2年) 2' 25" 33 第1位…決勝へ	

種目	期日	場所	出場校	成	績
カヌー	9 / 14 ~ 15	精進湖カヌー競技場	男子 河口湖 富士学	男子K-1・準決勝 牧野真汰 (河口湖・2年) 2' 01" 83 第1位…決勝へ 佐野泰悠 (河口湖・1年) 2' 05" 32 第1位…決勝へ 田村 駿 (富士学・1年) 2' 07" 40 第2位…決勝へ	
				男子C-1・決勝 馬淵嘉人 (富士学・2年) 2' 11" 44 第1位	
			女子 河口湖	男子K-1・決勝 牧野真汰 (河口湖・2年) 2' 04" 45 第4位 佐野泰悠 (河口湖・1年) 2' 02" 75 第2位 田村 駿 (富士学・1年) 2' 04" 36 第3位	
				男子K-2・決勝 牧野・佐野 (河口湖) 1' 47" 14 第1位	
				女子K-1・予選 新貝莉彩 (河口湖・1年) 2' 50" 86 第4位…準決へ 杉本水生 (河口湖・1年) 2' 14" 00 第1位…準決へ	
				女子K-2・予選 杉本・新貝 (河口湖) 2' 21" 07 第2位…決勝へ	
				女子K-1・準決勝 新貝莉彩 (河口湖・1年) 2' 52" 34 第6位…敗退 杉本水生 (河口湖・1年) 2' 24" 68 第1位…決勝へ	
				女子K-1・決勝 杉本水生 (河口湖・1年) 2' 16" 86 第2位	
				女子K-2・決勝 杉本・新貝 (河口湖) 2' 16" 14 第3位	
ライフル射撃	11 / 17	埼玉県長瀬射撃場	男子 笛吹 城西	男子個人 BR60J 16位 吉川 奎太 (笛吹) 610.7点 19位 中澤 悠杜 (笛吹) 605.9点 20位 駒井 修斗 (笛吹) 603.3点 25位 末木 是吉 (城西) 582.6点	
				BP60J 4位 田中 佑磨 (笛吹) 519点 17位 上矢 昇平 (笛吹) 465点	
			女子 笛吹 城西	女子個人 BR60WJ 15位 石井 丹菜 (笛吹) 609.7点 19位 橋本 幸季 (笛吹) 605.3点 29位 布施 凜花 (笛吹) 579.7点 30位 依田 美優 (城西) 556.4点	
				BP60WJ 4位 杉田 美羽 (笛吹) 518点 7位 上山 栞里 (城西) 506点 14位 佐野 詩月 (城西) 473点	

令和6年度全国高等学校選抜大会成績

種目	期日	場所	出場校	成 績																																																					
体 操	3 ／ 22 ～ 23	青 少 年 セ ン タ ー 高 知 県	男子 上野原	個人総合 奈良晁希 得点 30.250 59位																																																					
			女子 清 和	個人総合 青柳星南 得点43.150 48位																																																					
相 撲	3 ／ 15 ～ 16	高 知 県 高 知 市 春 野 総 合 運 動 公 園 相 撲 場	男 子 甲 工 興 讓 館	<p>団体予選1回戦 甲工0-③金沢市立工業（石川）</p> <p>団体予選2回戦 甲工0-③高知工業（高知）</p> <p>団体予選3回戦 甲工0-③学法福島（福島）</p> <p>結果 0勝3点 予選敗退</p> <p>個人戦トーナメント 中村那偉斗（甲工）1回戦敗退 天野雄策（甲工）1回戦敗退 帯金秀弥（甲工）1回戦敗退 金子 聖（興讓館）1回戦敗退 渡邊凱星（甲工）1回戦敗退</p> <p>個人体重別トーナメント 80kg級 金子 聖（興讓館）2回戦敗退 100kg級 天野雄策（甲工）1回戦敗退</p>																																																					
バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	12 ／ 23 ～ 25	東 京 都 武 蔵 野 の 森 総 合 ス ポ ー ツ プ ラ ザ ・ 東 京 体 育 館	男子 航 空	<p>1回戦</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">1st</th> <th style="text-align: center;">2nd</th> <th style="text-align: center;">3rd</th> <th style="text-align: center;">4th</th> <th style="text-align: center;">計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本航空高校（山梨）</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">65</td> </tr> <tr> <td>仙大明成高校（宮城）</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">63</td> </tr> </tbody> </table> <p>2回戦</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">1st</th> <th style="text-align: center;">2nd</th> <th style="text-align: center;">3rd</th> <th style="text-align: center;">4th</th> <th style="text-align: center;">計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本航空高校（山梨）</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">64</td> </tr> <tr> <td>福大大濠高校（福岡）</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">33</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">88</td> </tr> </tbody> </table>		1st	2nd	3rd	4th	計	日本航空高校（山梨）	18	14	21	12	65	仙大明成高校（宮城）	10	23	14	16	63		1st	2nd	3rd	4th	計	日本航空高校（山梨）	16	15	15	18	64	福大大濠高校（福岡）	20	33	11	24	88																	
				1st	2nd	3rd	4th	計																																																	
	日本航空高校（山梨）	18	14	21	12	65																																																			
	仙大明成高校（宮城）	10	23	14	16	63																																																			
	1st	2nd	3rd	4th	計																																																				
日本航空高校（山梨）	16	15	15	18	64																																																				
福大大濠高校（福岡）	20	33	11	24	88																																																				
青 洲	<p>1回戦</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">1st</th> <th style="text-align: center;">2nd</th> <th style="text-align: center;">3rd</th> <th style="text-align: center;">4th</th> <th style="text-align: center;">計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青洲高校（山梨）</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">59</td> </tr> <tr> <td>高岡工芸高校（富山）</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">64</td> </tr> </tbody> </table>		1st	2nd	3rd	4th	計	青洲高校（山梨）	12	20	18	9	59	高岡工芸高校（富山）	23	8	18	15	64																																						
	1st	2nd	3rd	4th	計																																																				
青洲高校（山梨）	12	20	18	9	59																																																				
高岡工芸高校（富山）	23	8	18	15	64																																																				
12 ／ 23 ～ 25	東 京 体 育 館	女子 航 空	<p>1回戦</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">1st</th> <th style="text-align: center;">2nd</th> <th style="text-align: center;">3rd</th> <th style="text-align: center;">4th</th> <th style="text-align: center;">計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本航空高校（山梨）</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">79</td> </tr> <tr> <td>八戸光星高校（青森）</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">48</td> </tr> </tbody> </table> <p>2回戦</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">1st</th> <th style="text-align: center;">2nd</th> <th style="text-align: center;">3rd</th> <th style="text-align: center;">4th</th> <th style="text-align: center;">計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本航空高校（山梨）</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">61</td> </tr> <tr> <td>土浦日大高校（茨城）</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">60</td> </tr> </tbody> </table> <p>3回戦</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">1st</th> <th style="text-align: center;">2nd</th> <th style="text-align: center;">3rd</th> <th style="text-align: center;">4th</th> <th style="text-align: center;">計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本航空高校（山梨）</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">45</td> </tr> <tr> <td>鵬学園高校（茨城）</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">52</td> </tr> </tbody> </table>		1st	2nd	3rd	4th	計	日本航空高校（山梨）	24	11	23	21	79	八戸光星高校（青森）	16	14	11	7	48		1st	2nd	3rd	4th	計	日本航空高校（山梨）	12	18	15	16	61	土浦日大高校（茨城）	13	14	17	16	60		1st	2nd	3rd	4th	計	日本航空高校（山梨）	13	12	10	10	45	鵬学園高校（茨城）	18	14	9	11	52
			1st	2nd	3rd	4th	計																																																		
		日本航空高校（山梨）	24	11	23	21	79																																																		
八戸光星高校（青森）	16	14	11	7	48																																																				
	1st	2nd	3rd	4th	計																																																				
日本航空高校（山梨）	12	18	15	16	61																																																				
土浦日大高校（茨城）	13	14	17	16	60																																																				
	1st	2nd	3rd	4th	計																																																				
日本航空高校（山梨）	13	12	10	10	45																																																				
鵬学園高校（茨城）	18	14	9	11	52																																																				
富 士 学	<p>1回戦</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">1st</th> <th style="text-align: center;">2nd</th> <th style="text-align: center;">3rd</th> <th style="text-align: center;">4th</th> <th style="text-align: center;">計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>富士学苑高校（山梨）</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">51</td> </tr> <tr> <td>岡豊高校（香川）</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">70</td> </tr> </tbody> </table>		1st	2nd	3rd	4th	計	富士学苑高校（山梨）	14	15	7	15	51	岡豊高校（香川）	18	17	24	11	70																																						
	1st	2nd	3rd	4th	計																																																				
富士学苑高校（山梨）	14	15	7	15	51																																																				
岡豊高校（香川）	18	17	24	11	70																																																				

種目	期日	場所	出場校	成 績
サッカー	12 ／ 28 ～ 1 ／ 13	国立競技場 他	男子 山 学	1回戦 山学 1 [1-1] 2 滝川二 (兵庫県)
	12 ／ 29 ～ 1 ／ 12	ノエビアスタジ アム神戸他	女子 航 空	1回戦 航空 4 [1-0] 0 帝京可児 (岐阜県) 2回戦 航空 1 [0-0] 2 聖和学園 (宮城県)
バレーボール	1 ／ 5 ～ 12	東京都	男 子 航 空	1回戦 航空2 (25-20、25-20) 0 松江工 勝利 2回戦 航空1 (22-25、25-16、22-25) 2 東北 敗退
		東京体育館	女 子 帝 京	1回戦 帝京1 (22-25、25-22、22-25) 2 進徳女 敗退
ソフトテニス	3 ／ 28 ～ 30	ビッグホエール・ 和歌山 ビッグウエール	男 子 笛 吹	1回戦 笛吹 1-② 大同大学大同 (愛知)
			女 子 笛 吹	2回戦 笛吹 0-③ 嬉野 (佐賀)
卓球	3 ／ 21 ～ 23	岡山県総合グラウンド体育館・ 岡山市総合文化体育館	男 子 山 学	男子シングルス 予選リーグ 宮川大樹 (山学) 2-3 山本光来 (滋賀・滋賀短大附) 宮川大樹 (山学) 2-3 大津風音 (新潟・新潟青陵) ※0勝2敗で予選リーグ敗退
			女 子 日 川	女子シングルス 予選リーグ 水口咲良 (日川) 2-3 増子杏菜 (宮城・利府) 水口咲良 (日川) 1-3 中田美聖 (北海道・旭川実業) ※0勝2敗で予選リーグ敗退
ラグビー	3 ／ 23 ～ 31	熊谷ラグビー場	男 子 山 学	1回戦 (3/23) 山学 14-65 京都工学院高校 (京都府) 敗者戦 (3/25) 山学 7-24 松山西陵高校 (愛媛県)
ハンドボール	3 ／ 23 ～ 29	大分県	男 子 駿 台	○2回戦 駿台甲府 36 (17-12, 19-15) 27 岩国工業 (山口) ○3回戦 駿台甲府 28 (16-11, 12-14) 25 大体大浪商 (大阪) ○準々決勝 駿台甲府 40 (18-13, 22-16) 29 氷見 (富山) ○準決勝 駿台甲府 32 (14-15, 18-16) 31 瓊浦 (長崎) ○決勝 駿台甲府 35 (18-12, 17-16) 27 浦和学院 (埼玉) ※全国選抜大会優勝 (2連覇)
ソフトボール	3 ／ 22 ～ 26	東部運動広場球場 宇部市 山口県	男 子 日 川	2回戦 日川7-8綾部 (京都)

種目	期日	場所	出場校	成 績
ソフトボール	3 / 21 ~ 24	長崎県大村市総合運動公園 大村市総合運動場	女子 山 学	1回戦 山学1-0 聖霊(愛知) 2回戦 山学5-4 秋田北(秋田) 3回戦 山学2-0 安田女子(広島) 準々決勝 山学0-2 佐賀女子(佐賀)
バドミントン	3 / 23 ~ 26	石川県金沢市 いしかわ総合スポーツセンター	男子 山 学	団体 1回戦 山 学 0-3 勝山(福井)
			女子 山 学	団体 1回戦 山 学 1-3 福岡常葉(福岡)
柔 道	3 / 19 ~ 20	日本武道館	男子 東 海	【男子個人】 60kg 2回戦 伊野 匠郎(東海)○GS反則勝△山科裕紀(名張) 3回戦 伊野 匠郎(東海)○技有り△小竹祥太(盛岡大附属) 準々決勝 伊野 匠郎(東海)△GS技有り○橋間心暖(初芝橋本) 第5位 66kg 1回戦 内藤 遥輝(東海)○僅差△柰田昊大(関大北陽) 2回戦 内藤 遥輝(東海)○内股△佐藤優成(青森山田) 3回戦 内藤 遥輝(東海)△技有り○安岡快晟(岡豊) 73kg 1回戦 豊嶋 信希(東海)○裏投△宇井悠葵(東北) 2回戦 豊嶋 信希(東海)△腕ひしぎ十字固○福井大心(報徳学園) 81kg 1回戦 中村 敢道(東海)△技有り○田原大樹(明誠) 無差別級 2回戦 山口 賢哉(東海)△GS技有り○稲毛歩夢(宮崎日大) 【男子団体戦】 1回戦 東海○4-0△杵築(大分県) 2回戦 東海○2-1△京都先端大附属(京都府) 3回戦 東海△1-①○埼玉栄(埼玉県)
			女子 富士学	【女子団体戦】 2回戦 富士学○3-0△新潟第一(新潟県) 3回戦 富士学○3-0△久留米商業(福岡県) 準々決勝 富士学○2-0△木更津総合(千葉県) 準決勝 富士学△0-2○比叡山(滋賀県) 第3位

種目	期日	場所	出場校	成 績
柔 道	3 ／ 19 ～ 20	日本 武道 館	女子 富士学	<p>【女子個人】</p> <p>48kg級 1回戦 川野 幸音(富士学)△僅差○山出愛子(長崎明誠)</p> <p>52kg級 2回戦 太田 和花(富士学)○横四方固△西田茜心(田村) 3回戦 太田 和花(富士学)△GS裏投○大井彩蓮(比叡山)</p> <p>57kg級 1回戦 矢寄 美羽(富士学)○GS技有り△鈴尾美羽(高川学園) 2回戦 矢寄 美羽(富士学)△GS僅差○前田栞那(坂出第一)</p> <p>63kg級 1回戦 木下 汐蘭(富士学)○内股△福原陽花(盛岡南) 2回戦 木下 汐蘭(富士学)△GS僅差○榊原佑月(大成)</p> <p>無差別級 2回戦 勝又 美涼(富士学)○GS僅差△植田彩心(熊本西) 3回戦 勝又 美涼(富士学)○僅差△高橋梨子(足利短大附属) 準々決勝 勝又 美涼(富士学)○反則勝△古賀葵(横須賀学院) 準決勝 勝又 美涼(富士学)○僅差△</p>
剣 道	3 ／ 26 ～ 28	春日井市 愛知県春日井市 総合体育館	男子 航 空 女子 甲 商	<p>男子団体 1回戦 航空 0－1 西京(山口)</p> <p>女子団体 1回戦 甲商 0－1 横浜隼人(神奈川)</p>
弓 道	12 ／ 25 ～ 27	四日市市 総合体育館(三重県四日市市)	男子 北 杜 巨 摩 甲 一 巨 摩 巨 摩 女子 北 杜 北 杜 甲 商	<p>男子団体 予選(12射) 6中 通過ならず</p> <p>男子個人 予選(4射3中以上通過) 一瀬天飛 3中 通過 河西駿輔 2中 通過ならず 準決勝(4射3中以上通過) 一瀬天飛 3中 通過 決勝(射詰) 一瀬天飛 2本目失中 順位なし</p> <p>女子団体 予選(12射) 7中 通過 1回戦(12射) 北杜 5－7 成章(愛知県) 敗退</p> <p>女子個人 予選(4射3中以上通過) 土橋佳音 1中 通過ならず 五味莉緒 0中 通過ならず</p>

種目	期日	場所	出場校	成 績
自転車競技	3 / 24 5 28	福岡県北九州市…北九州メデアドーム・大分県日田市…オートポリス	男子 甲工 笛吹 駿台	<p>【男子】</p> <p>○スプリント (予選) 新藤 大登②(甲工) 11秒345 21位 予選敗退</p> <p>○ケイリン (予選) 比嘉 大翔②(甲工) 11秒497 25位 1回戦へ 飯島 優雅②(笛吹) 11秒673 42位 1回戦へ (1回戦) 飯島 優雅②(笛吹) 1組4位 1回戦敗復へ 比嘉 大翔②(甲工) 1組途中棄権 (敗復) 飯島 優雅②(笛吹) 5組4位 敗退</p> <p>○4km速度競走 (予選) 関口 快晴②(笛吹) 5組9位 予選敗退</p> <p>○ポイント・レース (予選) 新藤 想真②(駿台) 1組8位 予選敗退 米倉 一豊①(甲工) 2組5位 決勝へ (決勝) 米倉 一豊①(甲工) 15位</p> <p>○1kmタイムトライアル (決勝) 前田 基②(甲工) 1分10秒296 22位</p> <p>○個人ロード・レース (決勝) 米倉 一豊①(甲工) 1時間31分31秒6 47位 新藤 想真②(駿台) 1時間31分32秒9 50位 飯島 優雅②(笛吹) 1時間31分36秒7 54位</p>
			女子 甲工 笛吹 駿台	<p>【女子】</p> <p>○ケイリン (1回戦) 後藤 真子②(笛吹) 4組1位 1/2決勝へ (1/2決) 後藤 真子②(笛吹) 1組5位 7-12位決定戦へ (7-12決) 後藤 真子②(笛吹) 5位 (11位)</p> <p>○ポイント・レース (決勝) 筒井 楓②(笛吹) 2位</p> <p>○3kmインディヴィデュアル・パーシュート (予選) 筒井 楓②(笛吹) 4分04秒315 6位 ジュニア日本新、高体連新、大会新</p> <p>○個人ロード・レース (決勝) 筒井 楓②(笛吹) 48分50秒5 2位 後藤 真子②(笛吹) 途中棄権</p> <p>○学校対抗 笛吹 17点 6位</p>
テニス	3 / 22 5 25	福岡県春日市 博多の森テニス競技場 福岡県営春日公園テニスコート	男子 神村	<p>男子個人シングルス</p> <p>2回戦 岡橋 優希 9 (1) 8 佐藤 傑 (北海道：海星高校)</p> <p>3回戦 岡橋 優希 8 - 1 渡部 朔也 (島根県：開星高校)</p> <p>4回戦 岡橋 優希 8 - 2 小嶋 柊哉 (千葉県：東京学館浦安高校)</p> <p>5回戦 岡橋 優希 3 - 8 江尻 浩晟 (千葉県：東葉高校)</p>

種目	期日	場所	出場校	成	績
テニス	3/22～25	福岡県博多の森テニス競技場 福岡県春日市	女子 山学	女子個人シングルス 1回戦 三好 葉奈 8-0 行森 爽夏 (熊本県：第二高校) 2回戦 三好 葉奈 8-4 中山 結菜 (三重県：四日市商高校) 3回戦 三好 葉奈 4-8 早坂来麗愛 (宮城県：仙台育英高校)	
ウエイトリフティング	3/26～28	石川県金沢市 金沢市総合体育館	男子 吉田興讓館 白根北稜 女子 日川	【個人】 標記・・・Sスナッチ・Jジャーク・Tトータル 男子 55kg級 樋川げんき (白根) S87kg(4位) J111kg(4位) T183kg 4位 61kg級 高草聡良 (吉田) S91kg(4位) J108kg(8位) T199kg 5位 67kg級 後藤歩レオンス(北稜) S94kg(8位) J126kg(2位) T220kg 3位 小池一之介(吉田) S95kg(5位) J115kg(10位) T210kg 10位 81kg級 大谷夢 (興讓館) S100kg(7位) J140kg(3位) T243kg 5位 89kg級 渡邊幹太 (吉田) S106kg(6位) J132kg(6位) T224kg 6位 102kg級 桑田晃希 (興讓館) S105kg(2位) J120kg(7位) T225kg 6位 +102kg級 村松航 (北稜) S100kg(9位) J135kg(5位) T235kg 7位 ----- 女子 59kg級 坂本明莉 (日川) S63kg(8位) J82kg(6位) T145kg 5位 矢野幹奈 (日川) S57kg(15位) J73kg(12位) T130kg 15位 71kg級 有賀紗菜 (日川) S67kg(6位) J83kg(5位) T150kg 6位 76kg級 望月莉歩 (日川) S70kg(1位) J94kg(1位) T164kg 1位 +76kg級 早川粟華 (日川) S69kg(2位) J85kg(1位) T153kg 1位	
空手道	3/24～26	和歌山県和歌山市 和歌山ビッグホール	男子 航空	個人形 ROUND 1-G4 五味 千空 (航空) Total 23.30 (通過) ・ 敗退 ROUND 2-G2 五味 千空 (航空) Total 24.70 (通過) ・ 敗退 ROUND 3-G1 五味 千空 (航空) Total 24.70 (通過) ・ 敗退 BRONZE MATCH-G1 五味 千空 (航空) Total 41.80 通過 ・ (敗退) 5位 個人形 ROUND 1-G5 川本 実頼 (航空) Total 22.90 通過 ・ (敗退) 個人組手-55kg 2回戦 山村 勝己 (航空) 5-6 渡邊 航平 (香川・高松中央)	

種目	期日	場所	出場校	成	績	
空 手 道	3 / 24 ~ 26	和歌山県和歌山市 和歌山ビッグホール	男子 航空	個人組手-61kg 2回戦 長澤 伊吹 (航空) 10-2 井上 雄心(広島・近畿大学付属広島福山) 3回戦 長澤 伊吹 (航空) 8-4 高橋 浄穏(宮崎・宮崎第一) 準決勝 長澤 伊吹 (航空) 2-4 中村 太洋(香川・高松中央) 3位決定戦 長澤 伊吹 (航空) 3-4 古俣 登也(静岡・御殿場西) 5位 個人組手-68kg 1回戦 鈴木 愛翔 (航空) 2-0 田嶋 一惺 (長崎・九州文化学園) 2回戦 鈴木 愛翔 (航空) 8-0 井上 蒼介 (埼玉・埼玉栄) 3回戦 鈴木 愛翔 (航空) 3-4 土屋 太地 (愛知・東邦) 個人組手-76kg 2回戦 杉野 凜久 (航空) 3-1 山口 和起 (和歌山・県立熊野) 3回戦 杉野 凜久 (航空) 0-2 坂本 樹優 (北海道・恵庭南) 敗者復活1回戦 杉野 凜久(航空)2-② 浅野 一暁 (宮城・東北学院) 団体形 ROUND 1-G2 航空 Total 24.60 (通過) ・ 敗退 ROUND 2-G1 航空 Total 23.50 (通過) ・ 敗退 ROUND 3-G1 航空 Total 22.50 通過 ・ (敗退) 団体組手5人制 1回戦 航空 4-0 東福岡 (福岡) 2回戦 航空 4-1 鹿児島第一(鹿児島) 3回戦 航空 2-3 高松中央 (香川)		
			女子 航空	個人形 ROUND 1-G1 遠藤 歩実 (航空) Total 23.80 (通過) ・ 敗退 ROUND 2-G1 遠藤 歩実 (航空) Total 23.40 通過 ・ (敗退) ROUND 1-G4 生駒 歩来 (航空) Total 23.50 (通過) ・ 敗退 ROUND 2-G2 生駒 歩来 (航空) Total 23.80 通過 ・ (敗退) ROUND 1-G6 川本 愛桜 (航空) Total 23.30 (通過) ・ 敗退 ROUND 2-G3 川本 愛桜 (航空) Total 23.30 (通過) ・ 敗退 ROUND 3-G2 川本 愛桜 (航空) Total 22.30 通過 ・ (敗退) 個人組手-48kg 1回戦 藤江 空 (航空) 4-5 古門 万奈 (兵庫・神戸龍谷) 個人組手-53kg 1回戦 名取 殊里亜(航空) 7-5 林 愛彩(香川・高松中央) 敗者復活1回戦 名取 殊里亜(航空) 9-1 堀内 心愛(滋賀・県立膳所) 敗者復活2回戦 名取 殊里亜(航空) 5-0 遠藤 天和(大阪・東大阪大学敬愛) 3位決定戦 名取 殊里亜(航空) 4-3 出嶋 美月(神奈川・横浜創学館) 3位 2回戦 柳沢 希南 (航空) 6-3 田中 惺夏(和歌山・県立熊野) 3回戦 柳沢 希南 (航空) 1-5 宍戸 珠子 (静岡・御殿場西) 敗者復活2回戦 柳沢 希南(航空) 7-1 原田 楓凜(岡山・倉敷) 3位決定戦 柳沢 希南 (航空) 2-② 澤木 想月 5位 個人組手-59kg 2回戦 加賀 綾乃(航空) 0-0(1-3)山田 珠夕(福井・福井工業大学付属福井) 敗者復活1回戦 加賀 綾乃(航空) 5-2 山崎 梓心(大阪・浪速) 敗者復活2回戦 加賀 綾乃(航空) 8-0 関 心葉 (埼玉・埼玉栄) 3位決定戦 加賀 綾乃(航空) 3-1 石井 愛子 (宮崎・宮崎第一) 3位		

種目	期日	場所	出場校	成 績
空 手 道	3 / 24 ~ 26	和歌山県和歌山市 和歌山ビッグホール	女子 航 空	個人組手-66kg 1回戦 雨宮 ゆら (航空) 6-2長田 愛瑠(愛知・星城) 団体形 ROUND 1-G5 航空 Total 24.80 (通過) ・ 敗退 ROUND 2-G3 航空 Total 24.10 (通過) ・ 敗退 ROUND 3-G2 航空 Total 24.00 通過 ・ (敗) 団体組手5人制 1回戦 航空 2-3 横浜創学館 (神奈川) 個人形 ROUND 1-G5 岡村 桜愛 (山学) Total 22.00 (通過) ・ 敗退 ROUND 2-G3 岡村 桜愛 (山学) Total 22.30 通過 ・ (敗退)
ス キ ー	3 / 4 ~ 7	A L 山ノ内町志賀高原西館山FIS公認コース ジャイアントFIS公認コース	男子 明 誠 女子 駿 台	アルペン男子 スーパー大回転 中止 大回転 吉澤 厘佑 (明誠) 1'59"27 80位 回転 吉澤 厘佑 (明誠) 1本目途中棄権 アルペン女子 スーパー大回転 中止 大回転 加藤 結(駿台) 2'14"87 72位 回転 加藤 結(駿台) 2'15"26 46位
ス ケ ー ト	2 / 22 ~ 23	帯広の森屋内スピードスケート場 明治北海道十勝オーバル	男子 吉 田 北 杜	男子500m 21 雨宮 匠 吉田高校 38.79 男子1000m 23 山中 颯 吉田高校 1:17.60 28 雨宮 匠 吉田高校 1:18.36 男子1500m 19 山中 颯 吉田高校 2:00.36 20 小佐野 清十郎 吉田高校 2:00.97 22 三浦 友脩 吉田高校 2:03.35 男子3000m 25 比嘉 新来 北杜高校 4:18.61 26 三浦 友脩 吉田高校 4:20.25 30 小佐野 清十郎 吉田高校 4:24.50 男子5000m 21 比嘉 新来 北杜高校 7:35.79 男子マスタート 18 小佐野 清十郎 吉田高校 5:54.27 22 比嘉 新来 北杜高校 5:57.40 28 山中 颯 吉田高校 2:25.72 (途中棄権)

種目	期日	場所	出場校	成 績
スケート	2 / 22 / 23	明治北海道十勝オーパル スピードスケート場 帯広の森屋内	女子 北 杜	女子500m 19 上田 真帆 北杜高校 43.49 女子1000m 22 上田 真帆 北杜高校 1:28.04 女子マススタート 7 上田 真帆 北杜高校 6:58.11
なぎなた	3 / 21 / 23	伊丹市スポーツセンター	昭 和	甲府昭和高校 1-2 高田高校 (三重県) 先鋒 早川 一 メメ 武田 中堅 白倉 一 判定負け 藤田 大将 萩原メメ 木下
			男子 昭 和	男子個人戦 土屋 (昭和) メ 一 長 鷲 (松本深志) 土屋 (昭和) メ 一 関 (宮崎南) 小林 (昭和) 一 ス 岡田 (出雲北陵) 3回戦 土屋 (昭和) 一 メ 伊藤 (岐阜東)
			女子 昭 和 青 洲	女子個人戦 1回戦 白倉 (昭和) 一 ス 大木 (知念) 萩原 (昭和) 判定勝ち 一 村上 (国際情報) 2回戦 萩原 (昭和) 一 判定負け 山地 (大手前丸亀) 女子個人戦 1回戦 笠井 (青洲) 一 判定負け 久保田 (水戸三)
ホッケー	12 / 21 / 25	川崎重工ホッケースタジアム 岐阜県立岐阜各務野高等学校	女子 巨 摩	1回戦 巨摩 8 一 0 名張青峰 (三重) $\begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ 3 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \\ 3 & - & 0 \end{pmatrix}$ 2回戦 巨摩 0 一 6 岐阜各務野 (岐阜) $\begin{pmatrix} 0 & - & 2 \\ 0 & - & 1 \\ 0 & - & 3 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$ ベスト6
アーチェリー	3 / 26 / 28	静岡県掛川市 つま恋 多目的広場	男子 城 西	男子個人 予選 内山 凜汰狼(城西) 568点 72位 金子 虎ノ介(城西) 549点 82位 以上 予選敗退
			女子 東 海	女子個人 予選 勝村 美海(東海) 533点 57位 以上 予選敗退

令和6年度 正副会長退任表彰者

【退 任】

県高体連表彰規定 第4条 退任表彰

第1項 次の役員が退任の際は、表彰するものとする。

会長・副会長

第2項 感謝状を贈り表彰する。

第3項 表彰式は別に定めて行う。

1. 橘田 浩 殿

令和4年度 ラグビー専門部長

令和5年度 高体連副会長・ラグビー専門部長

令和6年度 高体連副会長・ラグビー専門部長・ウエイト専門部長

2. 野崎 哲司 殿

令和5年度 高体連副会長・陸上専門部長

令和6年度 高体連副会長・剣道専門部長

令和6年度 功労表彰者

◆山梨県高等学校体育連盟表彰規定 第1条 功労表彰

- 第1項 本連盟に通算して10ヶ年経過した理事とし、以後の表彰はしない。
- 第2項 本連盟に特に功労のあったもので、理事会において承認されたもの。
- 第3項 記念品は事務局に委任する。
- 第4項 表彰は評議員会において行う。

◆表彰については令和7年度山梨県高体連評議員会において行う。

本多 直人 (現任校：日本航空高等学校)

(1) 理事 在職経歴

○平成16年度～18年度、平成30年度～令和6年度

(2) 通算年数 10年

小笠原 伸吾 (現任校：都留興譲館高等学校)

(1) 理事 在職経歴

○平成22年度～24年度、平成27年度～令和元年度、令和4年度、令和6年度

(2) 通算年数 10年

土屋 安晴 (現任校：甲府城西高等学校)

(1) 理事 在職経歴

○平成18年度、平成23年度～25年度、令和元年度～令和2年度

サッカー専門部委員長 在職経歴

○令和3年度～令和6年度

(2) 通算年数 10年

【参考資料】 今年度、通算9年目～8年目の理事一覧 ()は現任校

○退職者・管理職は除く ○学校理事、専門委員長が重複しても1年として計算

通算9年目 前村 強(昭和) 宮下 敏治(笛吹) 森住真沙美(上野原) 山本大輝(城西)

雨宮 智秋(甲府工) 大澤直樹(甲斐清和)

通算8年目 雨宮 佑介(日川) 小野 恭子(白根) 瀧澤智顕(巨摩) 内藤大輔(甲府工)

平井 満生(城西) 古澤 敬(城西)

專 門 部 報

体操専門部



部長 小笠原 宏 委員長 齊藤 貴之

令和6年度を振り返って

11月の新人大会を最後に、県内大会を全て無事に終了することが出来た。これも小笠原部長をはじめ、各校顧問の先生方、ジュニアクラブ関係者によるご協力の賜物であり、心から感謝申し上げます。

5月県総体では、男子3校、女子4校が出場。男子団体優勝校は上野原高校が、記憶によれば平成21年の優勝から実に15年ぶりの優勝となった。初心者のチームではあるが努力の賜物である。女子は昨年に続き甲府西高校が2連覇を果たした。男子同様、初心者が多いチームではあるが、洗練された技と美しさで、日々の練習が如何に厳しいものであったか、容易に想像できた。

11月新人大会においては、男子1校、女子5校が出場。男子団体優勝校は、上野原高校が昨年度の新人大会、今年度の総体に続き、栄冠を手に入れた。女子は甲府城西高校が強豪校を引き離し、初優勝を果たした。両校をはじめ、出場した選手たちは来年からの山梨の高校体操界を創っていく大事な選手たちなので、目標をしっかりと持って更なる高みを目指して頑張ってもらいたい。東京都で開催された関東大会個人総合では、男子甲工の中川晴輝選手が89位、女子清和の青柳星南選手46位が県内出場最高位であった。

関東のレベルは、技の完成度、美しさなどのレベルが高く、上位に食い込むことは大変厳しいものがあるが、逆に言えば目標とする体操がすぐ目の前で見られ、目指すべきものがそこにあるということは、これからの競技人生において非常に良いことだと思います。福岡県北九州市で開催されたインターハイには、男子上野原高校と女子甲府西高校が団体に、男子甲工の中川選手、明誠の高麗選手、女子清和の青柳選手、青洲の丸山選手が個人に出場。関東大会同様、予選を突破することはできない結果となったが、これを糧とし、ステップアップしてもらいたい。

以上のように競技人口も、競技レベルも若干低下傾向になってしまっているが、選手の皆さんは悲観することなく努力を続けてもらいたい。今年3月、アゼルバイジャンで行われた国際大会で甲斐清和出身竹澤薫子選手が種目別平均台で銀メダル、11月開催の全日本選手権では金メダルを獲得。同じく甲斐清和出身、時田瑛帆選手が全日本シニア大会個人総合5位入賞、男子では国スポ関東

ブロック山梨大会個人総合優勝に、ルーデンススポーツクラブ出身の藤巻竣平選手がいる。偉大な先輩たちの背中を追いかけ、心技体の向上を図ってもらいたい。

結びに山梨県高体連、山梨県体操協会ならびに関係各位の益々のご支援とご協力を今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

陸上競技専門部



部長 武藤 一輝 委員長 澤邊 拓也

令和6年度を振り返って

陸上競技専門部は、本年度新たに武藤一輝部長をお迎えし、諸活動に取り組んでまいりました。これもひとえに武藤部長をはじめ、専門部役員の先生方や各校顧問の先生方の御尽力あってこそだと日々感じております。改めて御礼申し上げます。また、県陸上競技協会の皆様にはいつも我々の大会運営に多大なるお力添えをいただいております。この場をお借りして感謝申し上げます。

さて、今シーズンを振り返りながら考えたことを2つ書きたいと思います。

1つ目は、「感謝」についてです。県高校総体では多くの学校の生徒、先生方、保護者の皆様、そして生徒会関係の皆さんや写真専門部、放送専門部、応援連盟の皆さんなど多くの方に足を運んでいただき、競技を観戦していただきました。このことは当たり前ではありません。多くの方の御理解と御協力があってこそ実現していることです。私たち陸上競技専門部の関係者は、このように多くの方に支えられていることに対する「感謝」の気持ちを忘れてはいけないと考えています。特に、陸上競技部の生徒の皆さんには、周りの方々から応援される人になってほしいと思います。支えてくれたり応援してくれたりする方々がいるからこそ頑張れるのです。仲間や家族の支えがあるからこそ、自分たちが力を発揮できるのです。そのようなことを決して忘れずに、アスリートとしてこれからも活動していきましょう。「感謝」の気持ちを忘れてはいけません。

2つ目に、「戦う気持ち」についてです。陸上競技で全国高校総体に出場するには、南関東大会で各種目の6位に入賞なくてはなりません（種目によっては4位や5位までのものもあります）。県で一番になったとしても、関東レベルで代表権を勝ち取らなくてはならないのです。山梨は、千葉・東京・神奈川という全国屈指の強豪校がひしめくブロックで勝負することになります。全国レベルを目指したい選手は、それ相応の努力が必要です。並大抵の気持ちではいけません。毎年、この関東大会でどのように戦うかが問われます。私たちは田舎の小さい県からの出場ですが、日々の練習で積み重ねた努力を自信に変え、「戦う気持ち」をもって、一つ二つ上のレベルを目指していきましょう。

また、全国や関東を目標としているのではな

く、個人として自己の記録に挑戦している選手もいると思います。そのような皆さんも、自分自身と向き合い、「戦う気持ち」を忘れてはいけないと私は考えます。努力する力を良い方向に向けて、あきらめずに続けていきましょう。そしたらきっと、笑顔の花が咲く。魅せましょう！山梨の底力を！！

相撲専門部



部 長 中島 利秀 委員長 重森 誠市

令和6年度を振り返って

本年度も中島利秀部長のご指導のもと、各校の先生方や県相撲連盟のご協力により、すべての行事を無事に終了できました。心より感謝申し上げます。

今年度も、県全体で団体が組める学校が都留興譲館高校と甲府工業高校の2校、新人選手は6名と少なく、非常に厳しい状況にありました。毎年全国の競技人口が減少傾向にあるなかで、各校より参加を頂き本当に有り難く思います。

さて、本年度を振り返ってみると、甲府工業が総体団体を連覇しました。また、個人でも昨年より実力を付けてきた甲府工業の中村那偉斗、興譲館の金子聖の2年生が中心となり、県内相撲を牽引してくれました。

県外大会では、個人戦体重別で軽量クラスでは活躍がりましたが団体戦では、インターハイ、全国選抜、国スポにおいて、予選敗退という課題が多く残る結果となりました。全国の舞台でも多く勝つことでチーム力と勝負所での自信を付けていって欲しいと思います。

専門部として、大変厳しい状態ではありますが、小中体連と協力し継続した強化に取り組み、各校や県連盟と連携を図り、相撲競技者の拡大と選手育成、競技に参加しやすい環境作りと運営に努めていきたいと思ひます。1年間ご協力頂き、有り難うございました。

バスケットボール専門部



部 長 丸山 淳 委員長 小澤 和真

令和6年度を振り返って

昨今のバスケットボール人気により、多くのメディアを通じて国内外の試合や活躍する選手達の姿を目にするようになりました。そんな中、本専門部におきましても、今年度の全ての県内大会を無事に終了できたことは、丸山専門部長をはじめ、専門部役員、各校顧問の先生方、県内外にわたる関係各位の皆様のご指導やご協力によるものと、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

さて、今年度の大会を振り返りますと、男子では日本航空、自然学園、日川、青洲、山梨学院が上位に進出しました。日本航空の関東大会準優勝という好成績は、昨年度の大躍進を一過性のものにせず、本県の競技レベルの向上を未来につなげるものとなりました。

また女子では、日本航空、富士学苑、葦崎、甲府商業が上位に進出する中で、日本航空が全大会で優勝を勝ち取り、6月には県勢女子初の関東大会優勝を果たしました。

競技成績の飛躍が見られる一方で、部員不足により公式戦への出場が危ぶまれるチームが増えてきている課題は深刻さを増すばかりです。合同チームとしての大会参加は関東大会や全国大会においても認められるようになりましたが、合同チームの編成はあくまで救済措置であり、根本的な解決にはなりません。本専門部だけでなく、教育機関や競技団体と連携を図りながら普及に取り組む必要性を感じています。

様々な課題はありますが、今後も専門部一丸となり、高校スポーツの活性化と競技力の向上に努めて参ります。関係各位におかれましても、これまで以上のご支援、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

サッカー専門部



部 長 三枝 正人 委員長 土屋 安晴

令和6年度を振り返って

今年度は昨年度5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、制限なくサッカーに打ち込める状況を作ることができました。スタジアムにはコロナ禍前の高校サッカーの雰囲気に戻り、改めて高校サッカーの持つ意義や熱量を感じることができました。

今年度、県高校総体では日大明誠高校が初優勝し、準優勝した東海大甲府高校と共に関東大会に臨みました。結果は両校共に初戦敗退ではありましたが、関東の強豪と戦った経験をその後の大会に活かし、年間通して県内の高校サッカー界を盛り上げてくれる存在となりました。インターハイ予選においては山梨学院高校が優勝し、今年度より固定地開催が始まった福島県でのインターハイで1回戦を突破し、2回戦で昨年のインターハイベスト4で長崎県代表の古豪国見高校に惜しくも敗れはしましたが、全国での山梨県の立ち位置を示してくれる結果となりました。選手権大会においても山梨学院高校が2年ぶりの代表を勝ち取り、今後の選手権での活躍が期待されます。

女子では、5月の関東大会において日本航空高校が3連覇を目指しましたが、残念ながら初戦で強豪の暁星国際高校に敗退しました。今年度から各都道府県1代表制となった選手権大会でも日本航空高校が優勝し、全国での活躍がきたいされます。今後も県内の女子サッカー界をさらに盛り上げてくれることを期待します。

今年度も全ての大会を開催できた中で、改めて高校サッカーの素晴らしさに気づくことができました。令和7年度も専門部員一丸となって各行事に取り組んでいきたいと思っておりますので、今後とも関係各位の御協力を宜しくお願いいたします。三枝正人部長（都留高等学校長）をはじめ、各校顧問の先生方の御尽力と、県サッカー協会をはじめとする関係各位の御協力により、無事1年を終了することができましたこと、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

バレーボール専門部



部 長 石原 和也 委員長 古澤 敬

令和6年度を振り返って

今年度は、男子16チーム、女子27チームの登録があり、全事業を無事に終了することが出来ました。ご支援をいただきました石原和也部長をはじめ、各校顧問の先生方、会場校、高体連事務局、県協会、教育委員会に感謝申し上げます。

今年度、県内大会では、主要4大会（県総合体育大会、インターハイ予選、選手権予選、新人戦）で男子は日本航空高校が完全優勝を果たし、関東大会・インターハイ・選手権大会に出場し、女子は帝京第三高校が新人戦こそ優勝を逃すものの3大会優勝で上位大会に出場しました。また、今年度は男子関東大会が小瀬スポーツ公園体育館を中心に山梨で開催されました。地元で行われるプレッシャーの中、日本航空高校が決勝戦までコマを進め、惜しくも優勝とはなりませんでしたが準優勝という結果を残してくれました。地元開催に際しましてご支援、ご協力いただいたすべての方々にこの場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

8月に行われた国スポ関東ブロックでは、男子日本航空、女子帝京第三を中心に選抜チームを組み臨みました。男女ともに直前で人が出る中、1勝はもぎ取ったものの代表権獲得とはなりませんでした。引き続き競技力向上を図る活動を続けていきたいと考えています。

今後も競技人口を確保し、選手や顧問の先生方にとってより充実した専門部活動となるよう努めてまいります。

ソフトテニス専門部



部 長 清水 章男



委員長 芦澤 龍

令和6年度を振り返って

専門部役員、各校顧問の先生方、県高体連事務局、県ソフトテニス連盟など関係各位の御支援、御協力によりすべての日程を無事に終了することができました。心より感謝申し上げます。

今年度の県外大会を振り返ってみると、6月に群馬県で行われた関東大会では、雷雨のため日曜日の一部の試合が月曜日まで延期となりました。女子団体では笛吹が3回戦まで進みベスト8。男子個人は上條・岡部（笛吹）と渡辺・小林（笛吹）が5回戦まで進みベスト16、女子個人は河西陽・中村（笛吹）が4回戦まで進み、ベスト32でした。

長崎市で行われた北部九州総体では、団体は男女とも笛吹が出場しました。女子は高岡商（富山）に1-②と残念ながら1回戦を突破することはできませんでした。男子は1回戦、福知山成美（京都）に②-1で勝利し、2回戦、都城商（宮崎）との1対戦目は前日の個人優勝である川崎・森（都城商）に有村・藤原（笛吹）が3-④とファイナルゲームで惜しくも敗れ、団体戦としては0-③で敗退しました。女子個人では雨宮・渡邊（清和）が3回戦まで進みました。男子個人では川住・深沢（甲南）が2日目の4回戦に進みました。選手たちはよく頑張りました。

県内大会においては、7月から改修により石和中央テニスコートの使用ができず、新人大会は、ふじでん庭球場Aの6面を使用して男女別日程で行いました。

大会の盛り上がりは以前の活気を取り戻しています。来年度の関東大会は本県開催となるため、県ソフトテニス連盟をはじめとする各種団体と連携を取りながら、準備を進めていきたいと思っております。

卓球専門部



部 長 田中 雅明



委員長 青木 真一

令和6年度を振り返って

今年度、専門部長として新たに甲府商業高校校長・田中雅明先生をお迎えしました。田中先生以下、専門部に所属されている先生方のご協力のおかげで、計画されていた全ての事業を無事に終了することができました。心より御礼申し上げます。

さて、今年度の県内大会の成績は、総体では男女ともに日本航空が優勝し、2位にはそれぞれ甲府工業、甲府商業が入りました。インターハイ予選でも男女ともに日本航空が優勝をし、アベックで長崎県での本大会出場を達成しました。男子の甲府工業、女子の甲府商業は悲願にあと一步届きませんでした。

しかし3年生が引退し、新体制となってからは状況が大きく変化し、群雄割拠の様相を見せるようになってきました。10月に行われた新人大会団体戦で男子優勝が甲府工業、2位が甲府南となった一方で、女子優勝は日本航空、2位が山梨学院となり、4校すべてが異なる学校となりました。加えて、3位以下との学校の実力差もあまりなく、さまざまな学校の実力が均衡している状況が見られます。来年度は甲府市で関東高等学校卓球大会が開催されますが、多くの学校に代表権獲得のチャンスがあると考えられ、今から盛り上がりを見せています。

一方で部活動改革の必要性が叫ばれている昨今、先生方の負担をいかに減らして大会運営を行うかも考えていく必要があります。委員長としてそのような大会運営を行うことを来年度の目標としつつ、今年度の報告といたします。

水泳専門部



部 長 塩 沢 和 明 委 員 長 平 嶋 純



高い再現性を目指して

令和6年の県内3大会、関東高校・インターハイを無事に終えることができた。関東高校では会場に爆破予告が入り、会場内にいた全員を退避させたため3日間開催できず2日間でタイムレース決勝にして実施した。コロナ禍や自然災害で大会開催ができないことは経験したが、人為的行為により影響を受けたのは初めてであり心が落ち着かない状況にも関わらず選手・チーム関係者、開催県の茨城兼スタッフの皆様のご尽力により無事に大会運営できたことに心より御礼を申し上げます。ありがとうございます。本年度は水泳専門部にとって個人として成長を感じさせる選手が育ってきた。明るいニュースを届けることができる。

関東高校（茨城県ひたちなか市）では大森理央（山梨学院高）が100m平泳ぎ1位、200m平泳ぎ4位、八木野航平（甲府昭和）が50m自由形3位、100m自由形4位、細野泰聖（山梨学院高）が200mバタフライ4位、小林杏里（甲府商業）が800m自由形6位、平嶋亜沙美（甲府第一）が200m背泳ぎ7位、以上5名が入賞した。3年生1名2年生4名の選手の入賞は明るいニュースとなった。また、個人で14種目、リレーで2種目がインターハイ出場権を獲得した。来年度はさらなる期待が膨らむ。インターハイ（佐賀市）では細野泰聖（山梨学院高）が200mバタフライ2位、100m平泳ぎ3位、200m平泳ぎ5位、平嶋亜沙美（甲府第一）が200m背泳ぎ3位となり、山梨県勢3名が表彰台に上がった。

中学時代から全国大会決勝進出をしてきた高校2年生4名が順調に力をつけていることを誇らしく思う。彼らだけでなく後進の選手の育成を含め高い再現性を目指すためにも山梨県勢の指導陣が全国や世界で活躍する指導者から学び、それを還元することが求められる。指導者も学びを止めず成長を促していきたい。

結びになりましたが、高体連事務局をはじめとする関係者、顧問の先生方、県水泳連盟の方々の協力を仰ぎながら活動を遂行することができました。心より御礼申し上げます。

登山専門部



部 長 篠 原 健 委 員 長 萩 原 好 一



小さな専門部だからこそ

コロナ禍を抜け出し通常の登山活動が可能になって2年目。昨年に引き続き今年の大大会も幕営山行の形態で実施することができた。心配された選手たちのスキルおよび体力の低下も各校の地道な取り組みの成果かだいぶ向上し、その点においても漸くコロナ以前の状態に戻りつつある。

ただし、チーム数部員数ともに減少傾向が続いており、顧問の数も同様に減っているため、第2第3顧問も含め全員で審査に当たる競技登山を安全かつ着実に行うことが年々困難になりつつあるのもまた現実だ。

県内各種大会や関東大会、全国大会で逞しく活動する選手たちを見ると、もっともっと山の魅力を教えてあげたくなるのだが、一時のアウトドアブームも一段落し、どの高校も部員数確保にはやはり苦労が見られる。

だが、このような時期だからこそ、小さな専門部の顧問一人一人の力を結集してより安全で楽しい登山活動を実践していきたい。重い荷物を背負い、つらい時には励まし合いながら厳しい山行を乗り越え、仲間とともに協力してテントを張り、小さなガスコンロで工夫して食事を作り、消灯までのわずかなひと時にはスマホを介さずおしゃべりを楽しみ、狭いテントで共に眠る。そんな非日常の中でこそ、下界では決して見ることのできない景色を眺めることができ、苦労も吹き飛ばすような達成感を味わうことができるのだから。

ラグビー専門部



部 長 橋田 浩 委員長 大澤 正樹

令和6年度を振り返る

今年度も日川高校の橋田浩校長先生を部長にお迎えし、専門部がスタートしました。部長先生には様々なご指導を頂戴し、深く感謝しております。今年度は関東新人大会を含め、県内すべての大会を滞りなく開催することとなりました。各校顧問の先生方には、大会の企画・運営に際し、様々なご協力をいただきました。先生方のご尽力のおかげで、無事に今年度の事業を終了できました。委員長として心より御礼を申し上げます。

さて、今年度の県内大会を振り返りますと、今年度も山梨学院が、すべての大会において優勝を収めました。留学生を中心に、他校とのフィジカル、スキル、スピードの差が歴然と結果に表された感じになりました。

県外大会においては、関東大会に、山梨学院（Bブロック）と日川（Dブロック）が出場しました。山梨学院は、初戦の流通経済大柏には敗れたものの、2戦目は、初戦の反省を活かし、明和県央に盤石な状況で勝利を収めました。日川は残念ながら2戦とも敗戦しました。今後の活躍に期待したい。全国7人制大会に出場した山梨学院は、健闘報わず、思うような成績には繋がりませんでした。2回目の全国大会初出場を決めた山梨学院は、1回戦に4人の留学生を擁する青森山田と対戦し、立ち上がりから終始主導権を握り、完封で全国大会初勝利を収めることができました。2回戦も大会最多の72回出場し、137勝を誇る伝統校・秋田工業と対戦し、撃破し山梨県勢11大会ぶりのベスト16に入ることができた。3回戦では、Aシードの今大会優勝を収めた桐蔭学園には、力の差を見せつけられて敗戦しました。今年度、全国大会にて2勝を収めた山梨県勢には、ベスト8にも食い込むようなチーム力や、勝負所で勝つための自信を付けていって欲しいです。

近年、関東・全国等の上位大会において結果を出すことができていません。各チームが切磋琢磨しながら、今以上に実力をつけ、上位大会で活躍することを願っています。また、専門部としても、各校部員不足等悩ましいことが山積するなど、様々な課題はあります。しかし、県高体連や県ラグビー協会と連携をはかり課題を克服し、ラグビー専門部がさらに充実したものとなるように、今後も尽力を惜まず、取り組み続けたいと思います。

ハンドボール専門部



部 長 若林 秀則 委員長 八田 政史

この一年を振り返って

昨年度に続き、今年度も委員長職を担当させていただきました。専門部長をはじめ、各学校顧問の先生方、山梨県高体連事務局、山梨県ハンドボール協会、その他関係各位の皆様方のご支援、ご協力により令和6年度の日程を無事に終了することができました。この場をお借りして深く感謝し厚く御礼申し上げます。

さて、この1年を振り返りますと、男子は今年も駿台甲府高校が安定した戦いぶり、県総体、インターハイ予選を制しました。インターハイにおいては、昨年度3月に開催されました全国高等学校ハンドボール選抜大会での優勝に続き、インターハイでも優勝をすることができ、全国二冠を達成することができました。駿台甲府高校以外の学校も力が拮抗しており、どの学校にも上位進出のチャンスがあります。新チームに切り替わっても激戦は続く様子であり、次年度はどのチームにも関東大会出場権獲得の可能性があるため、今年度以上に熾烈な戦いが予想されます。

一方女子は日川高校が前評判どおりの力を発揮し、県総体、インターハイ予選を制しました。インターハイでは、接戦の末惜しくも1回戦で敗退してしまいました。また、これに続く女子は駿台甲府高校が新人大会を制すなど、各チームが着実に力をつけてきており、来年度の巻き返しを図っています。

インターハイ後に各学校新チームが始動しておりますが、年度末の全国選抜大会、そして令和7年度の全国大会でも代表校の活躍を期待したいと思います。

最後に本専門部の現状ですが、今年一年の駿台甲府高校男子ハンドボール部の全国制覇・高校三冠で注目度も高まり、各校での熱心な取り組みや専門部の普及強化事業等で成果を上げております。その一方で、毎年課題として取り上げていますが、指導者不足や指導者の高齢化、少子化による部員数の減少などの課題が山積しています。容易に解決できる問題ではありませんが、引き続き粘り強く、専門部が一丸となってこれらの問題に取り組みたいと考えております。山梨県勢のより一層の強化を図るとともに、関係各所との協力体制の構築に励んで参ります。

ソフトボール専門部



部長 丸山 淳 委員長 齊藤 結心

今年度の活動を振り返って

今年から委員長に就任し、新たな気持ちで活動がスタートしました。今年度は、台風の影響で教育大会を中止と判断し、子ども達の少ない試合の機会を減らしてしまったことを今でも悔やんでいます。会場のトラブルにも見舞われましたが、新人戦までなんとか大会運営を終え、開催された大会を滞りなく終わることができたのは、身延高校の丸山淳校長先生をはじめ、山梨県ソフトボール協会・関係者各位の皆様のご協力のお陰であり、この場をお借りして深く御礼申し上げます。

さて、男子の部では日川高校が東海大甲府高校を破り全国高校総体出場を決め、4年連続7回目の出場となりました。チーム数が少なく、どのチームも選手集めに苦労しながらも、練習の成果が発揮された大会でした。

女子の部では、山梨学院高校が6年連続24回目の全国高校総体において、ベスト8に入賞し、優秀な成績を収めました。国スポ関東予選では、山梨学院高校のメンバーを中心としたチームで臨み、強豪揃いの関東ブロック予選において優勝を果たし、見事に本選出場を決めました。

男女ともに活躍が見られる反面、近年の部員数確保が依然として大きな問題になっています。少子化で中高ともに部員が減少しており、高校の方では合同を希望するチームが単独出場のチーム数を上回るなど、問題が顕著に表れています。中体連や競技団体との連携はもちろんですが、生徒・指導者のソフトボールに対する姿勢の中で、ギャップを感じてしまい、部から離れてしまうなどといった事もあります。その中での献身的な指導者の支えや、声掛けなどが大切だと考えています。なぜソフトボールを続けているのか、きっとソフトボールを始めた時に感じた捕球することができた喜びや、一生懸命練習して初ヒットを打った時の達成感からくるソフトボールの楽しさを知っているからだと思います。その思いを指導者が尊重し、大切にしてこそその指導が重要だと感じます。来年度は、委員長として、その思いを発信しながら活動をしていきたいと思っています。

結びに、少数での大会運営にいつも献身的に御協力頂いている各校顧問の先生方にこの場をお借りして深謝申し上げます。

新体操専門部



部長 萱沼 恵光 委員長 雨宮 智秋

令和6年度を振り返って

今年度も萱沼恵光部長をはじめ、顧問の先生方ならびに関係各位のご指導とご協力により、県高校総合体育大会や新人戦・1年生大会を無事に開催できたことは、選手たちの活動の励みになったと感じています。

女子においては、山梨学院高校3年の中澤妃花さんが昨年引き続き県高校総合体育大会を制覇しました。関東大会においても県内最上位となり、2年連続でインターハイ出場を果たすことができました。新人大会では都留興譲館高校1年の仲出川彩愛さんが優勝しました。まだ1年生なので来年度の活躍が大いに期待できます。

男子においては甲府工業高校が3年連続のインターハイ団体出場を目指しましたが、惜しくも出場を逃してしまいました。1・2年生は今年度の経験を糧にして来年こそはインターハイに団体出場できるように頑張ってもらいたいです。

最後になりますが、選手役員ともに少ない専門部ですが、これからも専門部一丸となり頑張ってください。今後ともご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

バドミントン専門部



部 長 田中 雅明 委員長 瀧澤 智顕

この一年を振り返って

本年度より部長に田中雅明先生（甲府商業高校校長）をお迎えし、諸行事を無事に終了することができました。田中部長先生のご指導のもと、また各校顧問の先生方や関係各位のご協力によるものと深く感謝し、厚く御礼申し上げます。

この1年を振り返りますと、男子学校対抗については山梨学院が関東予選、総体と新人大会全てを制しました。女子については関東予選と新人大会は山梨学院が総体については甲斐清和が制しました。また、個人対抗において男子については昨年に続き山梨学院がダブルス、シングルスともに優勝する結果となりました。女子は山梨学院、甲斐清和が決勝で対戦する結果が多く、関東大会については男子が山学、甲工、甲商、昭和、青洲、城西（記念大会のため6校出場）が出場しました。女子については山学、清和、甲商、都留城西、青洲が出場権を獲得し、神奈川県で行われた関東大会に臨みました。男子は山梨学院が準優勝、女子も山梨学院がベスト4に入賞するなど関東大会でも結果を残してくれました。インターハイでは団体戦男子ベスト16、女子も1回戦突破し、個人戦で男子シングルスではベスト16に1名入賞するなど、山梨県勢の競技力が着実に上がっており、結果に結びついていると感じます。このような中で、3月に石川県で行われる全国選抜大会でも活躍してくれることを期待しています。

最後になりますが、各校顧問の先生方や関係各位のご協力に感謝いたします。専門部へのご協力ありがとうございました。

柔道専門部



部 長 高見澤圭一 委員長 矢寄 雄大

令和6年を振り返って

今年度、新たに柔道専門部委員長になりました富士学苑高校の矢寄です。強化に関わってきた期間が長く運営のことについては分からないことだらけでしたが、何とか無事1年間の業務を終えることができました。高見澤部長先生をはじめ学校顧問の先生方、高体連等関係各位の御指導と御協力があったこそこの賜物であるこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

各試合結果の団体試合は、山梨県総体、インターハイ、新人大会と男子は東海大学付属甲府高校、女子は富士学苑高校の制覇が継続されています。個人戦では、団体戦同様に男子は東海大学付属甲府高校、女子は富士学苑高校の活躍が見られました。

栃木県で開催された関東大会では団体戦が行われ、男子の東海大学付属甲府高校が東海大学付属浦安高校、県立前橋商業高校などの強豪校を破り第3位、女子の富士学苑高校は国士舘高校、桐蔭学園高校、淑徳高校などの強豪校との接戦を制し、2年ぶり3度目の優勝を果たしてくれました。インターハイは大分県レゾナック武道スポーツセンターで行われ、東海大学付属甲府高校が団体で2回戦敗退でしたが、僅差での惜敗。女子の富士学苑は3回戦で優勝した敬愛（福岡県）に接戦の末敗れベスト16となりました。個人は男子66kg級の寺沢選手が第3位、女子52kg級の太田選手が第5位、78kg級の小出選手が優勝と全国大会でも好成績を残してくれました。

秋には今年が2回目の開催となる関東選抜大会個人戦が神奈川県横須賀アリーナで開催され、結果は男子が東海大学付属甲府高校の90kg級の山口選手が優勝。女子では富士学苑高校から52kg級の太田選手、78kg級の勝又選手が優勝し、県外の強豪相手に臆せず多くの上位入賞を果たし、3月の全国高校柔道選手権大会の結果も期待できる状況となりました。

このような活躍が目覚ましい反面、本県の専門部は大会に参加するチーム数の減少に歯止めがかかりません。このような状況のもと、専門部として少しでも顧問および生徒から声掛けをして初心者からでも始められるような環境づくりに尽力しています。

このような状況ですが、次年度も選手と顧問および関係各所の御協力を賜りながら運営をと考え

ております。今後もよろしくご指導をお願い致します。

剣道専門部



部 長 野崎 哲司 委員長 前田 美枝

令和6年度を振り返って

今年度より野崎部長を迎え、多くの方々の御支援、御協力により計画された大会を無事終えることができました。

県外大会結果

1. SAGA 2024 第78回国民スポーツ大会
少年男子の部 第5位

監督 鹿野 允成 先鋒 星 改汰 (甲府商)
(甲府商教諭) 次鋒 松島 慧 (甲府商)

コーチ 内藤 大輔 中堅 足達 梓馬 (甲府工)
(甲府工教諭) 副将 濱田 紘斗 (日本航空)
大将 依田 丞史 (甲府商)
補員 荒巻虎之介 (日本航空)

2. 第71回関東高等学校剣道大会
(千葉ポートアリーナ)

女子個人 ベスト8 小川さくら (日本航空)
ベスト16 城内 佐恵 (日本航空)

昨年度より、各大会への選手出場枠が、各校の出場上限人数より、シード選手を除くという措置が取られました。その結果、個人戦への出場選手数は増加し、今年度もほぼ同じ出場選手数となりました。

強化の面では、今年度も夏季強化練成会が河口湖町民体育館で実施され、県外のチームと試合をする機会が少ない学校にとっては、良い経験となりました。昨年度の1月には4年ぶりに冬季の強化練成会も実施されており、県外の強豪校を招待し、県内のベスト4の学校及び国スポ強化選手たちの強化が図られました。そして国スポ少年の部では、関東ブロック予選の地元開催による声援の後押しもあり、7年ぶりの本戦出場を果たし、上記のような成果を収めました。

新人大会では昨年度より女子が2チーム減り、個人戦出場者も男女ともに微減という状況でした。少子化が進行する中、各校の生徒数も減り、部の維持も難しい学校が増えています。まずは剣道経験者に対し、高校で継続してもらうための努力や工夫を行い、さらに底辺拡大のための活動と高校全体の強化を、中学・高校そして山梨県剣道連盟と連携を取りながら実施していくことが求められます。また、顧問の異動に伴い、専門部員の減少や、それに伴う業務の再編成等も今後の課題です。

最後に、今年度本専門部の事業にご支援とご協力いただいた各校顧問の先生方や関係各位に心より深く感謝申し上げます。

弓道専門部



部 長 鈴木 伸幸 委員長 中沢 友二

令和6年度を振り返って

今年度は完全にコロナ禍前の状況で事業を行うことができ、県公式戦3大会である県高校総体、インターハイ予選、新人大会も無事実施することができた。

県外大会においても通常通り実施され、関東大会では、今年度より5人立で実施され、女子個人では甲府第一高校の田村祐希が決勝射詰を勝ち上って優勝し、2年生ながら大舞台で力を発揮した。男子個人では韮崎工業の松岡佑希が第4位、巨摩の玉川旺典が第8位に入賞を果たした。

インターハイでは、団体は男女とも甲府第一が出場した。男子は予選を11中で通過を逃したが、女子は予選9中で同中競射を制して通過し、1回戦、2回戦と接戦を制して勝ち上がった。準々決勝では15中の高的中を出したが、接戦の末に敗れたが、第6位入賞を果たした。個人では男子で甲府第一の三枝幹空が決勝射詰まで進み、第7位入賞を果たした。

今年度から新設された関東選抜大会では、団体戦で女子の北杜が優勝を果たした。予選12中で同中競射を制して通過し、1回戦、準決勝と高的中で勝ち上がり、決勝も接戦の末に勝ち抜いた。個人戦でも女子で北杜の土橋佳音が第4位、男子で甲府工業の萱沼武己が第7位に入賞し、県勢として第1回目の大会に花を添えた。

今年度も多くの生徒たちの活躍があった。来年度は関東大会、令和9年度にはインターハイの開催があり、いろいろな面で準備を進めていかなければならない。これからも弓道を通して生徒と指導者が一丸となって前進を続ける専門部でありたいと思う。

自転車競技専門部



部 長 廣瀬 志保 委員長 川上 等

令和6年度を振り返って

今年度も、無事に主催大会を実施することができた。日頃のトレーニングに励んできた選手にとって、思う存分パフォーマンスを発揮できる場を提供できたことは嬉しい限りである。

6月の関東大会においては、県勢の大活躍が目についた。4km速度競走で小林優生（笛吹③）、1kmタイムトライアルで大橋敦也（甲工③）、チームスプリントで甲工、チーム・パーシュートで笛吹が優勝し、女子においても、筒井楓（笛吹②）が3種目で優勝、準優勝の成績を納め、それ以外にも多くの選手が入賞を果たした。続く北九州市でのインターハイにおいては、残念ながら日頃の実力を充分発揮できず、思うように活躍ができなかった。11月に開催された関東新人大会では、女子選手の活躍が目立った。200mフライングタイムトライアルで筒井楓（笛吹②）、1kmタイムトライアルで後藤真子（笛吹②）が優勝、3kmインディヴィデュアル・パーシュートで筒井が優勝、後藤が準優勝という好成績を納めた。それ以外の選手も入賞こそしなかったが、自ら掲げた目標に向け努力したことは決して無駄にはならないと思われる。来年度はさらなる飛躍が期待できることだろう。また、これらの活躍を通して、自転車競技の楽しさ、醍醐味を知ってもらい、将来のアスリートを目指す者が多く誕生することを望んでいる。

今後も競技力の向上を模索しながら、さらに競技人口の増加、指導者の育成を目指し、関係団体との連携を密にし、一致団結し邁進していく所存である。最後に、今年度本専門部の諸事業に対し、ご理解とご協力を頂いた関係各位に深く感謝申し上げます。

フェンシング専門部



部 長 伊藤 祐寛 委員長 大村 貴之

令和6年度を振り返って

本年度は甲斐清和高等学校長伊藤祐寛先生を専門部長とし、専門部の各事業を無事終了することができました。各大会の運営におきましては、県高等学校体育連盟のご協力に感謝申し上げます。

5月の高校総体、6月全国総体県予選、そして10月の新人大会の3大会について、事前事後の体調管理も含めて無事に開催することができました。また、今年度から甲斐清和高校、甲陵高校に加え、個人団体ともに駿台甲府高等学校、個人のみで甲府西高等学校が出場し、大いに盛り上がる大会となりました。

6月に行われた全国総体県予選会では、3年生が高校生活最後の試合ということもあり、各種目で3年生を中心に熱戦が繰り広げられました。甲斐清和高校、甲陵高校、甲府西高校がインターハイ出場権を獲得しました。

6月に埼玉県にて行われた関東大会に出場し、個人・団体とも健闘しました。7月には、佐賀県で全国大会が行われ、山梨県を代表する選手たちが自分の持てる力を最大限発揮してくれました。個人戦で男女ともにベスト16が最高成績となりました。翌月、専門部所属外の高校生も交えて、山梨県にて行われた国体の関東ブロック予選に出場しました。少年部門では本国体出場権は獲得できませんでしたが、秋以降につながる良い経験となりました。

10月には、県高校新人大会兼関東選抜大会県予選を実施しました。2校での参加となりましたが、各試合とも両校が拮抗する熱戦となりました。甲斐清和高校、甲陵高校が1月に東京都にて行われる関東選抜大会への出場を決めました。

今後も専門部発展に向けて、一層努力を重ねる所存です。ご指導ご鞭撻をお願い申し上げます、回顧といたします。

ボクシング専門部



部 長 萱沼 恵光 委員長 仲田 瑞男

令和6年度を振り返って

本年度の各種大会及び、専門部の行事が無事終了することが出来、萱沼先生はじめ、各校顧問の先生方ならびに関係各位のご指導、ご協力に深く感謝し、厚くお礼申し上げます。

さて、今年度は、千葉県八千代市にて開催された関東高等学校ボクシング大会において、入賞者が数多くでました。まず、甲府昭和高等学校の伊坂碧唯選手が準優勝をしました。また、3位入賞の選手が、東海大甲府高等学校の小宮山翔天選手、甲府工業高等学校の伊藤優雅選手、駿台甲府高等学校の立川精之助選手、日本航空高等学校の飯野晃太選手、甲府昭和高等学校の三枝理子選手と大木愛加選手と数多くの選手の活躍がみられました。また、インターハイにおいても2年生ながら、駿台甲府高等学校の立川精之助選手がベスト16に入り、来年度のさらなる活躍が期待されます。

選手たちは、厳しい練習を重ね非常によく頑張ってくれたと思います。また、今年度の関東選抜大会が令和7年1月に、地元山梨県甲府市において開催されます。10月に行われた新人戦において各階級の代表を勝ち取った選手の活躍を期待しています。

最後になりますが、選手・役員ともに少ない高体連ボクシング専門部ですが、これからも一丸となり、競技人口の増加、競技力の更なる向上を目指していききたいと思います。

ローイング専門部



部 長 加藤 幸一 委員長 原田元三郎

令和6年度を振り返って

令和6年度は、富士河口湖高校の加藤幸一校長先生を専門部長にお迎えして新たにスタートした。大会運営に関しては、山梨県ローイング協会関係者やローイング競技を経験したOBやOG、山梨県高体連など多くの方々のご協力のおかげで、すべての競技会を無事に終えることができた。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

6月に埼玉県戸田市において行われた関東大会では、富士河口湖高校の男子シングルスカルと女子ダブルスカルが準優勝と関東制覇まであと一步に迫った。オフシーズンのトレーニングが実を結び始めていることを実感した。

8月に長崎県諫早市で行われたインターハイには吉田高校が女子ダブルスカル、富士河口湖高校が残りの5種目に出場した。酷暑との戦いの中で、コンディション調整に苦労していたが、吉田高校女子ダブルスカルは2名とも1年生ながら、準決勝まであと一步というところに迫った。今後の活躍に期待が持てるクルーである。山梨県として全国入賞には届かなかったが、選手は自分ができる最大限を出し切っていた。

9月には佐賀県で行われた国民スポーツ大会に富士河口湖高校から男女シングルスカルの2名が出場した。この2名は3月に行われた全国選抜大会やインターハイにも出場していたが入賞に届かず、捲土重来を胸に大会に臨んでいた。結果はともに決勝に進出し、第4位入賞という快挙を成し遂げた。今までの努力が実を結んだ瞬間であった。

11月の関東高等学校選抜大会では吉田高校女子ダブルスカル及び富士河口湖高校男子ダブルスカルが第2位、富士河口湖高校男子舵手付きクォドルプルが第3位に入賞し、3月の全国選抜大会への出場権を獲得した。オフシーズンで力を蓄えて、全国の舞台で活躍してほしい。

以上のような成果がある一方で、ローイング競技の普及には多くの課題を抱えている。近隣の中学生がローイング競技を知る機会や体験する機会を設ける必要があると考えている。令和7年度には関東大会が河口湖で開催することが決まっている。これを絶好の機会と地域へ積極的に広報して、ローイングの裾野を広げていきたい。

テニス専門部



部 長 権太 正弘 委員長 佐々木洋介

令和6年を振り返って

はじめに、部長である吉田高校の権太正弘校長先生のもと、各校顧問の先生方のご尽力と選手及び保護者の皆様のご協力により本年度の行事である「県総体」、「インターハイ予選」、「学年別大会」、「選手のための講習会・チーム対抗戦」、「新人大会」を無事終了することができました。ご協力をいただいた方々には、心より感謝いたします。

今年度は、茨城で開催された関東大会では男子団体3位、大分で行われたインターハイでは男子ダブルス準優勝と、山梨県勢として初となる結果を得ることができました。日々の部活動において練習に励み、各大会で素晴らしいプレーを見せてくれた選手達には、元気と勇気をもらいました。ありがとうございました。

そして、そんな選手たちを支え、たくさんの声援をくださった保護者の皆様にも、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

今後も、高校テニスに関わる皆様のご協力を頂きながら、テニス競技を通して礼儀・マナー・社会性を身につけた高校生の育成のため、より充実した活動を展開していきたいと思っております。そして、専門部一丸となり山梨県の高校テニスを盛り上げ、さらなるレベルアップを目指せるよう、各種大会と行事に取り組んでいきたいと考えています。

ウエイトリフティング専門部



部 長 橋田 浩



委員長 木曾川 章

令和6年度を振り返って

昨年度末の全国選抜大会において2名の優勝と8名の入賞者が誕生した。全国選抜大会では初めて女子の優勝者が生まれ新年度を迎えるにあたり期待のできるスタートでもあった。県総体では男子の日川高校が団体優勝となった。女子は日川高校が優勝し連覇を重ねた。6月の関東大会では男子3名、女子4名が優勝し、男子団体では日川高校が昨年に続き2位、白根高校5位、富士北稜高校が7位と3校が入賞した。女子団体では日川高校が2位となった。関東大会での優勝まではあと一歩足りないが、県内の出場枠をいかに一校で確保できるかも重要である。インターハイ予選においては男子が13名、女子が5名山梨県代表として選出された。各学校において年度末の全国選抜大会での実績のある選手が選考されているため期待も大きいものであった。8月のインターハイ本戦では61kg級飛知和選手（白根高校）が準優勝、67kg級小林選手（日川高校）は全国選抜大会に続き優勝、73kg級野村選手（日川高校）は準優勝、晦日選手（塩山高校）が8位、81kg級廣川選手（日川高校）が4位、89kg級山本選手（富士北稜高校）が6位、+102kg級の野口選手（白根高校）が準優勝、藤田選手（白根高校）が3位となった。学校対抗では日川高校が3位、白根高校が4位に入賞した。女子は45kg級平塚選手（日川高校）が優勝、76kg級の望月選手（日川高校）が準優勝、+76kg級早川選手（日川高校）が3位となった。女子団体では日川高校が悲願の初優勝となった。国スポでは少年男子において67kg級小林選手（日川高校）、73kg級野村選手（日川高校）、+102kg級野口選手（白根高校）の3名が選考された。小林選手が全国選抜、インターハイに続き優勝し3冠を達成し、野村選手も種目別で優勝、野口選手も2種目で準優勝となった。各学校とも3年生から交代し、2年生中心となる中で、先輩が積み上げた実績を上回るべく練習を重ねて結果を残してもらいたい。

空手道専門部



部 長 小林 太郎



委員長 辺見 和也

令和6年度を振り返って

今年度は青洲高校の小林太郎先生を部長に向かえ、新たな体制で円滑に専門部の運営をすることができた。

5月の県高校総体では、新入部員を迎えてどの学校も活気に満ち溢れ、関東大会出場を目指して熱戦が繰り広げられた。6月に神奈川県藤沢市で開催された関東大会では、日本航空高校が男子団体組手で優勝し、令和4年度より3連覇の偉業を成し遂げた。8月に長崎県佐世保市で開催されたインターハイでは、日本航空高校が個人組手で優勝、団体組手で準優勝して、存在感を全国でアピールした。年が明けて1月に栃木県宇都宮市で開催された関東選抜大会では、日本航空高校と山梨学院高校が活躍し、全国選抜大会への出場権を獲得した。

競技記録面を見れば、素晴らしい成績が残せたが、専門部としては手放しで喜べない状況が続いている。県内の加盟校が増加せず、競技人口も相変わらず減少している。県内の選手を少しでも増やせるように、練習の機会を増やすことが急務である。

令和4年度より、正月明けに県外の高校に声をかけ、小瀬武道館に集ってもらい2日間の交流戦を実施している。普段は県外の大会でしか対戦することができない強豪校との交流を通して、空手道の楽しさと奥深さを体験してもらおう企画である。今年度も30校ほどが集まり、当初の目標が達成できた。山梨県高体連空手道専門部の恒例行事として、今後も継続して拡大していく予定である。

次年度も引き続き、競技面の充実と部員数の増加に向けての活動を続けていきたい。

スキー専門部



部 長 松井 寛之 委員長 梅田 祐司

令和6年度を振り返って

令和6年度を振り返ると、スキー専門部としては全国・関東大会を兼ねた県総体の運営を例年以上に円滑に進めることができたと感じています。その要因は主に二つあります。一つ目は、例年懸念されていた積雪量の不足がなく、大会コースの変更を検討する必要がなかったことです。近年は県総体直前まで積雪が少ない状況が続いていたため、関係者の間ではコース短縮も視野に入れて準備を進めていました。しかし、今年度はそのような心配をすることなく、予定通りの日程、コースで大会を実施できました。二つ目は、競技役員の数に余裕があり、競技運営がスムーズに進んだことです。これは、今大会の参加校数が増加したことに起因します。参加校が増えたことで、競技運営に携わる役員の数も増え、結果的に運営の効率化につながりました。

しかし、一方で懸念される点もあります。それは、参加校数が増加したものの、ほとんどの学校で部員数が一人にとどまっていることです。現時点では参加校が増えたことで運営面での余裕が生まれましたが、この状況が続けば、いずれ部員が卒業し、参加校が減少してしまう可能性があります。そうなれば、再び競技運営が困難になるだけでなく、県総体自体の存続も危ぶまれます。私自身、スキー部顧問として長年県総体に関わってきましたが、参加者数の減少は年々深刻化しています。この状況を打開したいという思いはありますが、専門部だけの力では限界があります。今後は、スキー連盟をはじめとする関係機関と連携し、具体的な対策を講じていく必要があると考えています。

課題について述べましたが、明るい話題もありました。関東高等学校スキー大会において、本校の渡井選手（3年）が回転競技で11位という素晴らしい成績を収めました。入賞まであと一步という結果は、県全体の選手の励みになったことと思います。本県は、スキー競技に参加する選手数は決して多くはありませんが、参加している選手たちは皆、高い意識を持って日々の練習に取り組んでいます。参加人数が増えれば、選手同士が切磋琢磨できる環境が整い、さらなるレベルアップが期待できます。そのためにも、スキー競技に興味を持つ選手を増やしていくことが、今後の重要な課題であると考えています。

スケート専門部



部 長 権太 正弘 委員長 在原 綱樹

1年を振り返って

権太正弘部長を中心に、今年度のスケート専門部はスタートした。夏季休業を利用しての青森県八戸市での氷上合宿は特に効果的であったと感じる。夏場の氷上でのトレーニングは陸上トレーニングの確認ができ、フォームの修正やシーズンでの目標タイム設定をするうえで必要不可欠であるといえる。北海道や長野などと比べると氷上でのトレーニングは1/3程度しかできない本県高校生スケーターにとって貴重な時間であった。12月の地元リンクがオープンしてからは学校で陸上トレーニングをしてから氷のある夜間練習に向かう。シーズン初めはなかなか自己ベストが出ない選手が多く焦りも見えた。しかし、地道にコツコツ努力した成果は徐々に始め、インターハイでは吉田高校の大森選手が全国の強豪相手に堂々の入賞するなど努力が実を結ぶ場面も多くみられた。

このように困難を乗り越えながら立派な成績を残した今シーズンの戦いは終わり、来年への新たな挑戦が始まる。競技人口の減少に悩まされ、選手層はますます薄くなる事が予想される。しかし、それぞれの目標に向かい努力することで道はひらけ、競技者だけでなく、周りの方々に感動を与えたり、子どもたちにスケート競技の魅力を与えることが出来るはずだ。そう願いながら専門部全員で協力し、さらなる飛躍を目指していきたい。

レスリング専門部



部 長 飯島慶一郎 委員長 平井 満生

1年を振り返って

今年度の諸行事を飯島 慶一郎部長ご指導のもと、また各校顧問の先生方や関係各位のご協力により、無事終えることができました。深く感謝申し上げます。

さて、山梨県レスリング専門部は数年前より山梨県レスリング協会ならびに山梨県少年少女レスリング連盟との連携からなる「アスリートパスウェイ」事業を推進し、様々なカテゴリー、ライフステージでその時期に則した強化を実践してまいりました。

徐々に成果が出始め、競技人口が少ないながらも競技実績を残せた事は、こういった地道な努力と関わるすべての皆様のご尽力が功を奏した結果であると改めて感謝申し上げます。

今年度も「世界で活躍する先輩方に続け」と、本県生徒たちはあらゆるプレッシャーをはね退け、関東・全国大会で山梨県、各校代表者としての重責を立派に果たす事ができました。

「山梨から世界へ」は、本専門部の永遠のスローガンであり、この栄誉のバトンを繋ぎ続ける事が最大の目標です。

最後になりますが、各大会開催や参加について、各校顧問や関係各位のご協力、日頃からご支援くださっている保護者のご理解など、多くの支えがあつての事と深く感謝申し上げます。今後とも皆様のご期待に応えられますよう普及と強化、指導者の育成、地域スポーツクラブとの連携など円滑な運営を目指してより一層の努力をして参ります。

なぎなた専門部



部 長 加藤 忠 委員長 餌取秀才典

令和6年度を振り返って

今年度の諸行事を加藤部長ご指導のもと無事に終了することができました。各校顧問の先生方やなぎなた連盟、関係各位のご協力によるものと深く感謝し、厚く御礼申し上げます。

今年度のなぎなた専門部の活動では、団体戦において、甲府昭和高校が関東大会で2位入賞を果たし、全国高校総体においても予選リーグを突破するなど、県外上位大会において結果を残すことができました。今後はさらなる競技力向上のために、県内での合同稽古会の回数を増やし、山梨県のなぎなた競技レベルを高めていきたいと思えます。また、なぎなたを生涯続けていけるような指導を専門部一丸となって取り組んでいきたいです。

大会運営にあたり、審判の協力をしていただいたなぎなた連盟の先生方、日頃から部活動への理解と協力をいただいている保護者の皆様に改めて感謝申し上げます。

ヨット専門部



部 長 野澤 俊英 委員長 千葉瞭太郎

令和6年度を振り返って

今年度は吉田高校に3名、富士北稜高校に1名の
新入部員を迎え、吉田高校3名、富士北稜高校4
名でスタートをした。

今年度は、専門部の教員の半数以上が変わり、
さらには3年生が在籍しなかったため、これまでの
伝統などをうまく引き継いでいくことが専門部の
運営にとって非常に大切だったと感じる。

また、茨城県土浦市で行われた関東大会におい
ては、入賞することができず、最大の目標である
インターハイへの出場を達成することが出来なかつ
た。来年度は山梨県において関東高校選抜ヨット
大会が開催される。地の利を生かして、上位入
賞をすることができるよう、県内での大会から質
の高いレースが行えるようにしていくことが大切
になる。インターハイの出場権を獲得できるよう
今後も強化を続けていく必要がある。

最後に県セーリング連盟およびOBOGの方々のご
協力を得て、大会運営を行えていること、チーム
山梨としての選手強化が行えていることに感謝し
ている。専門部には競技専門の教員がおらず、県
連の協力が必要不可欠となっている。また、専門
部長である野澤俊英先生をはじめ、県高体連、練
習施設を使用させていただいている山中湖村の多
大なご協力、ご配慮に感謝し、御礼申し上げます。

ホッケー専門部



部 長 伊藤 裕之 委員長 飯田裕一郎

1年を振り返って

令和6年度のホッケー専門部も、無事に各大会
を終了することができました。部長の伊藤先生を
はじめ白根高校、巨摩高校、山梨学院高校の各顧
問の先生方や高体連事務局の先生方、そしてホッ
ケー協会の方々のご協力に深く感謝しております。

さて、令和6年度のホッケー専門部ですが、春
の県総体で優勝した山梨学院高校男子、巨摩高校
女子が関東大会兼全国高校総体ブロック予選に出
場しました。6月の山梨県で開催された関東大会
では、山梨学院高校は優勝し全国高校総体の出場
権を獲得しました。女子の巨摩高校は第3位とな
り、同じく全国総体出場を決めました。専門部を
はじめ多くの役員の協力があり円滑に大会運営が
なされました。

夏の全国高校総体では、山梨学院高校、巨摩高
校ともにベスト8進出を果たしました。

秋の県高校選抜大会においては、男子は山梨学
院高校、白根高校が関東出場権を得て神奈川県で
行われた関東選抜大会に出場しました。ともに初
戦敗退となり、全国選抜出場権の獲得がかないま
せんでした。また、女子の巨摩高校は決勝で今市
高校に2-1で勝利し、優勝を果たすとともに全
国選抜の出場権を得ました。

冬の全国選抜大会では、女子の巨摩高校は名張
青峰高校との初戦を制し、ベスト8をかけて強豪
校である岐阜各務野高校と対戦しましたが、惜し
くも敗れてしまいベスト16でした。

最後に、2月に行われた県新人戦では、部員不
足のため山梨学院と白根高校が交流戦として対戦
し、山梨学院が勝ちました。今後とも、男女とも
に全国ベスト4を目指して努力を重ねていきたい
と思います。

アーチェリー専門部



部 長 飯島 清樹 委員長 花輪 秀剛

令和6年度を振り返って

本年度から新たに飯島先生をお迎えし、スタートを切った本専門部も本年度の事業がほぼ終わろうとしています。事業に際し、ご協力いただいた県アーチェリー協会、高体連をはじめとする関係各位の皆様深く感謝し、厚く御礼申し上げます。

さて、本年度を振り返ってみますと、6月に行われた関東大会での活躍が挙げられます。まず、男子団体戦において甲府城西高校が5位に入賞しました。また、女子個人戦においても甲府第一高校の天野美優選手（3年）が5位に入賞しました。近年、県外での大会で入賞の無かった本専門部にとっては嬉しい結果となりました。また、城西高校の5位入賞に貢献した内山凜汰狼選手（2年）は3月に行われる全国選抜大会にシード選手として参加予定になっており、昨年度の同大会でもベスト16と、今年度の大会での活躍が期待されます。

来年度も今年以上の選手の活躍を期待し、もっと新聞紙上に取り上げられ、アーチェリー競技を多くの県民の方々に知っていただき、今後の県アーチェリー界がますます発展することを願い、本年度の報告とさせていただきます。

ゴルフ専門部



部 長 吉田 正 委員長 三枝 優也

令和6年度の大会を振り返って

令和6年度山梨県高体連主催のゴルフ競技大会が事故もなく無事終了できましたことに対し、ご指導、ご助言を賜りました高体連事務局の先生方、競技役員としてご尽力いただきました参加各校の先生方、また高校生の大会開催にさまざまなご配慮をいただきました各ゴルフ場に衷心より御礼申し上げます。

今年度5月に実施予定だった山梨県高校総体ゴルフ競技は残念ながら中止となってしまいました。来年度は実施できるよう高校生の競技人口が増加することを願っております。

10月の新人大会ゴルフ競技は、参加者が少ないかなんとか実施できました。いずれの選手も懸命にプレーをしており、県内の高校生ゴルファーが数においては減少傾向にある中で、技術面では依然高いレベルを維持していることを実感させられました。

ゴルフ競技は競技人口において社会の経済状況にも大きく影響を受ける競技でもあります。用具、練習場、競技会場での費用、競技会場へのアクセス等費用のかかる項目を挙げれば限度がありません。それゆえ、山梨県での高校生選手育成のために大会開催など高体連の果たす役割の大きさは計り知れません。高体連の支援により今後もますます競技人口が増加することを願ってやみません。

カヌー専門部



部 長 加藤 幸一 委員長 有泉 淳



2024年度を振り返って

今年度も国内外で様々な名場面が生まれたスポーツ業界であったが、何と言っても7月から8月にかけてパリで開催されたオリンピック・パラリンピックは記憶に新しく、多くの高校生や指導者に影響を与えた大会であったように思う。カヌースプリント競技では今大会への日本人選手の出場はなく（パラを除く）、世界の高い壁を実感させられた選手・指導者も多かったのではないだろうか。

国内大会については、年始早々の能登半島地震に端を発し、その後、南海トラフ地震の臨時情報が出されるほど各地で頻発する地震や毎年のように起こる豪雨災害など、不安定な環境の中で、練習や大会を中断せざるを得ない状況に置かれた選手も多く、私たちもちょうど全国総体の真只中に地震に見舞われ、コロナ禍のことも重なり、普通に部活動ができる喜びを感じる機会が増えたように感じる。

一方で、前述した通り、競技力の低下や生徒数の減少、そして持続可能な部活動にするための外部への委託など、課題が山積しているのも事実である。特に、指導者の負担を軽減するような対策は早急に整えていかなければならない課題の1つだ。

カヌー専門部は加盟校2校、生徒数も10名名以下という非常に小規模な団体だ。活躍してもなかなか目立つことはない。しかし、少数であることの利点を最大限に活かし、今年度も全国大会での上位入賞など、好成績を収めてきた。しかしながら、このままの人数で推移していくと、迎える令和9年度の南関東インターハイでは、期待される結果を得られるどころか、ペアやフォア種目などは出場すらままならないという状況になってしまう。高校から始める初心者でも全国で活躍できるという過去の事例を前面にアピールし、少しでも生徒の活躍の機会を増やしていくことが喫緊の課題である。今後は、競技力の向上とともに部員確保にも力を入れていきたい。

ライフル射撃専門部



部 長 廣瀬 志保 委員長 米山 俊広



1年を振り返って

本年度は新たに、笛吹高校の廣瀬志保校長先生を部長として、関係各位のご協力により、諸行事を無事に終了することが出来ました。

新型コロナウイルスが5類に移行し、練習時間をしっかり確保できるようになったため、今年度は全体的に大会成績が向上しました。11月に行われた新人大会では、ビームライフルの団体戦で男子・女子が共に大会新記録が出ました。個人戦でもビームライフルの女子、ビームピストルでは男女とも大会新記録となり、ほとんどすべての種目で記録が塗り替えられるという前代未聞の大会となりました。上位大会の関東大会や全国大会でもピストル競技で4位に入賞するなど今年度の選手の活躍には目を見張るものがありました。

エアライフル競技については、今年度は一人も出場者がいませんでしたがエアライフルの所持を申請している者が増え、来年度は少なくとも4名が所持する予定です。ビームライフル種目で活躍した人たちなので、エアライフル種目でも活躍してくれることでしょう。来年度の大会が今から楽しみです。

山梨県ライフル射撃協会、山梨県スポーツ協会、山梨県スポーツ健康課、山梨県警、その他保護者や関係各位の方々の御協力により、選手の練習環境の充実や大会運営が出来ております。改めて感謝申し上げますと共に、今後とも御支援御協力をよろしくお願い申し上げます。

定通制専門部



部 長 中込 一成 委員長 前田 裕孝

令和6年度を振り返って

本年度より中央高等学校長の中込一成先生を高体連定通制部部長として、副部長の先生方、各学校代表委員の先生方、各競技委員長の先生方のご協力により、諸行事を無事に終了することができました。

さて、この1年を振り返ると、本専門部最大の行事である定通制の県高校総体が5月の陸上競技を皮切りに6競技行われました。参加校や参加者数が少ない競技もあり、本年度より部員不足に伴う複数校合同チームの編成を認めることとなり白熱した熱戦が展開されました。また、定通制の県高校総体に競技が無く、全日制の高校総体に参加した神村学園高等部硬式テニス部、甲府工業高校定時制の自転車競技部は、共に全国大会の出場権を獲得しました。定通制県高校総体に携わって頂いた先生方や一般の審判の方々、選手の皆さんの一生懸命な姿に感動しました。

そして、7月下旬から8月下旬までは全国定通制総体が東京都を中心に開催されました。

先陣を切って行われた卓球競技では日本航空高校通信制の男子団体が優勝、また個人戦でも井上晃希選手が優勝、2位に掛川涼雅選手、3位に勝田心之介選手の日本航空高校勢が上位入賞を独占しました。

その他の競技を紹介しますと、陸上の男子円盤投げに出場の込山大樹選手(巨摩定)、女子砲丸投げの市川莉央(甲府工(定))がそれぞれ自己新を投げ8位入賞を果たしました。

有明テニスの森会場で行われたソフトテニスに出場の中央高校男子団体は3回戦で東京都選抜チームに敗れましたが5位入賞を果たしました。

また、日本サイクルスポーツセンターで行われた自転車競技に出場の新津怜選手(甲府工(定))が4Km速度競争では予選3位で決勝に進み5位入賞を果たしました。

毎日、放課後一生懸命練習してきた成果が報われた結果だと思えます。本当におめでとうございます。全国大会に出場した選手の皆さんは、この経験を様々な場面で生かしてもらいたいと思います。そして、専門部一丸となって定通制部を盛り上げレベルアップを目指せるよう取り組んでいきたいと考えています。

特別支援学校専門部



部 長 白倉 明美 委員長 矢崎 文昭

令和6年度を振り返って

本連盟の主幹大会である「山梨県特別支援学校スポーツ大会」は10大会ごとに記念事業を実施しています。本年度は40回の記念大会として運営することとなりました。近年は、コロナ禍による大会の中止や縮小等を経ての大会となり、過去の反省や記念事業の内容を検討することからスタートしました。また、今年度より山梨県教育委員会と本連盟の合同主催事業となり、色々と変化を迎えた年でもありました。各学校に割り振られた役割に沿って関係機関と連携を図りながら、10月26日、無事に開催を迎えることができました。当日は天気にも恵まれ、参加した生徒の一生懸命な表情と笑顔があふれる大会となりました。

記念事業は、ロンドンオリンピック陸上競技に出場し、現在は都留文科大学陸上部部長の「佐野夢加」さんによる講話と交流会を実施しました。夢の舞台に到達するまでのプロセスについてお話いただいたり、学生との交流レースをしたりして、普段では味わえない貴重な体験を得ることができました。

本連盟は、この大会を障害の程度に関わらず自分の力を発揮できる場として今後も継続し、より良いものとなるように引き継いでいきたいと思えます。

結びに、大会開催にあたりご協力いただいた、甲府ライオンズクラブ様、巨摩高校様、山梨学院大学様をはじめ各団体の皆様にはこの場をかりて感謝申し上げます。

指導者研修会

全国高体連研究大会の報告と山梨県高体連研究部の活動について

山梨県高体連研究専門部委員長
古 屋 貴 弘

日ごろより、本研究専門部の活動に対してご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。これまで新型コロナウイルス感染症の影響でさまざまな行事が制限されてきましたが、従来通りの活動が再開され、研究専門部としても多くの先生方のお力をお借りして、予定されていた指導者研修会を実施することができました。ご理解ご協力ありがとうございました。

さて、第59回全国研究大会埼玉大会についてご報告させていただきます。「Innovation～運動部活動の未来を拓く～」をテーマに、1月16日17日の2日間埼玉県さいたま市で開催された全国研究大会ですが、指導者のインターハイと言われるように全国から運動部活動の指導者が多く集まり、各分科会での実践発表など今後の運動部活動を考える大会となりました。本県からは高体連山田会長をはじめ多くの先生方と参加してまいりました。1日目は課題研究・調査報告、各分科会に分かれて研究発表がおこなわれました。第1分科会から第3分科会までそれぞれ4つの研究発表がありました。昨今注目度が高いメンタルトレーニング方法や、企業と連携して大会運営やイベントの開催、生徒と指導者が一体となって作り上げる部活動など様々な発表があり、充実した時間となりました。また、2日目は東海大学教授である勝田隆先生による「「コミュニケーション」と向き合う～「分かち合う(共有)」という観点から～」の演題でご講演をいただきました。大学教授という立場で実際に学生とのやり取りからわかりやすいコミュニケーションの取り方や言葉の大切さについてお話いただき、大変有意義なご講演となりました。

来年度の第60回全国研究大会は「常識をアップデート！」～部活動を新たな視点を探る～をテーマとして、愛知県で開催されます。来年度の大会にも山梨県からも多くの先生方の出席を賜り、熱い2日間になることを楽しみにしております。

次に県内で実施された指導者研修会についてご報告させていただきます。1回目は9月10日に、「部活と私」と題して、フルマークスの山本健一先生にご講演をいただきました。2回目は2月4日、各分科会の研究発表と夏の全国高等学校総合体育大会で初優勝された山梨県立日川高等学校女子ウエイトリフティング部山浦伸吾先生の優勝報告会も併せて実施させていただいております。

近年、人口減少や部活動改革など課題も多い時代ですが、部活動の意義やそこに関わる人材の育成も注目されています。来年度も今年度と同様に多くの先生方のご協力を賜り研修会等を運営していき、山梨県のスポーツを盛り上げていきたいと思っておりますので、引き続き高体連研究部をよろしく願いいたします。1年間ありがとうございました。

山梨県高等学校体育連盟 研究大会 発表順番表 〈案4〉

期	実施年度	第1分科会 競技力の向上	第2分科会 健康と安全	第3分科会 部活動の活性化
第1期	令和8年度 2026年	1 体操	4 バスケット	7 ソフトテニス
		2 陸上競技	5 サッカー	8 卓球
		3 相撲	6 バレー	9 水泳
	令和9年度 2027年	10 登山	13 ソフトボール	16 柔道
		11 ラグビー	14 新体操	17 剣道
		12 ハンドボール	15 バドミントン	18 弓道
	令和10年度 2028年	19 自転車競技	22 ボート	25 空手道
		20 フェンシング	23 テニス	26 スキー
		21 ボクシング	24 ウェイト	27 スケート
	令和11年度 2029年	28 レスリング	31 ホッケー	34 カヌー
		29 なぎなた	32 アーチェリー	35 ライフル射撃
		30 ヨット	33 ゴルフ	36 研究部
第2期	令和12年度 2030年	7 ソフトテニス	1 体操	4 バスケット
		8 卓球	2 陸上競技	5 サッカー
		9 水泳	3 相撲	6 バレー
	令和13年度 2031年	16 柔道	10 登山	13 ソフトボール
		17 剣道	11 ラグビー	14 新体操
		18 弓道	12 ハンドボール	15 バドミントン
	令和14年度 2032年	25 空手道	19 自転車競技	22 ボート
		26 スキー	20 フェンシング	23 テニス
		27 スケート	21 ボクシング	24 ウェイト
	令和15年度 2033年	34 カヌー	28 レスリング	31 ホッケー
		35 ライフル射撃	29 なぎなた	32 アーチェリー
		36 研究部	30 ヨット	33 ゴルフ
第3期	令和4年度 2022年	4 バスケット	7 ソフトテニス	1 体操
		5 サッカー	8 卓球	2 陸上競技
		6 バレー	9 水泳	3 相撲
	令和5年度 2023年	13 ソフトボール	16 柔道	10 登山
		14 新体操	17 剣道	11 ラグビー
		15 バドミントン	18 弓道	12 ハンドボール
	令和6年度 2024年	22 ボート	25 空手道	19 自転車競技
		23 テニス	26 スキー	20 フェンシング
		24 ウェイト	27 スケート	21 ボクシング
	令和7年度 2025年	31 ホッケー	34 カヌー	28 レスリング
		32 アーチェリー	35 ライフル射撃	29 なぎなた
		33 ゴルフ	36 定通・支援	30 ヨット

←(山梨県内の研究大会での発表者です。(パワーポイント等で研究成果提示))

←県内発表および次年度全国大会で発表

白抜き←資料提供担当になります。発表はありませんが、研究資料を提出していただきます。

(公財)全国高等学校体育連盟 研究大会 発表題 提出順序 (案)

(公財)全国高等学校体育連盟研究部 R6.9.01

(案)
審議

年度			28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度			
開催地			富山	鳥根	山梨	滋賀	長崎	青森	長野	鳥取	埼玉	愛知	大分	宮崎	佐賀	関東			
地域	ブロック	都道府県	北信越	中国	関東	近畿	九州	東北	北信越	中国	関東	東海	九州	九州	九州	東京			
東	北海道	北海道			1				2				3						
	東北	青森	1				→	2				→	3				1		
		岩手		2					3				1			2	←		
		宮城	←	←		3					1				2				
		秋田			1				2	←			3			1	←		
		山形				1					2				3				
		福島			3					1				2			3		
	関東	茨城			2					3				1					
		栃木	2				3					1				→	2		
		群馬			1					2			3	←			→		
		埼玉		2					3			1	←			2			
		千葉	2			3	←				1				2				
		東京	3				1					2				→	3		
		神奈川		→	3					1				2					
山梨	3		①②③		→	1					2				→				
中	北信越	新潟		2	←			3				1				2			
		富山	1	←			2				3			1	←				
		石川				2			3	←			1						
		福井				1				2				3					
	東海	岐阜		1			2	←				3				1			
		静岡		3					1				2			3	←		
		愛知				1				2		3	←	←			1		
		三重	2	←			3				→	1					2		
	近畿	滋賀				3					1				2				
		京都	1			2	←				3				1				
大阪			1	←				2			3				→	1			
兵庫				2					3				1						
奈良			1			2	←				3				1				
和歌山	3				1					2			3	←					
西	中国	鳥取	←			2				3				1					
		島根	→	2			3	←			1				2				
		岡山				1				2					3		←		
		広島		3	←				1			2				3	←		
	四国	山口		1					2			3					1		
		徳島			3					1				2			3		
		香川		3					1				2			3	←		
	九州	愛媛			1					2				3					
		高知			2				3	←			1				2		
		福岡	3				1					2				3			
佐賀		2				3					1				2				
長崎		1				2				3	←			→	1				
熊本			3					1			2	←			→	3			
九州	大分			3	←				1				2						
	宮崎				3					1				2					
	鹿児島			2	←				3				1						
沖縄					2					3				1					
<ブロック提出 発表題数> ・希望による 発表*含む ・矢印は発表 順の変更			1競技力向上	4	4	5	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4		
			2健康安全	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
			3活性化	5	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

令和6年度山梨県高等学校体育連盟

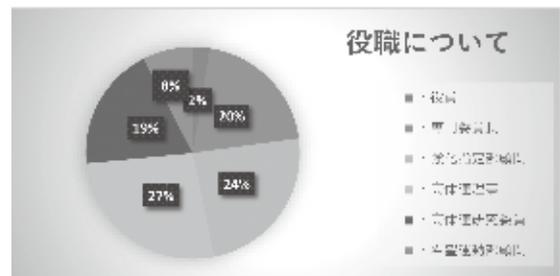
第1回指導者研修会要項

- 目 的 山梨県高等学校体育連盟に加盟する各高等学校体育・スポーツ指導者の資質向上を図るため、日ごろの研究成果を発表するとともに、医・科学的な指導法、強化・普及対策や運動部活動の今後のあり方等について研究を行い、高等学校教育の一貫としての体育・スポーツ活動の充実・発展に資する。
- 主 催 山梨県高等学校体育連盟 山梨県教育委員会
- 日 時 令和6年9月10日（火） 15：00～16：30
※受付 14：30～
- 場 所 山梨県総合教育センター
- 対 象 学校理事 専門部委員長 強化指定運動部顧問 運動部顧問（希望） 専門部研究部員
※研修会受講後にアンケート提出をお願いします。
- 次 第 (1) 開会のことば （司会）
- (2) あいさつ
山梨県高等学校体育連盟研究部長
山梨県教育委員会 保健体育課長
- (3) 来賓紹介
（古田 厚司 理事長）
- (4) 講師紹介
（古屋 貴弘 委員長）
- (5) 講演 FULLMARKS(フルマークス) 山本 健一 先生
～私と部活～
- (6) 質疑応答
- (7) 諸連絡
令和6年度山梨県高等学校体育連盟 第2回指導者研修会要項
期 日 令和7年2月4日（火）
会 場 日川高校 視聴覚室
参加者 山梨県高等学校体育連盟加盟校の体育・スポーツ指導者
- (8) 閉会のことば （司会）

第1回 指導者研修会事後アンケート 集計

○役職について

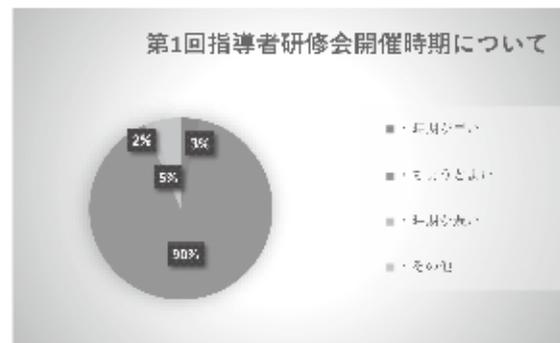
・役員	2
・専門委員長	16
・強化指定部顧問	19
・高体連理事	21
・高体連研究委員	15
・希望運動部顧問	6



○第1回指導者研修会開催時期について

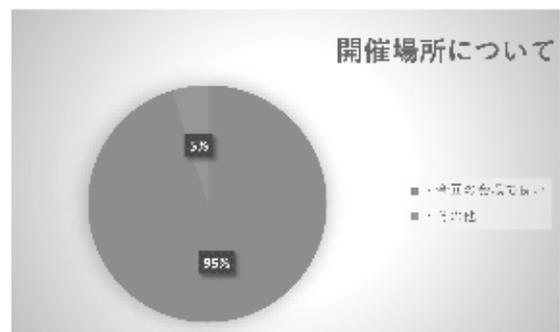
・時期が早い	2
・ちょうどよい	56
・時期が遅い	1
・その他	3

・開催しなくて良い。・新人戦前、試合前は避けて欲しい。
・定期試験および進路指導で忙しい時期のため、9月上旬は外して欲しい。



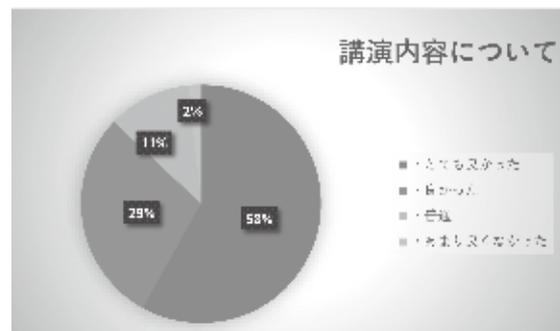
○開催場所について

・今回の会場が良い	61
・その他	3
・クーラーが寒い	
・文学館でも良い	
・話を聞いただけならリモートが良い。(理事会も含め)	



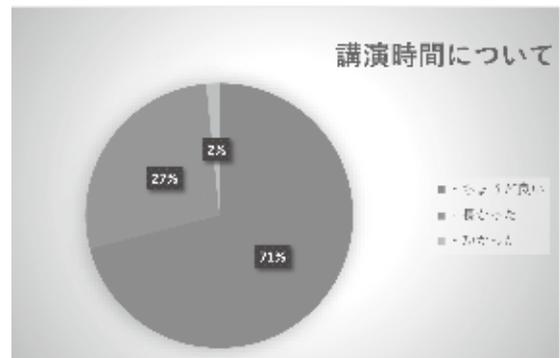
○講演内容について

・とても良かった	36
・良かった	18
・普通	7
・あまり良くなかった	1



○講演時間について

・ちょうど良い	44
・長かった	17
・短かった	1



○次回講師希望について※希望者がありましたらお書きください

・スポーツ栄養（チームをサポートしていてチームが良い方向へ行っている方）・小宮山哲雄先生
 ・IHで優勝した指導者から身近な話を聞きたい。・文田敏郎先生・井手口孝（福岡第一高校バスケット監督）
 ・サッカー関係の指導者・スポーツに限らなくても良いのでは・梶原宏之さん（人間性を育みながら勝利を目指す）
 ・お金を掛けなくても教員の中からでも良いと思います。・岡田武史さん
 ・教師の鏡であった三枝史朗先生（サッカー 何年も前に退職）
 ・お任せします ・文田親子

○その他

・開催する必要がない。
 ・出欠確認を強化部顧問に直接メールして欲しい。
 ・楽しく聞ける話であれば良かった。
 ・講演までの時間をもっと短くした方がよい。
 ・準備ありがとうございました。
 ・山本先生、貴重なお話をしていただきありがとうございました。
 ・たくさん刺激をいただきました。面白かったです。ありがとうございました。
 ・多様な経験者の意見は参考になります。機会を大切にしたいです。
 ・講師の方の熱量が素晴らしく、本当に勉強になりました。
 ・人との出会いの大切さを改めて考えました。生徒へ還元したいと思います。
 ・山本先生の話が聞いて良かったです。研究部の皆様お疲れ様です。

令和6年度山梨県高等学校体育連盟

第2回指導者研修会要項

目的 高等学校に加盟する各高等学校体育・スポーツ指導者の資質向上を図るため、日ごろの研究成果を発表するとともに、医・科学的な指導法、強化・普及対策や運動部活動の今後のあり方等について研究を行い、高等学校教育の一貫としての体育・スポーツ活動の充実・発展に資する。

主催 山梨県高等学校体育連盟 山梨県教育委員会

日時 令和7年2月4日(火) 14:30 受付 15:00(理事会終了後)～

場所 日川高校 視聴覚室

次第

(1)開会のことば

山梨県高等学校体育連盟副会長

(2)あいさつ

山梨県教育委員会保健体育課長

(3)全国高体連研究大会報告

山梨県高体連研究部委員長

(4)全国高等学校総合体育大会 優勝報告会

日川高校女子ウエイトリフティング部

山浦 伸吾 先生

(5)分科会研究発表

第1分科会 競技力の向上

ウエイト専門部

「 全国優勝へ軌跡 」

山浦 伸吾 先生

日川高等学校

資料提示 テニス専門部・ボート専門部

第2分科会 健康と安全

スケート専門部

「スピードスケート競技における安全対策について
～ルール作りから考える～」

千葉 瞭太郎 先生

富士北稜高等学校

資料提示 空手専門部・スキー専門部

第3分科会 部活動の活性化

資料提示 自転車専門部・フェンシング専門部・ボクシング専門部

(6)講評

山梨県高等学校体育連盟研究部長

(7)閉会のことば

山梨県高等学校体育連盟副会長

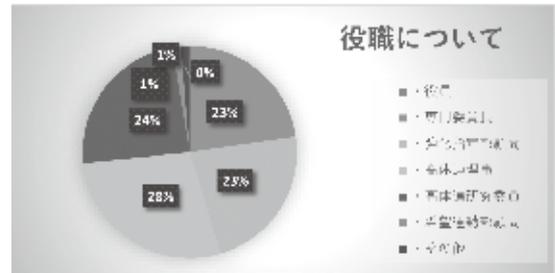
令和6年度 山梨県高等学校体育連盟 第2回指導者研修会発表者一覧

分科会 テーマ	テーマ	発表者	所属高
第1分科会	競技力の向上	全国優勝の軌跡	山浦 伸吾 先生 山梨県立日川高等学校
		「エルゴメーターの活用」について ～全国入賞への必要条件～	大石 直樹 先生 山梨県立富士河口湖高等学校
		「自分で考える部活動」について ～主体性を伸長するサイクルづくり～	吉野 諒 先生 山梨県立甲府昭和高等学校
第2分科会	健康と安全	スピードスケート競技における安全対策について ～ルール作りから考える～	千葉 瞭太郎 先生 山梨県立富士北稜高等学校
		「空手道競技における怪我の予防」について ～空手道における代表的な外傷と熱中症～	樋川 将平 先生 山梨学院高等学校
		「長期間の遠征における栄養管理」 ～栄養管理と補助食～	末木 拓磨 先生 山梨県立北杜高等学校
第3分科会	部活動の活性化	「競技人口の増加と強化」について ～人材の発掘および楽しさを知る～	小川 優人 先生 日本航空高等学校
		「山梨県自転車競技の発展」について ～競技人口増加～	飯塚 竜也 先生 山梨県立富士北稜高等学校
		「フェンシング競技における充実した環境」について ～選手が理想の環境で練習を行うために～	大村 貴之 先生 甲斐清和高等学校

第2回 指導者研修会事後アンケート 集計

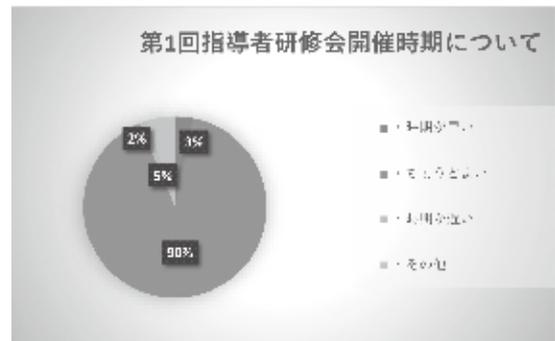
○役職について

・役員	0
・専門委員長	17
・強化指定部顧問	17
・高体連理事	21
・高体連研究委員	18
・希望運動部顧問	1
・その他	1



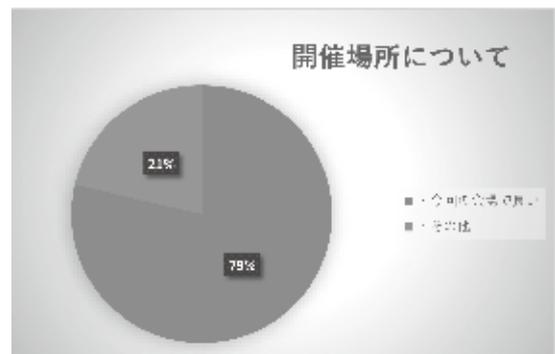
○第2回指導者研修会開催時期について

・時期が早い	2
・ちょうどよい	57
・時期が遅い	1
・その他	3
・開催しなくて良い。	
・前期入試のため、もう1・2週遅いほうが良い	
・入試の会議と重ならない日程が良い。	



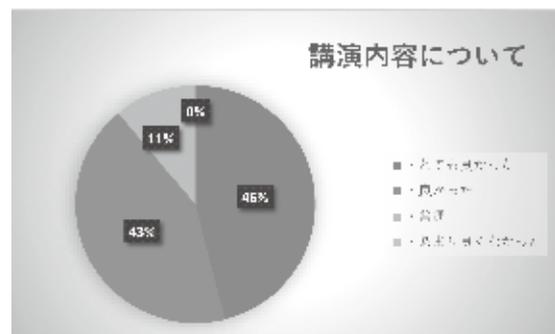
○開催場所について

・今回の会場で良い	48
・その他	13
・開催しなくて良い。	
・甲府市内 ×4	
・駐車場が少ないので、大きい会場をお願いします。×2	
・机のある会場	
・もう少し広いところでも良い。少し見にくい所もある。	
・文学館	



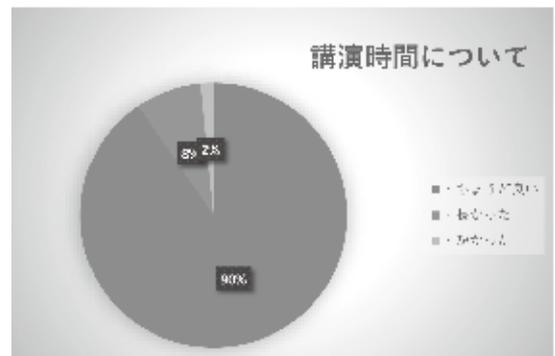
○講演内容について

・とても良かった	29
・良かった	27
・普通	7
・あまり良くなかった	0



○講演時間について

・ちょうど良い	57
・長かった	5
・短かった	1



○次回講師希望について※希望者がありましたらお書きください

- ・他競技の様子を聞くのも大事かもしれないが、状況が違うのであまり参考にはならない。
- ・球技の指導者
- ・トムホーバス
- ・全国で結果を出した方を中心に。
- ・山梨学院大学水球部 神田忠彦先生

○その他

- ・部活動地域移行についてどなたからお話を聞きたいです。
- ・部活動の外部委託や教員の負担軽減など、もう少し喫緊の問題についてなど話が聞けないのか？
そして実際どうなっているのか？
- ・講評が長い ×2
- ・教員の仕事は教科指導が主なものだと思います。この会の開催自体が負担です。専門家ではないため。
- ・準備等々、誠にありがとうございました。×4

特別表彰等選手寄稿



最後のインターハイに向けて

第92回日本高等学校選手権水泳競技大会
水泳

男子100m平泳ぎ 第3位

第75回関東高等学校選手権水泳競技大会
男子100m平泳ぎ 第1位

山梨学院高等学校 **大森 理央**

私は、100m平泳ぎにおいて、インターハイ3位入賞、関東大会1位という成績を残すことができました。

私は、高校に入学する時に3年間のインターハイにおける目標を立てました。それは、1年生で決勝に進出する。2年生でメダルを獲得する。3年生で優勝するという目標でした。

昨年、私はインターハイで決勝に進出し、7位に入賞することができました。最初の目標を達成することができ、次はメダルを取ることを目標に日々の練習に取り組みました。

しかし、この1年は思うように記録が伸びない時期があり、精神的にもかなりつらい思いを経験しました。そんな中でもある変化がありました。私は以前から200m平泳ぎを得意としていましたが、練習を頑張っていくうちにスピードが付き、100m平泳ぎでも全国で十分戦えると思えるように変わってきたのです。

そして迎えたインターハイ。200m平泳ぎでは5位という結果に終わりましたが、100m平泳ぎでは記録を伸ばして3位に入賞することができました。

今、振り返ってみると、得意な200m平泳ぎで記録が伸びず苦しい時期もありましたが、いつも応援してくれる家族や友達、日々指導していただいているコーチのおかげで頑張ることができ、良い結果を残すことができたのだと実感しています。

やはり、自分だけの力ではメダル獲得はできなかつたと思います。苦しい時期を実際に経験して、周りの人達に支えられているということに改めて感じ取ることができた1年でした。

私は今年経験したことを活かして、来年は高校入学からの目標であるインターハイ優勝を目指して頑張っていきたいと思っています。



インターハイを終えて

第92回日本高等学校選手権水泳競技大会
水泳

水泳

男子200mバタフライ 第2位

山梨学院高等学校 **細野 泰聖**

私は第92回日本高等学校選手権水泳競技大会に出場し、200mバタフライで2位という成績を残すことができました。

高校に入学してからインターハイでメダルを取りたいという思いはありましたが、高校1年では個人種目でインターハイ出場権を獲得できず、悔しい思いをしました。普段から一緒に練習している友達がインターハイで決勝に進出している姿を見て、自分も決勝の舞台上で泳ぎたいと強く思い、少しずつ前に進もうと練習を積んでいきました。泳ぎから見直し、キック動作・プル動作など細かい点を少しずつ改善し、理想の泳ぎに近づけていきました。

そして、3月に行われた全国ジュニアオリンピック水泳競技大会200mバタフライ（15・16歳区分）において2位となり、全国大会初メダルを獲得することができました。

そこで、同学年の全国トップクラスの選手達のレベルを知り、ここから夏までさらに練習を積み重ねていけば、インターハイでメダルも狙えると思い、前を向いて練習をしていきました。

そして、7月の関東大会を迎え、4位という結果に終わり、あまり良い結果では泳げなかったけれども、うまく気持ちを切り替えました。

インターハイ前最後の県合宿で、インターハイなどの全国大会を控える選手達とレベルの高い練習をこなし、良い気持ちでインターハイを迎えることができました。

インターハイ当日も調子は良く、緊張はしましたがけれども、リラックスして試合に臨めました。予選ではラスト50m余力を残して泳いで、自己ベストタイで泳ぐことができ、2位通過でき安心できました。泳いだ感触も良く、決勝ではうまく泳げばメダルが獲得できると思いました。

決勝では会場の雰囲気負けそうになりましたが、リラックスして、いつも通りの泳ぎをすることができました。そして、自己ベストを更新し、2位を取ることができてとてもうれしかったです。しかし、それと同時に優勝した選手も自分と同じ2年生で、負けて悔しいという気持ちもありました。来年はその選手に勝ちたいと思いました。

今後は高校3年夏のインターハイで優勝するという目標に向かってまだまだ練習を積み重ねていきたいと思っています。支えてもらっているたくさんの人達への感謝の気持ちを忘れずに、日々生活していきたいと思っています。



インターハイを終えて

全国高校総体

柔道

女子78kg級 優勝

富士学苑高等学校 **小出 穂香**

私は、インターハイ柔道競技において優勝という結果を残すことができました。私にとってインターハイ優勝というのは、非常に特別な瞬間でし

た。この結果は、私一人の力ではなく、周囲の人達の支えがあってこそ成し遂げられたと考えています。まず、指導して下さった先生にはとても感謝しています。先生はいつも厳しく熱心に稽古をつけてくれました。そのおかげで試合では不安な気持ちなく、自信をもって試合に臨むことができました。

また、仲間たちにも感謝しています。仲間たちと切磋琢磨し、互いに技術向上に励むことで共に成長してきました。この支え合いの結果が三年間の節目において、優勝という結果を出せたことに繋がったと確信しています。

この三年間、私は厳しい練習を乗り越えてきました。時には精神的にも限界を感じ、辛い時期も経験しました。先生や仲間、家族の支えがあったからこそ前進することができました。その結果有終の美を飾ることができました。これは、私の人生の中でも大きな経験です。この経験を活かして次のステップにおいても努力を怠ることなく、前進していきます。日本を代表する柔道家になり、支えてくれた人達に恩がえしができればと考えています。



初の全国タイトルを振り返って

全国高等学校総合体育大会

陸上

男子 1500m 第1位

山梨学院高等学校

フェリックス・ムティアニ

2024年4月全国高等学校総合体育大会を目指したトラックシーズンが始まった。昨年の4月にケニアから山梨学院高等学校に入学し、駅伝部に所属し活動してきたが、全国高校総体を目指す挑戦は、今年が初めてである。全国高校総体への出場権は、県大会での6位以内、関東大会での6位以内に入賞することが条件となる。私は、800mと1500mという中距離種目で挑戦することとなった。記録会や駅伝の経験はあるものの、日本の高校生のトラックレースのレベルを肌で感じるのは初めての経験であった。特に関東大会では、強豪ぞろいの地域ということもあり、緊張感をもって大会に臨んだ。レースプランは、自分でペースを作りあわよくば逃げ切りたいと考えていた。他校の選手も最後まで強い闘志を感じさせる走りであったので、私も負けまいと歯を食いしばって走り切った。おかげさまで、2種目とも優勝することができた。仲間の応援やレースまでのプログラミングをしてもらった指導者に感謝している。いよいよ、7月末、いよいよ全国高校総体である。開催地が福岡ということもあり、7月中旬から熊本での1週間の合宿を終え、福岡入りした。競技場と宿舍が程よい距離で、食事もバイキングということから、安心して競技に集中するこ

とができた。大会での大きな目標は1500mでは、山梨学院高等学校駅伝部の部旗をメインポールに掲げることで、タイムを狙うことよりも勝負を意識して試合に臨むこととしていた。全国の強豪ぞろいの決勝では、先頭集団を自分中心に形成し、ラスト勝負と決めていた。レースプラン通りの試合運びができ、メインポールに部旗が掲げられた時には、実感が込み上げてきた。続く800mは、1日あけて2日間で3本を走らなければならない。決勝は、インターハイに来て5本目のレースである。疲労は頂点に達していた。しかし、800mには、今年好記録を連発している滋賀学園の落合晃選手がいる。何としても勝ちたい選手である。落合選手とのレースの駆け引きを、決勝前日の晩、ミーティングにおいても確認していた。決勝では、落合選手とは別の選手が、仕掛けてきたが、私自ら、落合選手を大きく引き離そうと早めのスパートをかけ、力を振り絞って最後の直線をゴールに向かった。しかし、最後の20mで落合選手に抜かれ無念の2位となった。落合選手は、日本人初の1分45秒の壁を破る日本記録で優勝。敗れた悔しさはあったものの、精一杯勝負したものだからこそ感じる充実感を思い切り味わうことができた。インターハイで2種目入賞したことにより、他県の多くの日本のトップ選手と友情関係を結べたこと。多くの声援を背に走ることができたこと。すべてが、今まで支えてきて下さっている多くの関係者の皆様のおかげだと感謝している。これからも頑張っていきます。



カヌーから学んだこと

インターハイ

カヌースプリント

カヤックフォア 500m 第4位

富士河口湖高等学校 渡邊 天汰

私は今年度行われたインターハイにカヤックフォアのメンバーとして出場し、第4位という成績を残すことができました。

私自身初めてのインターハイ出場であったので、不安や緊張に苛まれた中でのレースでした。インターハイ前の練習から他のメンバーの漕ぎに合わせられておらず、レースを意識した練習では、持久力の不足などの問題があり、それによって疲労してしまうといった課題がありました。

その課題を解決することができないままでのレースとなり、残り数十メートルのところでごくわずかな差でメダルを逃してしまうという、非常に悔しい結果となりました。しかし、仲間の励ましやいろんな人からの応援があり、最後まであきらめずに、6年間のカヌー人生の集大成として、できる限りの漕ぎができたのではないかと思います。

結果は4位でしたが、インターハイという大舞台

に立って全国レベルの選手たちと艇を並べて競い合えたという貴重な経験は、今後の人生においてもとても役に立つものであったと、振り返ってみると改めて感じました。また、準備不足や不安によって順位を落としてしまった今回の経験から、たとえどんな些細なことでも全身全霊で取り組み自身の成長へと繋げ、後悔をしないように努力したいと心から思います。

自分が今までカヌースプリントという競技を続けてこられたのは、家族や部活の仲間たち、指導者、そしてカヌー競技に携わるすべての方々のおかげです。その方々に恩返しができるように、自分自身と真摯に向き合い、さらに成長した姿を見せたいです。

カヌーは高校で一区切りがついたので、これからはカヌーで培った忍耐力や精神力をもって物事に取り組み、他人に誇れるような、胸を張って生きられるような人間であるように不断の努力を重ねていきます。



個人組手優勝について

第51回全国高等学校空手道選手権大会
空手
男子個人組手 優勝
日本航空高等学校 中村 太耀

8月1日から4日の間に長崎県佐世保市で行われたインターハイの個人組手で優勝するという成績を納めることができた。まさか自分が優勝できるとは思ってもなく、みんなと出場できる最後の試合なので楽しんでやろうという気持ちだった。

組み合わせは、強い人が多く、勝ち上がれるか心配だったが、今までやってきたことを出せば大丈夫と自分を信じ戦った。この日は調子が良く、自分の組手である強気で攻める組手ができた。そして決勝では、3年間切磋琢磨し頑張ってきた木本玲央との対戦だった。お互いに、まさかインターハイの決勝で対戦するとは思わなかったが、決勝前に楽しんでやろうと話をして決勝に臨んだ。結果は私が勝ったが、インターハイの決勝で玲央と戦えたことはとても幸せで、今までで1番試合を楽しむことができた。高校生活最後の試合で、空手道人生で1番思い出に残る大会にすることができた。

これからも空手を続けるので、大学でも個人、団体日本一を目指して頑張ろうと思う。



男子個人組手準優勝について

第51回全国高等学校空手道選手権大会
空手
男子個人組手 準優勝
日本航空高等学校 木本 玲央

個人戦は、山梨県予選で2位以上がインターハイの出場切符を獲得することができる。勝つことが難しい中、優勝することができました。昨年のインターハイ予選では、あと一つのところで負けてしまい、とても悔しい思いをしたので、優勝できてとても嬉しかったです。しかし、まだ切符を挿んだだけで、本当の勝負はここからです。日本一を獲得するためにやってきたので目標を達成する為に必死に努力してきました。

8月1日から4日に行われた長崎インターハイで、個人団体ともに準優勝することができました。インターハイ個人戦では、1回戦から動きが硬く、思い通りに動かせませんでした。仲間の言葉や監督、コーチの言葉で徐々に調子を上げていくことができました。4回戦では、私がまだ一度も勝ったことのない相手で不安もありましたが、自身を奮い立たせて挑み、意地で勝つことができました。その後も調子は上がっていき、準々決勝、準決勝も激闘の末に勝利し、決勝戦まで駒を進めることができました。相手は同高校の中村太耀。一緒に練習してきた仲間で絶対決勝で戦おうと約束し、お互いに気持ちで勝ち上がりインターハイ決勝で戦うことができました。あと一つのところで負けてしまい悔しかったです。とても良い経験になりました。この結果を得ることができたのは3年間支えてくれた親や指導して下さった監督、コーチ、レギュラーには入ることができなかった仲間のサポートがあったからです。感謝してもしきれません。次は大学に進学するので、叶えることができなかった日本一を獲得するためにこれからも努力していきます。



男子総合優勝について

インターハイ
空手
男子総合優勝
日本航空高等学校 生駒 明日紀

日本航空高校空手道部の一員として、インターハイで男子総合優勝を果たすことが出来たのは、部員全員、そして監督やコーチ、保護者の皆さんの支えがあったからです。

私は、男子個人形競技に出場しましたが、第2ラウンドでミスをしてしまい敗退し、悔しい気持ちで競技を終えました。しかし、その想いを他の種

目に出場する仲間たちに託し、望みを繋げました。女子個人形競技で5位に入賞した永井天舞、女子個人組手競技で3位に入賞した名取殊里亜、男子個人組手競技で優勝し日本一に輝いた中村太耀、同じ男子個人組手競技で準優勝に輝いた木本玲央、そして男子団体組手で2位という結果を残し、チーム全員が全力で役割を果たしました。

厳しい練習を共に乗り越え、全員が一丸となって戦った結果、男子総合優勝を成し遂げることができました。最後だった男子団体組手の決勝で惜しくも敗れてしまった瞬間、これまでの努力と、仲間との絆が胸に込み上げ、思わず涙がこぼれました。このチームだからこそ、ここまで来れたのだと思いました。入寮式で初めて会った日から互いに支え合い、共に成長してきた日々を思い返すと、感謝の気持ちでいっぱいです。時には傷つけあうことや、分かり合えないことがありますが、この仲間達と日本一を目指してきたことは、人生の宝物だと感じました。

そして、ここまで支えてくれた親への感謝を改めて感じました。遠くからいつも応援してくれ、私たちが困難を乗り越えるために多くのサポートをしてくれたことが、この結果に繋がったと実感しています。

男子総合優勝を果たしましたが、私達が成し遂げられなかった日本一を後輩に託し、男子女子共にアベック優勝を達成してくれることを願っています。



団体組手準優勝について

第51回全国高等学校空手道選手権大会
空手
男子団体組手 準優勝
日本航空高等学校 牧山 修士

8月1日から4日の間、長崎県佐世保市で行われたインターハイで、男子団体組手準優勝という成績を納めることができた。この成績は試合に出た選手だけの力ではなく、監督やコーチ陣、空手道部や保護者の方々が一つになれたのでこの結果を出すことが出来たと思っている。

トーナメントでは、全ての相手が各地区の優勝者の為、一試合も気を抜けるような対戦相手ではなかった。一試合一試合を決勝だと思い、なんとしても勝つという気持ちで、チーム全員で試合に臨んだ。試合前のアップでは先輩後輩関係なく、コミュニケーションをしっかりと取り合い、対戦相手の対策などを話し合った。試合では、後輩や3年生が自分達の役割をしっかりと行い、接戦での勝利が多くあったがなんとか決勝まで駒を進めることができた。

決勝では、香川県の高松中央高校との対戦となった。3月に行われた全国高等学校空手道選手権大

会で負けているため、何としても勝ちたいという思いが強かった。内容としては、主将である私が先鋒で負けてしまい流れを持って行くことができず、チーム的にも大技での失点があり焦ってしまったことが敗因だと思っている。

私が、今回のインターハイでチームメイトに伝えたいことは、「ありがとう」という言葉だ。今回の大会では、私は勝ちより負けの方が多くあり、その都度仲間にも助けてもらった事が多くあった。なので、チームメイトや応援してくれた仲間にも感謝している。日本一を取るために3年間努力してきたが、準優勝という悔しい思いをしたので、心強い後輩達に私たちの分まで日本一を取って欲しいと思う。

私も大学で空手道が続けるので、次は自分の力での舞台に立ちたい。そのために、これからも努力していきたいと思う。



愛のあるチームで 掴んだ優勝

定通制総体
男子卓球
男子団体 優勝

日本航空高等学校 勝田 心之介

このたび、定時制通信制全国卓球大会の団体戦で優勝するという最高の結果を残すことができ、感慨深い思いでいっぱいです。チーム全員が一丸となり、それぞれの力を発揮したことで掴んだこの優勝は、私にとって忘れられない大切な経験となりました。この感想文では、大会を通じて感じたことや学び、そして今後の目標について記したいと思います。

大会前は、全国大会という大舞台に向けて緊張やプレッシャーがありました。しかし、これまでの練習で積み重ねてきた成果を信じ、チーム全員で声を掛け合いながら臨んだことで、初戦から良いスタートを切ることができました。チーム全員が勝利を目指して全力を尽くしました。一人ひとりのプレーが重要な局面を左右する中で、最後まで諦めずに戦い抜いたことが決勝進出への大きな力となりました。

決勝戦では、これまでで最も厳しい試合が続きましたが、全員が自分の役割を果たし、仲間の声援や励ましに支えられてプレーすることができました。私はシングルとダブルスに出場し、ダブルスではペアと息を合わせながら攻めの姿勢を貫きました。一球ごとに全員が集中し、最後に勝利を決めた瞬間、これまでの努力や苦勞が報われたと実感し、とても嬉しく思いました。

今回の優勝は、私たちの技術や精神力が試された結果であると同時に、先生方や家族、そして仲間の支えがあったからこそ成し遂げられた結果でもあります。また、他のチームの選手たちのひた

むきな姿勢や、試合を通じて得た交流からも多くの刺激を受けました。この経験を糧に、今後も練習を重ねて自分自身をさらに成長させたいと思います。

優勝という結果に満足することなく、卓球を通じて自分を高め、自分をさらに成長させていきたいです。



挫折からの再挑戦

定通制総体
男子卓球
男子個人 第1位
日本航空高等学校 井上 晃希

今回の全国大会で団体戦と個人戦の両方で優勝することができ、喜びの気持ちはもちろん安堵の気持ちでいっぱいです。なぜなら、大会の前から簡単に優勝できるとは思っておらず、常に挑戦者の気持ちでいたことによる緊張から解放されたことに加え、この大会で優勝するまでの間支えてくれた家族・卓球関係者・友人・病院の先生などに結果で恩返しすることができたからです。

私は現在の通信制高校に通う以前は親元を離れ、寮生活をしながら全日制の高校に通っていました。しかし、高校入学前の手術後に細菌感染してしまい入院することになり、治療に専念するため地元に戻ってきました。いつ足が治るのかわからず不安な毎日を過ごしていましたが、再手術を経て少しずつ症状が改善され、再び歩けるようになり、競技に復帰できるまでに回復できました。そして、この大会の存在を知り、『全国優勝』という目標を掲げて再出発することができました。今振り返れば、不安な毎日だったけれど周りの人達が気にかけてくれていたから、不安ながらもポジティブに前へ進んでいくことができたのだと思います。

自分を支えてくれた人たちへの感謝はもちろんのことですが、一緒に戦い、支えてくれたチームメンバーの存在がなければ、この大会をこれほど楽しく終えることはできなかったと思います。お互いが住んでいる地域はみんなそれぞれで、大会の予選と本戦でしか実際に顔を合わせる機会がなかったのですが、それを感じさせないほどの仲の良さで初日からメリハリをつけ、とても良い雰囲気大会に臨むことができました。このチームメンバーと出会え、優勝できたことは今もこれからも僕の人生の宝物です。来年ももう一度、先輩の意思を引き継ぎ、笑顔で連覇することを目標に頑張っていきます!!!



仲間たちとの思い出

定通制総体
男子卓球
男子個人 第2位
日本航空高等学校 掛川 涼雅

僕は7月24日から27日までの3日間、全国定時制通信制大会に出場し団体優勝、個人で2位を獲得しました。

男女ともに熱い戦いを繰り広げたこの大会は、とても思い出に残っています。その中でも特に印象に残っていることは、仲間たちとの団体戦です。

僕たちの出会いは、5月29日の山梨県予選でした。実力を発揮した試合で全国への出場権を得、みんなで全国で優勝することを誓いました。

全国大会7月24日当日。真夏の猛暑の中、各都道府県の代表選手が会場に集まりました。みんなこの日のために調整し準備万端の様子でした。

開会式があり、試合が次々と始まっていきました。僕たちの一回戦の相手は茨城県の結城第二高校。初戦で緊張していた僕らに先生が「君たちは強い、自信を持って」と言ってくれたので、僕たちの心は落ち着きを取り戻しました。結果、苦戦したものの一回戦を突破し、その勢いのまま準々決勝、準決勝と順調に勝ち進むことができました。

そして決勝戦。相手は山形県の庄内総合高校。彼らにはとても強い団結力があるように見えました。しかし、僕たちも負けじと力を合わせて戦い、勝つことができました。僕たちは抱きあいながら、優勝の喜びを分かち合いました。

この3日間で僕は仲間や家族、先生という大切な存在に気づきました。仲間と励まし合い、支え合って手に入れたこの勝利、思い出は一生大切にします。個々の実力だけでなく仲間たちとの絆がなければこの優勝はなかったと思います。

これから送るであろう大学生活、社会人生活ではあらゆる人と関わっていくことになると思います。一人で生きていくのではなく仲間を、同士を作って楽しく生きていこうと思います。



挑戦と成長の全国定通制卓球大会

定通制総体
男子卓球
男子個人 第3位
日本航空高等学校 勝田 心之介

このたび、定時制通信制全国卓球大会に出場する機会をいただき、大変貴重な経験をすることができました。この大会を通じて、私自身の成長や課題を深く実感することができ、卓球に対する新

たな目標も見えてきました。この感想文では、大会の経験を振り返り、感じたことや今後の意気込みについて記したいと思います。

全国大会という大きな舞台上で試合をするのは、私にとって初めてのことでした。試合が始まる前は緊張が強く、これまでの練習の成果を発揮できるか不安でした。しかし、試合が始まると集中力が高まり、相手のプレーを観察しながら自分の得意な戦術を活かすことができました。特に、トーナメント戦では一戦ごとの重みが大きく、一球一球に集中して戦いました。勝利を掴んだ試合では、これまで努力してきた成果が出たと実感し、大きな達成感がありました。

しかし、準決勝の試合では、相手の戦術に対応しきれず、自分のプレーが崩れてしまう場面がありました。また、試合の終盤で焦りからミスが増え、精神的な課題を感じることもありました。勝つためには技術だけでなく、冷静さや粘り強さが必要だと痛感しました。この反省を活かし、今後様々な場面で冷静な判断ができるようにしていきたいと思っています。

また、この大会では、試合を通じてたくさんの選手と交流することができました。同じ定時制や通信制で学ぶ仲間たちの真剣な姿勢に触れ、私自身も強い刺激を受けました。勉強や仕事と両立しながら練習を重ねる彼らの姿は、私にとって大きな励みになりました。

最後に、この大会に向けて支えてくださった先生方や家族、そして共に努力した仲間たちに心から感謝しています。次回の大会では、さらにレベルアップした自分を見せられるよう、これからも練習を積み重ねていきます。そして、卓球を通じてさらに成長し続けたいと思います。



みんなで勝ったインターハイ

インターハイ
ウエイトリフティング
スナッチ 第3位
C&J 1位、トータル 第1位
日川高等学校 小林 光星

ウエイトリフティング競技のスナッチ3位、クリーン&ジャーク1位、そしてトータル1位という結果になりました。私は大きな達成感と感動を感じています。しかし、この喜びの裏には、苦しみと努力がありました。

6月に腰を怪我してしまい、インハイ本番まで十分な練習ができませんでした。痛みとの戦い、そして果たして記録が出せるのかという不安が、私を常に苦しめていました。それでも、あきらめずに3週間前からインハイに向けて練習を再開し、必死に腰の怪我とバーベルと向き合ってきました。正直なところ、インハイ本番まで不安は消えませんでした。それでも、これまでの練習で得た自信

を信じて応援してくれる人たちのために、全力を尽くすことを決めました。いざ試合が始まると、緊張と興奮が入り混じった感情になり力強いパフォーマンスが出来ました。スナッチでは、3位という結果でしたが、自己新記録を取る事が出来ました。練習はつめていなかったものの大勢の声援と自分を信じる気持ちがあったため自己新が取れたのだと思います。クリーン&ジャークでは、日川高校の仲間、山梨県の選手や県外の選手、家族など大勢の人が自分の試技のために祈り、声を出して応援してくれました。その声援は私にもものすごい力を与えて1位という素晴らしい結果を手にすることができました。そして、トータルでも1位となり、本当にうれしかったです。

今回の経験を通して、私は自分の可能性を、最後まであきらめないことの大切さを学びました。また、怪我をしてしまった時にも、家族や周りの人のサポートがあったからこそ、ここまで頑張ることができたと思います。心から感謝しています。

今回の経験を忘れずに、これからもさらに高い目標を目指して、精一杯努力していきたいと思えます。

応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。



バトンタッチ

インターハイ
ウエイトリフティング
男子団体 第3位
日川高等学校 藤巻 護一

高校生にとって最も大きい大会であるインターハイ。今年のインターハイには日川高校から4人の選手が選出された。個人面でも団体面でも優勝を目指して各々がこの大会に向けて練習をした。大会に出場しない選手も全力で練習し、互いに応援し合い士気を高めていった。そして望んだ8月10日から14日までのインターハイ。誰もが緊張したし不安だった。しかしそれ以上に楽しみだった。数ある選手の中から選出されたことを誇りに思って戦った。大会が始まり、67kg級で出場した小林光星がトータルで1位をとり先陣をきった。続いて73kg級で主将の野村龍之介が2位、81kg級で廣川光一郎が4位となり良い状態で私にバトンを渡してもらった。その時点では団体優勝の可能性は無く、準優勝から4位までの可能性がある中での試合となった。私が出場した94kg級においてC&ジャークで自己ベストを成功させると準優勝という状況であったが失敗してしまい、日川高校が出場しない最終階級の競技結果を待つ3位が確定した。優勝を目指していたということもあり、とても悔しかった。しかしそれ以上に喜びもあった。昨年のイン

ターハイで日川は、6人出場し、4位であった。少しずつ団体優勝へ近づいてきている。今後はさらに多くの選手が出場し、次こそ日川高校の目標としているインターハイ団体優勝をしてくれると思う。後輩たちへ新たなバトンタッチができた大会であった。



悔しさからの成長

インターハイ
ウエイトリフティング
スナッチ 第1位 C&J 第2位
トータル 第2位
日川高等学校 野村龍之介

私は第71回全国高校総合体育大会に出場し、スナッチ競技1位、クリーン&ジャーク競技2位、トータル2位という成績を残すことが出来ました。

私は去年もこの大会に出場しており、結果は5位でメダルを取ることが出来ずとても悔しい思いをしました。また、2年生の3月には石川県で行われた全国高校選抜大会でも、本数を取ってれば優勝はできたはずなのにスナッチ競技3位、クリーン&ジャーク競技2位、トータル2位という結果に終わり、とても悔いの残る試合となってしまいました。それからこの悔しさをバネにインターハイでは、完全優勝という大きな目標を設定し、日々の練習に取り組んできました。時には大きな怪我もしたり、練習が上手くいかず苦しい日々が続いた時もあったが仲間や先生、家族の支えなどがあっただおかげでこの期間も乗り越えることができました。そして本番当日は、プレッシャーに押しつぶされそうになりながらも自分を信じて本番に臨みました。最初に行ったスナッチでは一本で優勝を決めることができたが、その後に繋げることができませんでした。クリーン&ジャークでは、調子は良かったものの、最後の重量を取ることが出来ず、逆転され、2位となってしまいました。とても悔しかったが、3月に比べると自分の力や気持ちは大きく成長したと思っています。また、後輩たちにも来年に繋げる良い見本も作れたのではないかと思います。

来年からは、名門である法政大学でウエイトリフティングを続けていきます。大学でも引き続き日本一を目指し、世界でも活躍できる選手になります。また、日頃から支えてくれている人たちへの感謝を忘れず、一日一日を大切に日々の練習に取り組んでいきたいと思っています。



強みを活かして

インターハイ
ウエイトリフティング
スナッチ 第2位
トータル 第4位
日川高等学校 廣川光一郎

私は第71回全国高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会においてスナッチ2位、トータル4位という成績を残すことが出来ました。

私はウエイトリフティングを高校から始めました。自分はメンタルを強く保つという目標を持ち、練習に取り組んできました。そのため、練習においてひとつひとつの種目に対して集中し失敗をなるべくしないようにし、自分の試技に自信を持てるように日々努力し、練習に取り組んできました。2年生のインターハイではあまり良い結果ではなく、悔しい気持ちが残りました。しかし、去年も味わった会場の雰囲気イメージして練習をしたため、緊張せず自分の持っている力を出すことに専念出来ました。

自分の強みであるスナッチでライバルとの差を引き離そうとスタート重量を今までより高く設定しました。しかし、1本目を落としてしまい、緊張感が会場に漂いました。しかし、今までやってきたことを思い出し自分の力を信じた結果、2本目、3本目を成功させることができました。ライバルに1キロ上を成功させられ、惜しくも2位となりましたが自分の気持ちと向き合ってライバルとの駆け引きを思う存分味わえたため、とても楽しかったです。トータルでは4位という結果になり上位入賞という目標が達成できませんでしたが、クリーン&ジャークという自分の苦手を克服したいという強い気持ちを生み出すきっかけとなりました。

今後はインカレ優勝校でもある日本大学に進学しウエイトリフティングを続けていきたいです。大学では高校時代に果たせなかった日本一を目指し、4年間無駄な時間を過ごすことなく、日々目標に向かって努力したいと考えています。



春からの成長

全国高等学校総合体育大会
ハンドボール
優勝
駿台甲府高等学校 青砥直輝

駿台甲府高校男子ハンドボール部は春の全国選抜大会で創部史上初、また山梨県勢初となる悲願の全国優勝を達成することが出来ました。

初優勝ということでも嬉しかったですが、私たちの代になり掲げた目標は、選抜、インターハイ、国民スポーツ大会の全てを勝利し、高校三

冠を達成することでした。

大会が終わり、夏のインターハイに向けて始まったのはボールを使った練習ではなく、身体を追い込む約一ヶ月間のトレーニング期間でした。春の試合で出た一番の課題はフィジカルの弱さでした。春よりも暑い夏のインターハイを最後まで勝ち切るには一回り大きくなり、またチームの武器である堅守速攻の精度を上げるためにも、春より走れるようになる必要がありました。そのことを理解し、目標の二つ目であるインターハイ優勝に向け、部員たちのモチベーションは高く、全力でトレーニングに励みました。トレーニング期間が終わり、練習試合を毎週のように実施しました。より高いレベルを目指し、大学生との練習試合で強化を図りました。高校生よりもフィジカルが強かったため、接触の強度が高くなり成長することができました。

そうして着実にステップアップをし、福岡県で開催された夏の大舞台に挑みました。先を見過ぎず、目の前の試合に勝ちにいこうと話し合って臨みました。対策を練ってきたチームもありましたが、着実に勝ち上がり、決勝に進みました。決勝は追い上げられる時間もありましたが、チーム全員で粘り勝ち、2回目の日本一を取ることができました。この結果を出すことができたのは春の日本一に満足せず、チーム全員が努力し続けられたからだと思います。

私たちがこのように成長できたのは、家族やOB、学校関係者の方々の支えがあったからだと思います。今後も様々なところで支えてくださる全ての人に感謝して、次のステージに進んでいきたいと思っています。



インターハイを終えて

令和6年度全国高等学校総合体育大会テニス競技大会

テニス

男子ダブルス 第2位

神村学園高等部山梨 岡橋 優希

私は、今年のインターハイに団体戦と個人シングルス、ダブルスに出場しました。先に行われた団体戦では1-1の後がない中で勝ち切ることができずに悔しい思いをしました。初の団体戦出場でたくさんの応援をいただいたのですが、あと一步届きませんでした。この悔しい思いを個人戦にぶつけようと思いました。

個人戦ダブルスでは、去年は2回戦で敗退という結果に終わりましたが、今年はそれを越えることを目標に掲げていました。ペアを組む中前君と共に、1回戦から連携ができ、相手に厳しいコースを打ち込むなど積極的なプレーで攻めることができました。その結果、決勝戦に勝ち進むことができました。

しかし、決勝戦では、私たちの持ち味を十分に発揮することができず、悔しい結果に終わりました。特に、相手に勢いを与えてしまうようなミスが出てしまったことは、今後の大きな課題です。この悔しさを糧に、来年度はさらに力をつけ、ダブルスはもちろん、団体戦、シングルスにおいても、優勝を目指していきたいと思っています。

将来、プロテニスプレイヤーとしての夢を実現するために、これからも努力を惜しまず、日々の練習に励んでいきます。



県内初女子団体優勝

全国総体
ウエイトリフティング
学校対抗 優勝

日川高等学校 平塚 麗桜

私たちは、長崎県諫早市で行われた全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会に出場し、県内初となる団体優勝を果たしました。

インターハイ前の関東大会では目標としていた団体優勝を逃がしてしまい、選手全員が悔しい思いをしました。その悔しさをバネに、チーム全員で同じ方向へ向かっていけるように、一人一人の目標やチーム目標を可視化し、常に目標を持って練習に取り組める環境を作りました。さらに、技術面の向上だけでなくインターハイに出場する選手以外の選手も一丸となり、練習中の声掛けはもちろん、チーム全体の仲を深めるために、練習外でもコミュニケーションを多く取ることを意識し、精神面でも支え合いました。

大会本番では初日は3年生2人が出場しました。私はスナッチがライバルと同記録で2位でしたが、得意のクリーン&ジャークの2本目で優勝を決め、差をつけて優勝しました。保坂も自己ベストを更新するなど、内容の濃い試合をし、最終日の2年生につなげることが出来ました。大会2日目、3日目はライバル校の試合を観て更に気を引き締めました。最終日は2年生の望月と早川が出場し、早川はスナッチ2位、クリーン&ジャーク、トータルでは3位を取り、団体優勝に大きく貢献しました。続く望月はスナッチ、クリーン&ジャーク、トータルの全てで2位を取り、クリーン&ジャークの3本目でベスト記録を狙い1位につけると、相手の最終試技を待つ展開でしたが、団体での1位が確定し、達成感と嬉しい気持ちでいっぱいでした。

団体優勝できたのは、自分たちの力だけではなく、たくさんの応援と支えがあったからだと思います。初めてより、連覇する事の方が難しいですが更なる高みを目指しチーム全体で切磋琢磨しながら練習に取り組みます。応援よろしく願います。



インターハイを終えて

全国総体
ウエイトリフティング
76kg 超級 S 第2位
日川高等学校 早川 稟華

私は今回、初めてのインターハイに臨むことができた。今年の3月に行われた全国選抜大会で2位になることができ無事にインターハイへの切符を掴むことができたことは大きな一歩だったと思う。そこからの練習は、スナッチでは2位、ジャークでは3位に入れるように一生懸命練習に取り組んだ。種目の練習では成功率を意識しながらより重い重量に挑戦した。また、スクワットやデッドリフトも徐々に強度を上げてインターハイに向けて私自身のスキルを向上させた。

そして迎えたインターハイは想像以上に緊張し、不安な気持ちでいっぱいだった。インターハイ初日には先輩方の試合が終わり、あとは最終日の私たちの結果次第となり、よりプレッシャーや緊張などで心配だったが先輩方の試合中の姿や家族、仲間の応援のおかげで試合当日に向けて調子を合わせることができたと思う。試合ではスナッチが2本目で失敗してしまったが、集中力を切らさずに3本目に臨めた。重量の67kgは、練習でもできていた重量であったので最後まで諦めず自信をもって行えた。その結果スナッチは2位をとることができて本当に嬉しくて、とても興奮した。ジャークでは3本目を失敗してしまったがしっかりと3位になれてよかったと思った。

インターハイを通して、スキル面やメンタル面などで様々な事を経験できた。これらの経験は今後の部活動や私生活にもプラスにつながると思う。しかし、良かった点もあったが改善点も見つかる試合だった。また1年後のインターハイにも出場してそこで6本取りを成功させたい。また、スナッチ・ジャーク・トータルでオール1位になれるように努力を続けていきたい。



全国高校総体を終えて

全国総体
ウエイトリフティング
76kg 級 S・J・T 第2位
日川高等学校 望月 莉歩

私は今年全国高等学校総合体育大会に出場し、スナッチ、クリーン&ジャーク、トータルにおいて2位、団体優勝という成績を残すことができました。

今年のインターハイはチームの目標として団体優勝を掲げていたので、自分ができる重量とやり

たい重量、やらなくてはいけない重量を考えることが重要でした。また、日々の練習では成功率をあげることが求められていました。毎日の練習に緊張感があり、とても良い環境の中練習をすることができました。しかし、実際の練習では、なかなか成功率をあげることができず、その度不安が大きくなりました。そんな時に仲間が大きな声で応援してくれ私を鼓舞してくれたおかげで乗り越えていくことができました。大会になると初日に先輩方が優勝や自己ベスト更新など雄姿を見せてくれ、良いかたちで最終日の私たち2年生2人につないでくれました。試合前日は今まで感じたことのないぐらい不安や緊張、プレッシャーを感じ、心が押し潰されそうになりました。しかし、試合当日になると前日の不安や緊張が嘘のようにやる気になり、誰よりも楽しもうという気持ちで試合に臨むことができました。プラットフォームに立ち会場を見渡すと、会場中が私に注目し声援を送ってくれていました。その声援は私にしっかり聞こえ力に変わりました。スナッチは1本落としてしまい悔しさが残りましたが、クリーン&ジャークでは自己ベスト更新をすることができました。団体優勝が決まった時は、大きな達成感を感じることができました。

今回この結果が出せたのは私1人の力だけではなく、どんな時でも1番側で支えてくれた家族と仲間、先生方がいたからです。決してこの環境は当たり前前のことではないと思います。来年は迫られる立場となりますが、個人1位、団体優勝連覇という目標をもち感謝の気持ちを忘れず練習に励んでいきます。



インターハイ初優勝

全国総体
ウエイトリフティング
45kg 級 J・T 優勝
日川高等学校 平塚 麗桜

私は2回目で最後となるインターハイで念願の優勝を果たすことが出来ました。昨年のインターハイではケガをしていたり、実力不足で、4位に終わってしまいました。悔しさを胸に3月の全国選抜大会では今までで一番緊張しましたが、全力を出し切ることができ、優勝出来ました。続くインターハイでは自分の弱点を見直し、練習に取り組みました。私はメンタルが弱く、ネガティブに考えてしまう事が多いです。そのため大会が近くと練習が上手いかず泣いてしまって周りの人に迷惑をかけ、自信を無くしてしまいます。克服するのは難しいですが落ち込んでしまった時は思いっきり泣いて、沢山食べて、寝ます。そして、次の日から頑張ると気合を入れて学校へ行きま。こんな事を繰り返しながら本番に向けて部員

と頑張りました。迎えた本番では、苦手なスナッチでライバルと同重量で2位につけ、得意のクリーン&ジャークで差をつけ、優勝しました。要因としては、成功率をあげ、相手にプレッシャーをかけられた事だと思います。夏バテで食べられず、体重が減ってしまったり、元気が無くなったりと、大変なことはたくさんありましたが、最後まで笑顔で楽しく戦い抜けました。

沢山の応援と支えがあり、頑張れたし、大きなプレッシャーにも勝てたと思います。家族全員で見に来てくれていて、最後良い姿を見せられて良かったです。これからもウエイトリフティングを通して学んだ事を色々な場面で活かして何事にも一生懸命に取り組みます。高校生活の3年間をウエイトリフティングに捧げて、思い悩む事もあったけど、楽しくやり切れたことが思い出です。この先もこの競技に関わっていきたくて強く想いました。



高校最後の大勝負

全国高等学校総合体育大会柔道競技
柔道
第3位
東海大学付属甲府高等学校 寺沢 龍之介

私は5歳の時、兄の影響で柔道を始めた。最初の頃は中々勝つことができず、柔道は面白いと感じなかった。しかし、練習を続けている中で少しずつ自分の得意技である背負い投げが決まるようになり、今まで勝てなかった相手に勝つことができるようになった。その時に柔道の魅力に気づき、小学校、中学校、高校と柔道を続け、目標であったインターハイの切符を手に入れた。

試合当日、1試合目が始まる5試合前、今までやってきた練習を思い出して最後のアップに取り掛かった。そして迎えた1試合目、相手は徳島県代表選手だった。初戦で体が動かないこともあり苦戦したが、高校から力を入れ始めた寝技で一本を取ることができた。2回戦目は沖縄県の代表選手と戦い、中盤に寝技で抑え込んでポイント奪い勝利することができた。3回戦では京都府の代表選手と戦った。身長が高く、私の苦手とする柔道スタイルだったが、足技と得意技である背負い投げを駆使して勝つことができた。準々決勝では静岡県代表選手で内股を得意とする選手だったため、内山監督と作戦を練り、内股すかしを狙っていた。そしてその作戦が見事にはまり一本で勝つことができた。準決勝では優勝候補である東京代表の選手と戦った。最初の組み手は良かったが組み手を持ち合った時に一瞬の隙をつかれ、一本で負けてしまい、3位という結果で終わってしまった。

今回のインターハイは3位という悔しい結果で終わってしまったが、大学で柔道を続けるので、こ

の負けを忘れず大学では目標の日本一を達成したい。



スタート地点

関東高等学校ホッケー大会
ホッケー
優勝
山梨学院高等学校 梶原 大嗣

5月8日、関東大会出場をかけた山梨県予選がスタートした。相手は過去に全国王者になったことのある伝統校白根高校。この予選はホームアンドアウェー方式で行われる。1日目は、白根の守備が粘り強くなかなか得点が獲れず苦戦した。第3Qに相手のカウンターから先制点を許してしまった。しかし、あきらめることなく強い気持ちをもってプレーを続け、第4Q開始直後同点に追いついた。その後、ペナルティコーナーから逆転ゴールを決め2-1で勝利した。2日目は自分たちのテンポで試合を優位に進めることができ4-1で勝利した。合計6-2で関東大会出場を決めた。

6月1日、待ちに待った関東大会が開幕した。初戦を前に緊張している選手もいたが、みんなで声を出し互いカバーした。初戦は、先制されるが、第2Qに逆転し、終わってみれば5-1の圧勝だった。先制されても誰一人心折れることなく強い気持ちで戦い抜いた。準決勝では、開始早々から相手コートでプレーができよいリズムで攻めることができた。私自身も2点決めることができ、3-0で勝利した。しかし、試合の中で集中を欠くシーンが多く監督に怒られたので反省すべき点もあった。気持ちを切り替えて挑んだ決勝戦は、第1Qに私が先制点を決め前半を終えた。後半もいいリズムで2点決めることができ3-0で勝利し、優勝することができた。

6年ぶりの優勝を果たし、インターハイ出場を決めることができよかった。この結果は、日ごろからの指導者や保護者の様々なサポートのおかげだと思うので、結果で恩返しできてよかった。苦しいこともあったが、チームメイトみんなで戦った結果なので、みんなには感謝しかない。自分が主将を務めたときに優勝できて、喜びとうれしさが爆発した忘れられない大会になり、同時に新たなスタートを生む大会となった。



三度目の正直

関東大会
レスリング
優勝

蕪崎工業高等学校 横山 桔平

私は1, 2年生の時も関東大会に出場しましたが思うような結果が残せていませんでした。そして、高校最後でもある今年は「必ず優勝する」という強い決意のもとに関東大会に臨みました。結果は、全試合テクニカルスペリオリティ勝ちで優勝でき、自分で納得のいく結果になり十分満足しています。

関東大会に出場してみて、諦めないことが大切だと感じました。負けて悔しい思いをしてもあきらめずに練習を続けることで結果がついてくると思います。このことはレスリングだけでなく普段の行動すべてに言えることだとも思います。

私はレスリングを始めるまで何事も最後までやり遂げることが出来ず、自分で勝手に諦めていることが多かったと思います。しかし、大切な事は出来るか出来ないかではなく、諦めずに継続するかしないかという事なのだ改めて知ることが出来ました。そして私が関東大会で優勝できたのは、支えてくれた保護者や指導してくれた先生のおかげだと思います。

これからの私の目標は全国大会で優勝することです。この関東大会で満足せず、練習を重ね続けて必ず日本一になりたいと思います。決して簡単な事ではありませんが、今まで支えてくれた方々への恩返しになれるようにこれからも頑張ります。



関東大会優勝

関東大会
レスリング
優勝

蕪崎工業高等学校 日原 煌大

私は、6月に行われた関東高等学校レスリング大会でグレコローマンスタイルの60kg級に出場しました。

私は関東大会では、練習していた投げ技や、組手などをしっかりと出して優勝するという気持ちで試合に臨みました。

まず、最初に立ちはだかった壁は減量でした。普段65キロくらいあり、慣れない中体重を5キロ落とすのは大変でしたが、何とか計量をパスすることができました。

1回戦は埼玉県の選手が相手でした。緊張して動きが鈍くなり、自分の技がうまく出せませんでした。

たが、フォール勝ちすることができました。

2回戦は群馬県の選手が相手でした。得意技の「俵返し」がうまく決まり、テクニカルスペリオリティ勝ちすることができました。

準決勝は同じ山梨県の選手が相手でした。自分の練習している技を出すことができてテクニカルスペリオリティ勝ちをすることが出来ました。

決勝戦は千葉県の手が相手でした。序盤は点の取り合いで失点もありましたが最後は自分の技の「そり投げ」出すことが出来てテクニカルスペリオリティ勝ちをすることが出来ました。

1年生で優勝することが出来たのは、とても嬉しかったです。今回の試合で自分の課題点が分かり、良い経験になったと思います。課題を克服して次の大会につなげていきたいです。



たくさんの人に「感謝」を

関東高校弓道大会
弓道

女子個人 優勝

甲府第一高等学校 田村 祐希

私は、六月に栃木で行われた関東高校弓道大会女子個人の部で優勝することができました。私にとって初めての県外大会で、県外で弓を引ける嬉しさの反面、学校での練習ではうまくいかず、このままだと予選敗退じゃないかという不安や焦りでいっぱいでした。その時の私は的中に囚われ、中りへの欲を出したら空回りして終わってしまうことが分からないほどに必死だったと思います。しかし、栃木へ行く日の前日に顧問の先生が「その場の空気に慣れてこい」と言ってくれました。それまでであった変な緊張が、その一言で程よい緊張へ変わりました。四本中三本詰めなければ、油断したら終わってしまう。今思えば私は「ゾーン」に入っていたと思います。決勝の射詰競射。私の優勝が決まった三本目は、時間が止まったように感じました。「優勝が決定しました」という放送が流れたときは達成感で満ちていました。初めて貰ったトロフィーの重さを忘れません。

介添えて後ろからずっと応援して心のサポートをしてくれた先生。山梨県チームとして大きく力強い矢声をしてくれた山梨県の他校の皆さん。アリーナ全体に響き渡る矢声は、全方向から私を奮い立たせてくれました。うまくいかず泣いた日にはそばにいてくれた仲間。応援メッセージ入りの菓子は私のお守りでした。緊張をどう活かすのか、自分の柱とは何かを指導して下さった顧問の先生。私の一番の支えであり、電話越しに泣いて喜んでくれた母。私に弓道を始めるきっかけをくれた尊敬する師。私が優勝することができたのは、たくさんの方が背中を押して支えてくれたからです。本当にありがとうございました。一人で

はまともに立てなかったと思います。いつかまた、あの緊張感の中で弓を引けるように、この結果に自信と誇りを持ち日々精進していきたいです。色々なことを学ばせてくれた弓道に出会えて良かったです。



強い気持ちをもって

関東高等学校ハンドボール体育大会
ハンドボール
優勝
駿台甲府高等学校 尾石 洋太郎

駿台甲府高校男子ハンドボール部のこれまでの最高成績は全国大会準優勝でした。その成績を超える春夏秋の全国大会制覇・三冠を目標に新チームをスタートしました。私たちの学年は中学時の全国大会で優勝した経験のある選手がいたため期待される年代でもありました。その中で昨年は春夏と全国大会でベスト32となかなか勝てず秋の国体では4位とメダルにも届きませんでした。その中で新チームが始まり一日一日の練習でみんなとコミュニケーションをとることを意識し、より質の高い練習をしました。喧嘩などお互いの気持ちがぶつかることなどもありました。

最初の大きな大会である全国選抜大会が始まりました。昨年の経験から負ける悔しさを実感し勝った喜びを味わいたいとより強い気持ちを持って練習に励んだ成果もあり優勝まで辿り着きました。また全国選抜大会で総監督である八田政久さんが最後の校長職の日でもあり気持ちを高めて戦いました。その結果、初優勝することができました。その時の快感は今でも忘れないぐらいみんなを抱き合い嬉しく泣いていました。

優勝したことでより自信が付き練習でも質がより一層あがり6月に開催された関東高等学校ハンドボール大会での優勝、そして夏のインターハイ、秋の国民スポーツ大会での優勝に繋がったと思います。

今回このような結果を達成することができたのはみんなが全国大会で優勝するんだという強い気持ちを1人1人が持ち、練習・自主練習・何事にも全力で取り組んできたからだと思います。また、自分たちだけでなく、支えてくれる家族や学校関係者の方、先輩方の存在があってこそその結果だと深く感じました。

これで私たちは引退してしまいますが、駿台甲府高校ハンドボール部として後輩のみんなにはこれまでにない6冠をとるんだという強い気持ちを持って、プレッシャーなど吹き飛ばしてしまうぐらいの自信を持って頑張ってもらいたいと思います。



関東大会を終えて

関東大会
自転車競技
第1位
笛吹高等学校 筒井 和

私は今年の6月に茨城県で開催された、関東高等学校自転車競技大会の4kmチームパシュートで優勝することができました。

私は小学校5年生から自転車競技を始めました。自転車競技は個人戦で、これまでの私は自分が得意な走り方をして勝つために考え、レースをしてきました。しかし今回はチーム競技で、仲間と協力しながら戦うのは初めてでした。チームパシュートという種目は、4kmの距離を4人で協力していきかに速く走るかを競うタイム種目です。私たちはタイムを伸ばすために練習を始めました。しかし、初めのうちは全員がそれぞれ自分の走りやすいように走ってしまい、ペースがバラバラになり、とてもチームとは言える状況ではありませんでした。タイムを伸ばすためにはどんなことを考えながら走るべきなのか、4人それぞれの得意な部分を活かしながら走れる方法はあるのか、また顧問からもアドバイスをいただきながら話し合いをしました。そして練習して失敗してはアドバイスをもらい、話し合うということを繰り返していきました。そうしていくうちにだんだんとタイムが伸びていき、チームとしてもまとまって、より団結力が高まっていくようになりました。お互いの意見を尊重しながら、何度も納得のいくまで話し合い、自分たちの「形」を作っていきました。そしてみんなの努力が実を結び、関東大会で優勝という結果を出すことができました。個人としてもチームとしても初めて優勝することができ、とても嬉しかったです。

私はこの経験から相手を尊重し、コミュニケーションを取ることの大切さや、みんなの方向性が合致した時の力の大きさを実感することが出来ました。この貴重な経験を今後の自分自身の競技生活や人間として成長するために活かしていきたいです。そして、世界で活躍する選手になりみんなに恩返しをしたいです。



関東大会を振り返って

関東大会
自転車競技
第1位
笛吹高等学校 小林 優生

私はこのたび、高校から始めた自転車競技で関東大会4km速度競走に出場し、優勝することがで

きました。この成績を残せたことに対し、日々ご指導いただいた先生方や支えてくれたチームメイト、そして応援してくれた家族や友人に心から感謝しています。

私は高校入学まで自転車競技を経験したことがなく、初心者としてのスタートでした。

最初は技術や体力面で劣っている自分に自信がもてず、練習でも思うように走れず、悩むことが多くありました。それでも日々努力を重ねる中で、少しずつ技術が身につく、仲間たちと切磋琢磨することで自転車競技の楽しさややりがいを見つけることができました。

今回の関東大会では、これまで練習で磨いてきた力をすべて発揮し、思い描いていた通りのレース展開を実現することができました。

スタートからペースを維持し、ラストスパートでは、これまでの自分を超越するような全力の走りができたと思います。自分の思うような走りできたことは、大きな自信となり、ここから嬉しく思います。

振り返れば、ここまで来るのに多くの苦労や困難がありました。練習では、何度も挫けそうになる事がありました。その度に顧問の先生や、仲間たちの励ましの言葉、家族の支えが私を奮い立たせてくれました。「諦めずに頑張れば結果はついてくる」と言う言葉を胸に、努力を続けてきたことが今回の優勝に繋がったのだと思います。

最後に、この経験を通じて学んだことは、自分を信じて努力を続ける大切さ、そして支えてくれる人々への感謝の気持ちです。この思いを忘れず、これからも全力で自転車競技を打ち込み成長していきたいと思っています。



夢は金メダル

関東大会
自転車競技
第1位
笛吹高等学校 筒井 楓

私は今年6月に茨城県で開催された、関東高等学校自転車競技大会の2kmインディヴィデュアル・パーシュートで優勝することができました。

昨年この大会では同じ種目で優勝を逃してしまい2位でしたので、2年生になった今年はリベンジの大会でした。

2kmインディヴィデュアル・パーシュートという競技は、2名の選手がホーム側、バック側より同時にスタートし、2kmで反対側からスタートした相手を追い抜くか、速く距離を走り切った者が勝者となります。1周400mのトラックを5周する間に、お互い前にいる選手を力の限りを尽くして追い抜くか、完走タイムで優位に立たなければいけないので1周ずつのペース配分がとても重要になります。

これまでの私は、最後に疲れてペースダウンしないように前半は抑え気味で展開するようにしていました。しかし、それでは思うようなタイムがなかなか出ず苦戦することが多かったため、監督とも話し合いアドバイスをいただき、今回は最初から思い切り行って後半疲れてきてもペースを落とさないように粘れるトレーニングを重ねてきました。その成果があらわれて今大会で優勝することができたと思います。

この経験から、目標を決めて努力することの大切さと色んな人の支えがあって競技ができていることへの感謝の気持ちを学びました。

これからも私を支えてくれる周りの人たちに感謝しながら努力を続け、来年のこの大会ではトラック種目、ロード種目で3冠を取れるように頑張ります。そして将来、私はオリンピックに出場し世界で戦い金メダルを取り、たくさんの人に応援してもらえる選手になりたいです。



関東初優勝

関東大会
ウエイトリフティング
49kg級 S・J・T 優勝
日川高等学校 保坂 彩綺

私は6月7日に東京都で行われた第57回関東高等学校ウエイトリフティング競技大会で優勝することができました。この大会はインターハイの選手選考にも使われる大会だったので、大きなプレッシャーがありました。スナッチ競技・クリーン&ジャーク競技ともに3回の試技を成功し、優勝を決めることができました。スナッチ競技で57kg、クリーン&ジャーク競技では68kgを挙げることができました。両種目とも自己ベストに近い重量でしたが、最後まで油断することなく安定して試技することができました。

私はウエイトリフティングをする中で、自分自身と向き合うことができ、体力面だけでなく精神面でも成長することができました。この3年間、記録が伸びず気持ちが落ち込んでしまうことも多くありましたが、そこで諦めず練習を重ねていき、自分の記録が少しずつ伸びていくことにやりがいや達成感を覚え、自分が競技を続けていく自信に繋げることができました。また、私が3年間頑張ることができたのは、辛いときに傍らにいて支えてくれた部活の仲間や先生方、家族の存在があったからです。私は大学でもウエイトリフティングを続けるので、これまで支えてもらったことへの感謝の気持ちを忘れず、課題改善に努めていきたいと思っています。そして、今まで以上に練習に真剣に取り組み、全国で活躍できるような強い選手になれるよう、日々努力を重ねていきたいと思っています。

3年間で得た経験を活かして、初心や感謝の気持ちを忘れず、常に応援してもらえるような選手を目指していきます。



関東大会優勝

令和6年度関東高等学校
女子バスケットボール
選手権大会
女子バスケットボール
第1位

日本航空高等学校 大柴 沙和

私たち日本航空高校女子バスケットボール部は、今年度の関東大会で優勝することができました。

この結果を残せたのも、過去の悔しい経験があったからだと思います。これまで、県大会では優勝することができていましたが、関東大会や全国大会では思うような結果を残せませんでした。私たちがやっているプレースタイルが相手に全く通用しないこともたくさんありました。しかし、このような経験をしたからこそ、本気で関東大会や全国大会で結果を残したいと思えるようになりました。

今回の関東大会は、対戦相手のほとんどが昨年度の関東新人大会で戦った相手だったので、よりチームの成長度を感じられる大会となりました。初戦から私たちらしい勢いのあるバスケットボールをし、初めて準決勝に駒を進めることができました。準決勝では、序盤から良いリズムを保ち試合を優位に進めて勝ち切ることができました。そして、決勝戦の相手は、過去3回関東大会で負けている昭和学院高校でした。試合が始まる前には、チームに『もう絶対負けないよ。楽しんでプレーして絶対勝つよ。』と声を掛けました。試合は接戦でどちらが勝ってもおかしくない展開でしたが、5人、ベンチ、応援すべてが一つとなり創部、山梨県初の関東大会優勝を果たしました。

これから、さらに良い結果を残せるよう感謝の気持ちを忘れず、日々努力していきたいです。



関東大会を終えて

関東大会
女子柔道団体
優勝

富士学苑高等学校 塩澤 千咲

私たち富士学苑高校柔道部は、6月に行われた関東大会において団体戦で優勝することができました。この団体戦は3人制で行われますが、昨年度は私自身の敗戦によりベスト8という悔しい結果で終わってしまいました。今年こそは自分の勝利で

チームを優勝に導くという強い決意をもって臨みました。初戦から強豪との対戦が続き、我慢くらの試合ばかりでした。準決勝では、絶対私が勝たなければいけない試合で粘り強く、技をかけ続け僅差ではありますが、勝利をおさめました。また、決勝戦では代表戦までもつれ込む激しい戦いとなりました。富士学苑としてチーム力を発揮し優勝という結果で終えることができました。中々結果を残すことができず、同期の仲間たちとは長く、辛く、光の見えない日々を過ごしてきました。しかし、この結果で優勝旗を頂いた際に、言葉で表せない達成感に溢れました。厳しい練習を共に乗り越えた仲間、私たちのことを第一に考え、常に勝利を目指し妥協せず、勝利へと導いてくれた先生、いつも近くで応援し続けてくれた家族の支えがあつての結果であると考えています。周囲の人々への感謝を忘れず、次のステップにおいても努力を続けていきます。日本を代表する柔道家となり、今まで支えてくださった人達に恩返しできればと考えています。



二年ぶりの優勝

関東高等学校カヌー大会
カヌー
男子総合 優勝
富士河口湖高等学校 白根 巧巳

私たち富士河口湖高校は、関東高等学校カヌー大会において目標であった男子総合優勝を勝ち取ることができました。昨年、あと一步のところまで優勝を逃した悔しさが、今大会への強い意気込みとなりました。チーム全体で同じ目標を共有し、日々の厳しいトレーニングを積み重ねた結果、今回の成果につながったと感じています。

特に今年は、部員同士が互いに指摘し合い、高め合うことを意識しました。また、一人一人が練習の質にこだわって取り組みました。その結果、すべての種目で優勝することができました。時には壁にぶつかることもありましたが、話し合いを大切にし、何が課題なのか明確にすることで乗り越えることができました。

今回の大会では、後半だけでなくスタートから前に行くことにこだわりました。これまでは、私たちの得意分野である後半の追い上げを意識していましたが、今年はスタートから積極的に前に出て、その位置を維持して勝つことを目指しました。練習ではスタートダッシュの練習や筋力の向上を重点的に行い、スタートの際のフォームを改善しました。また、ペース配分にも気を配り、後半の体力が厳しくなる中では、今までの練習で積み上げてきた有酸素能力を最大限に活用することで順位を維持することができました。これまでの練習の成果が存分に発揮できた良い大会だったと

思います。

今回の優勝は自分たちの練習を支えてくださった指導者の方々、私たちのそばでサポートして下さる保護者の方々の存在があったからこそ実現できたものであり、ありがたさを改めて実感することができました。競技者としては今年で引退しましたが、これからはサポートする側として後輩たちを支え、チームの成長を見守りたいと思います。また、カヌーを通して積んだ様々な経験や、学んだことを今後の人生に活かし、豊かなものにしていきたいと考えています。



関東大会を終えて

関東高等学校カヌー大会
カヌー カヤックフォア
優勝

富士河口湖高等学校 牧野 真汰

私は今年度行われた関東高等学校カヌー大会に出場し、カヤックフォアという種目で優勝することができました。チームの仲間たちと共に過酷な練習を積み重ね、同じ艇に乗り勝利を分かち合えたことをとてもうれしく思います。

私は関東大会に出場するのは二回目で昨年度もカヤックフォアに出場しました。昨年度も優勝した経験があり、メンバーは異なりましたがレース本番では緊張感を持ちながらも前半から終盤にかけて落ち着いて漕ぐことができました。先輩方のペースについていけるか不安がありました但最终まで漕ぎきることができました。

今回の大会を通して、私は昨年度からの成長を実感する一方で、自分自身の未熟さを痛感しました。冬から練習を積み重ねてきて臨んだレースでは、昨年度に比べるとメンタル、持久力ともに強くなっていることを感じました。しかし、レース中に自分の前に乗っていた先輩の背中はとても大きく感じられ、先輩方と自分の差を痛感しました。来年は、自分が強い先輩になるようにより一層努力していきたいと思います。

今回の結果を得ることができたのは、自分一人の力ではなく、一緒に漕いだ仲間や指導して下さった先生方、支えてくれた保護者のおかげだと思います。これからも支えてくださっている方々に対しての感謝を忘れず来年度は全国大会で結果を残せるように日々努力していきたいです。



最後の関東大会を終えて

関東高校カヌー大会
カヌー
第1位

富士河口湖高等学校 佐野 暁亮

私は今年度に行われた関東高校カヌー大会のカヤックペアという種目に出場し、最後の関東大会で優勝することができました。

昨年の関東大会は大会直前に体調不良になってしまい、参加することができませんでした。その悔しさもあり、「必ず優勝する」という強い気持ちをもって日々の厳しい練習に耐え、乗り越えてきました。カヌー部の冬の練習は特に大変で肉体的だけでなく精神的に辛いことが多いです。しかし、仲間とともにお互いに声を掛け合い、一回一回の練習で今できることをやってきました。その結果として優勝することができて非常に良かったです。三年生として臨む最後の関東大会で緊張するところもありましたが、今までやってきたという自信をもってレースに臨むことができたと思います。

レース自体はスタートから他の選手との距離をかなり離すことができ、自分たちのペースで最後まで漕ぎきることができました。また、しっかりと後半のスパートをかけることもでき、満足のいくレースにすることができたと思います。そのあとの全国大会につなぐことのできるいいレースになりました。

私はカヌーを6年間続けてくる中で、多くの賞をいただくことができたと思います。しかし、これは私一人の力ではなく、今まで一緒に練習に取り組んできた仲間たち、長年にわたって指導して下さった先生方、そしてそばで支えてくれていた家族の力があってこそということを改めて感じました。今回の大会で勝つことができたのも、仲間たちと切磋琢磨してきたからこそだと思います。厳しい冬の練習を乗り越え、モチベーションを高く持ち続けることができたため最後までやりきることができました。

最後に、来年以降は今までの感謝を伝えるためにも、後輩たちのサポートをしていきたいです。



アジア選手権での経験

第10回男子ユースアジア選手権
ハンドボール

駿台甲府高等学校 古澤 宙大

私は2024年の9月に開催されたアジア選手権に出場して、優勝に貢献することができました。アジ

アジア選手権に出場・優勝するのは決して簡単なことではなかったのですが、日々の練習の積み重ねのおかげで成し遂げることができたと思っています。

私は小学3年生からハンドボールを始めて、これまでに代表活動は2回行っています。代表活動は期間が短く、プレーのタイミングなどを合わせるのが困難なので、私は練習中にコミュニケーションを積極的にとるようにしていました。アジア選手権までの3回の合宿で、監督、コーチ、チームメイトなどさまざまな人とコミュニケーションを図り、試合に出場して貢献できるまで成長することができました。そのなかでチームメイトと意見がすれ違い、衝突する場面もあったのですが、そのおかげで着実に成長することができたと思っています。

アジア選手権はヨルダンで開催されました。ヨルダンは日本と違ってお米がタイ米だったり、水が汚かったりと色々不自由なことはあったのですが、仲間と助け合ってなんとか万全な状態で試合することができました。また、試合の方も日本とは違ったプレースタイルの選手が多く、慣れるのに時間がかかったのですが、試合を重ねるごとにうまく対応できるようになっていきました。

決勝では、接戦のうえ韓国に勝利することができたものの、課題が残る試合だったので、2025年の8月に開催される世界選手権ではもっと成長して良い成績が残せるように頑張りたいです。そして、これから先も世界に通用するハンドボールをしていきたいと思っています。

事 務 局 報

令和6年度山梨県高体連役員氏名一覧表

会	長	山田芳樹
副	会	長 橘田 浩・野崎哲司・丸山 淳・塩沢和明・若林秀則
顧	問	長 崎 幸太郎・降 簾 友宏・上 野 敦 男・跡 部 義 幸・宇 野 耕 二・小笠原 正人・田草川 光男 依 田 公 彦・横 森 巧・鶴 田 正 樹・古 屋 孝 徳・杉 田 季 久 雄・坂 本 仁・小 林 幸 次 市 村 一 司・松 本 純 也・仙 洞 田 一 郎・飯 島 節 生・武 井 多 加 志・飯 田 春 彦 小 俣 宏 記・逆 瀬 川 慶 浩・小 俣 義 一
参	与	花 輪 孝 徳・大 澤 徹・橘 田 誠・清 水 清・根 岸 洋 一・内 田 大 介・松 野 正 士 松 坂 浩 一・今 村 勇 二・平 賀 国 康・平 子 順 一・岡 部 伸 二・各 高 等 学 校 長
理	事	長 古 田 厚 司
事	務	局 長 今 村 優 貴
事	務	局 員 日 原 香 織
常	任	理 事 澤 邊 拓 也・小 澤 和 真・萩 原 好 一・平 井 満 生・餌 取 秀 才 典・千 葉 瞭 太 郎・飯 田 裕 一 郎 吉 成 俊・三 井 岳 人・大 澤 直 樹・菰 原 慎 也・布 施 貴 子・榎 並 昌 毅・後 藤 聡 志
監	事	塩 澤 美 樹・柳 町 拓 也
幹	事	内 藤 大 輔・吉 成 俊・野 澤 香 穂・大 村 宙 希・前 田 崇 将

◎令和6年度 学校長・理事・評議員一覧表

学校名	学校長(参与)	理事	評議員(職員)	評議員(生徒)
北 杜	山田 芳樹	高村 和	大久保 健	植田 陸斗
韭 崎	野崎 哲司	吉成 俊	岡田 昇	生山 蓮
韭 工	飯島 慶一郎	飯沼 直喜	齋藤 久人	北川 陽翔
甲 陵	鈴木 伸幸	佐野 高広	上芝 颯真	前橋 真子
帝 京	杉浦 彰彦	新村 知仁	坂口 大輔	小齋 悠
航 空	佐藤 美文	本多 直人	池田 周平	植村 颯士
甲 一	飯島 清樹	花輪 秀剛	岩間 光治	大森 朝陽
甲 南	篠原 健	雨宮 陽介	小林 真美	野田 旭
甲 西	高見澤 圭一	佐野 勇太	柏木 洋和	曾根 健志郎
甲 東	塩沢 和明	平嶋 純	米山 馨介	上野 晴
昭 和	加藤 忠	餌取 秀才典	榎本 奈己	丹沢 海人
神 村	小野崎 康己	風間 敬太	佐々木 湊楠都	岡橋 優希
甲 工	萱沼 恵光	内藤 大輔	神宮司 啓太	岡分 悠人
城 西	田代 剛久	山本 大輝	神宮司 千枝	植原 大樹
甲 商	田中 雅明	渡邊 晶	三井 緑	望月 未悠
東 海	八巻 英世	三井 岳人	五十嵐景都	山中 理心
駿 台	若林 秀則	八田 政史	名取 景子	川野 杏珠
英 和	森島 泰則	耳塚 睦美	久木元 滋昌	清田 きおら
清 和	伊藤 祐寛	大澤 直樹	梅木 亜希子	谷亀 良太
山 学	吉田 正	鳥居 英之	原田 大輔	山本 紅葉
農 林	清水 章男	湯浅 邦茂	小川 祐子	皆川 恋虎
白 根	伊藤 裕之	菰原 慎也	風間 功仁子	石川 来夢
巨 摩	武藤 一輝	山腰 弘子	中込 勝也	仲井 響樹
青 洲	小林 太郎	中田 秀統	辻 智之	成島 恋音
身 延	丸山 淳	小林 浩昭	鈴木 裕司	前田 鈴音
身 延	小林 学	村松 徹二	佐野 真之	小林 久遠
笛 吹	廣瀬 志保	布施 貴子	瀧田 武	手塚 美裕
日 川	橘田 浩	古屋 貴弘	木曾川 章	保坂 鳳太
山 梨	清水 規与美	多田 聡	杉山 雅道	野澤 幸矢
塩 山	石原 和也	前田 崇将	加藤 京子	三富 桜子
都 留	三枝 正人	大村 宙希	木内 政美	加藤 貫太
上 野	小笠原 宏	齊藤 貴之	渡邊 研一	小林 純大
自 然	西條 隆繁	古瀬 芳孝	古瀬 芳孝	石堂 奏心
興 讓	中島 利秀	小笠原 伸吾	齋藤 幸二	小宮 正希
吉 田	権太 正弘	渡邊 勇人	渡邊 勇人	仁科 幸大
河 口	加藤 幸一	榎並 昌毅	渡辺 俊也	堀内 稟汰郎
北 稜	野澤 俊英	野澤 香穂	五十嵐 智則	高部 鳳星
明 誠	松井 寛之	後藤 聡志	黒川 雄樹	近藤 蒼唯
富 士	大森 長彦	小佐野 太誠	早川 智則	勝俣 結
中 央	中込 一成	前田 裕孝	桃原 一樹	樋口 勇人
ひ ば	上村 泰子	小野 孝	小野 孝	名取 夢奈
ろ う	中村 知佳	近藤 慶一	三森 伸一郎	鈴木 ゆら

令和6年度高体連正副会長・専門部役員一覧表

会 長	山田 芳樹(北 杜)						
副会長	橘田 浩(日 川) 野崎 哲司(葦 崎)			丸山 淳(身 延)			
	塩沢 和明(甲 東) 若林 秀則(駿 台)						
NO	専 門 部	部 長 名	学 校 名	委 員 長 名	学 校 名	評 議 員 名	学 校 名
1	体 操	小笠原 宏	上野原	斉藤 貴之	上野原	名執 美紀	城 西
2	陸上競技	武藤 一輝	巨 摩	澤邊 拓也	巨 摩	中村 亮	甲 東
3	相 撲	中島 利秀	興讓館	重森 誠市	興讓館	石井 明	興讓館
4	バスケットボール	丸山 淳	身 延	小澤 和真	青 洲	山本 大輝	城 西
5	サッカー	三枝 正人	都 留	土屋 安晴	城 西	飯沼 直喜	葦 工
6	バレーボール	石原 和也	塩 山	古澤 敬	城 西	雨宮 佑介	日 川
7	ソフトテニス	清水 章男	農 林	芦澤 龍	日 川	長谷川大樹	青 洲
8	卓 球	田中 雅明	甲 商	青木 真一	甲 商	荒木 裕治	甲 商
9	水 泳	塩沢 和明	甲 東	平嶋 純	甲 東	大村 宙希	都 留
10	登 山	篠原 健	甲 南	萩原 好一	甲 南	清水 誠二	葦 工
11	ラグビー	橘田 浩	日 川	大澤 正樹	甲 工	山下 峻	日 川
12	ハンドボール	若林 秀則	駿 台	八田 政史	駿 台	小松 弘典	駿 台
13	ソフトボール	丸山 淳	身 延	齊藤 結心	東 海	坂口 大輔	帝 京
14	新 体 操	萱沼 恵光	甲 工	雨宮 智秋	甲 工	原田 裕二	葦 崎
15	バドミントン	田中 雅明	甲 商	瀧澤 智頭	巨 摩	杉山 雅道	山 梨
16	柔 道	高見澤 圭一	甲 西	矢寄 雄大	富士学	内山 亮	東 海
17	剣 道	野崎 哲司	葦 崎	前田 美枝	河口湖	平塚 恭子	甲 商
18	弓 道	鈴木 伸幸	甲 陵	中沢 友二	甲 商	松田 頼樹	北 杜
19	自 転 車	廣瀬 志保	笛 吹	川上 等	甲 工	平崎 雄也	甲 工
20	フェンシング	伊藤 祐寛	清 和	大村 貴之	甲斐清和	中村 稔	甲 陵
21	ボクシング	萱沼 恵光	甲 工	仲田 瑞男	甲 工	永田 岳	昭 和
22	ボ ー ト	加藤 幸一	河口湖	原田元三郎	河口湖	萱沼 徳重	吉 田
23	テ ニ ス	権太 正弘	吉 田	佐々木洋介	笛 吹	保坂 充彦	山 学
24	ウェイトリフティング	橘田 浩	日 川	木曾川 章	日 川	太田 広之	北 稜
25	空 手 道	小林 太郎	青 洲	辺見 和也	明 誠	大木 格	甲 一
26	ス キ ー	松井 寛之	明 誠	梅田 祐司	明 誠	末木 拓磨	北 杜
27	スケート	権太 正弘	吉 田	在原 綱樹	吉 田	高村 和	北 杜
28	レスリング	飯島 慶一郎	葦 工	平井 満生	城 西	保坂 和哉	農 林
29	なぎなた	加藤 忠	昭 和	餌取秀才典	昭 和	天野 祐子	甲 南
30	ヨ ッ ト	野澤 俊英	北 稜	千葉瞭太郎	北 稜	森嶋 真一	北 稜
31	ホッケー	伊藤 裕之	白 根	飯田裕一郎	山 学	山腰 弘子	巨 摩
32	アーチェリー	飯島 清樹	甲 一	花輪 秀剛	甲 一	羽中田 卓	城 西
33	ゴ ル フ	吉田 正	山 学	三枝 優也	山 学	山田 雄太	駿 台
34	カヌー	加藤 幸一	河口湖	有泉 淳	河口湖	三浦 伊織	河口湖
35	ライフル射撃	廣瀬 志保	笛 吹	米山 俊広	笛 吹	網野 進	城 西
36	定 通 制	中込 一成	中 央	前田 裕孝	中 央	桃原 一樹	中 央
37	特別支援	白倉 明美	盲	矢崎 文昭	やまびこ	矢崎 文昭	やまびこ
38	研 究	清水 規与美	山 梨	古屋 貴弘	日 川		
39	銃 剣 道			休 部			

議 事 録

令和6年度山梨県高等学校体育連盟評議員会 第76回山梨県高等学校総合体育大会準備運営会議

日 時 日時：令和6年4月16日（火）14：00～

会 場 県立文学館

○評議員会次第

- 1 役員承認 2 開会のことば 3 会長あいさつ
4 祝辞 5 来賓紹介 6 議事

【協議事項】

- (1) 令和5年度事業報告について (P 1) 承認
(2) 令和5年度決算報告・財産目録について (P 2・3) 承認
(3) 監査報告
(4) 退任・功勞表彰(案)について (P 4) 承認
(5) 令和6年度役員(案)について (P 5～8) 承認
・高体連規約、専門部規定及び常任理事選出について
(6) 令和6年度主要行事予定(案)について (P 9) 承認
(7) 令和6年度予算(案)について (P 10) 承認
(8) 傷害保険等加入について (P 11) 承認
(9) R 5 特別表彰選手(追加分)について (P 12) 承認
(10) 県高体連申し合わせ事項の変更について (P 13) 承認
(11) その他

7 報告・連絡事項

- (1) 第14期高等学校運動部活動強化指定(2年目)について (P 14・15)
山学・フィギュアから辞退届→99部※5月21日(火)に内示
(2) 第76回県高校総体春季大会について (P 16～20)
学校対抗得点の変更、ポート→ローイングの表記に
(3) 個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて (P 21～23)
個人情報の公表に同意が得られない生徒名簿→4月30日(火)までに高体連へ
(4) 令和6年度北部九州インターハイについて (P 24)
(5) 令和6年度高体連事業準備運営会議 議事録 (P 25・26)
(6) その他
①専門部運営上の留意事項について (P 27～29)
②学校理事・専門委員長提出書類一覧について (P 30)
常時メールの確認を。高体連事務局の県庁便→(月)、(木)
③山梨県高体連の「規約・規定・沿革」「要覧」 (P 31・32)
④令和6年度事業計画・県総体ポスターの配布について (口 頭)
⑤口座の確認について (口 頭)
⑥賞状の枚数について (口 頭)
⑦令和7年度予算に係る山梨県知事等に対する要望について HP 記載
⑧県総体総合の優勝旗盾の返還について (口 頭)

8 表彰

9 閉会のことば

※終了後、今年度本県開催関東大会専門部委員長打ち合わせ

○会議終了時刻 (15:10)

○記載者 (澤邊拓也)

令和6年度 第76回県高校総体春季大会準備運営会議 (第2回理事会)

日 時 令和6年4月23日(火)14：00

会 場 甲府東高校 蒼龍館

(議事録)

1. 開会のことば 2. 会長あいさつ 3. 教育委員会より
4. 来賓紹介 5. 議事

【協議事項】

- (1) 第76回山梨県高校総体春季大会について
① 第76回山梨県高校総体春季大会要項について (P 1・2) 承認
② 救護配置表について (P 3) 承認
③ 交通・小瀬の駐輪・本部テント・写真連盟・応援体制について (P 4～6) 承認
④ 総体春季大会概要・大会参加心得について (P 7・8) 承認
陸上→メインスタンド上は応援禁止
⑤ 開会式開催要項について (P 9～13) 承認
旗の剣先はとっておく/並び方は当日の指示で/
農林の控え場所を再度提示
⑥ 閉会式開催要項について (P 14～16) 承認
⑦ 大会準備・運営と記録報告、傷害・処置等報告 (P 17～19) 承認
⑧ 種目別参加校数及び得点について (P 20) 承認
⑨ 大会参加校一覧・競技別要項の確認(別紙)
卓球・巨摩：●→○ ゴルフ・駿台：参加なし
サッカー女子→9日 押原天然、10日 押原人工
陸上：8日 11:00→10:45
テニス：団体戦5名いなくても関東大会出場OKに訂正
(2) 第72回山梨県高等学校定時制通信制総合体育大会について (P 21～23) 承認
・実施要項・定時制通信制部会役員名簿・事業計画
(3) その他
R 5 特別表彰選手(追加分)について (P 24) 承認

6. 連絡・報告事項

- (1) YBS山梨放送の県高校総体に関する連絡について (P 25)
(2) 合同チームの申請について
ラグビー・ソフトテニス(女)・サッカー(女)・柔道・
バスケ(女)・ソフトボール(女)(別紙)
(3) 県高校総体アンケート(後日メール)(口 頭)
(4) 令和6年度全国高等学校総合体育大会
(北部九州総体2024)における「部員不足に伴う
複数校合同チームの全国大会参加」対象競技に

関する確認について (P 2 6)

- (5) 外国人留学生と転入生について (P 2 7 ~ 3 0)
 - (6) 会費の納入について (口 頭)
 - (7) 学校理事・専門部委員長提出書類一覧 (P 3 1)
 - (8) 令和6年度 山梨県高等学校体育連盟評議員会
第76回山梨県高等学校総合体育大会準備運営会議
(①理事会) 議事録について (P 3 2・3 3)
 - (9) その他
 - ・ 県総体の派遣依頼文書・施設借用願は高体連HPからダウンロードしてください。
7. 閉会のことば

○会議終了時刻 (15:05)
○記載者 (大村宙希)

**令和6年度 第76回県高校総体春季大会 報告
全国高校総体県予選 準備会議 (第3回理事会)**

日時: 令和6年5月21日 (火) 14:00~
場所: 甲府東高校 蒼龍館

(議事録)

【次 第】

- 1. 閉会のことば 2. 会長あいさつ 3. 来賓紹介
- 4. 協議事項
 - (1) 第76回県高校総体春季大会の報告・反省について (P 1) 承認
バドミントン→会場:甲府商業・甲府城西
フェンシング→5/26 甲陵 なぎなた→6/10 石田小
アーチェリー→5/25
 - (2) 令和6年度全国高校総体県予選について (P 2~4) 承認
 - (3) 令和6年度県体育功労賞・優秀選手の推薦について (P 5) 承認
 - (4) 令和7年度県高校総体春季大会の日程について (P 6) 承認
○5/9(金)~5/11(日)はどうか?5/8(木)~5/10(土)はどうか?→県総体開催基準等を総合的に判断して5/7(水)~5/9(金)で実施していきたい
○県総体を盛り上げるために学校へのアプローチを事務局として欲しい
 - (5) 各委員会・研究部について(P 7~10) 承認
 - (6) R5特別表彰選手(追加)について(P 11) 承認
 - (7) その他
- 5. 報告・連絡事項
 - (1) 高校入試に関わる運動部員勧誘について(P 12)
 - (2) 令和5年度体罰根絶に向けた取組強化への調査結果について (別冊)
 - (3) 合同チームの申請について (P 13・14)
 - (4) 令和6年度全国高校総体宿泊に関する規定の遵守について (P 15)
 - (5) 令和6年度全国高校総体競技種目別大会参加申込様式等のダウンロードについて (P 16・17)
 - (6) 公益財団法人 全国高等学校体育連盟 肖像権の取扱い規定について (P 18~20)
 - (7) 専門委員長・学校理事の提出書類について (P 21)

- (8) 令和6年度第76回県高校総体春季大会準備運営会議(②理事会) 議事録 (P 22)
 - (9) 来年度関東大会本県開催種目専門委員長会議について (口 頭)
 - (10) その他
6. 閉会のことば

○会議終了時刻 (14:58)
○記載者 (大村宙希)

全国高等学校総合体育大会報告会 (第4回理事会)

日時: 令和6年9月10日 (火) 14:00~
場所: 教育センター

(議事録)

次 第

- 1 閉会のことば 2 会長あいさつ 3 来賓紹介
- 4 議 事

【協議事項】

- (1) 令和6年度山梨県高等学校新人大会要項確認について (P 1) 承認
- (2) 令和7年度山梨県高体連主要行事予定について (P 8) 承認

陸上→10月17日-19日 関東新人大会あり(小瀬)

- (3) その他

5 【報告・連絡】

- (1) 山梨県女子体育連盟より (別 紙)
- (2) 高校入試に関わる運動部員勧誘について (P 10)

訪問時間は基本的には中学校の勤務時間内で

- (3) 関東高校体育大会の入賞一覧について (P 11)
 - (4) 全国高校総体・全国高校選手権及び全国定通制大会の入賞一覧について (P 14)
 - (5) 第40回山梨県特別支援学校スポーツ大会について (P 18)
 - (6) 第77回山梨県高校総体春季大会ポスター等図案募集要項について (P 20)
 - (7) 新人大会組合せについて (口 頭)
 - ・各専門部で実施
 - ・大会結果はHPにアップロード
 - (8) 全国高体連より (P 21)
 - ・高体連主催大会の適正な運営等について
 - ・休業日明けの時期等における熱中症事故の防止について
 - ・体罰根絶に向けて
 - (9) 提出書類について (P 35)
 - (10) 全国高校総体県予選 準備会議 (③理事会) 議事録 (P 36)
 - (11) その他
 - 県有施設の利用申請について
関東規模 → 10月下旬頃
全県規模 → 12月中旬頃 メールにて案内します。
各種補助金報告書 50,000円以上の支出について
→本日のメールで案内済み
- 6 閉会のことば (理事会終了後ロビーにて)
- ・ 第1回会誌編集委員会

○今後の主な会議予定

9月24日(火)

県高校新人大会準備運営会議・県総体冬季準備会議
課題検討委員会〔リモート〕

12月3日(火)

全国高校総体冬季大会 結団壮行式(冬季種目)
県高校新人大会(会期外)準備運営会議及び県新人大
会報告〔敷島総合文化会館〕

1月28日(火)

第2回会誌編集委員会〔甲府東高校〕

2月4日(火)

県冬季総体報告・次年度高体連事業準備運営会議
第2回指導者研修会〔日川高校〕

3月26日(水)

第2回常任理事会〔甲府東高校〕

○会議終了時刻(14:23)

○記載者(澤邊拓也)

令和6年度山梨県新人大会準備運営会議及び
県総体冬季大会準備運営会議(第5回理事会)

日時:令和6年9月24日(火)14:00~

場所:リモート会議

【議事録】

○理事会 次第

1 開会のことば 2 会長あいさつ 3 来賓紹介

4 議事

【協議事項】

(1) 第77回山梨県高等学校総合体育大会冬季大会要項
について (P 1) 承認

(2) 高体連会誌67号の編集基本方針について
(P 5) 承認

大会の結果報告について今までは統一の書式だったが、デ
ータで作成するのであれば各専門部の様式でいいのではな
いか?→事務局、専門委員長で話し合ってから後日回答

(3) その他

5【報告・連絡】

(1) 共催・後援名義使用承認申請書及び申請・報告の
仕方 (P 9)

(2) 全国選抜大会・関東選抜大会開催予定
(P 11)

(3) 次年度の県有施設の予約について (口頭)
※本県開催の関東大会は高体連事務局で予約
その他の大会は各専門部・協会・連盟で予約

(4) 専門部分担金を値上げする場合について
(P 14)

・要覧3-(3)留意事項を参照 ※理事会及び会長の
承認が必要

・申請書については、金額の変更理由を記載し、変更
理由に関わる資料を添付する

(5) 合同チームの申請について
(ラグビー・ソフトテニス) (P 15)

(6) 提出書類について (P 19)

(7) 全国高校総合体育大会報告会議(④理事会)
議事録 (P 20)

(8) その他 (口頭)

6 閉会のことば

(理事会終了後)課題検討委員会

○会議終了時刻(14:23)

○記載者(吉成俊)

令和6年度 県高校新人大会(会期外)準備運営会議及び
県新人大会報告(第6回理事会)

日時:令和6年12月3日(火)壮行式終了後

場所:敷島総合文化会館

【議事録】

次第

1 開会のことば 2 来賓紹介 3 議事

【協議事項】 説明:理事長

(1) 令和6年度山梨県高等学校新人大会(中心会期以降)
要項(案) (別冊)承認

バレー;競技方法の日程の訂正→第1日目(25日)
・第2日目(26日)

(2) 令和6年度山梨県高等学校体育連盟功労表彰者候補(案)
(P 1) 承認

(3) 第76回山梨県総合体育大会について 承認
(含 第76回山梨県高等学校総合体育大会アンケー
トについて) (P2~14)

初日もYBS配信を検討してほしい

(4) その他

・新人大会申し込みについて (口頭)
来年度から廃止

4 報告・連絡事項

(1) R7.4月から県高校総体までの予定 (P 15)

(2) 県高体連優秀選手・特別表彰候補者の推薦について
(P 16)

(3) 新人大会の成績一覧について (P 17)

(4) 関東大会(秋季大会)の成績について
(P 18)

(5) 第78回国民スポーツ大会の成績について
(P 19)

(6) 全国高等学校体育連盟全体会議、関東高体連秋季
理事会 報告

・全国高体連より (P 20)

・関東大会各種開催について

令和6年度~13年度関東大会開催予定 (P 21)

令和7年度関東大会各競技開催予定 (P 22・23)

令和6年度関東高等学校選抜等大会予定 (P 24)

令和6年度~10年度関東選抜大会開催予定 (P 25)

(7) 第2回指導者研修会について (P 26)

(8) 合同チームについて (P 27~32)

・バスケットボール女子・ラグビー・サッカー女子

(9) 各種提出物(専門委員長、各学校理事)について
の依頼 (P 33)

高体連会誌原稿 大会結果→Googleドライブ/所感
・写真→提出箱

(10) 施設利用予約について (口頭)

(11) 令和6年度山梨県高等学校新人大会準備運営会
議及び組合せ会議

県総体冬季大会準備運営会議(⑤理事会)議事録に

ついて (P 3 4)

(12) その他 (新人大会(中心会期外)の賞状

5 閉会のことば

○会議終了時刻 (15:25)

○記載者 (榎並昌毅)

令和6年度県高校総体冬季大会報告

令和7年度県高体連事業準備運営会議

期 日：令和7年2月4日(火) 14:00～

場 所：日川高校 視聴覚室

【議事録】

次 第

1 開会のことば 2 会長あいさつ 3 来賓紹介

4 議 事

【協議事項】

(1) 優秀選手・特別表彰選手について

水泳→3名追加 カヌー→1名削除 (P 1) 承認

(2) 令和7年度主要行事予定(案)について

(P 4) 承認

全国総体優勝報告会：8月29日(金)→8月28日(木)

へ訂正

(3) 第77回県高校総体春季大会要項(案)について

(P 7) 承認

大会プログラム→ダウンロード版のみ

(4) 第77回県高校総体春季大会開・閉会式要項について

(P 9) 承認

(5) 参加料の変更について(陸上) (P10) 承認

(6) その他

5 報告・連絡事項

(1) 第77回県高校総体冬季大会報告・全国高校総体
冬季大会入賞者報告 (P12)

(2) 全国高校総体冬季大会報告・関東高校体育大会冬
季大会報告・関東選抜大会報告 (HP掲載)

(3) 第77回県高校総体春季大会関連の連絡

①県総体プログラム 各部競技実施要項競技別要項・
大会参加者心得

②開会式・閉会式体育館2階各学校割り振りについて
(P13)

③各学校本部テントについて (口頭)

④ポスター・プログラム表紙デザイン選考結果について
2/6(木)選考 (口頭)

(4) 4月から県総体までの予定 (P15)

(5) 入学予定の中学生を部活動へ参加させる場合の対
応について (P16)

・入学許可予定者発表当日

(6) 令和7年度山梨県高等学校体育連盟会費納入について
(P19)

・生徒会主任会(2/10月)で配布予定

(7) 令和6年度末各種書類提出について (P20)

・令和7年度各専門部の事業計画について(主催・
共催以外は関連行事へ)

(8) 令和9年度 南関東総体について (P21)

(9) 合同チームについて (P25)

(10) 令和6年度 県高校新人大会(会期外)準備運営会議
(P31)

及び県新人大会報告(⑥理事会)議事録

(11) その他

・次年度関東大会本県開催 専門部委員長打ち合わせ
(ソフトテニス・弓道・卓球・ローイング・
カヌー・登山)

6 閉会のことば

○会議終了時刻 (14:37)

○記載者 (千葉瞭太郎)

山梨県高等学校体育連盟 令和6年度 歳入歳出決算書

令和7年3月31日

歳入の部

(単位 円)

項目	R6予算額	R6決算額	県補助金	増減	備考
1 繰越金	2,680,809	2,630,809		0	
2 会費	22,548,500	22,739,900		161,100	
1 全日制	22,462,000	22,625,900		163,900	全日 1,100円×20,569人
2 定時制	40,000	41,300		1,300	定時 100円×413人
3 通信制	25,000	20,000		△ 5,000	通信 5000円×4校
4 特別支援	21,500	22,400		900	特支 50円×448人
3 補助金	11,434,000	8,648,900	8,648,900	△ 2,785,100	
学校体育団体等関係事業費補助金	3,577,000	2,739,900	2,709,900	△ 867,100	大会補助(県総体・県定通制体) 全国大会参加料補助(夏季・冬季) (団体:27,000円、個人:2,700円) 関東大会補助(1種目:65,000円)
強化指定運動部補助金	7,857,000	5,939,000	5,939,000	△ 1,918,000	県による減額
関東大会開催市町村補助金	0	0		0	
4 雑収入	66,080	245,114		179,034	
預金利子等	80	3,514		3,434	預金利子他
関東大会賞状代	27,000	29,200		2,200	200円×146枚
全国高校総体 記念Tシャツ代	39,000	52,400		13,400	200円×262枚
傷病見舞金		10,000		10,000	
関東高校スケート大会開催費相合		150,000		150,000	50000円×3県
計	36,729,889	34,284,223	8,648,900	△ 2,444,966	

歳出の部

(単位 円)

項目	R6予算額	R6決算額	県補助金	増減	備考
1 事務局運営費	6,200,000	5,530,498		△ 669,502	
1 人件費	3,100,000	3,040,215		△ 59,785	事務職員給与、法定福利厚生費
2 事務費	3,100,000	2,490,283		△ 609,717	印刷・通信・消耗品・備品・光熱費
2 事業費	27,448,400	21,910,403	8,648,900	△ 5,537,997	
1 会議費	300,000	249,060		△ 50,940	理事会・各種委員会、結団壮行式会場使用料など
2 指定校強化費	7,857,000	5,939,000	5,939,000	△ 1,918,000	指定校強化費100部
3 大会費	3,644,000	3,354,610	504,000	△ 289,390	
1 関東大会費	1,880,000	1,080,000	280,000	0	本県開催関東大会運営費
2 総体大会費	1,500,000	1,221,610	170,000	△ 278,390	県高校総体運営費
3 定通制総体費	84,000	74,000	74,000	△ 10,000	県定通制総体運営費
4 保険料	200,000	199,000		△ 1,000	傷害、損害保険料、傷病見舞金
4 専門部運営費	9,060,400	8,768,400		△ 292,000	
1 運営費	8,080,400	8,080,400		0	専門部運営費費
2 全国関東会議費・派遣資料費	1,000,000	708,000		△ 292,000	委員長会議旅費補助・関東大会審判補助
5 表彰費	300,000	88,600		△ 211,400	賞状・記念品代
6 会誌編集費	900,000	541,200		△ 358,800	印刷製本費
7 派遣経費	5,237,000	2,969,533	2,205,900	△ 2,237,467	
1 全国総体派遣費	2,434,000	1,822,500	1,822,500	△ 611,500	全国高校総体大会参加料
2 役員派遣費	2,000,000	612,077		△ 1,387,923	全国大会等役員派遣費
3 全国大会服装費	200,000	151,556		△ 48,444	全国大会役員服装費・総合開会式被服補助
4 全国定通制総体派遣費	603,000	383,400	383,400	△ 219,600	全国定通制総体参加料
8 指導者研修会費	150,000	0		△ 150,000	指導者研修会開催経費
3 全国・関東連絡費	450,000	350,873		△ 99,127	全国・関東高体連会議経費
4 分担金	1,237,000	1,437,000		100,000	
1 全国高体連	897,000	897,000		0	分担金
2 関東高体連	280,000	380,000		100,000	会費・関東スキー分担金・関東スケート開催負担金
3 県スポ協	60,000	60,000		0	分担金
5 積立金	850,000	1,130,000		280,000	
1 記念事業積立金	100,000	100,000		0	80周年記念事業積立金(財産目録)
2 退職積立金	150,000	150,000		0	(財産目録)
3 指導者研修会積立金	100,000	100,000		0	(財産目録)
4 全国高校総体積立金	500,000	700,000		200,000	(財産目録)
5 少子化対策積立金	100,000	100,000		0	(財産目録)
6 予備費	343,789	0		△ 343,789	
計	36,729,189	30,378,774	8,648,900	△ 6,350,415	

歳入済額(34,284,223 円)―歳出済額(30,378,774 円) 3,905,449 円 (令和7年度繰越金)

上記会計について、諸帳簿その他証拠書類を監査したところ、この決算報告が正確であることを認めます。

令和7年 4月 4日

監事

山本 恭平
立川 真美



財産目録

山梨県高等学校体育連盟

1 記念中業積立金 山梨中央銀行湯村支店 普通 553158

収入の部		金額	備考
前年度繰越金		1,249,602	
積立金		100,000	
貯金利息		557	
合計		1,350,159	

収入額(1,350,159円)－支出額(0円)＝1,350,159円を次年度に繰り越します。

2 退職積立金積立金 山梨中央銀行湯村支店 普通 558232

収入の部		金額	備考
前年度繰越金		1,075,723	
積立金		150,000	
貯金利息		480	
合計		1,226,203	

収入額(1,226,203円)－支出額(0円)＝1,226,203円を次年度に繰り越します。

3 指導者研修会積立金 山梨中央銀行湯村支店 普通 552248

収入の部		金額	備考
前年度繰越金		2,201,676	
積立金		100,000	
貯金利息		982	
合計		2,302,658	

収入額(2,302,658円)－支出額(0円)＝2,302,658円を次年度に繰り越します。

4 全国高校総体積立金 山梨中央銀行湯村支店 普通 558215

収入の部		金額	備考
前年度繰越金		7,700,799	
積立金		700,000	
貯金利息		3,435	
合計		8,404,234	

収入額(8,204,234円)－支出額(0円)＝8,204,234円を次年度に繰り越します。

5 少子化対策積立金 山梨中央銀行湯村支店 普通 558368

収入の部		金額	備考
前年度繰越金		7,378,510	
積立金		100,000	
貯金利息		3,292	
合計		7,481,802	

収入額(7,431,802円)－支出額(0円)＝7,431,802円を次年度に繰り越します。

6 全国総体スケート積立金私立金 山梨中央銀行湯村支店 普通 569706

収入の部		金額	備考
前年度繰越金		1,200,028	
積立金		0	
貯金利息		535	
合計		1,200,563	

収入額(1,200,563円)－支出額(0円)＝1,200,563円を次年度に繰り越します。

7 普通預金 山梨中央銀行湯村支店 普通 214819

¥3,905,440

- 8 日章旗 6枚
- 8 県旗 5枚
- 10 高体連旗 13枚
- 11 専門部旗 33枚

上記の通り報告いたします。

上記会計について、証拠書類と照合したところ、正確であることを認めます。

令和7年9月31日
事務局長 今村 優貴

令和7年4月4日

監事

山本 恭平
立川 真美

山梨県高等学校体育連盟 令和7年度 歳入歳出予算書（案）

歳入の部

(単位 円)

項 目	金額	県補助金	備考
1 繰越金	3,905,449		
2 会費	22,246,500		
全日制生徒	22,165,000		1,100円 × 20,150人
定時制生徒	40,000		100円 × 400人
通信制学校	20,000		5,000円 × 4校
特別支援学校生徒	21,500		50円 × 430人
3 補助金	9,327,600	9,327,600	
学校体育団体等関係事業費補助金	3,388,600	3,388,600	大会補助(県総体・県定通総体・関東大会) 全国大会参加料補助(団体27,000円、個人2,700円) 定額補助(関東大会1種目65,000円)
強化指定運動部補助金	5,939,000	5,939,000	
関東大会市町村補助金	0		
4 雑収入	141,000		
預金利子	1,000		
関東大会賞状代	100,000		200円 × 500枚
全国高校総体 記念Tシャツ代	40,000		200円 × 200枚
計	35,620,549	9,327,600	

歳出の部

(単位 円)

項 目	金額	県補助金	備考
1 事務局運営費	6,200,000		
1 人件費	3,100,000		事務職員給与・法定福利厚生費
2 事務費	3,100,000		印刷・通信・消耗品・備品・光熱費
2 事業費	26,218,000		
1 会議費	350,000		理事会・各種委員会会場使用料
2 指定校強化費	5,939,000	5,939,000	指定校強化費98部
3 大会費	4,564,000	634,000	
1 関東大会費	2,790,000	390,000	本県開催関東大会(465,000 × 6競技)
2 総体大会費	1,500,000	170,000	県高校総体運営費
3 定通制総体費	74,000	74,000	県定通制総体運営費
4 保険料	200,000		傷害・損害賠償保険
4 専門部運営費	9,060,400		
1 運営費	8,060,400		専門部運営費
2 全国関東会議費・派遣審判費	1,000,000		委員長会議旅費補助・関東大会審判補助
5 表彰費	300,000		賞状・記念品代
6 会誌編集費	900,000		HPデータ作成費・印刷製本費
7 派遣経費	4,954,600		
1 全国総体派遣費	2,211,900	2,211,900	全国高校総体大会参加料
2 役員派遣費	2,000,000		役員旅費・宿泊費
3 全国大会服装費	200,000		参加役員服装補助
4 全国定通制総体派遣費	542,700	542,700	全国定通制総体大会参加料
8 指導者研修会費	150,000		
3 全国・関東連絡費	550,000		全国・関東高体連会議経費
4 分担金	1,337,000		
1 全国高体連	997,000		分担金
2 関東高体連	280,000		分担金・関東大会スケート/スキー開催負担金
3 県スポ協	60,000		分担金
5 積立金	950,000		
1 記念事業積立金	100,000		80周年記念事業積立金(財産目録)
2 退職積立金	150,000		(財産目録)
3 指導者研修会積立金	100,000		(財産目録)
4 全国高校総体積立金	500,000		(財産目録)
5 少子化対策積立金	100,000		(財産目録)
6 予備費	365,549		
計	35,620,549	9,327,600	

山梨県高等学校体育連盟規約

昭和23年4月 1日制定
昭和29年3月 改正
昭和38年4月 1日改正
昭和41年4月14日改正
昭和50年4月15日改正
昭和55年4月19日改正
昭和59年4月14日改正
昭和63年4月19日改正
平成 2年4月17日改正
平成 8年4月16日改正
平成10年4月15日改正
平成11年4月13日改正
平成16年4月20日改正
平成17年4月19日改正
平成20年4月18日改正
平成21年4月21日改正
平成25年10月1日改正
平成28年10月1日改正
令和 6年4月16日改正

第1章 名称及び事務局

第1条 本連盟は、山梨県高等学校体育連盟（略称山梨県高体連）とする。

第2条 本連盟の事務局を甲府市酒折1丁目17-1山梨県立甲府東高等学校内におく。

第2章 目的

第3条 本連盟は、高等学校及び特別支援学校における体育・スポーツの健全な普及発展を図ることを目的とする。

第3章 事業

第4条 本連盟は、第3条の目的を達成するために次の事業を行う。

- ①体育の指導と運営に関する方針の確立
- ②体育行事に関する審議並びに開催
- ③体育に関する調査、研究及び講習会の開催
- ④体育諸団体との連携
- ⑤会誌の編集及び発行
- ⑥その他本連盟の目的に必要なこと

第4章 組織及び専門部

第5条 本連盟は、県下高等学校・特別支援学校加盟校をもって組織する。

第6条 本連盟に、次の専門部をおく。

- ①体操部②陸上競技部③相撲部④バスケットボール部⑤サッカー部⑥バレーボール部⑦ソフトテニス部⑧卓球部⑨水泳部⑩登山部⑪ラグビー部⑫ハンドボール部⑬ソフトボール部⑭新体操部⑮バドミントン部⑯柔道部⑰剣道部⑱弓道部⑲自転車競技部⑳フェンシング部㉑ボクシング部㉒ローイング部㉓テニス部㉔ウエイトリフティング部㉕空手道部㉖スキー部㉗スケート部㉘レスリング部㉙なぎなた部㉚ヨット部㉛ホッケー部㉜アーチェリー部㉝ゴルフ部㉞カヌー部㉟ライフル射撃部㊱定通部㊲特別支援学校部㊳研究部㊴銃剣道(休部)

2 競技種目専門部、定通制部、特別支援学校部、研

究部に関する規定及び申し合わせ事項は別に定める。

第5章 役員

第7条 本連盟に、次の役員をおく。

会長	1名	副会長	若干名
顧問	若干名	参与	若干名
専門部長	若干名	理事長	1名
副理事長	1名	事務局長	1名
理事	若干名(内、常任理事若干名)		
評議員	若干名	監事	2名
幹事	若干名		

第8条 会長及び副会長は、評議員会において推挙する。

2 顧問及び参与は評議員会において推挙し、会長がこれを委嘱する。

3 専門部長は専門部より推挙し、高等学校校長協会の了承を得、評議員会の議を経て会長がこれを委嘱する。

4 理事長は理事の互選による。

5 常任理事は、7ブロックから理事の互選により選出された者。専門部委員長(4系列競技種目)及び会長指名の若干名をもってこれに充てる。

6 理事は、加盟校から選出された教職員1名、各専門委員長及び会長指名の若干名をもってこれに充てる。

7 評議員は、加盟校から選出された教職員2名(理事を含む)、生徒1名及び専門部から選出された部員2名(委員長を含む)をもってこれに充てる。

8 幹事は評議員会にて選出する。

9 幹事は会長が委嘱する。

第9条 会長は、本連盟を代表し、会務を総理する。

2 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは、その職務を代行する。

3 専門部長は、専門部を代表し、統轄する。

4 理事長は、会務を掌理執行する。副理事長はこれを補佐する。

5 事務局長は、事務運営を統轄する。

6 常任理事は、緊急事項を処理する。

7 理事は、会務を処理する。

8 評議員は、本連盟の重要事項を審議する。

9 監事は、会計事務を処理する。

10 顧問並びに参与は会長の諮問に応ずる。

11 幹事は、事務を処理する。

第10条 役員は任期は2カ年とし重任は妨げない。但し、生徒評議委員の任期は1カ年とする。

2 補欠役員は、前任者の残任期間とする。

3 役員は任期満了後も後任者が就任するまではその職務を行うものとする。

第6章 会議

第11条 本連盟に次の機関をおく。

- ①評議員会 ②理事会 ③常任理事会

第12条 評議員会は毎年4月に開催する。但し、必要と認めるときは臨時に開催することができる。

2 評議員会では、会則の変更、予算、決算、事業計画その他、重要事項を審議決定する。

第13条 理事会は必要の都度開催する。

2 理事かでは予算、決算、事業計画などの立案及び評議員会より委任された事項並びにその他重要事

項を審議する。

- 3 緊急のため評議員会を開催するいとまのない時は、理事会をもって評議員会に代えることができる。

第14条 常任理事会は、必要の都度開催する。

- 2 常任理事会は、理事会より委任された会務及び運営に関する緊急な業務を処理する。

第15条 会議はすべて会長が招集し議長となる。

第16条 会議の議事はすべての出席者の過半数をもって決定する。但し、可否同数の場合は議長の決するところによる。

第7章 会 計

第17条 本連盟の経費は、加盟校並びに定通制部、特別支援学部（以下、「部」とする。）の会費及び各機関の補助金、寄付金その他の収入をもってこれに充てる。

第18条 本連盟の加盟校並びに部は、会費を納入するものとする。

- 2 加盟校並びに部の会費の積算基礎は5月1日現在の在籍生徒一人当たり年額別に定める金額とする。
- 3 会費は5月に納入する。

第19条 本連盟の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第8章 事務局及び組織

第20条 本連盟に事務局をおく。

- 2 事務局長及び事務局員は会長が委嘱する。尚、必要により副理事長を委嘱することができる。
- 3 事務局に事務局職員（山梨県教育委員会非常勤嘱託取扱要綱に準ずる。）をおくことができる。
- 4 関東高体連事務局等の当番県にあたっては、増員することができる。
- 5 その他、必要事項は会長が定める。

第9章 競技会参加

第21条 本連盟加盟校は、ブロック大会（関東大会）、全国大会には本連盟の承認を得なければ出場することができない。

第10章 委員会および組織

第22条 本連盟に次の委員会をおく。

- ①会誌編集委員会
- ②総体・新人大会委員会
- ③課題（総体）検討委員会

- 2 各委員会に関する規定及び申し合わせ事項は別に定める。

第11章 付 則

第23条 本規約は、評議員会の議決によらなければ変更することはできない。

令和6年度全国高等学校総合体育大会 競技会場・競技日程

令和5年9月4日現在

☆:総合開会式 ◎:総合開会式参加競技 ○:競技種目別開会式 ●:競技 ■:競技種目別開会式後競技 ◆:競技終了後閉会式 □:競技種目別閉会式

都道府県	競技種目等	会場地 市町	競技会場	7月							8月																									
				21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
				日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		
福岡県	総合開会式	久留米市	福岡県立久留米スポーツセンター体育館(久留米アリーナ)								☆																									
	陸上競技	福岡市	東平尾公園博多の森陸上競技場							◎																										
	体操	北九州市	北九州市立総合体育館																																	
	新体操																																			
	バスケットボール	福岡市	福岡市総合体育館(照葉積水ハウスアリーナ) 福岡市民体育館 福岡県立スポーツ科学情報センター(アクション福岡)																																	
	ハンドボール	福岡市	福岡県立久留米スポーツセンター体育館(久留米アリーナ)																																	
			久留米市みづま総合体育館																																	
			福岡県立スポーツ科学情報センター(アクション福岡)																																	
	登山	大牟田市	九州産業大学大楠アリーナ2020																																	
			大牟田市総合体育館																																	
そえだ公民館(オークホール)																																				
自転車競技	トラックレース	北九州市	福岡県立英彦山青年の家(審査・幕営地) 英彦山山系(英彦山、岳減鬼山)																																	
			北九州メディアドーム																																	
佐賀県	水泳	競泳	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアクア																																
	バドミントン	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ																																	
			SAGAサンライズパーク SAGAプラザ																																	
			佐賀市立諸富文化体育館																																	
	レスリング	嬉野市	嬉野市中央体育館																																	
	ボクシング	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ																																	
	フェンシング	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ																																	
少林拳法	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAプラザ																																		
長崎県	卓球	大村市	大村市体育文化センター																																	
	ソフトテニス	男子	長崎市	長崎市総合運動公園かきどまり庭球場																																
		女子	長崎市	長崎市総合運動公園かきどまり庭球場																																
	ソフトボール	男子	大村市	大村市体育文化センター 大村市総合運動公園運動広場																																
		女子	大村市	大村市体育文化センター 大村市総合運動公園運動広場																																
	ボート	諫早市	小野体育館 本明川ボートコース																																	
	弓道	島原市	島原復興アリーナ																																	
	ホッケー	佐世保市	アルカスASEBO																																	
		川棚町	川棚大崎自然公園交流広場																																	
	ウエイトリフティング	諫早市	ホテルフラッグス諫早 小野体育館																																	
空手道	佐世保市	佐世保市体育文化館																																		
アーチェリー	長崎市	長崎市総合運動公園かきどまり陸上競技場																																		
大分県	水泳	飛込	別府市	別府市堂青山プール																																
		水球	大分市	大分県立大分商業高等学校																																
	バレーボール	男子	中津市	中津文化会館																																
				ダイハツ九州アリーナ																																
				中津体育センター																																
	女子	中津市	日田市総合体育館																																	
			中津文化会館																																	
			ダイハツ九州アリーナ																																	
	相撲	宇佐市	宇佐市総合運動場相撲場																																	
	柔道	大分市	レゾナック武道スポーツセンター																																	
剣道	大分市	レゾナック武道スポーツセンター																																		
テニス	大分市	JCOMホルトホール大分																																		
		レゾナックテニスコート																																		
		豊後企画テニスコート																																		
自転車競技	ロードレース	日田市	オートポリス																																	
なぎなた	大分市	レゾナック武道スポーツセンター																																		
カヌー	豊後高田市	豊後高田市真玉B&G海洋センター																																		
北海道	サッカー	女子	室蘭市	◎栗林商会アリーナ 室蘭市入江運動公園陸上競技場																																
			伊達市	リーフラスフットボールパーク 伊達まなびの里サッカー場																																
			伊達市	Jヴィレッジ 積葉町総合グラウンド陸上競技場																																
福島県	サッカー	男子	積葉町	積葉町総合グラウンド陸上競技場																																
			広野町	広野町サッカー場																																
			いわき市	21世紀の森公園いわきグリーンフィールド 21世紀の森公園多目的広場																																
和歌山県	ヨット	和歌山市	和歌山セーリングセンター																																	

☆:総合開会式 ◎:総合開会式参加競技 ○:競技種目別開会式 ●:競技 ■:競技種目別開会式後競技 ◆:競技終了後閉会式 □:競技種目別閉会式

令和6～13年度 関東高等学校体育大会開催予定

(R6.4.19現在)

年度	東京	神奈川	千葉	山梨	埼玉	栃木	群馬	茨城	備考
6年度	陸上競技 体操 バスケットボール女 フェンシング ウエイトリフティング アイスホッケー	バレーボール女 バドミントン 剣道 空手道 少林寺拳法 登山	ソフトボール ハンドボール サッカー ボクシング アーチェリー	バレーボール男 レスリング ホッケー スケート	バスケットボール男 ラグビー ローイング ライフル射撃 カヌー	相撲 弓道 柔道	ソフトテニス 卓球 なぎなた 駅伝 スキー	水泳 自転車 テニス ヨット	
7年度	バスケットボール男 ソフトボール 相撲 自転車 空手道	テニス ライフル射撃	バスケットボール女 ヨット なぎなた 少林寺拳法	ソフトテニス 卓球 弓道 ローイング カヌー 登山	バレーボール女 サッカー 水泳 ホッケー 駅伝 柔道	陸上競技 ラグビー レスリング ウエイトリフティング アーチェリー	ハンドボール バドミントン ボクシング スキー スケート アイスホッケー	体操 バレーボール男 剣道 フェンシング	
8年度	バレーボール男 バドミントン 柔道 ホッケー アーチェリー なぎなた 少林寺拳法 登山	バスケットボール女 相撲 水泳 ローイング 駅伝	バレーボール女 レスリング 弓道 自転車 ウエイトリフティング	ソフトボール テニス ヨット	ハンドボール フェンシング	バスケットボール男 卓球 剣道 スケート	体操 ラグビー サッカー ライフル射撃 カヌー スキー	陸上競技 ソフトテニス ボクシング 空手道 アイスホッケー	
9年度	剣道 レスリング ライフル射撃 ハンドボール	ラグビー ボクシング ヨット ホッケー カヌー	陸上競技 体操 ローイング 登山	バスケットボール男 水泳 フェンシング ウエイトリフティング スケート	ソフトテニス ソフトボール 卓球	バレーボール男 バドミントン 自転車競技 空手道 アイスホッケー	バレーボール女 柔道 テニス アーチェリー スキー	バスケットボール女 サッカー 相撲 弓道 なぎなた 少林寺拳法 駅伝	南関東総体
10年度	弓道 自転車競技 駅伝	バレーボール男 ソフトテニス 卓球 柔道 レスリング	バドミントン 相撲 フェンシング	バレーボール女 剣道 アーチェリー ハンドボール	体操 バスケットボール女 ボクシング ウエイトリフティング アイスホッケー	サッカー テニス ホッケー なぎなた ライフル射撃 少林寺拳法	陸上競技 バスケットボール男 ソフトボール 水泳 空手道 スキー スケート	ラグビー ローイング ヨット カヌー 登山	
11年度	バスケットボール女 テニス	自転車競技 フェンシング アーチェリー アイスホッケー	バスケットボール男 柔道 ヨット 空手道 カヌー ラグビー	駅伝 体操 なぎなた サッカー	陸上競技 バレーボール男 水泳 ローイング 剣道 相撲	ソフトボール ハンドボール ソフトテニス ボクシング スケート	弓道 スキー レスリング ウエイトリフティング 登山 少林寺拳法	バレーボール女 バドミントン 卓球 ホッケー ライフル射撃	
12年度	バレーボール女 ソフトテニス ボクシング アイスホッケー	陸上競技 バスケットボール男 ハンドボール サッカー 弓道	卓球 水泳 テニス ホッケー	ラグビー 柔道 ローイング スケート ヨット 空手道 ライフル射撃	バドミントン 登山 自転車 アーチェリー なぎなた 少林寺拳法	体操 バスケットボール女 カヌー 駅伝	バレーボール男 剣道 相撲 スキー フェンシング	ソフトボール レスリング ウエイトリフティング	
13年度	卓球 ラグビー サッカー 水泳	体操 ソフトボール ローイング 登山 ウエイトリフティング ヨット なぎなた 少林寺拳法	バレーボール男 ソフトテニス 剣道 ライフル射撃	陸上競技 バドミントン 相撲 ボクシング	バスケットボール女 レスリング 弓道 テニス 空手道 カヌー(会場は山梨県)	バレーボール女 フェンシング	バスケットボール男 自転車 スキー スケート アイスホッケー ホッケー	ハンドボール 柔道 アーチェリー	

令和6年度関東高等学校体育大会開催予定

(R5.3.5現在) No.1

競技種目	大会名	期日	日数	申込締切	開催地	会場名	備考	
1 陸上競技	令和6年度関東高等学校陸上競技大会 秩父宮賜杯第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 大会北関東・南関東地区予選会	6/14(金) ～17(月)	4	5/24(金)	東京都	世田谷区品川区 駒沢オリンピック公園陸上競技場(ハンマー投) 東急東横線「駒沢大学」駅 東京モノレール「大井競馬場」駅		
2 駅伝	令和6年度男子第77回・女子33回 関東高等学校駅伝競走大会兼男子北関東・南関東ブロック代表選考会	11/16(土)	1	11/6(水)	群馬県	前橋市 前橋総合運動公園 群馬電工陸上競技・サッカー場 JR両毛線「駒形」駅	○	
3 体操	令和6年度関東高等学校体操競技・新体操大会兼第73回関東高等学校体操競技・新体操選手権大会	体操	6/1(土) ～2(日)	2	5/17(金)	東京都	渋谷区 東京体育館 JR総武線「千駄ヶ谷」駅	
		新体操	6/1(土) ～2(日)				八王子市 エスフォルタアリーナ八王子 京王線「狭間」駅	
4 バスケットボール	令和6年度関東高等学校男子バスケットボール大会兼第78回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会	男子	6/1(土) ～6/2(日)	2	5/17(金)	埼玉県	深谷市 深谷市総合体育館 本庄総合公園体育館 JR高崎線「深谷」駅 JR高崎線「本庄」駅	○
	令和6年度関東高等学校女子バスケットボール大会兼第78回関東高等学校女子バスケットボール選手権大会	女子	6/8(土) ～9(日)	2	5/17(金)	東京都	国立市 アリーナ立川立飛 東京女子体育大学 多摩モノレール「立飛」駅 JR南武線「西国立」駅 JR中央線「矢川」駅	○
5 バレーボール	令和6年度(第78回)関東高等学校男子バレーボール大会	男子	6/1(土) ～6/2(日)	2	5/17(金)	山梨県	甲府市 山梨市 小瀬スポーツ公園体育館・武道館 緑が丘スポーツ公園体育館 山梨市民体育館 JR身延線「甲斐住吉」駅 JR中央線「甲府」駅 JR中央線「山梨市」駅	○
	令和6年度(第78回)関東高等学校女子バレーボール大会	女子	6/1(土) ～2(日)	2	5/17(金)	神奈川県	小田原市 小田原アリーナ トックイセキュリティ平塚総合体育館 小田急線「富水」駅 JR東海道本線「平塚」駅	○
6 ソフトテニス	令和6年度関東高等学校ソフトテニス大会 第75回関東高等学校ソフトテニス選手権大会 第65回関東高等学校ソフトテニス団体選手権大会	6/1(土) ～2(日)	2	5/17(金)	群馬県	前橋市 ALSOKぐんま総合スポーツセンターテニスコート JR両毛線「前橋」駅	○	
7 ソフトボール	令和6年度関東高等学校ソフトボール大会 第49回関東高等学校男子ソフトボール大会 第73回関東高等学校女子ソフトボール大会	6/1(土) ～2(日)	2	5/17(金)	千葉県	千葉市 千葉ポートアリーナ(開会式) 千葉県総合スポーツセンター 稲毛海浜公園野球場 磯辺スポーツセンター多目的グラウンド 宮野木スポーツセンター野球場 青葉の森スポーツプラザ野球場 花島公園野球場 JR京葉線「千葉みなと」駅 千葉都市モノレール「スポーツセンター」駅 JR京葉線「稲毛海岸」駅 JR総武線「新検見川」駅 京成千原線「大森台」駅 京成本線「八千代台」駅	○	
8 卓球	令和6年度第74回関東高等学校卓球大会	6/1(土) ～2(日)	2	5/17(金)	群馬県	前橋市 ALSOKぐんまアリーナ、サブアリーナ JR両毛線「前橋」駅	○	
9 ラグビー	令和6年度第72回関東高等学校ラグビーフットボール大会	6/8(土) ～9(日)	2	5/24	埼玉県	熊谷市 熊谷スポーツ文化公園 熊谷ラグビー場 JR高崎線「熊谷」駅・秩父鉄道「熊谷」駅	○	
10 ハンドボール	令和6年度関東高等学校ハンドボール大会 兼第70回関東高等学校ハンドボール選手権大会	6/1(土) ～3(月)	3	5/18(土)	千葉県	市川市 四街道市 香取市 千葉市 市川市国府台市民体育館 市川市塩浜市民体育館 香取市市民体育館 重光旭スポーツフィールド中台体育館 四街道総合公園体育館 YofAsアリーナ～本館に、感動を。～ 京成本線「国府台」駅 京葉線「市川塩浜」駅 JR成田線「佐原」駅 JR成田線「成田」駅 JR総武本線「四街道」駅 千葉都市モノレール「千葉公園」駅	○	
11 バドミントン	令和6年度関東高等学校バドミントン大会兼第70回関東高等学校バドミントン選手権大会	6/8(土) ～9(日)	2	5/17(金)	神奈川県	藤沢市 男子:秩父宮記念体育館 女子:神奈川県立スポーツセンター 男子:JR東海道本線「藤沢」駅 女子:小田急線「善行」駅	○	
12 サッカー	令和6年度第67回関東高等学校サッカー大会 令和6年度第13回関東高等学校女子サッカー大会	男子	5/25(土) ～27(月)	3	5/10(金)	千葉県	千葉市 市原市 ゼットエーオリブスタジアム 千葉県総合スポーツセンター 第一カッターフィールド 千葉県フットボールセンター フクダ電子スクエア JR内房線「五井」駅 千葉都市モノレール「スポーツセンター」駅 JR京葉線「新習志野」駅 JR京葉線「海浜幕張」駅 JR京葉線「蘇我」駅	○
		女子						
13 柔道	令和6年度第72回関東高等学校柔道大会	6/1(土) ～6/2(日)	2	5/17(金)	栃木県	宇都宮市 コウケイ武道館 JR宇都宮線「雀宮」駅 東武宇都宮線「西川田」駅	○	
14 剣道	令和6年度第71回関東高等学校剣道大会	6/8(土) ～9(日)	2	5/17(金)	神奈川県	横浜市 横浜武道館 JR京浜東北線/根岸線「関内」駅 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町」駅	○	
15 相撲	令和6年度第72回関東高等学校相撲大会	6/15(土) ～6/16(日)	2	5/24(金)	栃木県	宇都宮市 栃木県総合運動公園相撲場 JR宇都宮線「雀宮」駅 東武宇都宮線「西川田」駅		
16 レスリング	令和6年度 第70回関東高等学校レスリング大会	6/1(土) ～6/2(日)	2	5/17(金)	山梨県	甲府市 小瀬スポーツ公園武道館 JR身延線「甲斐住吉」駅		

競技種目	大会名	期日	日数	申込締切	開催地	会場	会場名	備考		
17	弓道	令和6年度第68回関東高等学校弓道大会	6/8(土) ～6/9(日)	2	5/21(火)	栃木県	宇都宮市 ユウケイ武道館第一道場特設弓道場 JR宇都宮線「雀宮」駅 東武宇都宮線「西川田」駅	○		
18	水泳	令和6年度関東高等学校水泳競技大会 第75回関東高等学校選手権水泳競技大会 兼第92回日本高等学校選手権水泳競技大会関東地域予選会	競泳	7/20(土) ～22(月)	3	6/28(金)	茨城県	ひたちなか市	山新スイミングアリーナ	
			飛込					2	JR常磐線「佐和」駅	
			水球	3	土浦市	茨城県立土浦第二高等学校プール JR常磐線「土浦」駅				
19	ローイング	令和6年度関東高等学校ローイング大会兼第64回関東高等学校選手権競漕大会	6/1(土) ～2(日)	2	5/17(金)	埼玉県	戸田市 戸田公園漕艇場 JR埼京線「戸田公園」駅	○		
20	登山	令和6年度第68回関東高等学校登山大会	10/25(金) ～27(日)	3	10/11(金)	神奈川県	箱根町 箱根山城 金時山、三国山、浅間山ほか JR東海道線小田原駅よりバス50分 (開・閉会式会場最寄り)	○		
21	自転車	令和6年度関東高等学校自転車競技大会 第61回関東高等学校自転車競技選手権大会 第75回全国高等学校対抗自転車競技選手権大会予選会 第28回関東高等学校自転車道路競走 第69回全国高等学校自転車道路競走中央大会予選会	トラック	6/7(金) 6/9(日)	3	5/24(金)	茨城県	取手市	取手競輪場 JR常磐線「取手」駅	
			ロード	6/10(月)				1	茨城県主管	
22	テニス	令和6年度関東高等学校テニス大会 兼第77回関東高等学校テニス選手権大会	6/8(土) ～10(月)	3	5/24(金)	茨城県	神栖市 神栖海浜運動公園テニスコート JR鹿島線「鹿島神宮」駅	○		
23	ボクシング	令和6年度第66回関東高等学校ボクシング大会 令和6年第9回関東高等学校女子ボクシング大会	6/1(土) ～3(月)	3	5/17(金)	千葉県	八千代市 八千代市民体育館 東葉高速線「八千代中央」駅	○		
24	スキー	令和6年度第60回関東高等スキー大会	アルペン	令和7年 1/28(火) ～29(水)	2	1/14(火)	群馬県	片品村	スノーパーク尾瀬戸倉 JR上越線「沼田」駅	
			ノルディック					尾瀬(ほとか)スポーツパーククロスカントリーコース、片品ジャンプ JR上越線「沼田」駅		
25	フェンシング	令和6年度関東高等学校フェンシング大会 第66回関東高等学校フェンシング選手権大会	6/8(土) ～9(日)	2	5/17(金)	東京都主管	埼玉県 新座市 新座市民総合体育館 JR武蔵野線「新座」駅	○		
26	ヨット	令和6年度第76回関東高等学校ヨット大会 第65回全国高等学校ヨット選手権大会予選	6/8(土) ～9(日)	2	5/24(金)	茨城県	土浦市 ラクスマリーナ JR常磐線「土浦」駅	○		
27	ウエイトリフティング	令和6年度第57回関東高等学校ウエイトリフティング競技大会	6/8(土) ～9(日)	2	5/24(金)	東京都	世田谷区 駒沢オリンピック公園屋内球技場 東急田園都市線「駒沢大学」駅			
28	ホッケー	第53回関東高等学校ホッケー大会兼全国高等学校体育大会関東地区予選	6/1(土) ～6/2(日)	2	5/17(金)	山梨県	甲府市 南アルプス市 山梨学院ホッケースタジアム 白根高校第二運動場 JR中央線「甲府」駅 JR中央線「塩崎」駅	○		
29	空手道	令和6年度第53回関東高等学校空手道大会	6/8(土) ～9(日)	2	5/17(金)	神奈川県	藤沢市 秋葉台文化体育館 小田急線/相鉄線/横浜市営地下鉄「湘南台」駅	○		
30	アーチェリー	令和6年度関東高等学校アーチェリー大会 兼 第45回関東高等学校アーチェリー選手権大会	6/1(土) ～2(日)	2	5/17(金)	千葉県	市原市 ゼットオーオリピスタジアム JR内房線「五井」駅	○		
31	スケート	令和6年度関東高等学校スケート大会 第31回関東高等学校スケート競技選手権大会(スピード競技)	スケート	2/1(土) ～2/2(日)	2	12/27(金)	山梨県	富士吉田市	富士急ハイランドセイコーオーバル 富士急行線「富士急ハイランド」駅	
			アイスホッケー	12/6(金) ～8(日)				3	11/22(土)	
32	なぎなた	令和6年度関東高等学校なぎなた競技大会 兼第32回関東高等学校なぎなた選手権大会	6/1(土) ～2(日)	2	5/17(金)	群馬県	高崎市 高崎アリーナ JR高崎線「高崎」駅			
33	ライフル射撃	令和6年度関東高等学校ライフル射撃競技大会兼第50回関東高等学校ライフル射撃選手権大会	6/8(土) ～9(日)	2	5/24(金)	埼玉県	長瀨町 埼玉県長瀨射撃場 秩父鉄道「野上」駅	○		
34	カヌー	令和6年度関東高等学校カヌー大会兼第29回関東高等学校カヌー選手権大会	6/8(土) ～9(日)	2	5/24(金)	埼玉主管	山梨県 富士河口湖町 精進湖カヌー競技場 富士急行線「河口湖」駅			
35	少林寺拳法	令和6年度第55回関東高等学校少林寺拳法大会	6/1(土) ～2(日)	2	5/18(土)	神奈川県	寒川町 シンコースポーツ寒川アリーナ JR相模線「寒川」駅			

* 備考欄の○印は前日開会式を実施する。

令和6～10年度 関東高等学校選抜等大会開催予定

(R6. 3. 5現在)

No.	種 目	通常開催月	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	備 考	
1	水 泳 (水 球)	6 月	神 奈 川	埼 玉	山 梨	東 京	茨 城	選抜独自のローテーション	
2	弓 道	9 月	東 京	群 馬	神 奈 川	栃 木	山 梨	令和6年度から新規大会として11月に開催	
3	カ ヌ ー	9 月	埼 玉	山 梨	群 馬	神 奈 川	茨 城	会場は山梨県	
4	陸 上 競 技	10 月	栃 木	山 梨	東 京	神 奈 川	茨 城	選抜独自のローテーション	
5	相 撲	10 月	神 奈 川	埼 玉	群 馬	千 葉	栃 木	選抜独自のローテーション	
6	ロ ー イ ン グ	10 月	神 奈 川	神 奈 川	神 奈 川	神 奈 川	神 奈 川	令和9年度まで神奈川県開催	
7	柔 道	10 月	神 奈 川	千 葉	埼 玉	栃 木	東 京	選抜独自のローテーション (令和5年度から新規開催)	
8	自 転 車 競 技	11 月	群 馬	山 梨	群 馬	山 梨	山 梨		
9	ホ ッ ケ ー	11 月	神 奈 川	茨 城	山 梨	群 馬	千 葉	第1～5回まで埼玉で開催、以後選抜独自のローテーション	
10	アーチェリー	11 月	茨 城	千 葉	栃 木	東 京	群 馬	関東高校体育大会翌年開催(原則)3年先まで内定	
11	ライフル射撃	11 月	群 馬	茨 城	山 梨	埼 玉	神 奈 川	選抜独自のローテーション	
12	卓 球	12 月	神 奈 川	茨 城	千 葉	東 京	群 馬	選抜独自のローテーション(平成8年度まで東京開催)	
13	バドミントン	12 月	群 馬	東 京	栃 木	千 葉	茨 城	関東大会開催の前年に開催	
14	テ ニ ス	12 月	千葉開催						平成23年度より毎年千葉県開催
15	少 林 寺 拳 法	12 月	千 葉	東 京	茨 城	栃 木	群 馬	選抜独自のローテーション	
16	ソフトテニス(男)	1 月	栃 木	東 京	群 馬	東 京	茨 城	平成14年度まで東京開催、平成15年度以降男女交互で東京と他県で開催	
	ソフトテニス(女)	1 月	東 京	千 葉	東 京	山 梨	東 京		
17	ボ ク シ ン グ	1 月	山 梨	千 葉	群 馬	茨 城	神 奈 川	関東高校体育大会翌年開催	
18	フ ェ ン シ ン グ	1 月	東 京	茨 城	埼 玉	山 梨	千 葉	関東高校体育大会終了都県が、年度後期に開催(平成9年度～)	
19	ウ ェ イ ト リ フ テ ィ ン グ	1 月	埼 玉	神 奈 川	山 梨	千 葉	茨 城	選抜独自のローテーション	
20	空 手 道	1 月	栃 木	千 葉	埼 玉	山 梨	茨 城	選抜独自のローテーション	
21	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	2 月	栃 木	千 葉	山 梨	茨 城	群 馬	東京を除く7県でローテーション	
22	ラ グ ビ ー	2 月	山梨・神奈川	埼玉・東京	茨城・千葉	群馬・栃木	神奈川・山梨	平成24年度までは埼玉開催、平成25年度以降各都県でローテーション。	
23	ハ ン ド ボ ー ル	2 月	埼 玉	栃 木	神 奈 川	山 梨	茨 城	選抜独自のローテーション	
24	レ ス リ ン グ	2 月	東 京	神 奈 川	群 馬	茨 城	埼 玉	選抜独自のローテーション	
25	ヨ ッ ト	3 月	千 葉	山 梨	神 奈 川	茨 城	千 葉	選抜独自のローテーション	
関東高校選抜等大会を実施していない種目			バレーボール・体操・ソフトボール・サッカー・剣道・登山・スキー・スケート・なぎなた						

令和6年度 関東高等学校選抜等大会

(R6. 3. 5現在)

No.	種 目	大 会 名	期 日	開催都県	会場地	会 場 名	前 日 開会式	
1	水 泳 (水 球)	令和6年度関東高等学校選抜水球競技大会兼第46回関東地域春季水球競技大会	6/15・16 (土・日)	神奈川県	平塚市	平塚総合公園プール		
2	カ ヌ ー	令和6年度関東高等学校カヌー選手権選抜大会	9/14・15 (土・日)	埼玉県	山梨県 富士河口湖町	精進湖カヌー競技場	○	
3	弓 道	令和6年度関東高等学校弓道権選抜大会	11/23・24 (土・日)	東京都	足立区	東京武道館		
4	陸 上 競 技	令和6年度第28回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会	10/19・20 (土・日)	栃木県	宇都宮市	カンセキスタジアムとちぎ他		
5	柔 道	令和6年度第2回関東高等学校選抜柔道大会	11/9・10 (土・日)	神奈川県	横須賀市	横須賀アリーナ		
6	ロ ー イ ン グ	令和6年度関東高等学校選抜ローイング大会	11/2・3 (土・日)	神奈川県	相模原市	県立相模湖漕艇場	○	
7	相 撲	令和6年度第18回関東高等学校選抜相撲大会	10/20(日)	栃木県	宇都宮市	栃木県総合運動公園相撲場		
8	自 転 車 競 技	令和6年度第10回関東高等学校新人自転車競技大会	11/22～24 (金～日)	千葉県	千葉市	TIPSTAR DOME CHIBA (千葉IPFドーム)		
9	ア ー チェリー	令和6年度関東高等学校アーチェリー選抜大会	11/9・10 (土・日)	茨城県	ひたちなか市	笠松運動公園		
10	ホ ッ ケ ー	令和6年度第44回関東高等学校選抜ホッケー大会	11/9・10 (土・日)	神奈川県	横浜市 川崎市	慶応義塾大学日吉グラウンド 法政大学第二高等学校グラウンド	○	
11	ライフル射撃	令和6年度第22回関東高等学校ライフル射撃競技選抜大会	11/17(日)	埼玉県 (群馬県)	長瀬町	長瀬射撃場	○	
12	少 林 寺 拳 法	令和6年度第27回関東高等学校少林寺拳法選抜大会	12/22(日)	千葉県	千葉市	千葉県立総合スポーツセンター武道館		
13	テ ニ ス	令和6年度(第44回)関東選抜高校テニス大会兼全国選抜高校テニス大会関東地区大会	12/21・22 (土・日)	千葉県	長生郡 白子町	アポロコーストテニスコート他		
14	バドミントン	令和6年度関東高等学校選抜バドミントン大会兼第53回全国高等学校選抜バドミントン大会関東地区予選会	12/14・15 (土・日)	群馬県	前橋市	ALSOK群馬アリーナ		
15	卓 球	令和6年度第28回関東高等学校新人卓球大会兼第52回関東高等学校選抜卓球大会	12/28～29 (土～日)	神奈川県	横浜市	横浜武道館	○	
16	ソフトテニス	令和6年度第50回関東高等学校選抜ソフトテニス大会	男子	R7. 1/25 (土)	栃木県	宇都宮市	日環アリーナ栃木	○
			女子	R7. 1/18(土)	東京都	渋谷区	東京体育館	○
17	ウェイトリフティング	令和6年度第40回関東高等学校ウェイトリフティング競技選抜大会	R7. 1/18・19 (土・日)	埼玉県	上尾市	スポーツ総合センター		
18	空 手 道	令和6年度第32回関東高等学校空手道選抜大会	R7. 1/18・19 (土・日)	栃木県	宇都宮市	ユウケイ武道館		
19	フェンシング	令和6年度第44回関東高等学校選抜フェンシング大会	R7. 1/18・19 (土・日)	東京都	世田谷区	駒沢オリンピック公園体育館	○	
20	ボクシング	令和6年度第13回関東高等学校ボクシング選抜大会	R7. 1/24～26 (金～日)	山梨県	甲府市	小瀬スポーツ公園武道場	○	
21	ハンドボール	令和6年度第39回関東高等学校ハンドボール選抜大会	R7. 2/1・2 (土・日)	埼玉県	和光市 行田市 さいたま市 伊奈町	和光市総合体育館 行田市総合体育館グリーンアリーナ 浦和駒場体育館 伊奈学園総合高校体育館	○	
22	レスリング	令和6年度正田杯第51回関東高等学校選抜レスリング大会第9回関東高等学校選抜女子レスリング大会	R7. 2/1・2 (土・日)	東京都	府中市	郷土の森総合体育館 (府中市立総合体育館)		
23	バスケットボール	令和6年度第35回関東高等学校バスケットボール新人大会	R7. 2/1・2 (土・日)	栃木県	宇都宮市	日環アリーナ栃木	○	
24	ラ グ ビ ー	令和6年度第25回関東高等学校ラグビーフットボール新人大会		R7. 2/8・9 (土・日)	山梨県	南アルプス市	御勅使南公園ラグビー場	
				R7. 2/15・16 (土・日)	神奈川県	藤沢市	秋葉台公園球技場 県立スポーツセンター球技場(人工芝)	
25	ヨ ッ ト	令和6年度第31回関東高等学校選抜ヨット大会	R7. 3/29・30 (土・日)	千葉県	千葉市	稲毛ヨットハーバー		

令和6年度山梨県高等学校体育連盟主要年間行事予定

2024.4.5

月	日	曜日	会議名・大会名等	会場		
4	2-26	火-金	県高校総体関係機関 表敬訪問	スポ協・交通機関・報道機関 他		
	16	火	①評議員会・県高校総体春季大会準備運営会議	県立文学館		
	22	月	第76回県高校総体春季大会式典準備運営会議及び予行(午後)	小瀬スポーツ公園体育館		
	23	火	②県高校総体春季大会準備運営会議	甲府東高等学校蒼龍館		
	26	金	教育長表敬訪問(高体連会長・特体連会長・高野連会長)	県庁		
5	7	火	県高校総体春季大会生徒会テント搬入日	小瀬スポーツ公園		
	8-10	水-金	第76回県高校総体春季大会	県内各会場		
	14	火	第72回県高校定通制総合体育大会(陸上)	緑が丘スポーツ公園陸上競技場		
	16	木	第72回県高校定通制総合体育大会(軟式野球)	飯田球場		
	21	火	③全国高校総体県予選準備運営会議・県高校総体報告・次年度本県開催関東大会専門委員長会議	甲府東高校蒼龍館		
	29-6/1	水-土	第72回県高校定通制総合体育大会(バレー、卓球・バドミントン、ソフトテニス、サッカー、バスケ)	小瀬スポーツ公園体育館他		
6	5/31-2	金-日	関東高校男子バレーボール大会(本県開催)31日開会式	小瀬スポーツ公園 体育館 緑が丘スポーツ公園 山梨市民体育館		
			関東高校レスリング大会(本県開催)1日開会式	小瀬スポーツ公園 武道館		
			関東高校ホッケー大会(本県開催)31日開会式	山梨学院ホッケースタジアム 白根高校第二運動場		
7	9	火	全国高校総体結団・壮行式 第1回常任理事会	小瀬スポーツ公園 武道館		
			7/21(日)～8/20(火)	令和6年度全国高等学校総合体育大会(加盟団体長会議7/26(金)開会式7/27(土))	北九州(福岡・佐賀・長崎・大分) 北海道・福島・和歌山(固定開催種目)	
			7/22(月)～8/16(金)	令和6年度全国高等学校定通制総合体育大会	東京・神奈川・静岡	
			30	金	令和6年度全国高等学校総合体育大会優勝報告会(15:00～)	県庁
9	10	火	④全国総体報告会・第1回会誌編集委員会 第1回指導者研修会(県教育委員会・高体連共催)	総合教育センター(大研修室)		
			24	火	⑤県高校新人大大会準備運営会議・県総体冬季準備会議・課題検討委員会	甲府東高校蒼龍館
10	10/5(土)～10/15(火)	土	国民スポーツ大会	佐賀県		
			19	土	全国高校総体ラグビー県予選会(開会式)	御勅使南公園ラグビー場
			19-20	土-日	令和6年度県高等学校新人大大会(基準日)	県内各会場
			26	土	全国・関東高等学校駅伝競走大会県予選会 特別支援学校スポーツ大会(後援)	富士河口湖町 西湖周回コース 日世南アルプスタジアム
11	10	日	全国高校総体ラグビー県予選会(決勝)表彰式	御勅使南公園ラグビー場		
			16	土	関東高校駅伝競走大会	群馬県前橋市
12	1	日	第77回県高校総体 スケート競技会(フィギュア)	小瀬スポーツ公園アイスアリーナ		
			3	火	全国高校総体冬季大会 結団壮行式(冬季種目) ⑥県高校新人大大会(会期外)準備運営会議及び県新人大大会報告	敷島総合文化会館(予定)
			13-14	金-土	第77回県高校総体 スケート競技会(スピード)	富士急ハイランドセイコオーバル
			22	日	令和6年度全国高等学校駅伝競走大会	たけびしスタジアム京都(京都)
			12/27(金)～1/7(火)	金-火	令和6年度全国高校総体ラグビーフットボール大会	東大阪市花園ラグビー場
1	13-15	月-水	第77回県総体冬季大会 スキー競技会	木島平スキー場他		
			16-17	木-金	第59回全国高等学校体育連盟研究大会	埼玉県
			20-22	月-水	令和6年度全国高等学校総合体育大会スケート(フィギュア)競技会	神奈川県
			20-23	土-火	令和6年度全国高等学校総合体育大会スケート(スピード)競技会	岩手県
			28	火	第2回会誌編集委員会	甲府東高等学校 北1西教室
2	1-2	土-日	関東高校スケート大会(本県開催)	富士急ハイランドセイコオーバル		
			4	火	⑦県冬季総体報告・次年度高体連事業準備運営会議 第2回指導者研修会	敷島総合文化会館(予定)
			7-11	金-火	令和6年度全国高等学校総合体育大会スキー競技会	北海道
			20	木	令和6年度全国高等学校総合体育大会優勝報告会(15:00～)	県庁
3	11	火	第3回会誌編集委員会	甲府東高等学校 北1西教室		
			26	水	県総体準備会議 正副会長会議 第2回常任理事会	甲府東高等学校 北1西教室

会誌編集委員会

委員長	飯沼	直喜		
副委員長	花輪	秀剛		
委員	山腰	弘子	小佐野太誠	耳塚 睦美
	佐野	勇太	中田 秀統	雨宮 陽介
	佐野	高広	平 嶋 純	小笠原伸吾
	高 村	和	餌取秀才典	

高 体 連 会 誌 (第67号)

令和7年6月30日 発行

発行者 山梨県高等学校体育連盟

甲府市酒折1丁目17-1

「山梨県立甲府東高等学校内」

TEL 055-287-8862
